



Title	函館華僑関係資料集
Author(s)	斯波, 義信
Citation	大阪大学文学部紀要. 1982, 22, p. 1-335
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/11198">https://hdl.handle.net/11094/11198</a>
rights	本文データはCiNiiから複製したものである
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

# 目次

口絵

解説

口絵	.....	一
解説	.....	一
A 中華会館（関帝壇、柱銘、扁額、詩書等）資料	.....	二七
B 中華義荘資料（桐田尚作氏調査）	.....	五
C 中華会館帳簿	.....	六
D 中華会館補助簿	.....	一九
E 籍牌、戸口、商号等	.....	二五
F 章程・選挙・約定等	.....	三〇
G 中華会館北所等	.....	三四
H 羅森関係	.....	三三
附録1 関帝靈籤・観音靈籤	.....	三七
附録2 三江公所総清・釐捐一覧	.....	三三
附録3 函館華商商号の記録（年次別）	.....	二九
附録4 光緒五（一八七九、明治十二）年度函館清国商人籍牌	.....	二九
附録5 光緒十二（一八八六、明治十九）年度函館清国商人籍牌	.....	三〇
附録6 昭和十三年頃函館在任華僑経歴・附樺太	.....	三〇
附録7 昭和十三年北海道樺太在任華僑戸数	.....	三〇
附録8 昭和十五年樺太華僑の出身地別、職業別分布	.....	三〇
附録9 昭和二十五年北海道華僑砂糖申請者	.....	三〇
附録10 昭和四十・四十四・五十四年北海道華僑地区別 出身地別分布	.....	三〇

函館華僑關係資料集

## 解 説

### 一

この資料集は幕末・明治・大正・昭和期にかけて、日本の北海道函館港に來住した華僑集團の、經濟・社会・文化的活動記録を集成し、その全貌を俯瞰できるよう、時代順に配列したものである。主たる内容は、幕末～昭和初期までについては広東系および三江（寧波中心）系の海産物バイヤーの活動、昭和初期以降は福建の福清系雜業華商の活動を収めているが、いずれもその中心をなすものは、右華人集團の中核組織であり、函館にいまなお現存する中華會館の運営・維持をめぐる記録である。

この資料集の出所は現函館華僑總會陳上梅會長、陳有饗副會長、財団法人函館中華會館、陳必孝理事長、函館郷土史家加藤昌市氏、市立函館圖書館、北海道庁総務部行政資料課に主として負っており、また神戸中華總商會・同華僑歴史博物館など多くの方々からも格別の御援助と御協力を受け、御蔭で短期間に収集、調査、整理することができた。ここに記して深甚の謝意を表する次第である。またこの資料調査は、一九七七～七九年度、文部省特定研究「東アジア及び東南アジア地域における文化摩擦の研究」の一環として行なわ

### 二

れ、多大の援助を与えられ、代表者の山本達郎博士、事務局の衛藤藩吉、平野健一郎教授からは過分の御激励と御高配を賜った。さらにシンポジアムの席上等では、山本達郎、和田久徳、中村孝志、市川健二郎、阿部洋、酒井忠夫、日比野丈夫、多賀秋五郎、福井文雄、吉岡義豊、中井英基各教授の教正を得た。具体的な研究調査では、筆者は本学の山田信夫教授が主催される研究班「外国居留・移民と文化摩擦」に所属し、長崎、阪神と函館の調査に当たったが、研究の組織・計画・推進全般につき、山田信夫、甲田和衛両教授からは格別の御高配と有益な示唆に浴した。メンバーとして調査に同行された佐伯有一、尾上兼英、田仲一成、布目潮瀧、可児弘明、中嶋幹起、堀川哲男、谷口規矩雄教授等の方々からは多大の学恩を賜わった。さらに実際の調査活動では、終始同行していただき、会見幹旋をはじめ、調査、聴取の労を執って下さった本学の許淑真言語文化部教授、および調査・聴取・整理の衝に当たって下さった本大学院生竹腰礼子さん、許紫芬さんらの御援助は忘れ得ぬところである。いずれもこの冒頭に誌して深謝申し上げる次第である。

さてこの資料集は、筆者が積年取り組んで来た中国商業史<sup>(1)</sup>および中国地域社会研究の一つの産物である。中国商業史の研究は、加藤繁、根岸侖、大谷孝太郎らの先学の手で開かれ、仁井田陞、藤井宏、日野開三郎、増井経夫、宮崎市定、佐伯富、今堀誠二、天野元之助、有本邦造、戸田義郎、寺田隆信、唐希聖、鞠清遠、彭信威、楊联陞、傅衣凌、全漢昇、何炳棣らの大家が様々な角度から存分に筆を揮われた中国学の基調的な重要分野である。しかし私經濟や社会文化に

深く根を下す商業の全体像、全体史は、「大伝統」の立場において記録された豊富な文献には、氷山の一角しか姿を現わさず、内面的資料の精力的な発掘はもとより、研究法、分析法に独自の工夫と努力を凝らさぬ限り、真相に肉迫することは容易ではない。唐宋や明清などの商業盛期について残された豊富な関連資料を博搜し、在来の実証手法を深めて、商品、商人、資本、経営、金融、都市、市場、技術、組織、マクロな機能等を再編成することも重要な作業であるが、対象により深く近づく、商業を社会内部の構造変化の一環として捉えるためには、実態、野外調査の知識と、社会科学的分析の装置を備えることが不可欠である。加藤・仁井田博士の成果を承けて、包頭周辺で総合社会調査を実施した今堀博士<sup>(3)</sup>、社会移動論や人口論を駆使して中国商業史に新生面を拓いた何炳棟博士<sup>(4)</sup>の業績は、こうした新機軸の表れであり、景甦・羅備教授の山東社会分析も<sup>(5)</sup>、周到な悉皆調査によって新たな光明を投じた。

一九六四年、筆者は英国ケンブリッジ大学の D. Twitchett 教授のすすめで、米国スタンフォード大学の G. W. Skinner 教授と、中国浙江省北部、寧波・紹興地域の、集中的地域社会分析の共同研究プロジェクト Program on East Asian Local Systems に参加した<sup>(6)</sup>。この研究は同地域内の原基市場共同体 Standard Marketing Community を基底とし、中心都市寧波の支配圏 Subregion を組成し、さらに長江下流域大地域 Macro-region を経て、結局国レベルの広域地域を組立ててゆく、商業を含むあらゆる「地縁」に根ざす社会組織の構造原理を究明するものである。寧波・紹興 sub-

region が選ばれた理由は、該地が経済社会の先進地としてこうした社会組織の成長関係を典型的に表面し、ほぼ十世紀間にわたる豊富な資料を残していること、および旧型では最後の中国大商人集団として歴史に登場する寧紹<sup>ねいしやう</sup>、三江集団<sup>さんきやう</sup>が、該地に基地を有していたことである。

この研究に当り、筆者は寧紹地域の地理、人文、社会経済資料の収集、整理に努力を傾けてきたが、同時に寧紹集団<sup>ぼん</sup>寧紹幫、およびこれを包摂するよりマクロな集団<sup>ぼん</sup>三江幫の移住、発展の軌跡にも注目し、マキシマムな活動領域の中で寧紹地域の消長を考えてきた。

偶々この三江幫、寧紹幫は、徳川時代、鎖国期の市舶<sup>しはく</sup>会所貿易で、弁銅・俵物取引で中心的な活躍を果し、長崎の興福寺<sup>(7)</sup>（南京寺）に拠って三江公所を興し、幕末まで活躍した。そして幕末・維新の变革と共に進出の拠点を兵庫、箱館の開港場に移し、とくに函館では明治中・後期、大正期にかけて同幫がほぼ単独で寡占する体制を築き、その内部活動状況を分析するに足る詳細な資料を残したのである。本資料集前半に収めた中華会館帳簿<sup>(目一九〇)</sup>（四至三二）がそれであり、これに対応する寧波、上海の商況、上海↓長崎↓神阪↓函館の移住経過を日中の貿易資料等で肉付けすれば、少くとも日本方面への三江幫の海外進出の纏末を解くことができる。

ところで、在日華僑史の研究<sup>(8)</sup>という観点から見ると、徳川期については主として日本史の側面から、勘合貿易、会所制、その財政と運用、貿易商品とその流通、渡来者、通詞、墓地、寺院、土俗等文

化的交渉に至るまで、すでに克明緻密な考証と研究が蓄積され、し

かも近年では中国側からのブッシュ要因を勘案した日中貿易の研究が進められている。幕末期では中村實氏らが、会所体制、居留地事情につき詳細な研究を進め、又外国統計資料を駆使した海産物貿易変遷史も著されている。<sup>(9)</sup>しかし明治、大正、昭和期については、対象地域が拡大し、課題も世界的視野を必須とするためかトータルな観察に乏しい。僅かに内田直作教授による在日華僑の組織・経営に関する包括研究があり、羽原又吉氏の日本昆布輸出史の雄篇<sup>(10)</sup>、鴻山俊雄氏の神戸華僑通史<sup>(11)</sup>が目につく程度である。近年、世界資本主義下のアジア系資本、労働問題、アジア・ナショナリズムにおける国籍、居留関係、政治・社会摩擦を採り上げる本格的研究が出され、横浜国立大の手に成る周密な社会調査も施行されて、研究の新時代が画されつつあるが、こうした国際課題、学際的視野の導入の必要性が高まれば高まる程、その一方で郷幫等の土着文化の絆を色濃く残しつつ根強く生きつづける華人社会の実態生活の周辺には、なお不透明な要素が充ちていることが研究者の間で自覚されているのである。香港・東南アジアの華僑組織とくに「血縁組織」の研究で令名の高かったオックスフォード大の故 M. Freedman 教授は、華僑史、華僑問題の考察に当って、対象を時間・空間・方法枠組上で狭く限定することなく、中国側の *sending society* と、華僑を受容する *host society* 双方の文化的、社会的背景について、できるだけ広い視野を総合的に設定することが、本質により良く迫る上で大切であると提言しており、<sup>(12)</sup>氏の友人 G. W. Skinner 教授の『タイの

華僑社会』はこの構想を理想的に設定して得られた労作である。<sup>(13)</sup>

この観点は今後の在日華僑史研究にとっても重要であろう。国際的課題や民族、民族国家の問題も、日中両国史、両国文化、社会組織の成り立ちの理解を背景として始めて、その意義を動態的に捉えることができる。本資料集の骨子の部分は「中華会館」という、該地コミュニティの象徴中心の維持に絡んで記録され、当初は三江系<sup>さんこう</sup>、後半は閩北福清系<sup>びんぱく</sup>と、その運営主体を交替させているとはいえ、華人が出身地を離れて集団を築く際に、半公式組織から公式組織へと、集団原理の次元を徐々に昇華させ、異文化の中で自己の存在証明をしてゆく全過程をそこに読み取ることも可能である。資料中の文化的・宗教社会的事項は、こうした含意において理解していただきたいと思う。明治以降の在日華僑史の叙述は、徳川期のそれに匹敵して困難でしかも有意義な作業であると思う。この資料集はこうした方向に向けての一布石をも意図している。

## 二 歴史的背景(1)無条約期(一八五四〜)

<sup>一八五四</sup>安政元年三月に日米和親条約が結ばれ、更に英蘭露仏葡普等諸国とも修好通商条約が締結されて、諸条約港の開港が約束された。<sup>(14)</sup>諸港が実質的に開港されたのは、神奈川・箱館・長崎が安政六年、<sup>一八五九</sup>兵庫が慶応三年、大阪・新潟・佐渡夷港<sup>さびすみなと</sup>が明治元年である。この当初、列強の世界資本主義経済進出・自由貿易の要請に対処する徳川幕府の態度は消極的であり、伝統化していた長崎会所貿易体制を堅持し、在来の重要輸出産業であった原料銅・海産物の生産を統制し、

清国人・オランダ人を介して独占的に輸出する態度で臨んだ。こうして安政五年<sup>一八五八</sup>、オランダが通商条約に調印して会所体制から離脱したのちも、未条約国清国の商船との会所貿易は暫時つづき、「唐人屋敷」から長崎の居留地周辺へ移転した清商は、買弁の地位にあって実質的な貿易の利を享有していたのである。

しかし日清両国による日中間貿易独占の突破をめざす列強は、万<sup>八六〇</sup>延元年、箱館奉行をして長崎会所より前貸仕入受注分以外の海産物につき、自由販売、外商への転売を認めさせてこの防衛線の一角を崩し、文久三年<sup>一八六三</sup>の薩英戦争の機を捉えて、慶応元年<sup>一八六四</sup>、海産物貿易を全面自由化に導き、同二年<sup>六五</sup>、長崎御用銅の貿易も自由化されるに至った。幕府の防衛策はここに全く崩れ去り、一方、独占輸出権を奪われた清商も、明治四年<sup>一八七一</sup>の修好条約の締結に至るまで、無条約の状況下に試練の秋を迎えた。この急変化の時期に、開港場の中では産業立地に勝る横浜、箱館が急成長を遂げ、横浜は生糸・蚕種・茶、のち綿製品の輸出で他を制圧し、箱館は海産物原産地の中枢を掌握する利により、貿易の八〇九割を占める海産物輸出に特化した<sup>(15)</sup>。中でも塩分に乏しい華中奥地の巨大人口に市場をもつ昆布は、徳川期の平均輸出入額三千石の六倍余の額を輸出した。産業立地に劣る長崎は、農林産物、雑貨の輸出入に傾注せざるを得ず、加えて兵庫・大阪の開港による競合で、輸出規模は凋落した<sup>(16)</sup>。

さて箱館では、安政元年五月<sup>一八五四</sup>、浦賀より回航したペリー艦隊五隻が測量・調査の目的で入港した。この使節団には、正通訳官 Samuel Williams の補佐として漢文文書の作成や英―漢―日訳の任に当

た通詞羅森がいた<sup>(17)</sup>。彼は広東南海県人で、かつて清朝の官吏となつたが、太平天国の乱ののち、香港の英国領事館で秘書となり、Perry 艦隊の訪日行に際し使節に加つた。彼は太平天国乱の自筆野史『南京紀事』を携え、また同艦隊の訪日航海を誌した『日本日記』を著した。これを転載した香港の華字新聞『遐爾實珍<sup>かじかんちん</sup>』は、直ちに日本にも将来され、吉田松陰ら幕末の志士や幕府官憲らの情報源として重んじられた。羅森は箱館で応接に当つた松前勘解由や幕府役人らと文書で問答を交し、こうした言行やその肖像が小島又次郎著『亜墨利加一条写』に記録されているほか、彼と Williams が松前勘解由に贈つた詩文を載せる扇面が、今なお松前に保存されている。また羅森の孫に当る羅延年氏は、九十四歳の長寿を全うし、一九八二年香港で亡くなった。

開港に備えて幕府は、箱館奉行所<sup>一八五四</sup>、産物会所<sup>五五</sup>、銭座<sup>五六</sup>、運上所を<sup>五九</sup>整えたが、これに依じて、早川七郎右衛門、柳田藤吉ら、初期の海産集荷・仲買商人も来住し、露国領事を筆頭に各国領事も着任を始め、<sup>六〇</sup>居留地も運上所近くの港湾沿いの景勝地に設定された<sup>(18)</sup>。開港年、早くも第二入港船の英船で、英商 Aston、その番頭広東商陳玉松が訪れ、柳田藤吉を介して昆布・大豆の集荷を始めた<sup>(19)</sup>。同年には、英国 Dent 商会箱館支配人 Alexander Porter、翌年には同商会の英商 John Will、同系列の James Marr 商会との共同経営商社 Blakiston Marr 商会の設立者<sup>一八六七</sup>で、当時英国西太平洋商会の代理人も兼ねてつた T. W. Blakiston も到来した。Blakiston は貿易、製材、運輸を開き、鳥類等の自然観察でも功績を残した<sup>(20)</sup>。

こうして始った箱館港の貿易は、海産物という重要在来輸出産業の原産地を直接に制して伸張したものの、市場の約七割は中国大陸の長江流域の内陸部にあり、その上、日本側には必要な近代運輸業、資本金融組織、生産集荷機構、商況知識すべてが後進状態にあったため、輸出偏重の片貿易に陥入り、広東・上海方面を拠点に運輸を掌握する英米船、その「外国人附傭唐人」<sup>23</sup>買弁として活動する清商が実権を抑えた。清商は資本供給力、取引技術、商況知識、支店網組織において邦商に優越し、居留地やその周辺雑居地に進出し、例えばブラキストン<sup>24</sup>マール商会における万順号の如く、名儀上各商社の「異人牙保<sup>が保</sup>」として官憲に寄留先を届け出、実際は各商社の取引相手に指定された日本人問屋内に泊り込み、資金前貸しを通じて集荷に当った。例えば、

英国ブラキストン・マール商会

異人牙保  
成記号

クアレキサンダー・ポーター

万順号

クスホテス・ウオート

福順号

露国アレキセーフ・ピョートル、妻ソヘア

得記号

クバラチン

黄北恒

クシユク・スタランド商会

李耀堂

丁国イトワルド・エチ・デュース

林宗華

清国東和号

蘇厚鸞

ク 換章号

の如くであり、牙保の口銭<sup>(手数料)</sup>は取引の三分五厘、ほかに看竿<sup>カンカシ</sup>(看貫)料五厘を徴した。牙保と外国商社との特約関係は流動的で

あったようである。<sup>(21)</sup>

この間、慶応二年、浙江寧波の投機的バイヤー梁某は、長崎の徳澄号商社の派遣員として、四川人仁某<sup>仁</sup>とともに箱館の昆布集荷で巨利を博した。<sup>(22)</sup>翌年、上海に本店を置く広東系の問屋成記号は、長崎神戸に次いで箱館に支店を置き、本格集荷を始めた。<sup>(23)</sup>浙江の寧波は中国でも一、二を争う漁業中心地であり、また唐末以来十世紀余り、市舶港として栄え、華南海域の大型戎克廻船業<sup>(中型)</sup>(南幫)が江蘇・天津方面の沙船による廻船業<sup>(北幫)</sup>に積荷を替え、或いは運河や内陸河川就航の船隻に荷を移す回漕拠点であり、内外の商業が集散するエンポリウムであった。寧波人の得意とする業種は海産加工品、薬種、香料、香辛料の内陸移出、金属・木材の加工、造船・航海・漁業そして銭莊(両替・旧式銀行)であり、過賑<sup>かちよ</sup>という為替取引法を案出し、各支店との間に信局という通信組織をめぐらしていた。寧波と隣接の紹興は、単に商業のみでなく、科挙による官界進出においても、明末までは全国有数の成功率を誇る地域であったが、土地・人口比率が悪化した明末以来、積極的に国内移住に窮状打開の途を求めはじめ、江蘇省はもとより、江西・湖南北から四川・天津・北京等に勢力を布植したが、その中枢は一七九七年上海に設立された上海四明公所<sup>しやうめいこうしょ</sup>であった。こうして海産商、貿易、廻船、銭莊に重点を置く寧波幫<sup>(幫)</sup>(幫<sup>地方</sup>社会集団)・寧紹幫<sup>(幫)</sup>を核とし、江蘇・安徽時に江西出身者を加えた三江幫<sup>(幫)</sup>という連合商人集団が形成され、後年の浙江財閥の基礎が築かれてゆくが、十九世紀中葉の五港開港の当初では英商との関りが深く、往年の中国海上貿易の先駆者でもあ

つた広東幫の勢力は根強く、寧紹・三江幫は暫時その傘下に立っていた。<sup>(25)</sup> 上述した初期の箱館来住清商にも、こうした中国内の商業勢力關係が反映しており、少くとも明治十年代までは広東系の人々が貿易の優位に立ち、邦人も清商を称して「広東様」<sup>(26)</sup>、その店舗住居を「広東第」と呼んでいた。

### 三 歴史的背景(2) 団体形成

明治四年に日清修好条規、通商章程が結ばれ、これに依りて清国領事が駐在するまで、一時無条約民の地位にあった在日清国人に対し、長崎では慶応二年以来、門牌・籍牌と呼ばれる戸籍登録を実施して実態の掌握につとめ、やがて明治政府の邦人戸籍法実施もあつて、神戸等でも籍牌調査が行われた。こうした条約体制整備の動きは、これまでインフォーマルに成立し運営されてきた華商等の居留民集団の間にも、組織を公式化し居留を合法化する動きに連動作用を及ぼした。

箱館では安政六年の實質開港以来、港則執行に清国人が参与していたが、明治四年、函館<sup>(二二年、出)</sup>に使庁を開いた開拓使<sup>(張所開設)</sup>が、Dent 商会の英商 A. Porter を港長に任命し、西洋人および清人の取締りに当らせた。<sup>(27)</sup> 七年四月には在函清商の籍牌登記の制が発足し、当時英米露独仏人三十二名、清国人四十名が記録されている。<sup>(七五)</sup> 八年二月、開拓使函館支庁<sup>(四年、札幌)</sup>では、通訳、訳文、兼清国人取締りのため、広東香山県人黄宗祐を備い、<sup>(28)</sup> 恐らく黄と他に一名、計二名を総代事務に命じた。函館に清国領事が駐在するのは明

治二十五年であり、それまで横浜駐在領事が函館と新潟夷港の事務を兼摂していたので、右両名は實質領事の業務を代任していたと思われる。

この時、札幌近郊の丘珠村<sup>おかだま</sup>入殖開墾のため、農夫頭山東人梁維昇ほか、十名の清国河北方面の農夫も、三年契約で招致し、別に函館で清国の毛皮鞣工二名を備っている。<sup>(29)</sup> 幕末、明治、大正、昭和期に中国労働移民の入国を一貫して拒んできた日本政府の方針からすれば、右の農夫十名の招致は異例に属する。なお、例外といえは、明治元年八月、米国籍のバルク型船カヤルティ号が箱館に漂着、同船乗組の清国人四十一名は、駐ペルー米国籍領事発行の書類により、清国よりペルーへ採鉱夫として搬載中の契約移民<sup>(華工)</sup>と判明した。政府は条約に従い、船便を待つて一時箱館府に留置したが、偶々榎本武揚の軍が同年十月に上陸して五稜郭城を占拠し、留置中の彼等を役使して胸壁築造に当らせ、翌二年初の箱館戦争で二名が不幸にも落命している。<sup>(30)</sup> 同様の漂着は、明治五年、横浜港でのペルー船マリア・ルス号事件にも見られるが、当時世界の苦力貿易は終焉期に近く、国際輿論も不法な労働移民を規制する方向にあったこと<sup>(31)</sup>も考慮されねばなるまい。

この頃、後年の指導的人物、寧波府城の張尊三が、郷里での製茶業見習、寧波租界の洋広捐局司事を経て、明治三年頃に来函し、ブラキストン・マール商社の傘下で働き、<sup>(32)</sup> 六年には湖州府城の勢家出身、五品銜の官秩を有する潘延初が、江蘇方面の商売を経て、上海成記号の店員として、長崎・神戸經由で渡来し、英商 Hawell の居

留地内で開業していた二伯潘銍經營の慎昌榮号に寄留した<sup>(33)</sup>。彼らが七年の籍牌に名を留めていないのは、まだ定住に至らなかつたためであろうが、同時にこの事実で右の四十名の清国人は実数の一部に過ぎないことも判る。

開拓使御備いの広東人黄宗祐<sup>(34)</sup>は、<sup>一八七九</sup>明治十一年、<sup>七九</sup>成記号店員潘延初が起した訴訟事件に座して失脚した。彼は横浜、函館、新潟夷港兼撰清国領事范錫明の裁定で代表の地位を去り、東京を経て神戸に移り、再起に成功し、<sup>一八七九</sup>神戸中華会館の創建<sup>(九二)</sup>等で活躍した。この明治十二年と十九年と兩年度については、幸い詳しい籍牌が残っていて内情が知られる。十二年(光緒五年十一月十八日)預填籍には計二十一名、ほかに十二月十一日から翌年九月十七日まで通算追加四回分計九名、総計三十名が記録されている。うち十一月十八日籍は人名、戸等<sup>(上・中・下)</sup>、出身地、特徴、品職、眷属、住所、商号<sup>(商社)</sup>の各項が完備している。これによると、年令は二十一名中十五名が三十歳台、出身地は十二名が浙江省、とくに寧波府十一名、広東省四名(内一名は英領事館の傭工、恐らくコック)、福建省三名、安徽省・江南<sup>(蘇?)</sup>省各一名、帯官者は五品銜の潘延初(湖州)、監生の楊厚載(寧波府)、顔仲元(同)である。眷属に若干の子女がいるが、妻の名はなく、女性の伴侶を戸籍から除いたのか、現地結婚による扶養者を中国籍に入れたのか、恐らく後者である。何れにしてもほぼ男性しかも壯年者のみの家族構成である。商号と出身地の関係を見ると、万順号、徳順号は寧波府、慎昌榮は湖州府と寧波府の連合、得記号は寧波府と安徽省寧国府、江蘇省江

寧波府の連合であり、以上は三江幫である。東和号は福清県の<sup>(福建)</sup>閩北幫、暢記は広東省順德県、香山県の連合、順泰号は同じく花県出身で、この二店は広幫に属する。人数は三江幫が計十四名、閩北幫が三名、広幫三名で、ほかに広幫の傭工一名であるから、十二年籍ではすでに三江系が過半を制し、その中でも寧波幫が圧倒的に多い。各幫、各商号の所在地はみな仲浜町一〇七番地の居留地を掲げている。明治七年籍で同番地に居留していた外国商社は英商 Pottor、丁国商デューズのみであるから、彼らの名儀を借りたのかもしれない。なお七年籍に付された大町居住福順荘、船場町居住張燮山商店は、この十二年籍には見えない。

一方、<sup>一八八六</sup>明治十九年(光緒十二年)籍には計三十七名が登録されている。同籍は記入に空白が多く、年令、出身地、特徴、品職の項が書かれていないが、他の項の記入によって異動の一部が判明する。商号でいえば、慎昌榮、得記、東和の各号は前籍に続いて存し、万順・徳順・暢記・順泰号は消滅し、代って徳新・震大・成泰・源記・大有・祥記の各号が新たに登場している。恐らくこの七年間に興亡、独立、合併、新出があつたのであろう。各商号の構成人員から推すと、徳新<sup>(名六)</sup>以下、震大・慎昌<sup>(各五)</sup>・源記<sup>(名四)</sup>・成泰<sup>(名三)</sup>・大有・得記・祥記・東和<sup>(各一)</sup>の順である。また上等戸が三名と多いのは徳新、慎昌号、さらに上・中等戸混成で六名から三名に及ぶものは徳新・震大・慎昌・源記・成泰号であり、大有・得記・祥記は上・中等戸各一名、東和は中等のみ二名であるから、資産構成と人員構成は比例しており、徳新から成泰までの大店と、大有から東

和までの中規模店の間に若干の隔りがみられる。更に、慎昌号の潘延初、得記号の江玉田・張芹生は兩籍を通じて同一商号に留っているが、万順号の蔣光輝は慎昌号に、刁永茂は震大号に移り、逆に慎昌号の李長寿は大有号に移り、また暢記号の黄鑑祥は祥記号に、東和号の魏学勤は源記号に移っている。

十二年籍の郷幫關係を念頭においてこの異動を推論すると、前者の寧波ないし三江系四号のうち、万順・徳順号は十九年籍までに一旦発展解消したのか、同じ三江系列の慎昌・徳新・成泰各号に人員が吸収され、得記と大有(三江)を合せて三江幫が六店となった。また閩北幫の東和号から魏学勤が独立して源記号を興し、東和と併せて同幫は二店となり、広幫の黄鑑祥は暢記号から祥記号に店を代え、一店のみとなった。この推計で各幫の人員を計ると、三江幫二十三名、閩北幫六、広幫二となり、事実上、三江系とくに寧波幫が集団を寡占する体制は明治十九年までに決定的となった。なお十九年籍中、船場町養和軒を住所とする六名は商号を欠く。恐らく中華料理店であろう。十九年籍の多くは依然仲浜町一〇七番地に寄籍しているが、新規に登場した三江系の震大号は富岡町三番地に居を構えた。この地は後の三江公所、ついで中華会館の設立地で、ブラキストン、ハウエルらがもと租借していた。更に兩籍を通じて、この人員が各商号の傭工を含めた実人員か否かの疑念が残る。恐らく短期の一時居留者は算入されなかったであろう。戸等が上中等までで下等を欠いているのは、下級、年季傭いの店員を戸籍の登記対象から落したと考える根拠となり得る。

さてこれより先、<sup>一八七六</sup>明治九年、津軽海峡通過船より漂着した身許不明の清国人の遺体埋葬を求めて、清商集団の正副総代が開拓使に申請して山背泊町の外人墓地に接して中華墓地(中華山荘、中華義荘)を租借した。定住化の重要な指標である。遺体は姓氏不詳のため、墓石に「有福公墓」と誌された。この申請の代表者名に、黄宗祐

(東) 楊厚載(波) 譚如堂(東) 黄槐三(東) 袁錦濤(波) 魏学謹(福) 俞森榮(?) の名が順に挙げられている。黄が正総代、楊が副であろう。<sup>七七</sup>翌十年、光緒三年歲次丁丑の刊記のある「中華義塚」の石碑面には、「衆商同立」と誌され、この頃まで集団のイニシアティブでは、広幫がリードしながらも、各幫連合の混成集団であった。さて<sup>一八八〇</sup>十三年正月、開拓使支庁書記官がブラキストン・マール社および清商団体に宛てた謝状には「同徳堂惣代顔仲元・楊久康」と記され、<sup>三五</sup>「同徳堂」なる団体が発足していたことが知られる。つまり黄宗祐<sup>一八七五</sup>の代表就任、墓地租借、<sup>一八七六</sup>黄の退出、<sup>一八七九</sup>顔仲元(波) 楊久厚(波)の代表就任という変転の間に、衆商連合の団体同徳堂ができ、しかもその実権は広幫から三江幫の手に移ったのである。この十三年頃から<sup>一八八</sup>清商集団は「同徳堂三江公所」と称した模様であり、<sup>一八八</sup>董事職も<sup>一八八</sup>年頃には寧波府の刁永祥、以後大正<sup>一九一六</sup>五年までの三十二年間は、一貫<sup>五</sup>して寧波の張尊三董事、湖州の潘延初副董事が専任した。

#### 四 歴史的背景(3)殖産興業期

草創期の明治政府は、元年に箱館府を設け、幕府の産物会所を生産方と改称し、大阪、兵庫、堺、敦賀に北海道産物会所を、東京に

産物会所を置き、一応旧幕府以来の生産・集荷体制を継承する。

二年には生産方を廃して通商司に帰し、さらに開拓使御用達商社に改組として三井組・小野組・島田組ら豪商を招致して、国策型の産業開発に着手した。開拓使は通商司所轄下の諸会所を掌管するようになり、運送業務は政府回漕会社(三)、三菱会社(七)、開拓使(三、六、八)の汽船就航で徐々に整えられ、為替業務を開いた三井組(六)は銀行を開設した(九)。一方、開拓使は五年に会所を廃し、東京・大阪・函館に貸付会所を新設して豪商の金融を導入し、生産振興をはかると共に、同年に国策会社「保任社」が資本金十萬円で興され、生産貸付、荷為替、委託販売を試み、殖産興業型の生産販売開発が始められた。保任社は取扱所を函館・大阪に置き、上海には委託販売に当る「開通社」を設けた(37)。狙いは生産・集荷・販売を一貫する北海道海産物の清国直輸出により外貨を獲得することであった。保任と命名したのは、自費経営に移るまで、出資・運輸等に官費の保任に頼ることに由来する。しかし同社は一年七ヶ月で解散する。直輸出の刺激で生産過剰となり、上海での滞貨を招いて挫折したのである。この間、慶応二年(一八六七)、成記号の輸出で二萬石に達していた昆布輸出高は、明治五年に九萬二千石に急増していた(一八七六)。明治九年、保任社同様に北海道海産物の対中国一手取引、直輸出を期して、第二の国策会社「広業商会」が資本金六十萬円で設立され、勸商局出張官吏の監督下に業務を開始した。函館本店のほか、根室、東京、大阪、長崎に出張所を置き、上海、のちに香港にも分店を配置し、清国向け海産物の生産に資本を貸与しつつ、集荷・直

輸出・委託販売に当るものであった(38)。翌十年、函館開拓支庁内に

「相場会所」ができ、十三年には小樽にも同会所を設けた。また十二年には国立銀行としては最初に函館に進出した第百十三銀行が開業した。同商会の初期は貿易量・貿易価額とも順調に伸び、外商の掌中にあつた商権の一部を回復し、また清商の総貿易高を超えた年もあつた。しかし大抵の年では清商のその三〇四割を占めたに留まり、十五年では外商の経営高の一割以下に落ち、通減して十八年(八五)に同社は解散する。当時の清国内昆布等市場の消費は七萬石程度であり、分店を置いた仲継荷揚港上海での消費は一パーセントにすぎず、内地の商況に不案内のため、内地の増産が上海での荷嵩を招き、値崩れを呼んだ。また在函清国バイヤーの巧みな直接・間接の買付けで、生産物は低価で清商に流れ、会社を窮地に追い込んだ(39)。

当時の函館では、幕末・維新时期に活躍した旧型の昆布等場所(漁場)請負人、問屋の勢力は退潮し、東京から進出した三井・三菱支店の如き有力商社、開港後に内地から移住し台頭した渡辺熊四郎・相馬哲平らの新興商人が業界に登場する勢力交替期であつたが、右国策二会社の挫折で、商権は再び外商とくに清商に帰した。しかしこの状況下で邦商が結束して対抗に転ずる重要な動きが、明治十七(八五)十八年前後に生じてきた。十五年北海運輸会社を合せた共同運輸会社にはじまり、十八年の日本郵船会社創設に至る運輸合同会社の開設がその一つであり、また十七年(八四)の農商務商令による同業組合準則公布を承けて、十八年正月、函館県商業組合例則の下、水産商・物産商・荷受問屋・仲買商の四組合が結成され、かつ連合を樹

立したことである。この結束の下で、代表者格の物産商組合は、清商が独自に樹立・強制してきた在来商慣行の是正を期して清商団体と交渉に臨んだ。係争点は秤量に、バイヤーが西洋秤で自量する慣行、代価の千分の五を徴収する「秤り代口銭」、所謂の看竿（看貫）料慣行、端数を五、十の桁に切捨てる「五斤飛び」慣行、一割の見本昆布を無償要求する「付け昆布」慣行、の不正是正である。清商は寧波人、当時万順号の刁永祥董事を代表に立てて臨み、邦商は不買同盟で応じ、彼我の駆け引きの末、ついに清商は妥協に転じ、洋秤を月一回、董事が勘査確認して県に報告すること、物産商組合に對し、秤量に際して昆布入目三分二厘五毛、錫などの海産物は入目二分五厘、鮑は一分五厘と改善することを約し、更に売買・受渡方法の是正も確約した<sup>(41)</sup>。この通称カンカン事件を機に刁永祥は董事職を退き、代って張尊三の永年董事の時期が訪れる。

明治十九年<sup>一八八六</sup>、北海道庁が創設された。道庁は対清貿易の挽回策として、翌二十年<sup>一八八七</sup>、官吏赤壁二郎、函館北海道共同商會会頭遠藤吉平、東京の実業家鹿島万兵衛を清國に派遣し、上海・湖北・湖南・四川の商況を詳しく調査した。ここにはじめて仲継荷揚港と内陸後背市場の市況、邦商間の競争の弊、製造原価や流通費の抑制節減の必要、品質の規制にわたる適確な判断が得られ、また組合聯合組織の編成、特約会社の改善の重要性が自覚された。道庁は二十二年五月<sup>一八九九</sup>、昆布等一手販売会社の設立に動き、民間の共同出資による資本金五十万円の「日本昆布会社」が誕生した。本社は函館、出張所は東京にあり、上海に支店、天津・芝罘<sup>チヂウ</sup>・漢口に代理店を置いた。上海市場で

の荷揚げ、受渡しは、三井物産会社と特約して同上海支店が益記・福記・久記・裕茂和・信和・裕太祥・生大和・福裕泰・怡和・復茂・万慎祥・怡太、順計十三の在上海海産問屋との交渉に当った。会社は一方で北海道の十五の昆布生産業者の營業組合連合を組織した上、資金の前貸、集荷の体制を整備し、かつ日本郵船会社と特約して、函館港から内地汽船に積込み、清國へ直輸出することになった。こうして生産・集荷・輸送・販売を一貫する一手取引の組織は整った<sup>(42)</sup>。

会社の設立で、一部清商は帰国した。しかし大半は結束を固めて商戦に転じた。しかも会社の生産・流通の組織化は未だ徹底を欠いていた。会社による独占集荷を崩すべく、清商やこれと結ぶ函館物産商の一部、生産者組合連合下の生産人の一部は、自由売買を拡げはじめた。すなわち清商の資金が一部の函館物産商に流れ、前貸資金となって非組合生産者に渡り、組合加盟者もこれに誘導され、こうして集荷された商品を会社に先んじて上海に売る仕組みである。張尊三董事の下に集った清商は、会社の倒産を予期して買集めに廻り、二十六年には会社と張董事の間で紛争を起している。こうして<sup>一八九四</sup>二十七年六月、累積負債を抱えた会社は倒産し、華商の勝利が成るままに日清戦争を迎えるのである。

## 五 歴史的背景(4)日清・日露戦争と

### 中華会館

明治十七<sup>一八八五</sup>・八年に東の日本郵船・西の大阪商船会社が発足し、一

方、清国側でこれに応じた大沽汽船会社・招商局の日中航路の新設が蹉跌し、ようやくにして日本側の大陸自主貿易が胎動した。つづく日清・日露戦争で大陸貿易は上昇・拡大に転じ、京・阪・神では軽工業・港湾・倉庫・金融・貿易業が興り、北海道漁業もようやくマニユファクチャー段階に入りかけ、母船式遠洋漁業が登場しはじめた。こうした工業化への歩みと好況がプル要因となつて、日本諸港には多くの華僑が渡来し、帰化も進み、華僑黄金時代を迎えた。同時に清末の中国は民族主義昂揚期に入り、日本側の商業会議所設立、同業組合結束の動きにも対応して、公式団体設立の運動が加速された。神戸では明治二十五年、全国華僑の醗金二万六千三百七十四円を得て中華会館を竣工し、神戸商務總會を併設、翌年、三江・閩・広各幫共通の商業神天后を祀り、三十二年、条約改正期に国家祭神の孔廟を会館内に祀り、三十三年には中華同文学校を附設した。<sup>(43)</sup>

北海道では、道庁の開発は製紙・セメント・製鋼・硫安等の工業部門に向けられるようになり、また日露戦争の結果、樺太・千島・カムチャッカ方面の北洋漁業権を獲得して、近代漁業への転換が迫っていた。しかし昆布をはじめとする水産加工品への中国内地市場の強い需要は依然存続しており、在函清商は海産貿易ブームを享有していた。はじめ仲浜町界隈に数軒あった商店は、富岡町、船場町に拡がり、明治末年には仲浜町、西浜町、幸町一帯に七十〜百余名が居留し、年商百万余から三〜五十万の本店を中心に豪華な生活を誇っていた。<sup>(45)</sup>

こうした繁栄を背景に、明治二十五年、始めて専任の清国領事が

函館に駐留した。当初はしばしば「同徳堂三江公所」に同居して領事事務を執行し、居所も一定しなかったようであるが、結局富岡町三番地に同公所並びに領事も落着き、この地が在函清商コミュニティの文化的連帯の核となったようである。寧波幫の本拠の上海の四明公所同様、三江公所は武神としても市神としても民間至高神であり、汎地域的商業神である関羽||関帝を奉祀していたが、これは杭州周辺の関羽・岳飛信仰の流れに沿うものである。偶々四十年八月の大火で富岡町界隈も被災し、関羽の像は中華山莊(墓)内の祀堂に仮安置された。この復興の機を捉えて、同富岡町三番地に本格的な関帝廟を創建し、これを函館中華会館と為し、旧「同徳堂三江公所」を拡大発展して、全北海道・樺太在留華僑の連帯の拠り所としてようとする提案が、張尊三・潘延初正副董事から起された。すでに二十七年に設立されていた函館商業会議所へ呼応する意図もあったに相違ない。こうして北海道・樺太在留の華僑から約二万円の醗金が集り、寧波・上海から設計・監督者朱英ほか、大工・雕刻師・漆工ら十五名を招き、煉瓦・祭壇・什器等資材も中国から取り寄せ、日本の職人も傭い伝統工法に従い、木造・純中国様式の関帝廟が明治四十三年十二月に竣工した。<sup>(46)</sup>この金色燦然たる関帝廟||中華会館は、少数の海産華商が巨費を投じ、かつ北海道に散在する華人の醗金と支援を集めて、規模・内容とも先行の神戸中華会館に比肩する建築を成就し、しかも後継者によってよく現在に保存され、恐らく日本現存唯一の中国式廟宇として面影を留めている点で、特筆すべき記念碑である。

外見質素に見える煉瓦造りの外壁（現存）には、『文選』から採った「山輝」、「川媚」の額が懸り、一步内部に入ると、荘厳華麗な中央祭壇が目に入る。その周辺には四海を象る小室四部屋がある。中央の空間に林立する黒漆の大柱には、関羽の神性の至高、日常行為の義理・尽忠を讃える联対の柱銘が懸り、中央正面に鎮座する絢麗豪華な祭壇には、関帝の位牌を中心に神仙世界の裁きを象る細微な彫刻が金泥・朱漆で施されている。祭壇背後の後壁には十二面の木雕の「関帝聖君覚世経」全文が配され、左右壁には大軸の掛副に『文選』より採る魏の李康の「運命論」が見える。祭壇上面の天井には灯籠に混って大字で揮毫され、当時の海産商の依頼で奉納された幾つかの大きな扁額が懸っているが、中でも「大漢威靈」の額は、江蘇通州の大実業家、国民党・共和党の領袖であった張謇の書である。周辺の四室にも、清朝期、江蘇・浙江の学者・文人の書画が飾られ、何紹基、馮学棻、鄭板橋らの筆迹を見ることが出来る。また入口裏面には「函館中華会館記」(四一九)など、由緒を誌す石刻が壁面に掲げている。こうした文物を総合して考えてみると、この中華会館は、その建築や宗教設備の物理的の麗さを誇るに止まらず、傘下に集う全華僑コミュニティの文化中枢、象徴中枢そのものを表明しているのを見ることが出来る。すなわち中心の祭壇、背後の「覚世経」、柱銘、扁額、掛副は、一体となって、関帝の神性に表明される中華的道義・秩序の小宇宙が、ここ神殿に調和しつつ宿る理想の境地を表現し、また神殿を囲む四室に収められた経典・琴棋書画・礼楽の具は、単なる商業会議所の調度を超え、恰も明清時代、蘇・

浙・安徽の豪商が揚州に集ってつくり出した「揚州画舫録」の世界に匹敵する教養的市民の社交の場を見る思いがする。

ところで同会館は、明治三十七年、つまり三江公所当時以来、公所、会館としての団体の会計収支を各月各年克明に記録し、昭和六年に及んでいる。これらの年別帳簿および附設の補助簿は、用紙・書法とも華中式旧式帳簿であり、形式・内容ともに貴重な研究対象である。年別帳の「総清簿」は勘定元帳に当り、有力商が輪番で司月(月当)、司年(年当)に任じ、司月の集めた記録を司年が後述の項目に分類して記帳し、年末の決算で監査して次年の司年に伝達している。項目は各帳ともおよそ十六内外ある。筆頭の「中華山莊」は明治九年以来租借した墓地に関する資金の継承・転移を記録しているが、この項目が冒頭に来ることは、墓地管理が公所・会館の重要任務であったためであろう。

次の「集義公所」は、日本産商品を扱う上海の海産商が一九〇四年ごろ、上海で組織した組合に関する収支の記録である。

「百十三銀行」、「第三銀行」は会館の取引銀行である両行との出入金の記録である。このほか安田、第一銀行、北海道銀行とも取引があったが、「総清簿」にはほとんど現れない。なお華商側に近代銀行の設立を見るに至らなかったため、日本の銀行が利用されたようである。

「釐捐」、「釐金」は会費の収支である。三江公所当時より、公所会員の各商号は、昆布每包一分、刻昆布每箱五厘、雜貨每件四分という定率を設定し、各自の毎月の売上げ総額につき、右の件別の率

で「公所月捐報単」という用紙に然るべき金額を記入して司月に送り、司年が纏めて総清簿に記帳した。後年になると海産物輸出が相対的に減って雑貨が増し、帯糸（刻昆布）毎俵一銭、木皮每件二銭、塩魚每箱一銭、同俵五厘となり、大正十四年以後の用紙では、海帶<sup>コンブ</sup>每個二分、魷魚<sup>イカ</sup>每個一角、海參<sup>ナマコ</sup>每個二角、甘貝每個一角五分、鮑魚<sup>アサド</sup>每個二角、帯糸每個包四分、帯糸每個函一分、淡菜每個一角、魚干每個六分、花色雜貨每個二角、魚翅<sup>イサヒレ</sup>每個二角、散鱈魚每百尾一分五厘、鱈魚每個五分、鱈魚每個包二分、澱粉小每個二分、澱粉大每個四分、黃栢每個二角、朴皮每個二角、鮑殼每個五分、紫菜每個一角、と細かく多様になっている。北洋漁業台頭や、福清系の雜貨藥種商の登場を推測できる。これらの「月捐報單」も完全ではないが一部残っている。いずれにしても、会員の構成、商取引額、商品の構成・種類、それら全ての推移を知る資料として貴重である。

「釐金」の項目は、詳細は解らないが、利子収入を一部の会員が納め、会館の資金に繰り入れたものようである。

「修造」の項目は、營繕、補修の収支である。

「置物」は備品什器の補添・追加の収支である。

「税捐」は会館の地租、水道などの収支である。

「俸俸」は司月、司年の給与、その他日本人を含め使用人の俸給の収支である。

「回佣」は、日本郵船会社に委託して上海はじめ中国各港に搬送した貨物につき、年月、船名、件名、数量、運賃を記した補助簿「郵船回佣」にもとずき、会社よりの運賃割戻金の一部を会館費に

繰り込んだ収支である。凡そ運賃年額合計の一角が各商号に割戻され、その一割内外を各号が会館に献金していた。

「火險」は火災保險掛け金の収支である。

「雜項」は文字通り雜収支であるが、祭祀費、宴会・芸者等の支出、光熱費、交通費、衛生費、電話代、文房通信費、夜警費、慈善費、贈与、食物費と多角であって、かえって会館の日常運営が推定できる興味深い内容である。

「寿具」は柩や死者に着せる寿衣など、会館に備品として備えていたものの収支である。

「暫記」は決算後、年末年始の収支異動を記録している。

このほか「股份」は恐らく会館が営んだ無尽、頼母子の収支であり、「開館」の項は年末の宴会に関するものようである。

各年別帳で以上の項目名は必しも一定していないし、順序も必ず同一とは言えない。また昭和<sup>一九三二</sup>六年までこの項目別分類が踏襲されているが、のちの<sup>一九四〇</sup>十五・十六年度につき残っている「北海道樺太中華振興商会函館総部収支日記」は、記述が簡略化されている。

補助簿には前述の「郵船回佣」のほか、「存物簿」、「検査存物」、「礼簿」、「検物交付蓋印」、「判取」、「募捐簿」等が残っている。

「存物簿」は明治四十四年から大正五年まで、各年末に司年が備品書画を点検し、欠損を確認して次の司年に送ったものである。

「礼簿」は<sup>一九一〇</sup>四十三年の創建時に会館に送られた慶祝の礼物の記録である。

「交附簿」は、会館が祝祭等に際して各方面に発した招待状の記

録で、交際範囲が判る。

「検物交付蓋印」は、司年の交替の際、印章、議事日記、郵船回  
佣、総清簿、更に各銀行通帳、小切手、各商号司月の押印を一纏め  
に記入し、上記通帳、帳簿と共に次期の司年に受渡した記録である。  
「判取」は、折々の支出や給与につき、使用人や邦人商店の受領  
を記帳した日本式帳面である。

「募捐簿」は昭和十六年、租借地である会館敷地を、函館商工会  
議所が名義上の買取人となって国から買い、華僑に無償貸与したと  
き、その買収費七、二三四円につき一〇、二五〇円を北海道・樺太の  
華僑が醸金した記録である(後述)。

ところでこうした一連の帳簿類から窺える中華会館の機能は、表  
裏いづれから見ても宗教的親睦的共同活動そのものである。注意し  
て読めば、五月十三日の関帝聖誕節はもとより、正旦・清明・孟蘭  
盆等の節季を中心に、恒常的に再生される土着文化の営みの諸相を  
感知することができる。会館はこうした行事の執行によって無形の  
磁力を発揮し、凝集力の抛り所となっていたと思われる。会館は領  
事の執務に併されたこともあり、また華商集団の本部として機能し  
ていたので、公的・政治的な活動範囲を窺わせる記録も時に散見し、  
現に水産組合との訴訟費も帳簿に記帳されている。また後年になる  
と、別に役員選挙、本国政府との政治的応対を告げる記録も残って  
いる。しかしより深く興味をそえられるのは、むしろ会員であった  
華商の活動の実態である。前述したように、「釐捐」、「郵船回佣」、  
「検物交付蓋印簿」を仔細に観察し、記録を整理してゆくと、彼等

の営業実績、取扱商品とその構成、会計上の慣習等が逐一判然と浮  
び上ってくるのである。また司月、司年の輪番という会館運営から  
みると、釐捐を納める維持会員は、ほぼ機械的平等の立場で会館の  
執務に参与していたこともわかる。こうした実情は戸籍や会館記の  
如き碑刻からは容易に知ることができないだけに、重要な資料と言  
うことができる。

## 六 歴史的背景(5)新時代(大正・昭和初期)

二十世紀初頭は、中国では辛亥革命、五四運動、国籍法、国語教  
育、外貨排斥、民族産業の勃興が生じ、日本でも産業構造の変革、  
労働問題、そして脱亜的「中国問題」が生起した。両国ともにナシ  
ヨナリズムが昂揚する中で、貿易業等の中心的な華商勢力の成長に  
は翳りが見え始め、その間に日本の好況にプルされて渡来した中小  
雑業・商業・サービス業に従う華僑は漸増して行った。いづれにし  
ても本国への忠誠と寄留地での同化・発展志向を同時に強く求めら  
れた華僑は、一身でこれをどう調和させるかにつき重要な岐路に立  
っていた。

さて日清戦後から胎動した北洋漁業は、明治四十年から大正三年  
にかけて、日魯漁業会社等の下で近代の整備がなされて生産量が躍  
進し、需要をはるかに超す鮭鱈塩蔵品等の販路として人口豊かな中  
国大陸が着目された。大正三年、函館商工会議所主催の大陸視察団  
が送られ、長江一帯に塩鱈年二百石、三年間無償配布が提案、実行

され、塩鮭鱒の輸出は伸び始めた。しかし厳正な原産地証明と検査、包装の改良が必要なため、大手海産商の華商集団にも働きかけ、同調を求めることになった。<sup>(50)</sup>

<sup>一九一五</sup> 当時、上海に本店を置く函館の中国海産商は、<sup>張尊三</sup>裕源成、<sup>張</sup>豊泰、<sup>張</sup>張泰、<sup>張</sup>同康、<sup>張</sup>惠昌、<sup>張</sup>予祥、<sup>張</sup>裕春、<sup>張</sup>新茂成、それに潘延初の姪、<sup>張</sup>潘蓮夫が興した義記の各号であった。<sup>(51)</sup> 張尊三の日本人妻白島某との間の娘徳子は潘蓮夫に嫁しており、右の張姓の店は張尊三の息であったから、実質的に張尊三の一族・姻籍で固めた寧波集団が主力であり、少数勢力として閩北福清系の源記等が加っていた。邦商側では明治十八年の看竿事件を指導した物産商組合が、その後もひきつづいて海産商、漁業家、船具船網業者を擁する大組合であった。<sup>(52)</sup> 明治二十二年の函館商工会、<sup>九五</sup>二十七年の商業会議所の設置にもかかわらず、同組合への統制は必ずしも徹底しなかった。しかし道庁令第五十七條で水産物製造取締規則が公布され<sup>(一九一〇)</sup>、同時に重要物産同業組合法も施行の運びとなったことで、近代的組合結成の動きが加速され、更に上記の同盟加入を挺子として華商との商戦が始まった。いわゆる海同事件である。係争点であった同盟加入<sup>(外商)</sup>、検査の徹底につき、横浜、神戸では例外を許す柔軟策がとられたのに反し、道庁の強硬な指導、華商の一致した反対、一部海産商の華僑を捲き込んだ実効削減策で事態は紛糾し、この間に<sup>張正芳</sup>惠昌号らが無検輸出を敢行した行為が法廷で争われた。<sup>一五</sup> 四年三月、海産物同業組合が発足、同四月に海産物、肥料二部会、貿易部会が成立し、結束の固った組合と華商との交渉で、非加入を黙認しつつも、附帯事項として貿易

業者が検査料を負担するという妥協が同六月に成った。<sup>一九一六</sup> 翌五年二月、張尊三董事は事業を長男張定卿に託して故郷寧波に帰国した。恰も一九一五年は袁世凱政權に対する二十一ヶ条条約要求が行われ、排日の機運が強く、その本拠は上海であった。<sup>一四</sup> 三年に惠昌号に有罪判決が下ったとき、華商側は四年に不買同盟、連名休業広告、一部の帰国等の対抗策をうち出し、事実、裕源成・豊泰・震康・同康・予祥の各号店主は、恒例の決算期報告を兼ねて一たん帰国したほどである。<sup>(53)</sup> この妥協解決は日中双方に満足のゆくものではなかったが、<sup>(54)</sup> 張董事の帰国が象徴するように、<sup>(55)</sup> 初期の自由貿易港、そして在来の外貨獲得の一次産業に倣物の輸出を中心に伸張してきた日中の貿易関係はここに一段落をとげ、新時代を迎えた。すでに明治中期以来、清国人を除く外商は数を減減していたが、大正期には英国領事をはじめ、各国領事も函館から撤退して行った。中国海産商は、依然十数店が函館に留り、張董事退去後の董事職は張正芳(惠昌号)、潘蓮夫(義記号)が交替で継ぎ、<sup>一九一八</sup> 大正七年、潘蓮夫が就任してから昭和十年代まで出入はあったが、同人は集団の代表者格の一人であった。

華商の取扱商品は「月捐報単」、「郵船回佣」から判明するように、昆布等海産に加えて什器、雑貨、薬材、澱粉を加え、海産物の中にも塩鮭鱒等を含むようになり、仕向地も天津・牛莊方面が入ってきた。そして恐らく総貿易額の下降のためか、<sup>一九一八</sup> 大正七年、潘董事就任の際に、中華会館の維持費負担の補助を仰ぐため、駐横浜中華民国総領事凌曼寿に会館を函館弁事所名義で賃貸し、修理費を賄うよう

になった<sup>(56)</sup>。このため翌八年<sup>一九〇八</sup>より、同会館は弁事所を代行した。潘董事は代行の任を兼摂したと思われる。大正十四年<sup>一九二五</sup>、中華民國国民代表会議華僑選舉人選舉が中華会館で行われ、張芷芳が選ばれて中国に赴き<sup>(57)</sup>、その際董事職を選舉して范筱香が選ばれ、潘蓮夫は次点となった。この選挙投票者には、当時呉服商として台頭中であつた後述の福建福清系の人々は入っていない。

昭和三三年<sup>一九二八</sup>、国民政府の南京・武漢政權合体を祝する集會が中華会館で催された。参加者は依然として従來の有力海産商であつた。昭和四年<sup>一九二九</sup>には、董事范盈煜<sup>(范筱香と同一か)</sup>は強い辭任の意を表明するが慰留された<sup>(58)</sup>。政治的・經濟的波動の中に介在する華商の苦境を表明するが如きである。昭和七年<sup>一九三二</sup>、上海事變の突発が機縁になり、函館にふみ留っていた裕源成・義記・恒発・豊泰・徳勝・隆昌・予康祥七商号のうち、裕源成・義記を除く五号は、一斉に帰國撤退した。恰も日魯漁業会社は第三次合併をとげ、樺太共同漁業会社が創設された年である。

ところで明治二十二年に日本郵船が華北航路を開き、三十二年来、大阪商船会社が大阪を起点に、大連・北清・漢口・天津線の各航路を開くと、一躍して華北・東北貿易が伸び、従來人数上は少数であつた北幫<sup>べいばん</sup>、すなわち華北・東北方面よりの来日華僑が多くなり、主として大阪木津川河口部通称川口を中心に居留して貿易業・雜貨業を営んだ。しかしこの北幫の進出に先立ち、中小貿易業・操船業・船員・行商のセクターで、すでに日本に大量進出をとげていたのは閩北・浙南・山東などの集團であり、中でも福建福州府福清県<sup>(とく</sup>

山<sup>に高</sup>市)から渡來する福清幫、これに福州府城や長樂県等を併せる三山幫がその中心であつた。これら閩北幫はすでに徳川時代の長崎で、崇福寺信徒の形で三山公所を組織し、絹織物・什器・薬種・砂糖・雜貨等の舶來品の貿易・運輸で活躍した。本地地福州の馬尾港は福産の磁器・文具・砂糖・海産・木材・礦物・絹織物・染料等を集荷する外は後背地が浅く、広東・南洋方面や台湾・琉球の特産や農産物を輸入・中継し、寧波・上海港を介して江蘇市場に売込み、江蘇に集る絹製品や穀物を持ち帰り、更に仲繼するか福建・浙南に売り込むことが貿易の主要であつた。このため操船・廻漕業、運輸兼貿易業に長じ、広東・台湾の諸港はもとより、温州・台州・寧波・上海諸港に会館・公所を築き、その延長線上に長崎の三山公所があつた。幕末には閩南の貿易商と合体して長崎に八閩会館を組織した。兵庫・大阪の開港後は、三江幫・広幫の多くは大阪・神戸へ移り、長崎華商は伝統の絹製品、雜貨、文具、薬種の取引に従う閩北幫の寡占する形となつた。この間、福建集團は大阪・神戸にも進出し、<sup>一八七〇</sup>明治三年には他幫に先がけて神戸に福建公所を建てた。大阪に移つた福建・広東集團は、やがて従來の三江集團に制圧されて明治十<sup>一八八二</sup>五・六年頃三江公所ができてこれに帰属する。当初の大阪の大陸貿易は、海産物を輸出し、象牙・珊瑚・紅木、文具・農産品を長崎經由で輸入したので、福建集團はこうした雜貨販売を担当したようである。俗に「風呂敷南京」と呼ぶ華人行商人は、こうした雜貨・絹製品と大阪周辺製の家内手工業品を日本内地に売歩くものであつた。<sup>一八九六</sup>さて前述の如く、明治二十年代に大阪に進出した北幫は、二十九

に大清北幫商業會議所を建てて三江公所より独立し、三江系等は大清南幫商業會議所を建てた。折から華北・東北向け綿製品・雜貨の輸出が興隆すると、華北・東北諸港の華商本店の出張員の駐在する「行棧」と呼ぶ支店がほぼ二十年代前後から大阪本田町に進出した。行棧業主の出身地は山東・河北が大勢を占め、東北、寧波人も加っていた。大阪の福建集団は市岡町と本田町の一部に住み、主として内地行商（風呂敷南京）に従っていたようである。

さて、現在函館華商の中核を占め、信望を集めている陳氏一族は、もと大阪の呉服行商で創業したものである。この陳氏は福建省福州府福清県高山市一帯に分布する一族である。日華戦中・戦後の函館中華會館・総会の理事を永年勤めた陳必挙氏は、大正八年に同業の先輩に連れられて来日した。彼は同家の渡日華僑としては三代目であり、姉の夫が大阪の本田町九条新道で貿易兼行商を営んでいた。本田町は旧居留地に最も近く、行棧もあり、資力の多い華商の住地であった。商売は医療品、長崎輸入の緞子（浙江産・福建建州産）・日本製緞子であったという。彼は父の死を聞いて帰国、結婚後、再び大阪に帰り、単独で北海道函館に渡った。やがて従兄弟の陳恩竹も加わり、北海道・樺太方面への行商活動を展開する。桐田尚作氏調査にかかる、昭和十三年の函館華僑戸籍によると、在住四十四戸、海産商三戸、呉服行商三十一戸、毛皮商二、料理司・輸出商・木材販売商各一戸・無記入五、である。呉服行商中、福清県出身者が実に二十八戸、浙江処州五戸、また海産商三戸は湖州（潘蓮夫）、寧波（張定卿）と山東掖県であった。因みに陳必挙の商号は「京染吳

服東祥号商店」と称した。これら呉服行商の入国年次は、ほぼ大正七、八年から昭和初年である。中華會館の維持会員であった福清幫源記号の魏氏との関係は不詳であるが、昭和十三年の三江系海産商の大量撤収と前後して、福清幫を中心勢力とする華僑が大阪から、或いは直接に函館に移住して空白を埋めたことは確実である。なお十三年の北海道・樺太全体の華僑戸数は百三十三戸、福清七十一、浙江三十六、広東一、江蘇五、山東十七、河北二、職業は呉服行商九十九、海産商三、眼鏡百貨店二、料理店五、料理司十五、以下貿易商、木材販売、唧筒、麵業、果実、毛皮加工職、語学教師、学生、無職各一であり、函館の状況は大勢をそのまま反映している。昭和十五年の樺太華僑の出身地別・職業別調査では八十九戸が調査され、浙江三十二、福建十五、山東四十一、河北一、呉服商四十、勞工二十二、飲食店六、料理人四、毛皮商、料理業、豆腐屋、打井業、農業、木工各二、小間物商、材木商、鑿泉業、鑿泉工、馬車業各一である。このうち福建は呉服業のみ、浙江は呉服業と商業・技術者、山東は料理飲食業、労務者、呉服商、華北は勞工を特色としている。いずれも開拓地という条件を反映しているが雜業、未熟練労働、特殊技能の分野で華僑が進出している点が注目できる。なお北海道・樺太方面の山東・河北人進出の経緯は不詳である。沿海州方面には清初以来華北出身者が移住しており、尼港事件の避難、日中戦当時の冀察・北京政権の出現等も併せて考える余地がありそうである。

## 七 歴史的背景(6)第二次大戦前後

日中戦争勃発の当時、維持者が激減して窮地に立った中華会館の運営費を捻出するため、前述の如く潘蓮夫は会館を横浜駐在の中華民国総領事館付属の弁事所として、費用の肩替りを依頼した。<sup>(62)</sup>この故か潘には中華民国名誉領事の職位が与えられた。しかし事変と共に横浜の権益代表が帰国すると、この方便も効果を失い、<sup>(63)</sup>十三年に閉鎖された。偶々日本側の行政指導もあり、潘は同胞の親睦・保護・連帯の目的で函館中華商會を設立し、自ら会長となって中華会館に事務所を置いた。これは実質、当時百二〜三十名居留した全北海道華僑の互助・連絡組織であった。<sup>(63)</sup>この時点で潘は福清幫の代表者格の陳必拳に働きかけ、彼らの加盟を求め、中華会館の維持会員に加えたのである。こうして福清幫の陳氏は函館渡来<sup>(昭和三十二年頃)</sup>十年余りで在函華人社会での「voice」を握った。中国内地の移住過程でも、先来の大族が好立地を占め、後来者や中小族がその周辺を抑え、先住大族に衰えが見えると周辺弱小族が先住者の地位に替る動きがあることは、M. Freedman 教授の示唆するところであり、在日華僑集団の間での三江、閩北、閩南、広、北各幫の勢力の消長も、この本国の移住パターンを表明している。

<sup>一九四〇</sup>昭和十五年には、函館在任の新旧華僑勢力を鳩合した北海道中華振興商會函館支部が、会員三十二名を擁して発足した。これは北海道樺太中華振興商會函館総部の下部組織で、支部は函館の外、札幌・小樽・旭川・釧路・室蘭・帯広・名寄にあった。函館支部の顧

問は潘蓮夫<sup>(湖州、五十五歳)</sup>・張定卿<sup>(寧波、五十二歳)</sup> 会長は鄭為富<sup>(福清の呉服行商、四十六歳)</sup>、副会長任在香<sup>(福清の呉服行商、三十九歳)</sup>、監事は陳必拳<sup>(福清、三十九歳)</sup>、陳恩竹<sup>(同呉服行商、三十五歳)</sup>であった。同時に、別に北海道華僑聯合会も組織され、会長潘蓮夫、副会長張仁忠、常任理事蔡来旺、理事陳必拳の役員で計十名で構成した。

<sup>一九四一</sup>昭和十六年、中華会館の敷地を、函館商工会議所の好意で政府より同会議所が払下げを受けて買取り、これを華僑に無償使用許可するという出来事が起った。<sup>(64)</sup>同敷地は租借地で地代、税金の納入、經常運営費は相当額に上り、かつて釐捐や回佣を繰り込んで運営していた海産商が去り、行商雑業が主勢力となっても会員数は限られ、戦時統制下に諸般の活動を封じられていた在函華僑にとって、運営は困難を極めていた。会館創建の先輩達は将来敷地の買収可能となった際には華僑の手で買取るようにと指示を残した由であるが、外国人に不動産取得・譲渡権のなかったため、それは実現不能の夢であった。当時の呉服行商は成功者でも年商一万円前後といわれていたが、彼らは商工会議所の斡旋の労を多として、広く同業その他の北海道各地在留者を訪れ、会議所による敷地買取費計七、二三四円の全額について醵金を募った。<sup>(65)</sup>この「募捐簿」には、潘蓮夫・張定卿・陳必拳・陳永慶・陳恩竹・鄭為富・劉諒友・林友杰・王春華・楊本宝・陳徳建・江敏之・任宗梅・鄭聖雅・陶承熙・林学華が發起人となり、全道及び樺太計九十一名の賛助で計一〇、〇五〇円を募金したことが誌されている。こうして時の商工会議所会頭齊藤栄三郎の奔走の功で、同敷地は実質上華僑の共有財産となった。留日同胞

の連帯のシンボルとしての会館は、この苦難期に現実の共有物となり、建前と現実の一致を見たのである。これは一種の戦時慰撫工作とも見られるが、むしろそれ以上に乏しい資産から醸金を捻出した華僑の連帯の熱意を見るべきであろう。

同年、北海道華僑聯合会は留日北海道華僑總會と改組し全国の同様組織の一端となった。当時役員に加った張仁忠は陳必拳の女婿である。福清県の出身で、父に連れられて祖父が開店していた長崎に渡った。父は理髪業で、やがて京都に移り、更に浜松に渡来して綿布商を営み、一旦長崎へ帰ったのち、再び京都に出た。満州事変の頃から呉服卸業に転じ、上海事変で帰郷の折、彼は福州のミッシン系英華中学を卒業、父と共に再び京都に戻り、同志社高商部を卒業、父の綸子・縮緬等呉服商を手伝い、全国の華僑を相手とする商売に入った。その商品仕向地に函館・釧路・旭川・札幌・小樽が含まれていた関係で、函館の陳必拳の長女と結婚し定住するようになった。<sup>(66)</sup>この頃から潘蓮夫の指導時代は終りに近ずき、次の時代の統率者として陳必拳が登場する。

なお戦時中の会館の日常運営については、昭和十五年成立の中華会館設立振興商會函館支部規則二十条が、桐田尚作氏の調査で現存している<sup>(67)</sup>ので、大要が判明する。第一条は正副会長、監事・総務の全体選挙および会計経理につき会長よりの指名委任が記されている。第三条には、会員の会費を甲、乙、丙三種に分けて徴し、期日は二、五、八、十一月であることを記す。第四、五、二十条では、会費を以て清明祭墓に三十円、旧五月十三日の関帝聖誕祭に六十円、七月

十五日の盂蘭盆会の焼香に十円、旧九月十三日の関帝祭に四十円を支出し、正月一日には団拜をすることを記している。第六条では、毎年関帝の祝祭日に三班輪番で福首をつとめ、祝祭とその費用の経理に当ることを記している。このほか、会員資格にも触れ、三十歳から六十歳に及ぶ者の以外は、会費、役員を免除すること（第十九条）、不良分子の入会拒絶（第十三条）、賭博、非公式会議の禁止（第十二・八条）、火災十円、死亡五円の補助の支出（第十五条）、内部紛争の調停（第十七条）等の規定がみえる。こうした規則は、明治・大正期では不文律であったに相違ないが、戦中の統制期に内外に存在を合法化する目的で条文化されたものであろう。会員人事等は近代的、民主的なものに改組されているが、基層の機能の一端が表明されており、帳簿資料と総合観察することで実態に迫ることができる。

一方、戦中期には、華僑とは別に、昭和十七年、日本政府は計三万八千九百三十二名の中国人労働者を日本に強制連行して使役し、北海道へは五十八事業所に計一万九千五十三名が十九年に拉致された。うち二千九百八十九名が死亡し、若干の逃亡者も出た。終戦後このほとんどが帰国している。<sup>(67)</sup>

戦後、昭和二十一年、全国華僑組織も改組され、全日本華僑聯合會北海道分会が発足した。会長陳必拳、副会長韓樹豊・張世煥、執行委員陳恩竹・紀清波・陶承熙ら十二名、顧問潘蓮夫であった。<sup>(68)</sup>二十六年三月、中華民国留日華僑聯合會章程によって、北海道華僑聯合會も中華民国留日北海道華僑總會と改称、会長に潘蓮夫、副

会長張仁忠、監事柯啓瑞・紀清波、理事陳恩竹・陳必拳ら六名、會員百九戸<sup>(69)</sup>、翌二十七年<sup>(一九五二)</sup>は、會長張仁忠、副會長陳樹堂、監事陳必拳・理事潘蓮夫ら五名、會員百七戸、全員數三百八十五名（函館百二十二、旭川五十二、札幌四五、室蘭二十四、空知郡十三、紋別十二、釧路十二、帯広八、小樽六その他）であつた<sup>(70)</sup>。当時の砂糖の特配を受けた華僑の地区別記録も残っているので、具体的分布状況も判明する。当時は占領行政下にあつたので、砂糖・食用油・衣料などの恩典特配の事務や、軍政に帰していた司法事件、そして旅券や民事行政につき、統一ある組織が必要であり、全道最大の居留人口を占める函館の總會が、全道域の華人の世話と利害調整に當つたのである。

昭和二十七年<sup>(一九五二)</sup>の日本独立と共に占領行政は解かれ、砂糖等は自由販売となつた。この頃、朝鮮戦争の特需ブーム<sup>(五〇、五三)</sup>につき、三十一年<sup>(一九五六)</sup>頃より設備投資ブーム期を迎え、大都市集中の都市化が進むと、札幌が急成長を遂げ、華僑も札幌方面への流出が激しくなつた。また不動産譲渡売買をはじめ、かつて進出を阻まれていた職種における華僑の進出も起つてきた。中華會館は會員の流動によって再び維持管理問題が表面化してくるが、昭和三十一年<sup>(一九五七)</sup>、陳必拳が華僑總會長であつたとき、病臥勝ちであつた潘蓮夫が突然に、中華會館敷地を以て「日中華親交俱樂部」なる中華料理店を興し、かつこれを私有に帰する案を立て、優先會員を募集しつつ、個人名義で函館地方方法務局に所有権保存登記の申請を済ませた<sup>(71)</sup>。

潘のこの挙には數項目の主張点があつた。まず、中華會館の建物

は彼の所屬した同徳堂三江公所の拡大發展したものであり、彼を含む三江幫商人の醸金によって建ち、かつ年間三十万円の維持費も彼らの釐捐によって賄われていたから、建物の所有権を繼承する理由があるというものである。次に、三江幫の主力撤収の後、日中戦争期に彼が事実上の管理者となつて同建物を維持していた実績を挙げている。第三に、伯父潘延初こそこの建物の本来の所有者で、大正元年<sup>(一九一二)</sup>頃に帰国した際、弟の息潘曉春に権利一切を譲渡した事実があるとして、上海に在住する潘曉春に中華人民共和国政府を通じて証明書を取り寄せて拳証している（裁判記録）。

このように、彼の主張は終始實質主義、実績主義であり、明治四十三年<sup>(一九一四)</sup>創建当時の状況に固執する一方で、會館が象徴中心として幾世代を経てきた機能に眼を向けていない。時に七十五歳に達し、前半世の栄光の歴史と、後半の日中戦間の閉塞・失意の体験が胸中に交錯していたようである。

これに対して總會長陳必拳、副會長張仁忠ら、在函の殆ど<sup>(一九五九)</sup>の華僑は結束して反対に立ち上り、三十四年十一月に北海道華僑總會代表會議を招集し、「中華會館は明治四十三年から今日まで、時代により名称に変更はあつたものの、全道在留華僑で組織する友誼的・葬祭的団体の用に供する目的を以て、全道華僑の資力によって建設維持されたものであるから、函館在住の華僑のみならず、札幌・旭川・室蘭その他、全道各地に在留している華僑全体の總有物である」という趣旨の決議文、声明文を北海道華僑總會代表擴大會議名で採択した。また裁判官宛て、總會名での上申書を提出した<sup>(72)</sup>。この

決起には札幌・旭川等全道から支援が寄せられたが、この頃は大陸系、台湾系両政府への帰属問題が絡んでいたため、台湾籍の華僑は態度表明に慎重を期する者もあつた。

ところで右の上申書には陳必挙らの論点<sup>一九一〇</sup>が示されている。すなわち、函館の華僑団体の沿革は明治初年に遡り、名称は同徳堂・三江公所・中華会館・中華商会・中華振興商会・華僑連合会・華僑総会と変遷を重ねているが、団体の歴史は連綿として今日まで数世代にわたって維持拡大されてきた。この経緯は現総会こそが会館の正統継承者たることを証するものであると主張する。次いで、明治四十三年新築の中華会館に対し、在留華僑は同胞団体の一法人格同然に見做して、内外に対し自己の存在を公示して来たのであるから、これは公的存在である。更に会館の機能として、冠婚・祭礼・祭神の奉祀、共同の丙舎（棺柩保管所）・義塚（共同墓地）の管理、貧困者の扶助、共同危険の防衛（大火後避難所の設営等）、商業上の權益擁護、行政居住の安全保障（国籍証明書の発給等）、華僑相互の紛争調停、等の職務遂行が存在し、現総会にも引き継がれていることを力説している。

この上申直前の七月に函館市議会・商工会議所・海産商同業組合・文化会は潘蓮夫慰労会を催しているが、裁判所は陳必挙ら原告の主張を是認し、三十六年九月裁定の判決で原告勝訴に結着した。<sup>一九六一</sup>この争いの経験は、中華会館という華僑団体の機能について幾つかの照明を投じている。原被告の主張の分れは、会館の広・狭の機能、建前と現実を浮び上らせた。会館は純粋に宗教的祝祭の維持、つま

り土着文化の再現維持の機能に焦点を合せ、その周辺に生ずる互助・調停を執行し、政治・経済局面の直接の利害と直ちに關ることがを極力避けてきた故に、永続的な象徴中核として生き残ることが出来た。そしてこれが維持管理の行詰まりという全く現実的な危機に直面する毎に、建前と現実との相剋に衝き当り、そこに再び原点が顧られるのである。潘が現実主義に立ち、会館の支持・受益圏をできるだけ狭い枠で捉えようと試みるに対し、陳必挙らは原点主義に立ち、物心両面の広い支持・受益に根拠を置いて反論した。しかも陳らの後來集団は、新参会員であるとはいえ、昭和十六年度の敷地買取りの募捐で全道から釀金を募り、戦中・戦後期に在道同胞を広く傘下に纏げ上げた手腕と実績を備えていた。

この訴訟が結局原告勝訴に妥結したのは自然の成り行きである。ただし問題の底には、中国人に固有の、この種の宗教性を標榜する墓地・会館・建物等の総有物に対する個別的法觀念の曖昧さ、融通無礙なる点が、却って紛争を誘発する起動力となっている事態も見出されるのである。権利関係を法文上で明確にすることを避け、集団や資産等の実体を融通無礙にしておくことで得られる柔軟性は、かつての王朝時代の強い公権に対抗する智慧から生じたものである。したが、いかに組織力の天才を自他ともに認められる華人にしても、差し迫った危機での、現実主義的な済し崩しの解決や、その逆の放任無關心という逸脱に対し、これでは効果的に対応できないであろう。右の勝訴はたまたま陳氏らの集団的結束の強さ、行商時代から培った広い組織性で救われた面もあるといえる。

昭和三十九年五月の十勝沖地震で、会館の煉瓦外壁の一部が崩れ

去り、屋根を飾る龍も崩落し、什器類も破損した。しかし建物本体は伝統建築の堅牢さを示してほぼ損傷がなかった。ここで函館中華会館復元委員会が陳必峯委員長の下に組織され、七百九十余万円の醸金を募って四十四年八月、原状修復作業を完了、併せて廟宇露天の中庭に屋根を架設して風雨の備えを固めた。「函館中華会館復元碑」は、その纏末と応募者を記録している。

一九七九年次で、外国人として登録した在道中国籍の人は、市部で合計五百六名、支庁で計百四十六名、(帰化者六十一名)、合算すると六百五十二名、全道の外国人登録者八千八百四十六名の七パーセント、最大シェアの韓国・朝鮮七千四十八名の一割に充たない。ただし帰化者六十一名、帰化後帰国者十九名がある。六百五十二名のうち、札幌市二十一戸六十二名、函館市二十四戸八十一名、旭川市二十四戸九十七名が集団規模が大きく、以下、室蘭市六戸二十四名、釧路市二戸十四名、苫小枚市四戸九名等々である。出身地別構成では、札幌は河北・山西・山東・内蒙の北方系がやや多く、函館は殆んどが福建福清系旭川・室蘭・苫小枚・釧路・名寄も福建系が圧倒的に多い。また札幌を中心に台湾系の人々には帰化者が多い。職業は、地方都市の室蘭・釧路・名寄等では呉服商・飲食業・調理師等が目立つが、札幌・函館等の大都市では、貿易業・金融不動産業の有力な商社や中華料理店・医師・会社社員・学生など多彩である。二十年、三十年来の永住者も百名近くいるが、三十歳未満の若年人口も過半を占め、日本人妻も多く、同化過程が進んでいる。

公的団体として、札幌では、かつて留学生が組織していた同学会

が発展して、北海道札幌華僑総会が出来、華僑会館を有し、顧問武桂生(河北皮県、一九二三生)、会長曲学礼(山西、一九二二生、貿易業、貿易業桂和商事社長)、副会長兼事務局局長席占明(山西陽高原、一九二五)、李振平(河北河間、二二生、信)、常任理事李学士(内蒙古托克托県、一九、韋伝龍(福建華貿易社長)、一九二四日本)、高振祥(山東蓬萊県、一九二二)、曲瑞鶴(曲学礼妻、一九二四日本)、郭調成(台湾台南、一九)、理事林興禎(福建福州、一九)、芦社鉄(中山県、一九〇)、張来栄(山東益都県、一九)、監事劉智渠(河北藺県、八生、調理師)、曲措宜(山西、一九四九日)が役員である。函館は北海道函館華僑総会があり、顧問陳必峯(福建福清、一九〇)、会長陳上梅(福建福清、一九二八)、副会長陳有饗(福建福清、一九三五)、理事張仁忠(福建福清、一九二二)、陳賛平(福建福清、一九二二)、任道紹(福建省、日本生、函)、陳有瑞(福建、一九四七日)、監事陳有昭(福建、一九四館商事社員)、張仁征(福建、一九四四)、事務局長任道紹である。旭川には北海道旭川華僑総会が北京樓菜館内にある。会長杜徳有(福建福清、生、福建)、副会長楊睦健(福建、一九三九日)、任恢淡(福建福州、福清高山)、韋伝春(福建、一九二六日本)、杜国雄(福建、一九三四日)、杜国浜(福建、一九三六)、楊睦浜(福建、一九二五)、事務局長林永伝(台湾台中、一九二六)である。各地の集団構成の要がこの役員からも窺うことができる。(一九七九年次)。

## 注

- (1) 斯波『宋代商業史研究』風間書房、一九六八・七九。
- (2) 斯波「中国中世の商業」学生社『中世史講座』第三卷第三章、一九八二。
- (3) 今堀『中国封建社会の機構』日本學術振興會、一九五五、『中国封建社会の構造』同、一九七八。
- (4) Ping-ti Ho, *The Ladder of Success in Imperial China: Aspects of Social Mobility: 1368-1911*, (1957) Columbia Univ. Press.
- (5) 景甦・羅崙『清代山東經營地主的社會性質』濟南人民出版社、一九五九。
- (6) Center for East Asian Studies, Stanford Univ., *Program on East Asian Local Systems*, 1970. G. W. Skinner, "Mobility Strategies in Late Imperial China: A Regional Systems Analysis" in Carol A. Smith (ed.), *Regional Analysis*, vol. 1, Ch. 10. (1976), N. Y. Academic Press. "Cities and the Hierarchy of Local Systems", in G. W. Skinner (ed.) *The City in Late Imperial China*, Part II. (1977) Stanford U. P. Y. Shiba, "Ningpo and Its Hinterland" in *The City in Late Imperial China*.
- (7) 内田直作『日本華僑社会の研究』同文館、一九四九。根岸信『上海のギルド』日本評論社、一九五一。中村質「鎖国時代の在日華僑・唐通詞について」史学研究七七・七八・七九合併号、一九六〇。「近世の日本華僑—鎖国と華僑社会の変容」箭内健次監修『外来文化と九州 九州文化論集二』平凡社、一九六三。松浦章「乾隆時代の長崎来航中国商人」啞啞一〇、一九七八。「中国商人と長崎貿易—嘉慶・道光期を中心に—」関西大学史泉五四、一九八〇。「長崎来航中国人名索引(1)」関西大学史泉四〇、一九七〇。
- (8) 游仲勲「学界展望 日本における華僑社会」アジア研究一三二—一九六六、内田直作前換書(一九四九)、『東洋経済史研究(1)』一九七〇、『同(2)』一九七六、千倉書房、内田直作・塩脇幸四郎『留日華僑経済分析』河出書房、一九五〇。須山卓・日比野丈夫・蔵居良造『華僑』日本放送出版協會、一九七六。
- (9) 中村質「終末期における長崎会所の會計史料」九州産大産業経営研究所報五。一九七四。「長崎会所天保改革期の諸問題」史淵一一五、一九七八。「いわゆる長崎会所五冊物の諸本」史淵一一八、一九八一。「鎖国末期長崎会所の貿易と財政」九州史学七一、一九八一ほか、前掲(7)論文。蒲地典子「明治初期の長崎華僑」お茶の水史学二〇、一九七六。菱谷武平「長崎外人居留地に於ける華僑進出の経緯について」長崎大学社会学部社会科学論叢一一、一九六三。「唐館の解体と支那人居留地の形成」同一九、一九七〇。「長崎外人居留地に於ける華僑進出の経緯について」同二二、一九六三。「長崎に於ける歩金と厘金について」同一七・一八。一九六八・六九。「外夷附屬の支那人について」西日本史学二〇、一九六七。重藤威夫「長崎居留地と外国商人」風間書房、一九六七。宮田安「長崎崇福寺論攷」長崎文献社一九七五。荒居英次『近世海産物貿易史の研究』吉川弘文館、一九七五。沼田次郎「日清貿易に於ける一問題—俵物の輸出について—」歴史地理一八・一五・六、一九三六。石井孝『幕末貿易史の研究』日本評論社、一九四三。山口和雄『幕末貿易史』生活社、一九四七。松浦章「日清貿易による俵物の中国流入について」千里山文学論集七、一九七二。小川国治『徳川幕府輸出海産物の研究』吉川弘文館、一九五三年。
- (10) 羽原又吉『支那輸出日本昆布業資本主義史』岩波書店、一九四〇。
- (11) 鴻山俊雄『神戸大阪の華僑—在日華僑百年史』華僑問題研究所、一九七九。
- (12) M. Freedman, "Sociology in China: A Brief Survey", "A Chinese Phase in Social Anthropology", "What Social Science Can Do for Chinese Studies", in G. William Skinner (ed.) *The Study of Chinese Society: Essays by Maurice Freedman*.

- (Stanford Univ. Press, 1979): 373—406. *Chinese Lineage and Society: Fukien and Kwangtung*, (Univ. of London, 1966), *Lineage Organization in Southeastern China*. (Univ. of London, 1958).
- (13) G. William Skinner, *Chinese Society in Thailand*. (Cornell Univ. Press, 1957)
- (14) 斯波「明治期日本来住華僑について」『社会経済史学』四七—四、一九八二。
- (15) 荒居前掲書 三九八、四〇五頁。
- (16) 同上、四〇〇、四〇一頁、五八〇、五八一、五八四—五頁。
- (17) 増田渉『西学東漸と中国事情—「雑書」札記—』岩波書店、一三三—一四〇、二八〇—三三〇頁。
- (18) 『続函館市史資料集第二号 函館市史年表草稿』。
- (19) 大久保湘南筆記『柳田藤吉翁経歴談』。
- (20) 当作守夫訳『ジョン・ウィルの回想記—一八六〇—一八九九』函館図書裡会、一九七八。トーマス・ブラキストン著近藤唯一訳『蝦夷地の中の日本』八木書房、一九七九。
- (21) 羽原前換書 一三二頁。
- (22) 『柳田藤吉翁経歴談』。
- (23) 羽原前換書 一二九、一三〇頁。
- (24) 斯波「宋代明州の都市化と地域開発—待兼山論叢三、一九六九。
- (25) 斯波「Ningpo and Its Hinterland」, in G. W. Skinner (ed.) *The City in Late Imperial China* (Stanford Univ. Press, 1977) 西里喜行「清末の寧波商人について—浙江財閥の成立に関する一考察」『東洋史研究』二六—一・二、一九六七。根岸信『上海のギルド』日本評論社、一九五一。
- (26) 田村謙吉『風雪の碑 函館海産商同業組合概史』北海商報株式会社、一九七五、七二頁。
- (27) 『函館市史年表草稿』。
- (28) 『黄宗祐雇用書』明治八年三月五日。『清国人雇継之義伺、清国人雇継ノ義御届』。
- (29) 『清国農民梁維升等十名開拓使ニ雇入ル条約』、『丘珠村帰化清国農夫』(開拓使事業報告・勸農)、『札幌沿革史』丘珠村、『雇用清国人一覽』。
- (30) 清水谷文書『函館府外国岡士往復文書』、『函館市史』資料篇第二卷三四六—七頁。『北洲新話』。
- (31) 陳沢憲「十九世紀盛行的契約華工制」『歴史研究』一九六三—一、一七—七三頁。
- (32) 『北海道開拓功勞者関係資料集』下、二一七頁。『北海道立志編』四、一五七—一六〇頁。
- (33) 『北海道立志編』四、八一—二頁。
- (34) 『北海道人名辞典』第二卷。
- (35) 『箱館駐劄清国董事書類綴』。
- (36) 『函館市史年表草稿』。
- (37) 羽原前換書 一二四—一三三頁。
- (38) 同上二二三—一四五頁。『函館市史 資料篇』第二卷八七—九〇五頁。
- (39) 同上二八七—二九九頁。
- (40) 元木省吾『函館の履歴書』五七頁。
- (41) 『函館清商洋秤検査報告』。「日支取引商人の紛議始末」(土陽新聞 八八五・八八七号)。田村『風雪の碑』七二、七三頁。
- (42) 羽原前換書 一四五—二二二頁。
- (43) 神戸華僑歴史博物館蔵光緒二十二年募捐碑拓本。
- (44) 鴻山前掲書 一二二—一三五頁。
- (45) 田村『風雪の碑』二四・二五、七二頁。
- (46) 『函館市史年表草稿 第二号』。
- (47) 根岸『中国のギルド』一五五—一五八頁。
- (48) 加藤昌市「日本のなかの中国」⑥ 函館中華会館「中国一九六九年

六月号)。

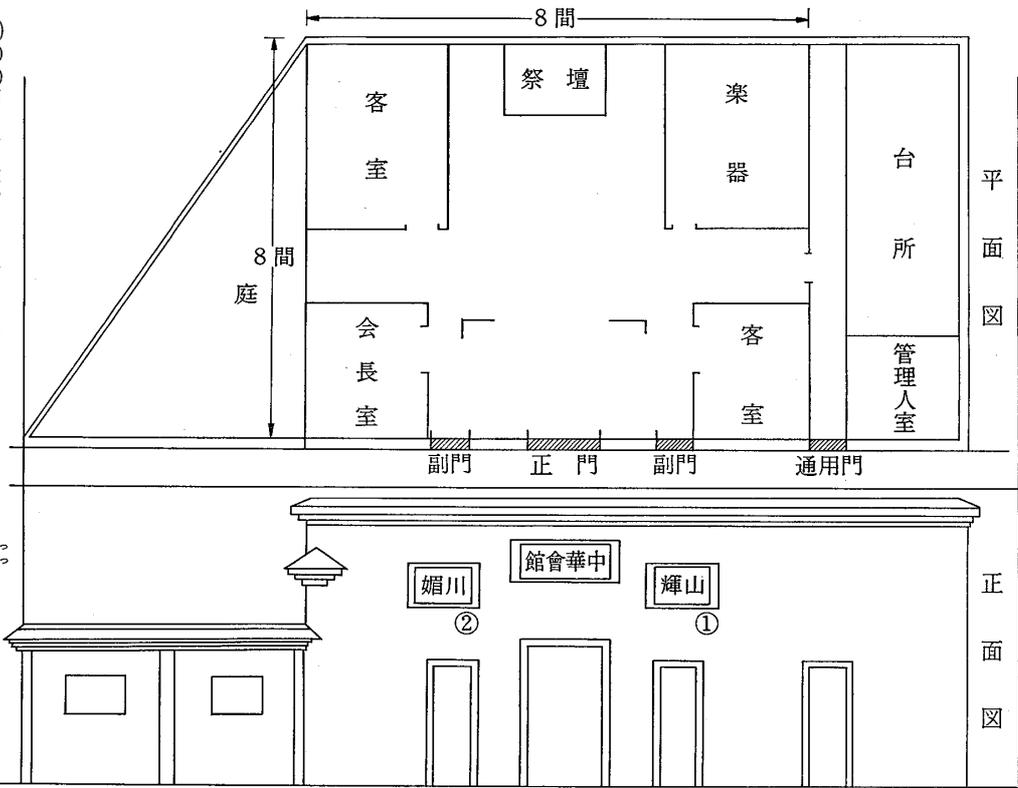
- (49) 『函館市史年表草稿』。
- (50) 『風雪の碑』七〇・七一頁。
- (51) 『開拓の群像』下。『潘蓮夫自書履歴』。
- (52) 『風雪の碑』七三―八一頁。
- (53) 同上二五二―一九七頁。
- (54) 同上二九七―二〇七頁。
- (55) 『張尊三送別会』(函館毎日新聞大正五年二月十三日、二十三日。函館新聞大正五年二月十七日)。
- (56) 潘曉春手紙(裁判記録一九六七年)。
- (57) 『国民代表会議華僑選舉人選舉に関する横浜総領事館の照会』。
- (58) 『民国十八年董事選舉』。
- (59) 商工省貿易局『阪神在留の華商ト其ノ貿易事情』一九三八年。一―二二頁。
- (60) 一九八〇年一月、陳必孝氏インタビュー。
- (16) 桐田尚作氏調査資料。
- (62) 潘蓮夫自書履歴。
- (63) 『中華会館設立振興商會函館支部規則並役員名簿』。
- (64) 『中華会館敷地払下方願書』、『土地評価書』、『国有雜種財産売払願』。
- (65) 『中華会館敷地購入の爲、陳必孝等を發起人とする道内華僑宛募金趣意書』、『募捐簿』。
- (66) 一九八〇年一月、張仁忠氏インタビュー。
- (67) 日本中国友好協會北海道支部連合会「再び侵略を許さないために―中国人強制連行、殉難の事実とへ日中不再戰友好碑」。『中華民国留日華僑聯合總會章程』、『中華民国留日北海道華僑聯合總會への名称変更届』。
- (68) 『中華民国留日華僑聯合總會章程』、『中華民国留日北海道華僑聯合總會への名称変更届』。
- (69) 『民国四十年度會長・副會長・監事・理事經歷表』。
- (70) 『民国四十一年轄區僑民發展簡史』。

(71) 『函館中華會館訴訟判決文』一九六一年。

(72) 『北海道華僑總會代表大會議事録』、『告訴狀』、『上申書』、『決議文』、『聲明文』。

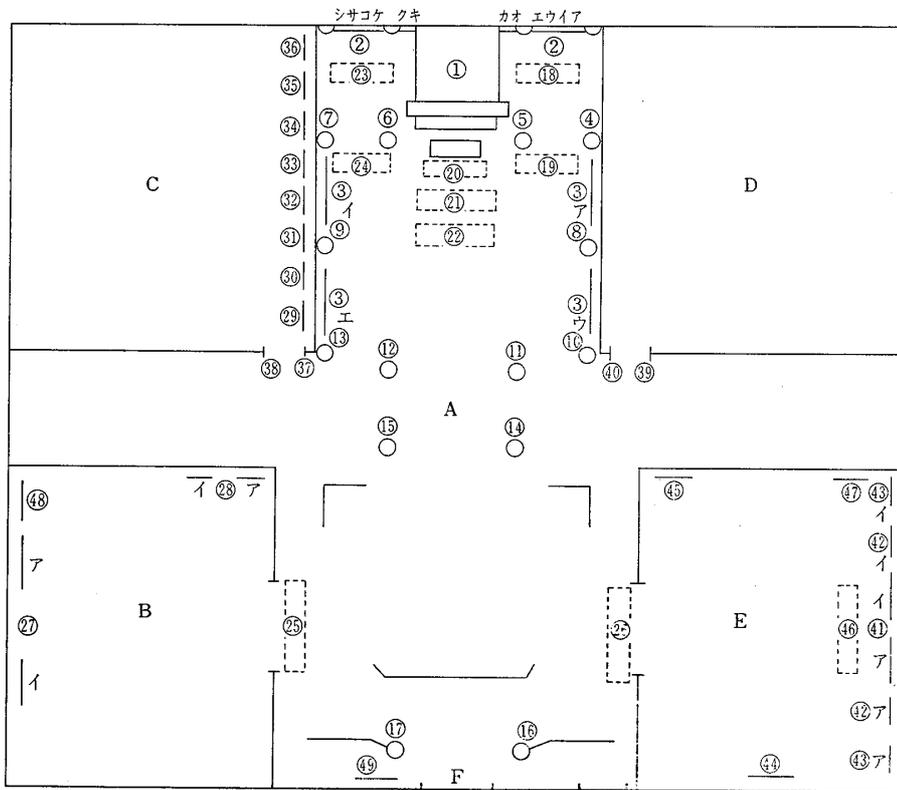
(73) 北海道札幌華僑總會編『北海道在住華僑會員名簿』一九七九年。

A 中華会館 (関帝壇、柱銘、扁額、詩書等) 資料



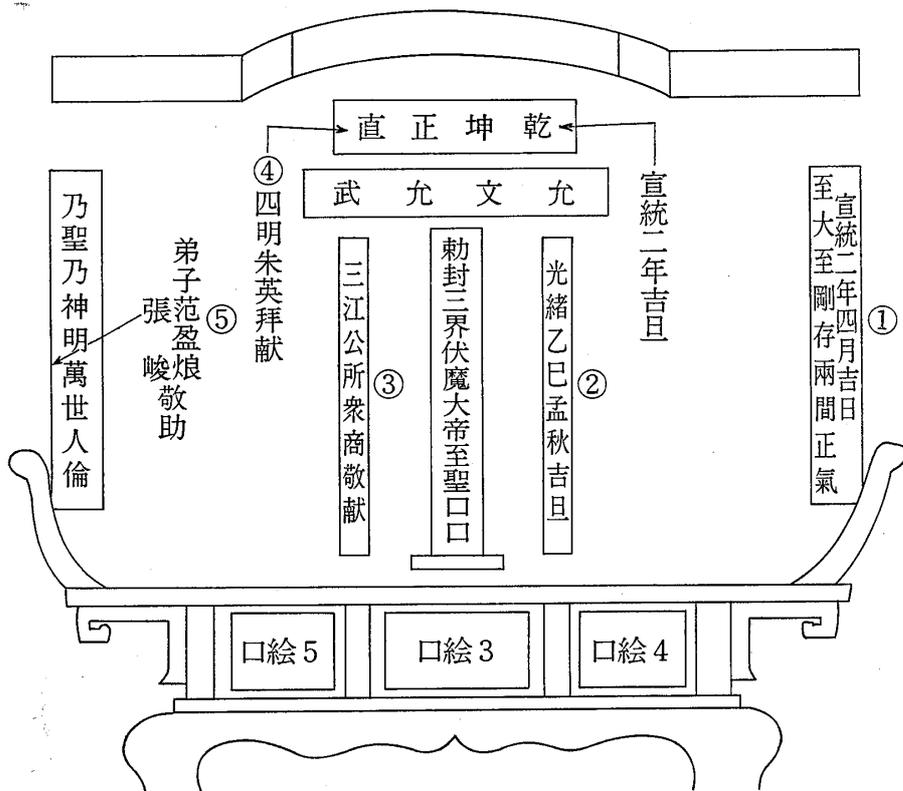
(注) ①西晋、呉郡人、陸機撰「文賦」に、石、玉を韞み、而して山、輝き、水、珠を懐きて、川、媚し(文選卷一七)。

A 中華会館 (関帝壇、柱銘、扁額、詩書等) 資料



中華會館資料所在位置 (一九七九年調査時)

① A 中央祭壇周辺



(注) ①一九一〇。②一九〇五。③三江は浙江、江蘇出身者集団、三江公所は、函館で明治初年、恐らく十年代ころに組織された商人組合、もと同徳堂三江公所と称した。④浙江寧波から会館建築に招かれた大工頭。⑤両名とも函館在留の清商。

② アイウエオカキクケコサン  
関聖帝君寛世経

帝君曰。人生在世。貴尽忠孝節義等事。方於人道無虧〔愧〕。可立身〔一〕於天地之間。若不尽忠孝節義等事。身雖在世。其心已死。是謂偷生。凡人心即神。神即心。無愧心。無愧神。若是欺心。便是欺神。故君子三畏四知。以慎其独。勿謂暗室可欺。屋漏可愧。一動一靜。神明鑒察。十目十手。理所必至。況報応昭昭。不爽毫髮。淫為諸〔万〕惡首。孝為百行原。但有逆理。於心有愧者。勿謂有利而行之。凡有合理。於心無愧者。勿謂無利而不行。若負吾教。請試吾刀。敬天地。礼神明。奉祖先。孝雙親。守王法。重師尊。愛兄弟。信朋友。睦宗族。和鄉鄰。別夫婦。教子孫。時行方便。広積陰功。救難濟急。恤孤〔狐〕憐貧。創脩廟宇。印造経文。捨藥施茶。戒殺放生。造橋脩路。矜寡扶困。重粟惜福。排難解紛。捐貲成美。垂訓教人。冤讐解積。斗秤公平。親近有德。遠避凶人。隱惡揚善。創〔利〕物救民。回心向道。改過自新。滿腔仁慈。惡念不存。一切善事。信心奉行。人雖不見。神已早聞。加福增壽。添子益孫。災消病滅。禍患不侵。人物咸寧。吉星昭昭。若存惡心。不行善事。淫人妻女。破人婚媾〔姻〕。壞人名節。妬人技能。謀人財產。唆人争訟。損人利己。肥家潤身。恨天怨地。罵雨呵風。謗聖毀賢。滅像欺神。宰殺牛犬〔天牛〕。穢濁字紙。恃勢辱善。倚富庄貧。離人骨肉。間人兄弟〔弟兄〕。不信正道。姦盜邪行〔淫〕。好尚奢華〔詐〕。不重儉勤。輕棄五穀。不報有恩。瞞心昧己。大斗小秤。假立邪教。引誘愚人。託説昇天。斂物行淫。明瞞暗騙。

横言曲語。白日咒詛。背地謀害。不存天理。不順人心。不信報応。引入作惡。不脩片善。行諸惡事。官詞口舌。水火盜賊。惡毒瘟疫。生敗產蠱。殺身亡家。男盜女淫。近報在身。遠報子孫。神明鑒察。毫髮不紊。善惡兩途。福祿攸分。行善福報。作惡禍臨。我作斯語。願人奉行。言雖淺近。大益身心。戲侮吾言。斬首分形。有能持誦。消凶聚慶。求子得子。求壽得壽。富貴功名。皆能有成。凡有所祈。如意而獲。万禍雪消。千祥雲集。諸如此福。惟善可致。吾本無私。惟佑善人。衆善奉行。毋怠厥志。

時在宣統上章闈茂歲來鐘月吉旦

弟子范盈煊董沐敬書

※「」内は、民国二十五年刊『閔聖帝君覺世真經』（福寿宝藏本）の對  
應箇所の異字。なお『覺世真經註』（同上）も参照。  
①庚戌、宣統二年一九一〇のこと。②二月。

③イロハニ

イ夫治乱運也。窮達

命也。貴賤時也。故

運之將隆。必生聖明

之君。聖明之君。必有

口忠賢之臣。其所以相

遇也。不求而自合。其

所以相親也。不介而

自親。唱之而必和。謀

ハ之而必從。道德玄同。

曲折符合。得失不能

終〔疑〕其志。讒構不能離

其交。然後得成功也。

ニ其所以得然哉〔者〕。豈徒

人事而已〔哉〕。授之者天也。

告之者神也。成之者

運也。康戊冬。浙江馮學棻呵凍書。

①③三国、魏の李康撰、「運命論」の中心部分。『文選』卷五十三に収む。  
「」は現行テキストとの校合。

馮學  
芬印

号  
邨山

柱銘④⑦

宣統三年仲秋之吉

④秉燭非避嫌。千里归来惟有漢<sup>①</sup>

⑦華容豈報德。那時眼下已無曹<sup>②</sup>

弟子周德澄  
靜齋敬獻

①『三国志演義』の関羽の故事中より、「千里独行」を引いたもの。②  
同上「華容積曹」を引いたもの。

柱銘⑤⑥

大清宣統二年夏月之吉□川張汝衡謹書

臣張汝衡

民覺

⑤惟帝稱為夫子。

⑥尊王志在春秋。

源茂成号敬猷。

②源茂成は汪順定の商号。

柱銘⑧⑨

大清宣統二年歲庚戌三月穀旦①

⑧漢室著精忠。一代河山留正氣。

⑨函浜崇祀典。千秋俎豆奉新祠。

知府銜江蘇候補同知高崑敬書 裕源成号敬猷

②①吉日。②函館。③祭祀の器。④寧波張尊三商店。

柱銘⑩⑪⑫⑬

民國紀元壬子歲孟夏月吉日①

⑩正直聰明。元氣渾淪。千秋四午②

⑪三山今在人間。神之來兮。弱水千尋迎節仗。

⑫五月每逢誕日。民有過者。清泉一掬薦蒲花。

⑬高卑遠邇。普天俎豆。五月十三。

四明 句章張忠甫 同敬猷

④鄭山任有工

②①一九二二。②午は五。③寧波府慈溪県、④寧波府鄞県。

柱銘⑭⑮

⑭赤県統皇凶。天下為家。到此更徵中国盛。

宣統二年庚戌仲春穀旦①

⑮東隣占染土。太平無事。從今長保亞洲親。

上海震康号敬立。婦安胡惟德敬書。

②①一九二〇年。

柱銘⑯⑰

宣統二年八月穀旦①

⑰大漢著鴻猷。一部春秋資考証。

⑱異邦逢燕序。同堂少長話綢繆。

浙江鄞県朱英猷助

②①一九一〇。②寧波府鄞県の大工頭。会館を建てた。

扁額⑱

宣統庚戌仲夏穀旦①

⑮至聖至神。

張子模  
范盈煜 仝獻

⑥①一九一〇。

扁額⑮

民国紀元壬子歲孟夏 吉旦。

⑲配義與道

源記号敬献

⑥①一九一〇。②源記号は一八八六年、福州福清人魏学勤ほか、陳揚開、陳欽鏗、王品蘭が函館に創立した商店。

扁額⑲

宣統庚戌孟夏月上澣。

⑳浩氣凌雲。

源茂成敬献

鎮海陳脩楹敬書

⑥①一九一〇。②上旬。③函館の汪順定商店の商号。④寧波府鎮海県。

扁額⑲

大清宣統二年三月穀旦。

㉑濟義輸忠。

裕源成号敬献

仁和高邕敬書

⑥①一九一〇。②函館張尊三商店の商号。③杭州府仁和県。④寧波知府。

扁額⑲

宣統二年五月中旬

㉒大漢威靈。

張尊三

潘延初 敬献

江蘇通州張謇敬題

⑥①一九一〇。②寧波府鄞県西門外出身。製茶業見習、寧波租界の洋広捐局司事を経て明治初年来函、明治一八年から大正五年まで、同徳堂三江公所の中華会館董事。③湖州府城出身。絹織商に従い、上海海産問屋成記号手代となり、長崎、神戸を経て来函、二伯潘鈺の店を手伝い、のち独立、昌慎榮号店主、張尊三と姻籍を結び、副董事となる。④南通出身、民国時代の大実業家、のち国民党実業部総長、農林総長を歴任、共和党の領袖。

扁額⑲

大清宣統貳年四月穀旦。

章溪  
強氏

㉓威極東瀛。

浙寧鄞邑商民汪開棠敬立。

章溪強有原敬書

⑥①一九一〇。

扁額<sup>24</sup>

① 民国十四年仲秋吉旦。

② 万古一人。

顧孝恒

信士 同敬猷。

潘蓮夫

① 一九二五年。② 潘延初の子、大正五年、義記号を興し、のち中華会館  
董事となる。

扁額<sup>25</sup>

② 独孤無他。

民国十二年五月吉日。

江蘇陶任奎敬贈。

楊草仙書。

扁額<sup>26</sup>

① ② 民国三年清和月穀旦。

② 与天地参。

鮑見三

浙寧<sup>3</sup>弟子 全敬猷。

顧畊三

① 一九一四。② 陰曆四月。③ 浙江省寧波府。

B室

掛軸<sup>27</sup>イロ

② 経術湛深。文章爾雅。

虚懐朗暢。達識周通。

① 敦甫湯金釧<sup>2</sup>。

① 敦甫は字。② 湯金釧、紹興府蕭山人。清の道光中、協弁大学士、吏部  
尚書に上り、経学に通ず。

掛軸<sup>28</sup>イロ

函館中華会館新築落成誌喜

② 黄道恰開。新祥呈五鳳。

紫微欣高。照瑞集三台。

神 阪中華会館拝賀。

C室

木雕文章<sup>29</sup>

② ② 建州北苑鳳皇山。如飛鳳下舞之状。山下有石如銅鏡。作研至美。

如有膚筠。殆玉德也。国子博士王頤始以為研。余名曰鳳味。而又

銘其底云。坐令龍尾羞午後。歎人病之。子貞<sup>3</sup>。

① 宋、蘇軾の「書鳳味硯」の文章（東坡集卷六十七）。② 安徽、歙州産の

名硯。③ 清の何紹基の字。湖南道州の人、道光の進士。六經子史に通

じ、金石碑版、掌故に詳しく、草書など書法に通ず。

木雕文章<sup>30</sup>

① 翟公巽所蔵古石刻甚富。然有数種妙墨未入篋何耶。魯公東西林題

名。宋開府神道。永州磨崖諸刻。楊少師洛中十一碑。懷素自叙。當集為一。德不孤。起仗境方生。紹基<sup>⑤</sup>。

①翟汝文（一〇七六一—一四一）の字。江蘇丹陽人、元符三年進士、考古、書画、篆隸に精通す。②唐の顔真卿の封号。③唐の宋璟、玄宗期の宰相。④唐の高僧、草書に精通す。⑤何紹基、前出。

### 木雕文章<sup>⑩</sup>

⑩二水同器。有不相入。二琴同手。有不相応。今沈君信手弹琴。而与泉合。居士縦筆作詩。而与琴会。此必有真向者矣。顧師宴坐静室。自以為琴。而以学者為琴工。有不謀而同者乎。紹基。

### 木雕文章<sup>⑪</sup>

⑪庖丁之解牛<sup>①</sup>。梓慶之削鐻<sup>②</sup>。与清明在躬<sup>③</sup>。志氣如神者<sup>④</sup>。同一枢紐。不容一物於其中。然後能妙。若夫外務内闔。則画竹成柳。又何怪哉。觀此竹。知其人有韻。安用乞靈於湖州也。子貞。  
①『莊子』養生主に出ず。『莊子』達生篇に出ず。②『礼記』孔子問居に出ず。③『孔子家語』問玉に出ず。④北宋の文同の号。花鳥、山水、人物に長じ、墨竹画家として著名。

### 木雕詩画<sup>⑬</sup>

⑬采紅不紫不深黃。碧綠沉々葉幾章。惟有西風偏称意。慣催石上掃秋霜<sup>①</sup>。板橋鄭變。

①この詩、一九六二刊中華書局版『鄭板橋集』になし。②鄭變、江蘇興化人（一六九三—一七六号 享年七十三歳）。号は板橋。清、乾隆の進

士、揚州八怪の一人。書画に長じ詩にも著名。

### 木雕詩画<sup>⑭</sup>

⑭江南鮮笋趁鱒魚。爛煮春風三月初。分付厨人休斫尽。清光留此照攤書<sup>①</sup>。板橋鄭變。

①鄭板橋集卷五題画、筍竹に出ず。

### 木雕詩画<sup>⑮</sup>

⑮咬定青山不放鬆。立根原在乱崖中<sup>①</sup>。千磨万擊還堅勁。任爾東西南北風<sup>②</sup>。壬午仲冬板橋鄭變。

①『鄭板橋集』一七五頁には破崖に作る。②同集、題画、竹石に出ず。

### 木雕詩画<sup>⑯</sup>

⑯晨起江辺看竹枝。一团青翠影離々。牡丹芍薬誇顔色。我亦清和得意時<sup>②</sup>。板橋。  
①四月の時候。②同上集補遺題画、金山寺文物館蔵拓本に見える。

### 扇壁詩<sup>⑰</sup>

⑰漢宮囑額芋幹黃。入骨濃裳百合香。白色漸遲夙可佃。倚欄倚舞白冤蒙。

録詠餘酥。半園<sup>①</sup>。

①清、唐禹昭の号、詩画に長ず。『半園詩』あり。

扇壁詩③⑧

録詠茉莉。半園。

③⑧ 醉來掉下玉搔頭。

光雲九炷応是仙。蛾宴婦去雖賞艷。態碧鱗<sup>?</sup>日午有清。

D室

扉壁詩③⑨

録詠薔薇。半園

③⑨ 深紅作淺紅凌香。

可憐細麗難勝日。濃似猩々初染素。種於□々欲□□。

扉壁詩④⑩

④⑩ 浩然狂香昔未逢。紅燈燦々緑盤龍。

覺來独対情驚恐。殆在仙宮第幾重。

録詠芍薬。半園。

E室

掛軸④⑪アイ

④⑪ 如筠斯清。比蕙又暢。

逢岑愛曲。值石憐欵。

詩孫何維樸。

掛軸④⑫アイ

④⑫ 鳳竹鳥声画。

石泉無操琴。

中華会館之囑 □一書。

掛軸④⑬アイ

④⑬ 天墀礼楽三千字。

海国鯤鵬九万風。

陳臨嘉□□

掛軸④⑭

④⑭ 越僧求画於石田翁詩云。

寄将一幅剡谿藤<sup>②</sup>。水面青山画幾層。

筆到断崖泉落処。石辺添個看雲僧。

節録随園詩話<sup>③</sup>。時辛酉<sup>④</sup>

秋七月。屏如吳翰書於海上。

①清、紹興余姚の黄宗会、兄宗羲、宗炎と共に三黄と呼ぶ。經典に通じ、僧となり、仏教・道教も通ず。②紹興、曹娥江上流に産する良質の書画用紙。③清、袁枚の撰、十六卷、補遺十卷。④一九二一、大正十年。

掛軸④⑮

④⑮ 昔人論。画雪景多俗。董雲間<sup>①</sup>頗宗其説。嘗見画史称。瑩邱所作雪図。峯巒林屋。皆以淡墨為之。亦一奇也。

友笙先生大雅。戊午秋<sup>②</sup>吳翰。

註①明の董其昌。②秋。戊午は一九一八。

#### 扁額<sup>④⑥</sup>

④北海道上。国旗翻揚。隆情厚誼。山高水長。努力商戰。雄拋異邦。一致奮闘。民族之光。

函館中華會館 補壁。

民國十九年<sup>①</sup>

中華留日士

敬贈。

官學校學生

註①一九三〇。

#### 掛軸<sup>④⑦</sup>

④四海皆兄弟。

昭和三年秋日為函館中華會館高島書。

#### 掛軸<sup>④⑧</sup>

④人欲修德寡過。必須如刈園中之雜草。非先自一隅著手。則不能尽拔圃中之惡莠。

辛酉<sup>①</sup>。新秋。録西哲格言。唐駝。

註①一九二二年。大正十年。

#### F壁

#### 函館中華會館記<sup>④⑨</sup>

#### ④ 函館中華會館記

聞諸父老言。華僑之初到函館者。為張姓廣東人。故函館稱華僑謂廣東人。不久。浙江人來此營海產物商。維時中日尚未締結通商條約。倚英商 Howell 名義而經營之。顧函館多火災。我華僑設備消防器具。藉以自衛。費由出口貨徵千分之二。此即函館華商釀資之濫觴也。後因津輕海峽浮來遭難華人屍體。苦無埋葬之地。由僑商潘延初。於明治十八年。向日本政府領得山背泊町墓地。建設中華山莊以埋葬之。惟不詳其姓名籍貫。祇勒石曰有福公墓。因此改徵出口貨千分之四。以充經費。嗣後華商漸臻。營海產物商者。有十余家。葬祭交際。在在需款。同業公議。增訂徵率。以故集得巨貲。創立三江公所。顏之曰同德堂。推舉潘延初・張尊三。以董其事。於是死有葬祭。生有交誼。行旅以安。貿易日盛。蓋華僑之具有開拓集團優性。其天賦乎。迨積銖成數。於宣統二年。建築中國式屋宇於富岡町。改名曰中華會館。邀敍其他省分之華僑。均得參加。泯除省界。以示大同。惟其基地。原向日本政府租得者。年納租賦。慮後難繼。為圖永遠保存中華會館起見。於民國三十年。由潘蓮夫發起。募集華僑捐款。請願日本政府。給領該項基地。但格於日本法律。外國人無享土地所有權。故商得就地商工會議所之同意。基地名義雖為函館商工會議所所有。更由商工會議所與中華會館訂立永遠無償使用契約以彌縫之。當茲函館中華會館完全自有。為圖永遠保存。爰立碑記其經歷如上。

(本建築。宣統元年。特請中華浙江省本司。雕刻司。漆司。計四

十三名。兩年間完工。

中華民國三十一年一月吉日立。

函館中華會館復元紀年碑

函館中華會館復元紀年碑

函館中華商會、自從民國廿八年春。為在日本各華僑由東京與亞院勸合統一機關。在東京設立全日本華僑總會。同時北海道僑商由當時外事主任後藤君勸組改北海道中華振興商會。函館為總部機關。此後民國三十年秋。因為每年經費困難。內中租地費要得大半。請各職員會議。由發起人提議。全時承就地各僑友之好意。函館地住構成多數。尚因不足。即時議委副會長陳必學君。及鄭為富君。往全道各支部勸助。共成老万零五拾元。其中請求函館商工會議所運動地基。蒙會議所會頭齋藤榮三郎君及各議員同意。請杉村大造主事上京往扎運動。至民國卅一年七月。地基歸商工會議所名義買妥。為中日親善起見。其基地作為永年無償歸會館使用。而會館即將買地基之全數金額七式參四元。助與會議所補欠。如是雙方和平。中華會館得能永遠保存記念之幸也。

鄭為富 張定卿

發起人 陳必學 潘蓮夫 陳永慶

林學年 王春華

楊和定助八〇〇元 陳有銘助二〇〇元 蔽時雲助五〇元 王貫章助二〇〇元  
鄭聖雅助五〇〇元 陳贊平助二〇〇元 陳貴星助五〇元 王鴻吉助二〇〇元

任必泉助五〇〇元 陳德建助二〇〇元 楊和隨助五〇元 陳亦嫩助二〇〇元  
陳恩竹助五〇〇元 陳德春助二〇〇元 李世梅助五〇元 林友璋助二〇〇元  
陳永慶助五〇〇元 薛來梅助二〇〇元 謝長壽助五〇元 劉聖銳助二〇〇元  
潘蓮夫助五〇〇元 王春華助二〇〇元 潘啓三助五〇元 施新雄助二〇〇元  
徐僑良助四〇〇元 任宗梅助二〇〇元 周可生助五〇元 薛倫堯助二〇〇元  
楊和進助四〇〇元 林友杰助二〇〇元 鄭聖泉助三〇元 陳敬魁助二〇元  
杜德有助三〇〇元 楊和增助二〇〇元 陶承熙助三〇元 沙樹堂助二〇元  
林道紹助三〇〇元 薛由寶助二〇〇元 楊本寶助二〇元 孫奎山助二〇元  
薛攀銀助三〇〇元 陳進祿助二〇〇元 葉山実助二〇元 徐榮泉助二〇元  
劉涼友助二〇〇元 楊和詳助二〇〇元 江敏之助二〇元 謝憲培助二〇元  
鄭為富助二〇〇元 鄭道鋒助二〇〇元 林必侯助二〇元 曹龍儉助二〇元  
陳必學助二〇〇元 楊運梨助二〇〇元 林德清助二〇元 盧杜鉄助二〇元  
任在香港助二〇〇元 林昌利助二〇〇元 楊運進助二〇元 李宏業助二〇元  
葉伝連助二〇〇元 吳登祥助二〇〇元 李存利助二〇元 林和增助二〇元  
任恢桂助二〇〇元 郭玉樹助二〇〇元 楊鳳官助二〇元 謝長澄助二〇元  
魏敦茶助二〇〇元 楊昌科助五〇元 魏學泉助三〇元 潘榮銀助二〇元  
楊和銘助二〇〇元 陳必泰助五〇元 張主文助二〇元 朱順進助二〇元  
張定卿助二〇〇元 翁義魁助五〇元 徐學芝助二〇元 朱順進助二〇元  
賈正記助二五〇元 李家松助五〇元 吳登行助二〇元 薛道雄助二〇元  
林學華助二〇〇元 陳輝昌助五〇元 趙和亭助二〇元 張天慶助二〇元  
劉聖樑助二〇〇元 楊和順助五〇元 侯培樹助二〇元

共計金卷〇〇伍〇元

函館中華會館復元紀年碑

函館中華會館、於一九六八年五月十六日、因十勝沖地震、震倒紅磚圍牆。並震毀正房屋頂龍瓦以及管理人之住室。損失極重。敝會同人為承先賢之遺志、以自力更生之精神、期於尽早期間內修復原狀。結果組織函館中華會館復元委員會。推舉旅函僑紳陳必華為委員長。發起以來、蒙各界僑紳踴躍捐輸、使修復工程復以順利進行。在工事方面、除了為防止地震的再發、而將紅磚圍牆之部補加外、於一九六九年八月、照原狀全部修復。修復費用共計七九〇余万円。全均旅日僑胞各位先生所樂捐而來。茲當中華會館修復完成之際、為表揚各位僑胞維護公產之芳情厚誼。特此刻石留念。以表敬意。

一九七〇年十月 吉日

北海道華僑總會

僑胞各位樂捐芳名如下

- |         |         |        |     |       |       |     |     |       |
|---------|---------|--------|-----|-------|-------|-----|-----|-------|
| 壹百五十拾万円 | 貳拾万円    | (壹拾万円) | 楊和進 | (五万円) | 李有泉   | 四万円 | 盧社鉄 | (參万円) |
| 陳上梅     | 信華物産(株) | 林昌利    | 劉清官 | 任道治   | 陳德春   |     |     |       |
| 壹百貳拾万円  | 張仁忠     | 楊和財    | 劉為清 | 參万円   |       |     |     |       |
| 陳必華     | 壹拾五万円   | 武桂生    | 楊睦浜 | 林賢華   | 其他八名  |     |     |       |
| 陳有華     | 陳輝昌     | 八万円    | 楊睦水 | 游徳和   | 壹拾壹万円 |     |     |       |
| 伍拾万円    | 邱清河     | 張兆觀    | 楊睦義 | 王国明   |       |     |     |       |
| 東京華僑總會  | 陳有鑾     | 張世煥    | 楊睦建 | 江篤金   | 以上總計  |     |     |       |
| 參拾万円    | 壹拾壹万円   | 六万円    | 陳基椿 | 楊炎堯   | 一金    |     |     |       |
| 林同春     | 陳樹堂     | 任在香    | 陳贊平 | 陳大和   | 七九六万円 |     |     |       |
| 陳必泰     | 壹拾万円    | 五万円    | 陳瑞霖 | 王崇昌   |       |     |     |       |

A 中華會館(関帝壇、桂銘、扁額、詩書等)資料

附録1 関帝靈籤・觀音靈籤。

- (壹拾万円) 林康秀 (五万円) 陳國祥 (五万円) 陳隆田 (參万円) 林友杰  
 王建銘 李有煥 陳隆進 曲学礼

関 帝 靈 籤

日 解

第一籤 甲甲 大吉

巍巍獨步向雲間。 玉殿千官第一班。  
 富貴榮華天付汝。 福如東海壽如山。  
 功名遂。 福祿全。 訟得理。 病即痊。  
 桑麻熟。 婚姻圓。 孕生子。 行人還。  
 印模 弟子 王幼英敬獻

陳國祥敬送

第二籤 甲乙 上吉

盈虛消息總天時。 自此君當百事宜。  
 若問前程歸縮地。 須馮方寸好修為。

第三籤 甲丙 中吉。

衣食自然生處有。 勸君不用苦勞心。  
 但能孝弟存忠信。 福祿來成禍不侵。

第四籤 甲丁 下下。

去年百事可相宜。若較今年時運衰。  
好把弁香告神仏。莫教福謝禍無追。

第五籤 甲戊 中平。

子有三般不自由。門庭蕭索冷如秋。  
若逢牛鼠交承日。万事回春不用憂。

第六籤 甲己 下下。

何勞鼓瑟更吹笙。寸步如登万里程。  
彼此懷疑不相信。休將私意懷儂情。

第七籤 甲庚 大吉。

仙風道骨本天生。又遇仙宗為主盟。  
指日丹成謝巖谷。一朝引領向天行。

第八籤 甲辛 上上。

年來耕稼苦無収。今歲田疇定有秋。  
況遇太平無事日。士農工賈百無憂。

第九籤 甲壬 大吉。

望渠消息向長女。常把菱花仔細看。  
見說文書將入境。今朝喜色上眉端。

第十籤 甲癸 下下。

病患時時命蹇衰。何須打瓦共鑽龜。  
直教重見一陽後。如可求神仗仏持。

第十一籤 乙甲 下下。

今年好事一番新。富貴榮華萃汝身。  
誰識機閑難料処。到頭獨立轉傷神。

第十二籤 乙乙 中平。

營為期望在春前。誰料秋來又不然。  
直遇清江貴公子。一生活計始安全。

第十三籤 乙丙 上吉。

君今庚甲未亨通。且向江頭作釣翁。  
玉兔重生應發跡。万人頭上逞英雄。

第十四籤 乙丁 下下。

一見佳人便喜歡。誰知去後有多般。  
人情冷暖君休訝。歷涉心知行路難。

第十五籤 乙戊 中平。

兩家門戶各相當。不是姻緣莫較量。  
直待春風好消息。却調琴瑟向蘭房。

第十六籤 乙巳 下下。

官事悠悠難弁明。不如息了且婦耕。  
旁人煽惑君休信。此事當謀親弟兄。

第十七籤 乙庚 下下。

田園佃貫好商量。事到公庭彼此傷。  
縱使機關凶得勝。定為後世子孫殃。

第十八籤 乙辛 中平。

知君指擬是空華。底事茫茫未有涯。  
牢把腳根踏實地。善為善心永無差。

第十九籤 乙壬 上吉。

嗟子從來未得時。今年星運頗相宜。  
營求動作都如意。和合婚姻誕貴兒。

第二十籤 乙癸 下下。

一生心事向誰論。十八灘頭說與君。  
世事尺從流水去。功名富貴等浮雲。

第二十一籤 丙甲 下下。

與君夙昔結成冤。今日相逢顯惡緣。  
好把經文多諷誦。祈求戶內保嬋娟。

第二十二籤 丙乙 上吉。

碧玉池中開白蓮。莊嚴色相自天然。  
生來骨格超凡俗。正是人間第一仙。

第二十三籤 丙丙 下下。

花開花謝在春風。貴賤窮通百歲中。  
羨子榮華今已矣。到頭万事總成空。

第二十四籤 丙丁 中吉。

一春万事苦憂煎。夏裏營求始帖然。  
更遇秋成冬至後。恰如騎與腰纏。

第二十五籤 丙戊 中平。

寅午戌年多阻滯。亥子五月漸亨嘉。  
待逢玉兔金雞會。枯木逢春自放花。

第二十六籤 丙己 中吉。

年來豐歉皆天數。祇事今年旱較多。  
與子定期三日內。田疇霑足雨滂沱。

第二十七籤 丙庚 中平。

世間万物各有主。一粒一毫君莫取。  
英雄豪傑自天生。也須步步循規矩。

第二十八籤 丙辛 上吉。

公侯將相本無種。好把勤勞契上天。  
人事尽從天理見。才高豈得困林泉。

第二十九籤 丙壬 上吉。

祖宗積德幾多年。源遠流長慶自然。  
若更操修無倦已。天須還汝旧青氈。

第三十籤 丙癸 中吉。

奉公謹守莫欺心。自有亨通吉利臨。  
目下營求且休矣。秋期与子定佳音。

第三十一籤 丁甲 中吉。

秋冬作事只尋常。春到門庭漸吉昌。  
千里信音符遠望。萱堂快樂未渠央。

第三十二籤 丁乙 下下。

勞心汨汨竟何歸。疾病兼多是与非。  
事到頭來渾似夢。何如休要用心機。

第三十三籤 丁丙 中吉。

不分南北与東西。眼底昏昏耳似聾。  
熟說黃庭經一卷。不論貴賤与窮通。

第三十四籤 丁丁 中吉。

春夏纔過秋又冬。紛紛謀慮攪心胸。  
貴人垂手來相接。休把私心情意濃。

第三十五籤 丙戊 下下。

一山如画对清江。門裏團圞事事双。  
誰料半途分析去。空惟無語对銀缸。

第三十六籤 丙己 上吉。

功名富貴自能為。偶著先鞭莫問伊。  
万里鵬程君有分。吳山頂上好鑽龜。

第三十七籤 丁庚 中吉。

焚香來告復何辭。善惡平分汝自知。  
屏却昧公心裏事。出門無礙是通時。

第三十八籤 丁辛 下下。

蛩吟唧唧守孤幃。千里懸懸望信歸。  
等得榮華公子到。秋冬括括雨霏霏。

第三十九籤 丁壬 中平。

北山門外好安居。若問終時慎厥初。  
堪笑包藏許多事。鱗鴻雖便莫修書。

第四十籤 丁癸 上吉。

新來換得好規模。何用隨他步与趨。  
只聽耳边消息到。崎嶇歷尺見亨衢。

第四十一籤 戊甲 上吉。

自南自北自東西。欲到天涯誰作梯。  
遇鼠逢午三弄笛。好將名姓榜頭題。

第四十二籤 戊乙 中吉。

我曾許汝事和諧。誰料修為果自乖。  
但改新圖莫依旧。營謀應得称心懷。

第四十三籤 戊丙 中吉。

一紙官書火急催。扁舟東下浪如雷。  
雖然目下多驚險。保汝平安去復回。

第四十四籤 戊丁 中吉。

汝是人中最吉人。誤為誤作損精神。  
堅牢一念酬香願。富貴榮華萃汝身。

第四十五籤 戊戊 中吉。

好將心地力耕耘。彼此山頭總是墳。  
陰地不如心地好。修為到底却輸君。

第四十六籤 戊己 中平。

君是山中万戶侯。信知騎馬勝騎牛。  
今朝馬上看山色。争似騎牛得自由。

第四十七籤 戊庚 中平。

与君万語復千言。祇欲平和雪爾冤。  
訟則終凶君記取。試於清夜把心捫。

第四十八籤 戊辛 中吉。

登山涉水正天寒。兄弟姻親那得安。  
不遇虎頭人一喚。全家誰保汝重歡。

第四十九籤 戊壬 下下。

彼此居家只一山。如何似隔鬼門關。  
日月如梭人易老。許多勞碌不如閒。

第五十籤 戊癸 上吉。

人說今年勝去年。也須步步要周旋。  
一家和氣多生福。萋菲讒言莫聽偏。

第五十一籤 己甲 上吉。

君今百事且隨緣。水到渠成聽自然。  
莫歎年來不如意。喜逢新運称心田。

第五十二籤 己乙 上吉。

兀坐幽居嘆寂寥。孤燈掩映度清宵。  
黃金忽報秋光好。活計扁舟渡北朝。

第五十三籤 己丙 下下。

艱難險阻路蹊蹺。南鳥孤飛依北巢。  
今日貴人曾識面。相逢却在夏秋交。

第五十四籤 己丁 中平。

萬人叢裏逞英豪。便欲飛騰霄漢高。  
爭奈承流風未便。青燈黃卷且勤勞。

第五十五籤 己戊 中平。

耕勤力作莫蹉跎。衣食隨時安分過。  
縱使經商收倍利。不如逐歲廩米多。

第五十六籤 己己 下下。

心頭理曲強詞遮。直欲欺官行路斜。  
一旦醜形臨月鏡。身投憲網莫咨嗟。

第五十七籤 己庚 中平。

事端百出慮雖長。莫聽人言自主張。  
一著仙機君記取。紛紛鬧裏更思量。

第五十八籤 己辛 上吉。

蘇秦三寸足平生。富貴功名在此行。  
更好修為陰隲事。前程万里有通亨。

第五十九籤 己壬 中平。

門裏戶冷苦伶仃。可嘆祈求不一靈。  
幸有祖宗陰隲在。香煙未斷統螟蛉。

第六十籤 己癸 上上。

羨君兄弟好名声。一意謙撝莫自矜。  
丹詔槐黃消息近。巍巍科甲兩同登。

第六十一籤 庚甲 中吉。

嘯聚山林兇惡儔。善良無事苦煎憂。  
主人大笑出門去。不用干戈盜賊休。

第六十二籤 庚乙 中吉。

百千人面虎狼心。賴汝干戈用力深。  
得勝同時秋漸老。虎頭城裏喜相尋。

第六十三籤 庚丙 中吉。

曩時征北且凶南。筋力雖衰尚一堪。  
欲識生前君大數。前三三與後三三。

第六十四籤 庚丁 上上。

吉人相遇本和同。況有持謀天水翁。  
人力不勞公論協。事成功倍笑談中。

第六十五籤 庚戌 上上。

朔風凜凜正窮冬。漸覺門庭喜氣濃。  
更入新春人事後。衷言方得信先容。

第六十六籤 庚己 上上。

耕耘只可在鄉邦。何用求謀向外方。  
只見今年新運好。門闌喜氣事雙雙。

第六十七籤 庚庚 中平。

纔發君心天已知。何須問我決狐疑。  
願子改凶從孝悌。不愁家室不相宜。

第六十八籤 庚辛 中吉。

南販珍珠北販塩。年來幾倍貨財添。  
勸君止此求田舍。心欲多時何日厭。

第六十九籤 庚壬 中平。

捨舟遵路總相宜。慎勿嬉遊逐貴兒。  
一夜樽前兄与弟。明朝仇敵又相隨。

第七十籤 庚癸 中吉。

雷雨風雲各有司。至誠禱告莫生疑。  
与君定約為霖日。正是蘊隆中伏時。

第七十一籤 辛甲 中吉。

喜省簷前報好音。知君千里欲歸心。  
繡幃重結鴛鴦帶。葉落霜凋暮色侵。

第七十二籤 辛乙 中平。

河渠傍路有高低。可嘆長途日已西。  
縱有榮華好時節。直須猴犬換金雞。

第七十三籤 辛丙 下下。

憶昔蘭房分半釵。而今忽把信音乖。  
痴心指望成連理。到底誰知事不諧。

第七十四籤 辛丁 上吉。

崔巍崔巍復崔巍。履險如夷去復來。  
身似菩提心似鏡。長安一道放春回。

第七十五籤 辛戊 中吉。

生前結得好緣因。一笑相逢情自親。  
相当人物無高下。得意休論富与貧。

第七十六籤 辛巳 中平。

三千法律八千文。此事如何說与君。  
善惡兩途君自作。一生禍福此中分。

第七十七籤 辛庚 中平。

木有根莖水有源。君当自此究其原。  
莫随道路人間話。訟則終凶是至言。

第七十八籤 辛辛 下下。

家道豐腴自飽温。也須肚裏立乾坤。  
財多害己君当省。福有胚胎禍有門。

第七十九籤 辛壬 中平。

乾亥朱龍仔細看。坎居午向自当安。  
若移丑艮陰陽逆。門戶凋零家道難。

第八十籤 辛癸 中平。

一朝無事忽遭官。也是門衰墳未安。  
改換陰陽移禍福。勸君莫作等閒看。

第八十一籤 壬甲 中吉。

假君財物自当還。謀賴欺心他自奸。  
幸有高台明月鏡。請來照对破機關。

第八十二籤 壬乙 上吉。

彼亦儔中一輩賢。勸君特達与周旋。  
此時賓主歡相会。他日王侯却並肩。

第八十三籤 壬丙 下下。

随分堂前赴粥饘。何須妄想苦憂煎。  
主張門戶誠難事。百歲安閒得幾年。

第八十四籤 壬丁 中平。

君家事緒更紛然。当局須知一著先。  
長舌婦人休酷聽。力行礼義要心堅。

第八十五籤 壬戊 中平。

一春風雨正瀟瀟。千里行人去路遙。  
移寡就多君得計。如何歸路轉無聊。

第八十六籤 壬己 上吉。

一般行貨好招邀。積少成多自富饒。  
常把他人比自己。管須日後勝今朝。

第八十七籤 壬庚 中平。

陰裏詳看怪爾曹。舟中敵国笑中刀。  
藩籬剖破渾無事。一種天生惜鳳毛。

第八十八籤 壬辛 上吉。

從前作事總徒勞，纔見新春喜氣遭。  
百計營求都得意，更須守己莫心高。

第八十九籤 壬壬 中吉。

樽前無事且高歌。時未來兮奈若何。  
白馬渡江雖日暮。虎頭城裏看巍峩。

第九十籤 壬癸 中平。

崆峒城裏事如麻。無事如君有幾家。  
勸汝不須勤致禱。徒營生事苦咨嗟。

第九十一籤 癸甲 中吉。

仏說淘沙始見金。兄緣君子苦勞心。  
榮華總得詩書效。妙裏功夫仔細尋。

第九十二籤 癸乙 中下。

今年禾穀不如前。物價喧騰倍百年。  
災數流行多疫癘。一陽復後始安全。

第九十三籤 癸丙 中吉。

春來雨水太連綿。入夏晴乾雨又愆。  
節氣直交三伏始。喜逢沛澍足田園。

第九十四籤 癸丁 中吉。

一般器用與人同。巧斲輪輿梓匠工。  
凡事隨緣且隨分。秋冬方遇主人翁。

第九十五籤 癸戊 中吉。

知君袖裏有驪珠。生不逢辰亦強圖。  
可嘆頭顱已如許。而今方得貴人扶。

第九十六籤 癸己 上吉。

婚姻子媳莫嫌遲。但把精神仗仏持。  
四十年前須報心。功円行滿有馨兒。

第九十七籤 癸庚 上上。

五十功名心已灰。那知富貴逼人來。  
更行好事存方寸。壽比岡陵位鼎台。

第九十八籤 癸辛 中吉。

經營百出費精神。南北奔馳運未新。  
玉兔交時當得意。恰如枯木再逢春。

第九十九籤 癸壬 上上。

貴人遭遇水雲鄉。冷澹交情滋味長。  
黃閣開時延故客。驪駒應得驟康莊。

第一百籤 癸癸 上上。

我本天仙雷雨師。吉凶禍福我先知。  
至誠禱告皆靈驗。抽得終籤百事宜。

觀音靈籤

觀 音 靈 籤
第一 上籤
此卦盤古初開之象 諸事皆吉 天開地闢作良緣。日吉時良万物全。 若得此籤非小可。人行忠正帝王宣。 急速非速。年未值時。 觀音降筆。先報君知。 印模信女王幼英敬獻
陳國祥敬送

第二 下籤

鯨魚未變守江河。不可昇騰更望高。  
異日崢嶸身變化。許君一躍跳龍門。

第三 下籤

臨風冒雨去還歸。正是其身似燕兒。

啣得泥來欲作壘。到頭壘壞復還泥。

第四 上籤

十年古鏡復重圓。女再求夫男再婚。  
自此門庭重改換。更添福祿在兒孫。

第五 中籤

一錐鑿地要求泉。努力求之得最難。  
無意俄然遇知己。相逢携手上青天。

第六 中籤

根身岩下銅烏屠。須是還他大丈夫。  
捨得營謀誰可得。通行天下此人無。

第七 下籤

奔波阻隔重重險。帶水施泥去度山。  
更來他鄉求用事。千鄉万里未回還。

第八 上籤

茂林松柏正興旺。雨雪風霜總莫摧。  
異日忽然成大用。功名作箇棟樑才。

第九 上籤

勸君莫作私心事。此意偏宜說問公。  
一片明心光皎潔。宛如皓月正当中。

第十 中籤

石藏無價玉和珍。只管他鄉外界尋。  
宛若持灯更覓火。不如收捨枉勞心。

第十一 上籤

欲求勝事可非常。爭奈親姻日暫忙。  
到頭必定成鹿箭。貴人指引貴人鄉。

第十二 上籤

否去泰來咫尺間。漸教君子出於山。  
若逢虎兔佳音至。立志忙中事即聞。

第十三 中籤

自小生在富貴家。眼前万物總奢華。  
蒙君賜紫金角帶。四海声名定可誇。

第十四 中籤

宛如仙鶴出凡籠。脫得凡籠路々通。  
南北東西無阻隔。任君直上九霄宮。

第十五 中籤

行人一口氣難吞。屈有災事勿近前。  
鳥入林巢無所宿。可尋深處穩安身。

第十六 中籤

愁省思慮暫時開。啓出雲霄喜日來。  
宛若糞泥中藏玉。良工一舉出塵埃。

第十七 中籤

莫聽間言說是非。晨昏只可念阿彌。  
若將狂語為真矣。画餅如何上得飢。

第十八 上籤

金烏西墜兔東西。日夜循環至今。今。  
僧道得知無不利。士農工商各從心。

第十九 中籤

急水灘頭放船兒。風波作浪欲何為。  
若要安然求穩靜。直須浪靜過斯危。

第二十 中籤

當春久雨喜開晴。玉兔金烏漸漸明。  
旧事消散新事遂。看看一跳過龍門。

第二十一 上籤

陰陽道合總由天。女嫁男婚喜偶然。  
但見龍蛇相會合。熊羆入夢喜團圓。

第二十七 中籤

一謀一用一番書。慮後思前心總虛。  
時到貴人相助。如山墻立可安居。

第二十二 中籤

旱時田裏皆枯槁。謝天甘雨落淋淋。  
花果草木皆潤澤。始知一雨值千金。

第二十八 下籤

東辺月上正嬋娟。頃刻雲遮亦暗存。  
或有円時還又欠。更言非者亦閑言。

第二十三 上籤

欲拔仙桂入蟾宮。豈慮天閔不放君。  
忽遇一般音信好。高人自笑嶺頭雲。

第二十九 中籤

宝刀出匣耀光明。在匣全然不惹塵。  
今得貴人携出現。有威有勢衆人欽。

第二十四 下籤

不成倫理不成家。水性痴人似落花。  
若問君恩須得力。到頭方見事如麻。

第三十 中籤

勸君切莫向他求。似鶴飛來暗箭投。  
若去採薪蛇在草。恐遭毒口也憂愁。

第二十五 中籤

道道憂危事幾從。從今再立永無空。  
寬心自有寬心計。待遇高人立大功。

第三十一 中籤

清閑無憂靜處坐。飽後喫茶坐時臥。  
放下身心不用忙。必定不招冤与禍。

第二十六 中籤

上下傳來事轉虛。天辺授得一封書。  
書中許我功名遂。直到終時亦是初。

第三十二 中籤

前程杳杳定無疑。石中藏玉有誰知。  
一朝良匠分明剖。始覺安然碧玉期。

第三十三 中籤

內藏無價寶和珍。得玉何須外界尋。  
不如等待高人識。寬心猶且更寬心。

第三十四 中籤

行藏出入禮義恭。言必忠良信必聰。  
心不了然且靜徹。光明紅日正当中。

第三十五 中籤

衣冠重整旧家風。道是無窮劫有功。  
掃劫当途荆棘刺。三人若議事和同。

第三十六 中籤

眼前病訟不復憂。實地資財儘可求。  
恰似猿猴金鎖脫。自歸山洞去來遊。

第三十七 上籤

欲待身安運泰時。風中燈燭不相宜。  
不如收拾深堂坐。庶免光搖靜処期。

第三十八 中籤

月照天書靜処期。忽遭雲霧昏迷之。  
寬心等待雲霞散。此時更改好施為。

第三十九 上籤

天刃消息心難思。切莫牽牽望強凶。  
若把石頭磨作鏡。曾知枉費已工夫。

第四十 中籤

紅輪西墜兔東生。陰長陽消百事亨。  
若是女人宜望用。增添財祿福其心。

第四十一 中籤

無限好言君記取。却為認賊將作子。  
莫貪眼下有些甜。更慮他年前樣耳。

第四十二 上籤

皇君聖后總為恩。復待祈禳勿損增。  
一切有情皆受用。人間天上得期亨。

第四十三 上籤

天地變通万物全。自營自泰自安然。  
生夢万象皆精彩。事事如心謝聖賢。

第四十四 上籤

棋逢敵手最相宜。黑白盤中未決時。  
皆因一着知勝敗。須教自有好推移。

第四十五 上籤

溫柔自古勝剛強。積善之門大吉昌。  
若是有人占此卦。宛如正渴遇瓊漿。

第五十一 上籤

夏日炎天日最長。人人愁熱悶非常。  
天地也解和人意。薰風弘弘自然涼。

第四十六 中籤

勸君耐守旧生涯。把定心腸勿起奢。  
直待有人輕着力。枯枝老樹再生花。

第五十二 中籤

水中捉月費工夫。費尽工夫却又無。  
莫說閑言並亂語。枉勞心力強身孤。

第四十七 上籤

錦上生花色更鮮。運來祿馬喜双全。  
時人莫待功名晚。一舉登科四海傳。

第五十三 中籤

失意翻成得意時。龍吟虎笑兩相宜。  
青天自有通霄路。許我功名再有期。

第四十八 中籤

鷓鴣秋來化作鵬。好遊快樂吉飛騰。  
翱翔万里雲霄去。余外諸禽總不能。

第五十四 中籤

夢中得宝醒來無。自謂南山只是鋤。  
若問婚姻兼問病。別尋条路可相扶。

第四十九 中籤

天寒地凍水成冰。何須貪吝取功名。  
兄好守己靜処坐。待時興變自然明。

第五十五 中籤

父賢伝子子伝孫。衣食豐隆只靠天。  
堂上椿萱人快樂。飢殮渴飲困時眠。

第五十 中籤

五湖四海任君行。高掛帆蓬自在撐。  
若得順風隨即去。滿船寶貝喜層層。

第五十六 中籤

灘小石溪流水響。風情明月貴人忙。  
路須借問何方去。管取林中花草香。

第五十七 中籤

說是說非風過耳。好衣好祿自然豐。  
勸君莫記当年事。汝意還如我意同。

第五十八 中籤

真言說話君須記。莫在他鄉求別芸。  
切須守己旧生涯。除是其銓都不利。

第五十九 中籤

直上重樓去藏身。四困荆棘遶為林。  
天高君命長和短。得一番成失二人。

第六十 下籤

抱薪救火火皆燃。遶遍三千亦大千。  
若問榮華並出入。不如收拾枉勞心。

第六十一 中籤

日上吟詩月下歌。逢場作戲笑呵呵。  
相逢邂逅難藏避。喝采齊唱噍哩哩囉。

第六十二 中籤

晨昏全賴佗扶持。雖是逢危且不危。  
若得貴人相引處。即時財帛亦相隨。

第六十三 中籤

昔日行船失了針。今朝依旧海中尋。  
雖然尋得原針在。也費工夫也費心。

第六十四 下籤

遊魚却在碧波池。撞遭羅網四辺罍。  
恩量無計翻身出。命到泉閔惹是非。

第六十五 下籤

眼前歡喜未為歡。亦不危時亦不安。  
割肉成瘡為甚事。不如守旧待時看。

第六十六 下籤

路險馬疲人行急。失群軍卒困相當。  
灘高風浪船掉破。日暮花殘天降霜。

第六十七 上籤

一保金線秤君心。無藏無增無重輕。  
為人平生心正直。文章全真芸皆明。

第六十八 上籤

門庭吉慶喜非常。積善之門大吉昌。  
婚姻田蚕諸事遂。病逢妙藥即安康。

第六十九 上籤

冬來嶺上一枝梅。葉落枝枯綫不催。  
但得陽春消息至。依然還我作花魁。

第七十 下籤

朝朝恰似探花蜂。飛出西南又走東。  
春尽花殘無覓處。此心不變旧行踪。

第七十一 中籤

誰知蒼龍上九衢。女子当年嫁二夫。  
自是一弓架兩箭。只恐龍馬上安居。

第七十二 中籤

養蜂須用求他蜜。只怕遭觸尾上針。  
須是眼前有異路。暗裡深知荆棘林。

第七十三 上籤

春來雷震百虫鳴。翻身一轉離泥中。  
始知出入還來往。一朝變化便成龍。

第七十四 下籤

似鷓飛來自入籠。欲得翻身却不通。  
南北東西都難出。此卦誠恐恨無窮。

第七十五 中籤

恰如抱虎過高山。戰戰兢兢胆碎寒。  
不覺忽然從好事。切須保守一身安。

第七十六 中籤

魚龍混雜意和同。耐守深潭待運通。  
不覺一朝頭聳出。禹門一跳過龍宮。

第七十七 中籤

夢中說得是多財。声名雲外綫虛來。  
水遠山遙難信實。貴人一指笑顏開。

第七十八 上籤

冷水未燒白沸湯。不寒不熱有温涼。  
要行天下無他事。為有身中百芸強。

第七十九 中籤

虛空結愿保平心。保得身安愿不還。  
莫忘聖神宜還了。豈知神語莫輕慢。

第八十 上籤

直上仙岩要學仙。豈知一旦帝王宣。  
青天日月常明照。心正声名四海傳。

第八十一 上籤

梧桐葉落秋將暮。行客歸程去似飛。  
謝得天公高着力。順風船載寶珍歸。

第八十二 中籤

炎々烈焰冲天。焰裡還生一朵蓮。  
到底得成終不害。依然生葉根枝連。

第八十三 中籤

譬若初三四五欠。半無半有未圓全。  
等得十五良宵夜。到處光明到處圓。

第八十四 下籤

因名喪德如何事。唯恐吉中變化凶。  
酒醉不知何處去。青松影裡夢朦朧。

第八十五 中籤

雲開霧草在山前。万物圓中月再圓。  
若得詩書沈夢醒。貴人指引步青天。

第八十六 中籤

春來花影映陽台。万里車來進寶財。  
若得禹門三汲浪。恰如平地一聲雷。

第八十七 中籤

人行半嶺日脚山。峻嶺崖岩未可安。  
仰望上天為護祐。此身猶在太虛間。

第八十八 中籤

本為一虎在當門。雖展雄威不害人。  
分明說是無妨事。憂惱遲疑恐懼心。

第八十九 上籤

出入營謀大吉昌。似玉無瑕石裡藏。  
若得貴人來指引。斯時得寶喜風光。

第九十 上籤

忽言一信向天飛。泰山寶月滿船歸。  
若問路途成好事。前頭仍有貴人推。

第九十一 中籤

好展愁眉出衆來。前途改變喜多財。  
一條大路如天濶。凡有施為儘稱懷。

第九十二 上籤

平生為旅任施謀。財祿豐盈不用求。  
若是進身謀望事。秀才連捷狀元頭。

第九十三 中籤

鸞鳳翔毛雨淋漓。當時却被雀兒欺。  
若教一日雲開達。依旧還吾整羽衣。

第九十四 下籤

君子莫聽小人為。事若差遲各是非。  
琴鳴須用知音聽。守常安靜得依稀。

第九十五 中籤

志氣勤業在朝朝。今將酒色不勝饒。  
若見金雞報君語。錢財福祿与君招。

第九十六 上籤

巍巍宝塔不尋常。八面玲瓏尽放光。  
勸君立志勤頂礼。作善蒼天降吉祥。

第九十七 中籤

当風点燭空疎影。恍惚鋪成楊裡花。  
累被兒童來收拾。怎知只是自浮嗟。

第九十八 下籤

出八求謀事遲疑。只恐閑愁惹禍悲。  
如鳥飛入羅網裡。相逢能有幾多時。

第九十九 下籤

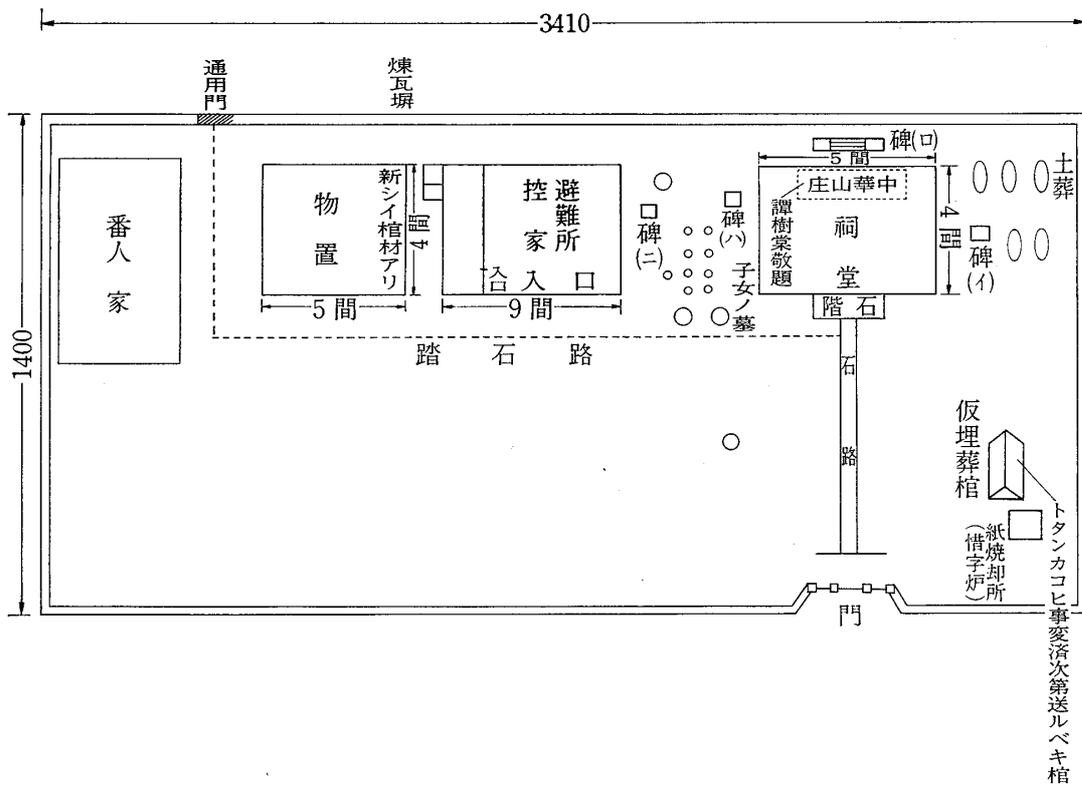
勒馬持陳直過來。半有憂危半有災。  
恰似遭火焚燒屋。天降時雨蕩成灰。

第一百 下籤

仏神尽說与君猜。痴人說事迷莫開。  
老人求得靈籤去。不如守旧待時來。

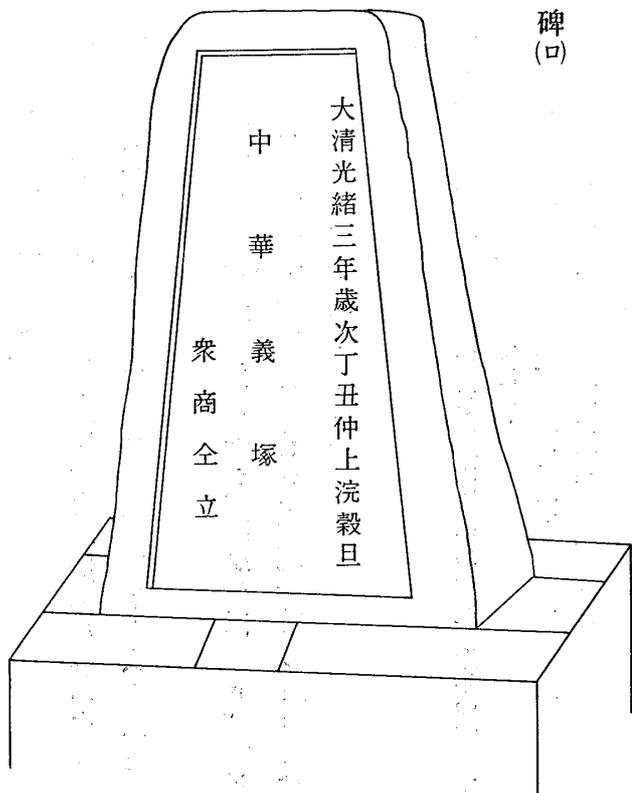
B 中華義莊資料 (桐田尚作氏調査)

桐田尚作氏作製見取図・同解説



B 中華義莊資料 (桐田尚作氏調査)

碑(口)

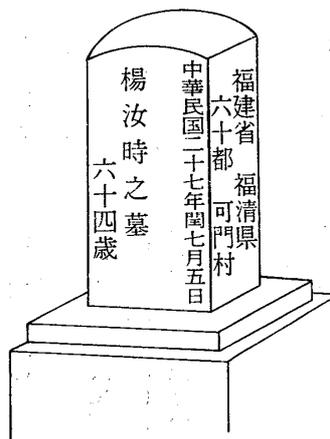


碑(一)

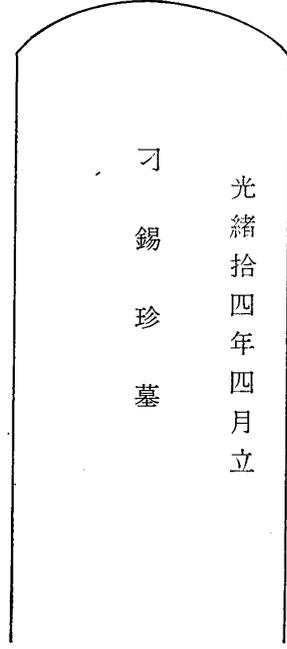
(裏)

楊本寬之建

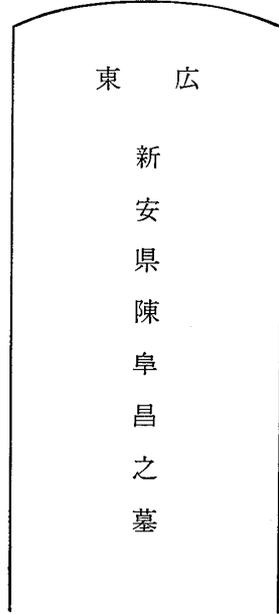
昭和十三年十月十五日



碑(ハ)



碑(ニ)



墓地

祠堂アリ、中ニ石仏<sup>(1)</sup>、机アリ。

經費、会館支弁。

葬式ハ 和僧(浄土宗寺院称名寺ニ依頼ス)。

南京寺 ナシ。

祀堂ニ於ケル祭神 有福公<sup>(2)</sup>(石像)。

祭祀ノ日 七月十五日、及清明日。

停柩 トタン掛ニテ巻基アリ。<sup>(3)</sup>

埋葬 函館ノ華僑ハ埋葬、ソノ他ノ北海道樺太在住者ハ火葬。

運棺 行ハレ、個人ノ支出ニテ、個人資力ナキトキハ会館負担。

貿易 現在行ハズ。

潘氏ハ、東京日本橋ニ店ヲ有シ、函館ニモ店アリ。嘗ツテ

ハ対支貿易(上海向)ヲ行ヒシモ、現在統制ノタメ行ハズ。

貿易ニツキ見ルベキモノナシ。

注

(1) 祠堂内には現在、位牌を飾る立派な棚があるが、近年の寄進である。石仏は何かの誤りであろう。

(2) 「有福公」は、明治九年、墓地を始めて租借して、清国人漂着屍体を埋葬したとき、身許不詳のため「有福公墓」と刻したもので、現在も残っている。桐田氏の誤解。

(3) この遺骨と石路を隔てた土饅頭の子女の遺骨は、のちに帰葬されたので今はない。

(4) 避難所と物置は、一たん取払われて、今では二軒の中間に物置がある。桐田氏が「物置」と誌す建物は丙舎(棺柩安置所)であり、棺一つ、組立て材料六く七があったといわれる。

附 埋葬証の一例。

函館港碇泊ヤロスウラル号内

函館区 町 番地

支那人

徐 開 山

三十四年

年 月 日生

大正四年十月廿日午前七時一分死亡

大正四年十月廿一日承認

大正四年十月廿二日午前九時一分土葬

函館区会所町一五番地

出願人 デンビー商会

乙第九六号

執葬承認之証

函館区役所

函館区役所  
印

C 中華会館帳簿

備考、最初の甲辰(〜戊申)の清総(総簿)と、最後の丙寅(〜辛未)の流水(原簿)のみは全部を収録している。この外の各冊は、中華山莊、集義公所、百十三銀行、利金、辛俸、贅捐の項を収録している。

表紙 ※一九〇四 ※※一九〇八

甲辰※十月 吉立
附 乙巳 三江公所
丙午
丁未
戊申※※
清総

中華山莊

甲辰六月 底止 結収金六千六百八拾八元参角式分五厘  
 廿九 收 三江公所 辛俸戸転来 金六拾元

二月 廿二日 付 分 閏川去 辛工 金四元
又 二月 廿二日 付 分 同 辛工 金四元
乙元月 初二日 付 分 三月正月 辛工 金八元
二月 卅日 付 分 同 辛工 金四元
初三月 付 分 同 辛工 金四元

五八

四月 廿八日 付 分 同 金四元
五月 十五日 付 分 同 金四元
又 六月 付 分 同 金四元
七月 廿九日 付 分 同 加吃 金六元
八月 卅日 付 分 同 金六元
九月 廿九日 付 分 同 金六元
十月 廿九日 付 分 同 金六元
十一月 廿九日 付 分 同 辛工 金六元

乙巳十月卅日止結収金六千六百八拾八元三角二分五厘

十一月 廿九日 收入 辛俸 金六元

集義公所 上海

甲辰十月 三十日止 結付 壹百八元四角四分参拾貳円五角三厘 貳拾九元五角五分九分八厘

戊申 初六日 付 益昌成滙 貳拾五元 金貳千元
十七日 付 慎号滙 金五百元
廿一日 付 益昌成滙 金参千元

戊申十月 揭付 壹万五千〇玖拾元壹角〇壹厘  
 三十日止 彙総 揭付 金壹万〇八百五拾七元五角九分八厘

百十三銀行

甲辰十月 前冊 結付 金貳千五百七拾壹元壹角五分
十月 廿八日 收 金参百五拾元
十一月 廿一日 付 利息 金参拾壹元貳角
九月 廿九日 收 金五拾元
卅日 付 金壹千壹百拾参元七角

十一月	收	金五拾元	十二月	收	金壹拾元〇〇三分
又(同)	收	金貳百四拾元	又	付	金壹百六拾元
又(同)	收	金壹百七拾元六角五分			
又	收	金壹(廿)元			
十二月	收	金參拾四元貳角一分			
又	收	金參拾壹元二角五分			
十二月	收	金壹百元			
十二月廿九日止	除收揭付金貳千八百八拾九元九角七分				
乙元月	收	金壹百元	八月	付	金壹百五拾元
又	收	金壹百五拾元	九月	付	金貳百八拾元
卅	收	金六拾四元	廿九	付	金五百六拾五元
廿九	收	金六拾元			
廿六	收	金四拾元三角三分			
初八	收	金壹百元			
十九	收	金五拾元			
十五	收	金參拾元			
七月	收	金壹百元			
十六	收	金參拾元九角二分			
初八	收	金壹百元			
初七	收	金壹百元			
十七	收	金五拾元			
十八	收	金壹元			
十月	收	金六拾元	乙巳十月卅日止	除收揭付金貳千八百九元七角貳分	
初四	收	金壹元七元四分			
初七	收	金七拾五元			
廿二	收	金壹百參拾元六角三分			
十月三十日	彙總除收揭付金貳千四百九拾七元五角八分				
初八	收	金六拾參元五角	丙午	初九	付利息
初九	付利息	金參拾壹元四角一分	初九	付利息	金參拾七元八角三分
			初五	收	金壹百元
			初七	收	金參百元
			初二	收	金六拾六元
			初二	收	金壹百元
			初七	收	金壹百五拾元
			十四	收	金五拾元
			十九	收	金壹參元四角四分
			廿七	收	金參拾元
			初四	收	金壹元七元四分
			初七	收	金七拾五元
			十二月	收	金壹百七拾六元三分
			又	收	金五拾六元四角四分
			初六	收	金壹百元
			乙巳十二月底	止除收揭付金貳仟五百參拾八元八角六分	
			初九	付利息	金參拾七元八角三分
			卅	付現	金七拾五元
			初一	付又	金參百元
			廿九	付補主冊人?	金五百元
			卅	付現	金貳百元

十二月 付 金貳百元

十一月 收 金貳百元

初二月 收 金參參元

又 收 金參拾七元

又 收 金貳拾元

又 收 金六拾元

又 收 金貳拾元〇六角

又 收 金九拾元

又 收 金參拾九元

又 收 金參六元除貳角

十二月三十日彙總除收揭付金壹千九百四拾九元八角九分

初三月 收 金貳百元

又 收 金壹百〇五元六角三分

又 收 金六拾元

初六月 收 金壹百念(廿)元

初四月 收 金七拾貳元四角二分

又 收 金五拾元

又 收 金四拾元

又 收 金四拾元

又 收 金參拾元

又 收 金參七元〇毫分

又 收 金貳百元

廿一月 收 金壹百七拾九元參角貳分

初九月 收 金四千元

又 收 金參百五拾元

又 收 金拾元

又 收 金六拾元

十月二十九日彙總除收揭付金參百參拾元〇參角六分

十一月 收 金壹百念八元

又 收 金九拾五元一角三分

又 收 金念六元

又 收 金六拾元

又 收 金參拾元

又 收 金貳拾元

又 收 金壹百元

又 收 金參百四拾捌元四角

又 收 金五百念七元八角五分

又 收 金參百念五元

又 收 金壹千四百九拾四元陸角四分

又 收 金壹千

第三銀行

十月二十九日揭付 金四千元  
 九月 付 金四千元  
 十二月 付利息來金 拾四元〇八分  
 初三月 付 金壹千八百元

廿日 收金 五拾九元 初六 付 金 參百元  
 廿一日 收金 參千元 初六 付 金 五千元  
 初四 收金 五千元 廿九 付利息 金 六拾壹元六角九分  
 初六 收金 九拾元 廿九 付 金 貳百五拾參元〇七分  
 初七 收金 參拾五元 三十 付 金 參百四拾八元參角四分  
 初九 收金 參拾元 止  
 14815.58 廿九 收金 壹百〇壹元五角八分  
 戊甲 三十 止 彙總除收過揭付金九百陸拾壹元陸角

利金

十一月 收 百十三銀行來 金 參拾壹元貳角  
 乙 十一月 收 百十三銀行來 金 參拾壹元貳角  
 乙 十二月 收 百十三銀行來 金 參拾壹元貳角  
 乙 十二月 收 百十三銀行來 金 參拾壹元貳角  
 十月卅日止 揭收 金七拾六元八角一分  
 十月 付入 入匯捐 金 七拾六元八角一分

十一月 收 百十三銀行來 金 四拾七元貳角九分  
 乙 十一月 收 百十三銀行來 金 四拾七元貳角九分  
 乙 十二月 收 百十三銀行來 金 四拾七元貳角九分  
 丙 又 收 百十三銀行來 金 參拾七元八角三分  
 丙 又 收 百十三銀行來 金 參拾七元八角三分  
 丙 又 收 百十三銀行來 金 參拾七元八角三分  
 丁 初八 收 百十三銀行來 金 念四元  
 丁 初八 收 百十三銀行來 金 念四元  
 又 收 又 金 壹角分  
 十月二十九日止揭收 金 五拾五元四角二分

十二月 收 百十三 金 念貳元壹角八分 止  
 又 收 第三 金 拾四元〇八分  
 又 收 百十三 金 參元參角五分  
 又 收 又 金 四角  
 又 收 第三 金 陸拾壹元陸角九分  
 戊申 三十 止 揭收金壹百〇壹元柒角正

辛俸

十月 付入 入匯捐 金 七拾六元八角一分  
 十一月 付 金 五元  
 十二月 付 金 五元  
 十二月二十九日止揭付 金 參拾四元  
 乙 初二 收 金 八元  
 乙 初二 付 金 八元  
 元 月 付 正分司月 金 五元  
 元 月 付 裕源成 金 五元  
 元 月 付 日新昌 金 五元  
 元 月 付 同協和 金 五元  
 元 月 付 源泰永 金 五元  
 元 月 付 慎昌榮 金 五元  
 元 月 付 豐泰 金 五元  
 元 月 付 源茂成 金 五元

十二月二十九日止揭付 金 參拾四元  
 乙 初二 收 金 八元  
 乙 初二 付 金 八元  
 元 月 付 正分司月 金 五元  
 元 月 付 裕源成 金 五元  
 元 月 付 日新昌 金 五元  
 元 月 付 同協和 金 五元  
 元 月 付 源泰永 金 五元  
 元 月 付 慎昌榮 金 五元  
 元 月 付 豐泰 金 五元  
 元 月 付 源茂成 金 五元



C 中華會館帳簿

十月二十九日止揭付 金貳百參拾壹元

十月二十九日 收 金 貳百參拾壹元

金 五元

又 收 裕源成 金 壹百拾七元三角七分

十二月十七日 轉還 金 壹百六拾五元八角

廿九日 付 源泰永 金 六拾元

又 裕源成 金 五元

廿九日 付 本月份 金 六元

又 豐大 金 五元

卅月 付 閔川 金 六元

又 閔川 金 六元

卅月 付 源茂成 金 五元

又 閔川 金 六元

初二月 付 裕源成 金 五元

又 閔川 金 六元

卅月 付 閔川 金 六元

又 同協和 金 五元

卅月 付 閔川 金 六元

又 閔川 金 六元

廿月 付 慎昌榮 金 五元

又 閔川 金 六元

廿月 付 震康 金 五元

又 慎昌 金 五元

廿月 付 閔川 金 六元

又 閔川 金 六元

卅月 付 裕興祥 金 五元

又 閔川 金 六元

卅月 付 豐大 金 五元

又 閔川 金 六元

董捐

甲辰十月以前 舊冊業存 金 壹千參百〇七元九角三分二厘

卅月 收 源泰永 七、八、九、十、十一月份 金 壹百六拾元七角五分八厘

統後

廿八月 付 閔川 金 陸元

又 閔川 七月份 金 陸元

初九日 付 源泰永 金 五元

又 裕源成 金 五元

初九日 付 閔川 六月份 金 陸元

又 山莊 五月份 金 六元

卅月 付 震康 金 五元

又 山莊 四月份 金 六元

卅月 付 源記四月份 金 五元

又 慎昌 金 五元

廿月 付 山莊 金 六元

又 慎昌 金 五元

廿月 付 司月源茂成 金 五元

又 閔川 五月份 金 六元

卅月 付 閔川 華十二月份 金 六元

又 裕源成 金 五元

十二月 付 日本十二月 金 六元

止



又	收	德大祥 皮買人	金	貳角
五月	收	裕源成 本月份	金	拾壹元八角八分四厘
又	收	裕泰	金	五角二分
又	收	慎昌	金	參角六分
又	收	源泰永	金	參元三角二分八厘
又	收	日新昌	金	七角六分
又	收	同協和	金	七角三分
又	收	豐泰	金	拾四元七角二分
又	收	慎昌榮	金	八角四分
六月	收	慎昌 本月份	金	貳元貳角五分二厘
又	收	震康	金	六元三角七分
又	收	日新昌	金	八角
又	收	同協和	金	四元九角六分
又	收	裕源成	金	八元四角一分六厘
又	收	慎昌榮	金	壹元一角二分
又	收	源泰永	金	貳元六角
又	收	裕泰	金	六角八分
又	收	豐泰	金	拾貳元六角七厘
七月	收	豐泰 本月份	金	九元三角三分
又	收	日新昌	金	六元九角九分六厘
又	收	慎昌榮	金	六元四角五分六厘
又	收	慎昌	金	六元四角五分六厘
又	收	裕大	金	六元八角二分

32.937

又	收	源泰永	金	六元八分
又	收	同協和	金	四元五角五分八厘
又	收	源茂成	金	七元八角三分六厘
又	收	裕源成	金	拾四元九角八分四厘
又	收	震康	金	拾壹元九角九分八厘
又	收	裕興祥	金	拾五元九角八分
八月	收	慎昌 八月份	金	拾九元七角九分四厘
又	收	源茂成	金	念(廿)元三角六厘
又	收	裕源成	金	拾七元九角二分八厘
又	收	豐泰	金	拾八元三角八分八厘
又	收	裕興祥	金	拾六元五角
又	收	同協和	金	拾七元一角八分
又	收	震康	金	拾九元八角九分五厘
又	收	裕泰	金	拾七元九角
又	收	慎昌榮	金	念貳元八角三分
又	收	源泰永	金	拾七元七分
九月	收	源茂成 本月份	金	四拾八元六角四分二厘
又	收	裕源成	金	六拾八元九分二厘
又	收	慎昌	金	五拾元三角四分五厘
又	收	源泰永	金	五拾五元三角七分六厘
又	收	豐泰	金	六拾五元四角一分八厘
又	收	裕泰	金	五拾貳元六角四分
又	收	同協和	金	參拾四元四角三分八厘

又 收 慎昌榮 金 參拾參元四角三分二厘  
 又 收 震康 金 六拾九元一角一分六厘  
 又 收 裕興祥 金 七拾五元六角五分四厘

十月卅九日新昌 八、九兩月 金 參拾四元七角七分八厘 587.931

十月卅九日 收 源泰永 金 貳元八角

又 收 裕興祥 金 五元五角二分

又 收 裕泰 金 九角六分

又 收 裕源成 金 參元貳角八分

又 收 震康 金 九元四角八分

又 收 裕源成 金 一元四分四厘

又 收 日新昌 金 貳元貳角

又 收 慎昌榮 金 壹元五角九分

又 收 同協和 金 壹元一角二分

又 收 慎昌榮 金 貳元八角

又 收 豐泰 金 四元三角二分

又 收 源茂成 金 貳元六角八分

十月三十日止揭收 金參千六百〇壹元〇九分七厘

十月卅日 收 利息戶 金 七拾六元八角一分

止

十月 付 修造 金 九百八拾元〇三角四分

又 付 置物 金 五拾九元〇五分

又 付 襪項 金 七百拾八元一角九分七厘

又 付 去 金 參百拾四元四角

又 付 辛棒 金 壹百念元

又 付 去 金 八拾四元  
 十月 付 祝餉 金 壹百參拾參元三角七分五厘  
 又 付 去 保險 金 六拾貳元五角

十月卅日止彙總除付揭收 金壹千貳百〇六元〇四分五厘

十一月廿四日 收 震康 金 念九元壹角二分

又 收 同協和 金 八角八分

又 收 裕興祥 金 念八元四角三分

又 收 豐泰 金 參拾元二角九分八厘

又 收 源泰永 金 壹元四角四分

又 收 裕泰 金 念八元四角二分六厘

又 收 慎昌榮 金 貳角四分

又 收 源茂成 金 參元七角一分八厘

又 收 慎昌榮 金 參角貳分

又 收 裕源成 金 壹元壹角二分

又 收 日新昌 金 四元四角九分六厘

又 收 源泰永 金 念四元四角四厘

又 收 慎昌榮 金 念四元壹角五分二厘

又 收 同協和 金 拾貳元貳角七分八厘

又 收 源茂成 金 念四元七角一分六厘

又 收 慎昌榮 金 貳元四分八厘

又 收 裕源成 金 參拾四元五角七分八厘

又 收 豐泰 金 貳元參角六分

又 收 裕泰 金 壹元貳角八分

又 收 裕泰 金 壹元貳角八分

又 收 日新昌 金 六角  
 又 收 震康 金 參角貳分  
 又 收 裕興祥 金 柒角貳分  
 又 收 慎昌榮 金 九角  
 補帶上三百箱

十二月底止總揭收金壹千四百六拾貳元八角八分九厘

丙午正月 廿六日 收 裕源成 金 貳元六角八分  
 又 收 裕興祥 金 念貳元八角七分六厘  
 又 收 慎昌 金 柒角六分  
 又 收 源泰永 金 八分  
 又 收 日新昌 金 六角四分八厘  
 又 收 源茂成 金 壹元八角四分  
 又 收 豐泰 金 四拾五元參角八分三厘  
 又 收 同協和 金 壹元貳角  
 又 收 裕泰 金 拾四元六角五分二厘 98.119  
 二月 廿日 收 裕源成 金 貳元四角八分  
 又 收 源泰永 金 八分  
 又 收 源茂成 金 壹元壹角貳分  
 又 收 慎昌 金 壹元六角八分  
 又 收 豐泰 金 參元八角八分  
 又 收 同協和 金 六元四角五分 15.088  
 三月 卅日 收 源泰永 金 拾五元三角九分  
 又 收 慎昌 金 貳拾六元一角六分  
 又 收 同協和 金 五元七角七分

又 收 慎昌 金 壹元三角二分  
 又 收 豐泰 金 拾九元貳角八分五厘  
 又 收 裕源成 金 五拾六元貳角六分九厘  
 又 收 源茂成 金 七元八角七分四厘 132.068  
 四月 卅日 收 同協和 金 壹元八角  
 又 收 裕源成 金 參元貳角四分  
 又 收 裕興祥 金 四分  
 又 收 慎昌 金 壹元八分  
 又 收 源茂成 金 貳元九角二分  
 又 收 豐泰 金 四元四分 15.12

又 收 裕源成 金 壹元  
 又 收 慎昌榮 金 六角四分  
 又 收 同協和 金 貳角八分  
 又 收 豐泰 金 參元六角八分二厘  
 又 收 源茂成 金 四角 6.023  
 五月 廿七日 收 震康 金 四拾四元五角二分三厘  
 又 收 同協和 金 壹角六分  
 又 收 源泰永 金 貳元貳角八分  
 又 收 慎昌 金 壹元五角貳分  
 又 收 源茂成 金 參元四角九分六厘  
 又 收 豐泰 金 貳元六角八分  
 又 收 慎昌榮 金 參角貳分  
 又 收 裕興祥 金 四元八角五分六厘 59.835  
 六月 卅日 收 源泰永 金 九元九角三分九厘

又 收 慎昌榮 金 參元零角六分  
 又 收 裕泰 金 九元八角  
 又 收 同協和 金 六角四分  
 又 收 裕興祥 金 拾貳元九角二分  
 又 收 源茂成 金 九元七角八分八厘  
 又 收 慎号 金 七元五角六分  
 又 收 豐泰 金 拾參元〇三分  
 又 收 震康 金 九元三角四分四厘  
 又 收 裕源成 金 拾四元四角 36.831  
 廿九 收 慎昌 金 念壹元四角五分  
 本月分 收 豐泰 金 念六元三角八分二厘  
 又 收 震康 金 念七元二角九分二厘  
 又 收 源茂成 金 念九元八角九分  
 又 收 裕興祥 金 參拾四元五角四分六厘  
 又 收 同協和 金 念六元六角四分五厘  
 又 收 裕泰 金 拾八元七分六厘  
 又 收 裕源成 金 四拾六元三角三厘  
 又 收 慎号 金 念參元三角五分  
 又 收 源泰永 金 四拾壹元五角四分二厘 295.476  
 卅 收 豐泰 金 五拾參元六角九分五厘  
 又 收 同協和 金 念九元三角四分六厘  
 又 收 裕泰 金 參拾四元貳角七分四厘  
 又 收 慎昌榮 金 拾七元六角貳分四厘

又 收 源泰永 金 參拾九元六角三分五厘  
 又 收 慎号 金 參拾四元貳角四分  
 又 收 震康 金 四拾參元四角一分  
 又 收 源茂成 金 參拾五元九角四厘  
 又 收 裕興祥 金 參拾七元五角一分八厘  
 又 收 裕源成 金 四拾八元貳角七分二厘 323.918  
 又 收 豐泰 金 四元六角三分  
 又 收 裕泰 金 四元五角八分  
 卅九 收 同協和 金 四元八角六分  
 又 收 裕興祥 金 四元八角三分八厘  
 又 收 慎号 金 拾八元七分六厘  
 又 收 源茂成 金 拾貳元四分四厘  
 又 收 源泰永 金 八元六角一分四厘  
 又 收 震康 金 拾貳元三角四分  
 又 收 慎昌 金 貳元一角六分  
 又 收 裕源成 金 念七元三角九分六厘  
 又 收 慎号 金 九元六分八厘  
 卅九 收 裕源成 金 參拾四元七角二分四厘  
 又 收 裕泰 金 參拾四元九角六分八厘 108.606  
 又 收 豐泰 金 參拾五元七角五分六厘  
 又 收 慎昌 金 拾五元一角二分二厘  
 又 收 震康 金 念九元九角一分四厘  
 又 收 慎号 金 念六元五角二分八厘  
 又 收 裕興祥 金 參拾貳元貳角三分

又 收 源茂成 金 念五元八角四分  
 又 收 源泰永 金 參拾八元三角五分八厘  
 又 收 同協和 金 念四元四角三分六厘 287.888

十月三十日止彙總除付揭收 金壹千貳百拾參元八角七分三厘  
 十月 收 利息 金 八拾五元一角二分  
 十月 暫凱去 金 壹百元  
 十月 旋會去 金 貳百五拾壹元七角七分

止 又 付 修造 金 貳百〇壹元九角五分  
 又 付 祝餉 金 貳百四拾壹元  
 又 付 辛牌 金 壹千〇念貳元六角九分七厘  
 又 付 襪項 金 壹千〇念貳元六角九分七厘

十月三十日止彙總除付揭收 金壹千貳百拾參元八角七分三厘

十二月 收 裕源成 金 八元參角三分  
 又 收 豐泰 金 五元七角三分  
 又 收 裕泰 金 參元五角三分  
 又 收 裕興祥 金 五元七角三分  
 又 收 源泰永 金 參元八角  
 又 收 源茂成 金 七角六分  
 又 收 震康 金 壹元五角六分  
 又 收 慎号 金 八角八分  
 又 收 豐泰 金 參元參角六分 33.640  
 十二月 收 震康 金 參拾壹元一角四分  
 又 收 裕源成 金 念八元四角七分七厘  
 又 收 裕泰 金 拾貳元五角一分六厘  
 又 收 同協和 金 念五元七角五分

又 收 源泰永 金 拾九元九角一分二厘  
 又 收 豐泰 金 念貳元參角九分二厘  
 又 收 慎昌榮 金 參元七角五分  
 又 收 源茂成 金 念六元九角一分  
 又 收 裕興祥 金 念九元參角  
 又 收 慎号 金 念五元九角三分八厘 286.075  
 十二月 收 又 金 七元九角四分三厘  
 又 收 震康 金 貳元四角  
 又 收 源泰永 金 五元四分  
 又 收 同協和 金 貳元壹角六分  
 又 收 源茂成 金 壹元九角六分  
 又 收 裕興祥 金 壹元貳角四分  
 又 收 豐泰 金 拾壹元壹角六分 31.903  
 十二月 收 同協和 金 六元六角一分八厘  
 又 收 源泰永 金 貳元壹角六分  
 又 收 裕興祥 金 七元八角  
 又 收 震康 金 五元五角三分二厘  
 又 收 豐泰 金 參元七角四分七厘 35.547  
 十二月 收 同協和 金 四元貳角九分  
 又 收 震康 金 貳元壹角三分  
 又 收 豐泰 金 壹元貳角四分  
 又 收 慎昌榮 金 壹元貳角四分  
 又 收 源泰永 金 壹元七角六分  
 又 收 裕興祥 金 四角

又 收 裕源成 金 壹元貳角七分八厘  
 又 收 源茂成 金 六元壹角乙分八厘  
 又 收 又 金 七元八角七分八厘 26.324  
 廿九 收 震康 金 念八元參角七分

又 收 源泰永 金 拾壹元壹角八分六厘  
 又 收 慎昌榮 金 五角八分

又 收 裕源成 金 參角六分

又 收 豐泰 金 念壹元四角一分八厘

又 收 同協和 金 七元七角一分六厘

又 收 源茂成 金 拾貳元壹角貳分八厘

又 收 裕興祥 金 念參元貳角六分 165.018

丁未四月底止揭收 金壹千六百六拾貳元六角八分

續 後

蠶捐

前戶四月底止揭存 金壹千六百六拾貳元六角八分

廿五 收 源泰永 金 參角六分

又 收 裕源成 金 貳角八分

又 收 裕興祥 金 八角八分

又 收 豐泰 金 四角貳分

又 收 源茂成 金 九角六分

又 收 震康 金 壹元四分 3.960

卅 收 裕興祥 金 六元九厘

又 收 慎昌榮 金 貳元四角九分

又 收 豐泰 金 五元八角四分八厘

又 收 震康 金 拾壹元七角六厘

又 收 裕源成 金 五元五角五分六厘

又 收 慎号 金 貳元八角八分二厘

又 收 源泰永 金 貳元八角四分二厘

又 收 源茂成 金 九元九角四分四厘

又 收 益昌成 金 壹元五角 26.22

卅 收 震康 金 拾貳元七角六分

又 收 源茂成 金 拾五元四分四厘

又 收 裕源成 金 拾參元參角四分

又 收 裕興祥 金 九元〇貳分六厘

又 收 益昌成 金 五元九角乙分六厘

又 收 慎号 金 六元參角九分二厘

又 收 源泰永 金 八元貳角四分二厘

又 收 豐泰 金 拾七元七角五分 92.910

又 收 慎昌榮 金 四元四角四分

廿九 收 震康 金 念參元七角三分八厘

又 收 慎昌榮 金 拾五元四分

又 收 豐泰 金 拾六元四角貳分六厘

又 收 源泰永 金 念四元一角八分六厘

又 收 慎号 金 拾八元七角貳分二厘

又 收 益昌成 金 拾六元七角五分六厘

又 收 裕源成 金 念六元五角八厘

又 收 裕興祥 金 拾六元八角五分

又 收 源茂成 金 念元五角四分四厘 178.770

卅月	收	裕興祥	金	參拾七元貳角五分八厘	又	付	祝餉	金	壹百念七元參角乙分
又	收	益昌成	金	參拾貳元六角七分六厘	又	付	攤項	金	壹千壹百七拾參元八角一分九厘
又	收	慎昌	金	參拾元八角七分六厘	又	收	豐泰	金	貳拾貳元壹角九分
又	收	慎昌	金	參拾參元一角貳分四厘	又	收	源泰永	金	念參元參角九分六厘
又	收	豐泰	金	四拾元五角六分八厘	又	收	震康	金	四拾五元六角貳分二厘
又	收	震康	金	四拾七元貳角一分六厘	又	收	裕興祥	金	參拾七元四角四分
又	收	源茂成	金	參拾七元六角七分六厘	又	收	源茂成	金	念八元壹角五分二厘
又	收	源泰永	金	參拾元七角三分四厘	又	收	益昌成	金	念七元
又	收	裕源成	金	四拾貳元參角四分九厘	又	收	裕源成	金	念八元參角〇八厘
又	收	益昌成	金	貳元貳角四分	又	收	慎昌榮	金	五元〇參分
又	收	源茂成	金	四元壹角貳分	又	收	慎昌	金	拾貳元
又	收	源泰永	金	參元參角五分	又	收	源泰永	金	壹元壹角貳分
又	收	豐泰	金	壹元	又	收	裕源成	金	五元貳角四分
又	收	慎昌榮	金	壹角六分	又	收	豐泰	金	貳元
又	收	裕源成	金	貳元貳角八分	又	收	慎昌	金	壹元八角八分
又	收	震康	金	參元六角 16.738	又	收	益昌成	金	貳元壹角貳分
又	收	利息	金	五拾五元四角貳分	又	收	裕興祥	金	壹元〇八分
又	收	保險	金	參千元	又	收	震康	金	捌角
又	收	贖來	金	參千元	又	收	源茂成	金	參元貳角八分
又	付	置物	金	壹百拾八元九角七分	又	收	裕興祥	金	四拾元〇參角參分
又	付	火險	金	六拾元	又	收	震康	金	八拾四元〇六分
又	付	辛工	金	貳百參拾壹元	又	收	源茂成	金	四拾九元四角八分
又	付	壽具	金	壹百五拾元	又	收	豐泰	金	五拾七元八角八分

十月二十九日止揭收 金貳千參百參拾六元參角四厘

十月二十九日止彙總除付揭收 金參千〇四元七角一分八厘

又 收 又 金 壹元七角六分  
 又 收 慎昌 金 拾參元貳角貳分  
 又 收 源泰永 金 拾元〇四角九分  
 又 收 裕源成 金 七拾四元九角四分五厘  
 又 收 益昌成 金 四拾五元貳角參分五厘  
 又 收 慎号 金 參拾四元貳角壹分  
 廿九 收 裕源成 金 六元六角六分  
 又 收 益昌成 金 參元七角六分  
 又 收 慎昌榮 金 六角貳分  
 又 收 源泰永 金 參元壹角六分  
 又 收 豐泰 金 六角參分  
 又 收 慎昌 金 八角四分五厘  
 廿九 收 源泰永 金 參元六角  
 又 收 豐泰 金 壹元六角八分  
 又 收 慎号 金 五角八分  
 又 收 益昌成 金 參元五角  
 又 收 裕源成 金 四元四角八分 318.015  
 又 收 震康 金 壹元貳角八分  
 廿四 收 源泰永 金 參元五角六分  
 卅 又 豐泰 金 五拾五元六角七分  
 又 收 益昌成 金 參拾五元七角  
 又 收 震康 金 五拾元〇八分  
 又 收 慎号 金 壹元〇四分  
 又 收 慎昌 金 五角壹分

又 收 裕源成 金 五拾壹元六分  
 三十一 收 震康 金 七元七角六分五厘  
 又 收 益昌成 金 參角貳分  
 又 收 萃豐成 金 四元〇八分  
 又 收 又 金 拾五元四角九分  
 又 收 裕源成 金 九元貳角六分五厘  
 又 收 慎昌榮 金 九角八分  
 又 收 豐泰 金 拾五元四角  
 又 收 慎号 金 參元  
 十九 收 豐泰 金 參拾六元四角參分  
 又 收 源茂成 金 拾參元四角五分  
 又 收 益昌成 金 參元捌角捌分  
 又 收 裕源成 金 念捌元  
 又 收 震康 金 念七元〇貳分五厘  
 廿六 收 慎泰恒 金 壹元〇四分  
 又 收 慎昌榮 金 拾貳元捌角參分  
 又 收 源泰永 金 壹元  
 又 收 萃豐成 金 參拾四元四角九分  
 廿七 收 慎泰恒 金 拾元〇捌角  
 又 收 萃豐成 金 念捌元貳角  
 又 收 豐泰 金 壹百元〇〇參角陸分  
 又 收 益昌成 金 參拾元〇五角五分五厘  
 又 收 源茂成 金 念九元貳角四分  
 又 收 震康 金 九拾元〇六角五分

又 收 源泰永 金 捌元四角捌分  
 又 收 裕源成 金 玖拾捌元參角九分  
 454.075 又 收 金 拾捌元〇四分  
 七月廿九日揭 收金壹千五百拾五元七角九分參厘

續後

厘捐

丙午(未) 揭丈 金參千〇〇四元七角壹分八厘  
 十月底 揭收金壹千五百拾五元七角九分三厘  
 丙午十一月 起戊七月止 揭收金壹千五百拾五元七角九分三厘

廿八月 收 益昌成 金 六拾參元五角參分五厘  
 又 收 源茂成 金 九拾四元八角參分  
 又 收 順泰恒 金 參拾元〇四角壹分  
 又 收 源泰永 金 念壹元六角四分  
 又 收 豐大 金 陸拾八元陸角  
 又 收 慎昌榮 金 念參元五角四分  
 又 收 震康 金 陸拾七元五角八分  
 又 收 裕源成 金 五拾七元貳角七分  
 又 收 萃豐成 金 七拾七元五角六分  
 廿九月 收 豐大 金 七拾六元貳角五分  
 又 收 震康 金 七拾元〇六角  
 又 收 順泰恒 金 四拾六元五角貳分  
 又 收 慎昌榮 金 參元七角陸分  
 又 收 萃豐成 金 拾參元陸角六分  
 又 收 裕源成 金 七拾元〇貳角貳分  
 719.815 又 收 益昌成 金 貳元

8888 又 收 源茂成 金 九元四角

廿九月 收 源泰永 金 念五元貳角參分  
 廿四月 收 源茂成 金 捌拾貳元〇參分

又 收 萃豐成 金 捌拾九元貳角七分

又 收 豐大 金 柒拾九元六角九分

又 收 裕源成 金 陸拾貳元九角參分

又 收 震康 金 五拾九元七角貳分

又 收 益昌成 金 五拾七元八角八分

又 收 順泰恒 金 參拾元五角參分

又 收 源泰永 金 念貳元〇貳分

又 收 慎昌榮 金 五元參角九分

戊申十月 三十日止 揭收金五千捌百參拾貳元五角七分六厘

十月 收 利金戶來 金 壹百壹元七角 付 什項戶 金 九百拾捌元七角〇五厘

又 收 舊產除 置物過 金 壹千八百八拾九元九角九分四厘 付 各稅戶 金 壹百參元參角一分二厘

又 收 壽具戶來 金 四拾元 付 辛俸 金 壹百捌拾壹元

又 收 回佣戶來 金 貳百九拾五元 止

除收付過揭收金陸千九百五拾陸元貳角五分三厘

修造

十一月 收 樁本 金 壹元 十月 付 工籐 金 參百五拾元

十二月 收 山庄舊 金 拾五元 又 收 北島 金 九拾壹元一角貳分

又 收 鉛片 金 念四元貳角七分

十二月 付 工籐 金 貳百四拾元

又 付 木工 金 壹百元  
 又 付 梶本 金 念七元一角六分  
 又 付 電燈 金 拾四元七角七分  
 又 付 漆鐵洋箱一只 金 五元

十二月廿九日止除取揭付金八百六拾參元〇四分

乙元月 初十日 付 水流等 金 參元貳角八分  
 廿五日 付 修電燈 金 參元九角三分  
 廿五日 付 修邊屋及陰溝木匠 金 四拾元〇三角三分五厘  
 廿八日 付 修屋上水流等鐵匠 金 拾六元五角  
 六月 十五日 付 修廚房木匠 金 拾四元九角三分  
 七月 十六日 付 修木匠 金 參拾元〇九角二分  
 七月 十六日 付 修山屋木匠 金 參拾元〇九角二分  
 十月 初七日 付 修廁所 金 貳元貳角九分五厘  
 又 付 修火炉 金 貳元四角  
 十月 十九日 付 修玻璃等 金 貳元七角三分

十月卅日上揭付金九百八拾元〇三角四分

十月卅日 收 厘捐 金九百八拾元〇三角四分

上下 和平

十二月 初四日 付 文工料 金 壹百七拾六元〇三分  
 又 付 梶本工料 金 五拾六元四角四分  
 又 付 木匠修窗門 金 柴角  
 又 付 漆鐵洋箱一只 金 壹元八角

乙十二月三十日止揭付金貳百參拾四元九角七分

丙十月三十日止揭付金貳百五拾壹元七角七分  
 十月卅日 收 厘捐 金 貳百五拾壹元七角七分

上下 和平

丙十一月 十三日 付 修桌椅基金 金 八元九角五分  
 又 付 修灶石灰工人 金 五元  
 十二月 廿四日 付 修屋簷等料 金 四角八分五厘  
 十二月 廿四日 付 修公所鉛板計七一張 金 七拾貳元四角三分  
 三月 十八日 付 釘鉛板工 金 八元六角八分  
 三月 十八日 付 漆桌橙工 金 五元  
 四月 初四日 付 石作工 金 六元五角  
 又 付 木作工五人 金 參元七角三分  
 又 付 修側室工 金 壹元  
 五月 十九日 札 洋鉢 金 貳元四角  
 七月 廿三日 付 木匠 金 四拾壹元七角四分二厘  
 十月 廿四日 付 三江公所 金 參百五拾元

丁十月二十九日止揭付金五百念五元九角〇七釐

十月廿九日 收 釐捐 金 五百念五元九角〇七釐

上下 和平

十一月 廿一日 付 旗二方 金 拾四元壹角  
 十一月 廿一日 付 顏料 金 貳角  
 十一月 十六日 付 修明骨燈頭 金 拾壹元

置物

六月 付 小缸一只 金 貳角五分

七月 付 神前帳 金 拾貳元

初五 付 簾一ヶ 金 貳元六角

初六 付 小皮夾一只 金 拾五元一角

初八 付 申來 壽器六付 金 四元

又 付 銅火炉一架 金 四元

十月卅日 上掲付 金 五拾九元〇五分

上下和平

九月 收 北海國贈 金 念參元

初六 付 日新昌來 生財 金 六拾參元五角

初一 付 顏料龍旗 金 貳元

初六 付 画龍旗 工料 金 參元

十二月 付 中英日 國旗四面 金 念元〇六角

又 付 臺布 五張 金 九元貳角五分

丁正月 付 洋布作 卓套 金 四元壹角

初八 付 椅子蓋〇小形 及大形線 金 壹元八角

初四 付 錫箔籬 金 貳元貳角

初五 付 皮帶70尺 及龍頭等 金 七元七角六分

初七 付 花盆三只 金 五角貳分

十月 付 孝井 蠶席 金 拾參元一角六分

又 付 八松玻璃 金 六元貳角五分

又 付 茶碗茶壺 糕盆等 金 七元八角參分

十月二十九日止除取掲付金壹百拾八元九角七分

廿九 收 整捐 金 壹百八元九角七分

上下和平

十一月 收 地方稅水道 金 壹元參角九分

丁十一月 付 大座8大盆 茶机4八個 卓金 四拾元

又 付 慎昌沈德 順盤極費 金 九拾五元壹角參分

又 付 葛德良 金 貳元

又 收 葛德良 金 貳元

又 收 谷地皮 售出 金 參百元

又 付 墊子 張莪生 來 金 貳元

又 付 玻璃桌對一副 金 貳元五角

又 付 地方稅 水道料 金 壹元參角九分

又 付 慎昌來 沈德順 盤松費 金 九拾五元壹角參分

又 付 旗杆竹球 金 壹元四角五分

丁十二月 付 龍旗一面 金 五元

廿五 付 火炉一只 金 四元四角六分

又 付 洋燈一盞 金 陸角四分

又 付 神前帳酒料 金 參元一角五分六厘

四月 付 壽物 紅綬袂 2ヶ 3元 棉綬袂 2ヶ 9元 金 五拾九元

廿七日 付 浙江鐵路 股分百股 金 九拾元

又 付 神前帳酒料 金 參元一角五分六厘

又 付 壽物 紅綬袂 2ヶ 3元 棉綬袂 2ヶ 9元 金 五拾九元

十月 付 厘捐 金 壹千捌百捌拾九元

又 付 戶去 金 九角九分四厘

襍項

十二月 收 富岡町 地稅 金 念參元四角四分

十月 卅 付 收捐簿 金 參角  
 又 卅 付 水道料 金 八角八分  
 十二月 卅 付 受取簿印稅 金 八角七分  
 又 卅 付 富岡町地稅 金 念參元四角四分  
 又 卅 付 議事 金 貳元  
 又 卅 付 衛生費 金 貳角  
 又 卅 付 電燈料 金 參元  
 又 卅 付 水道料 金 八角八分  
 又 卅 付 電話料 金 拾貳元  
 卅 卅 付 紅燈會助捐 金 參元  
 十二月 卅 付 議事 金 貳元  
 又 卅 付 紫船物加価 金 貳元  
 十六 卅 付 申來金花 金 六角  
 又 卅 付 申來百子砲 金 壹元四角  
 又 卅 付 申來檜香元宝檀香等物水脚 金 參元一角五分  
 十七 卅 付 申來脚 金 壹元  
 廿五 卅 付 議事裝船物加価 金 貳元  
 又 卅 付 銅錫 金 參角八分  
 又 卅 付 掃帚 金 六角四分  
 十二月 卅 付 揩桌布 金 參角四分  
 廿五 卅 付 洗椅套 金 五角  
 又 卅 付 男女小工9名修館 金 參元七角五分  
 又 卅 付 車力 金 四角  
 又 卅 付 衛生費 金 八角五分

十二月廿九日止揭付 金 四拾元〇參角四分  
 五月 十四 收 男工12名 女工6名 金 七元五角

又 卅 付 夜巡 金 貳角  
 乙六月 卅 付 關川御年玉 金 四元  
 十二月 卅 付 西一月份電燈 金 四元三角八分  
 十三 卅 付 弁酒樂10卓17便2卓1元共52 金 拾元〇貳角  
 又 卅 付 又加外費 金 壹百念九元五角九分  
 廿五 卅 付 陳回用 165.8 金 拾貳元  
 又 卅 付 菜一卓送會社 金 拾貳元  
 又 卅 付 西二月份電燈 金 四元三角八分  
 卅 卅 付 水道工費 金 六角八分九厘  
 又 卅 付 衛生費 金 貳角  
 又 卅 付 仏頭一角八分請帖等 金 壹角九分  
 又 卅 付 水道料 金 八角八分  
 又 卅 付 水道料 金 八角八分  
 初二 卅 付 水道料 金 八角八分  
 初五 卅 付 水道工費 金 六角四分六厘  
 廿六 卅 付 神前買香 金 五角  
 廿六 卅 付 玻璃三張 金 四角貳分  
 又 卅 付 巡夜 金 貳角  
 初三 卅 付 電話料 金 拾貳元  
 又 卅 付 弁清明酒5卓及上坟 金 七拾九元六角一分  
 又 卅 付 另用酒埋車票 金 六角八分  
 又 卅 付 電燈料 金 四元三角八分  
 又 卅 付 西三月份修坂山柵子 金 貳元  
 廿六 卅 付 衛生組合費 金 八角五分

又	付	夜巡	金 貳角	又	付	做公所破对扁	金 拾九元
又	付	電灯料 西四月份	金 四元三角八分	十六	付	酬剃頭 馬車等	金 貳元五角八分
又	付	酬剃頭 清明棉12角	金 貳元	十九	付	五月十二、十三日 電灯料	金 四元六角二分
又	付	修烟筒	金 壹元	又	付	關帝祭弁 酒正京五卓便 飯二卓厨内木工	金 壹百拾五元五角 三分九厘
又	付	招魂社 捐去	金 壹元	廿八	付	修物	金 五角
初六	付	水道料	金 八角八分	又	付	電灯 六月份	金 四元三角八分
又	付	樹木 花草	金 四元七角	廿九	付	巡夜	金 貳角
又	付	土	金 六角	又	付	小樽采雜名五人 陪費及飯錢·船票等	金 參拾五元 三角
十七	付	會議·修屋	金 貳元	五月	付	五福生錢 買白漆等	金 壹元
廿五	付	劈旧板工	金 七角五分	又	付	電話料 第貳期	金 拾貳元
廿八	付	衛生費	金 八角五分	又	付	水道	金 八角八分
又	付	夜巡	金 貳角	十六	付	掃帚 香紙	金 五角一分
初五	付	電灯 西五月份	金 四元三角八分	又	付	去	金 八角
初三	付	花木四株 剃頭錢	金 六角八分	又	付	衛生費 夜巡	金 壹元〇五分
初七	付	茶花五株 又	金 九角五分	又	付	電灯費	金 四元三角八分
初八	付	水道使用料 印紙一分	金 八角九分	初七	付	衛生局 行灯会	金 壹元
初十	付	楊昇基雜名 去神戶路費·船票	金 拾壹元六角 四分	初六	付	水道	金 八角八分
又	付	大小洋燭火去	金 貳元三角六分	又	付	公所議 事費	金 貳元
又	付	炭2包 柴一石·馬車	金 六元八角	十二	付	八番宮捐	金 參元
十四	付	樹皮·剃頭錢	金 五角五分	十四	付	公所議事 十二、十三、兩次	金 四元
又	付	洗台布 炭一包	金 壹元四角五分	又	付	十五日	金 貳元
又	付	男工12名女工6名	金 七元五角	十六	付	秋季弁酒五卓 及坂山另用等	金 八拾五元四角 六分五厘
又	付	電灯	金 四角五分	廿五	付	公所議事費廿三	金 貳元
又	付	印紙	金 三分				

又 付 国旗把銅治 金 貳角五分  
 廿七 付 公所議事費 金 貳元  
 又 付 拉坡在 修漆 金 五角  
 初八 付 上月份巡夜 金 貳角  
 又 付 初一日議事 金 貳元  
 又 付 難民五人 二日飯錢 金 參元  
 又 付 難民廿九人 回申飯錢 參拾四元八角  
 又 付 難民廿九人 回申飯錢 參拾四元八角  
 又 付 船票・路用 金 壹百參拾壹元  
 初七 付 難民七人 回申船票 金 念四元三角四分  
 又 付 又 金 七拾參元六角六分  
 又 付 初四議事 金 貳元  
 初十 付 申來諸物 帶費 金 九角  
 十三 付 本月份水道 金 八角八分  
 十四 付 議事 金 貳元  
 又 付 八月分 電燈 金 四元三角八分  
 十七 付 柴片 金 拾貳元六角  
 三十 付 申來物 水脚稅 金 壹元五角  
 初九 付 衛生 金 壹元〇五分  
 又 付 去 金 六角  
 初七 付 電燈料 金 四元五角七分  
 初九 付 電話料 金 拾貳元  
 又 付 紅紙 金 八分  
 又 付 水道料 金 八角八分  
 十三 付 聖誕祭礼 五性及諸外費 金 念元〇四角

十月卅日止揭付金壹千〇參拾貳元五角九分七厘  
 十月 卅 收 厘捐來 金壹千〇參拾貳元五角九分七厘

十五 付 管鬚頭 水烟 金 壹角五分  
 初七 付 中日旗二套 福康 金 拾參元六角  
 又 付 自來水 金 八角八分  
 又 付 電燈料 金 四元三角八分  
 又 付 描龍旗 去 金 參元  
 十四 付 議事 金 貳元  
 又 付 巡夜 金 貳角  
 又 付 日人捐去 祝誕旋會 金 五元  
 廿九 付 燭神換等 申來2元・簿子3角 金 貳元參角

上下和平

初四 付 切柴工 火燭等 金 貳元五角七分  
 初八 付 提燈之對 申帶來 金 壹元八角  
 又 付 本公司 樹采表具師 金 六拾五元壹角  
 十一 付 燈鈎 金 四角貳分  
 又 付 水道費 本月份 金 八角八分  
 又 付 本月份 夜巡費 金 貳角  
 十七 付 電燈所 十一月份 金 四元參角八分  
 廿四 付 書記館 登記札 金 念元  
 又 付 平地上權費 金 六元參角貳分  
 又 付 安達 弁菜費 金 拾九元七角一分  
 又 付 印紙 金 參分  
 初四 付 手切 印司 金 壹角

C 中華會館帳簿

又	付	修掃人夫	金 貳元貳角
又	付	坤包 5束 5角 鋪磚上用	金 貳元
又	付	響器 10元 烏木筷 10束 2元	金 拾四元五角
又	付	辺炮・雜費等	金 四元六角
又	付	卜船カ下 申社カ下 1支上薬 2只	金 壹元六角
初六	付	夜回	金 貳角
又	付	衛生費	金 八角五分
又	付	花盤架 3只	金 壹元壹角二分
又	付	水仙盜 4只	金 九角六分
又	付	塵刷	金 貳角
又	付	電話	金 拾貳元
又	付	水道	金 八角八分
又	付	電灯料	金 四元參角八分
又	付	議弁酒事	金 貳元
又	付	施玉一角七分 掛烟窗三角五分	金 五角三分
又	付	椅子套 4只	金 八元貳角
又	付	煤匙	金 七角五分
十二月廿九	付	慎号 日旗一玉	金 壹元九角
又	付	印司舞帖 去分	金 九分
又	付	印司請帖 一ヶ	金 參分
乙十二月三十日止揭付老百八拾元〇四角八分加二分			
丙午正月	付	紹酒	金 四拾元
初二	付	新年辦酒費用 另有細件 裕源成去	金 貳百五拾參元 七角一分五厘
又	付	芸妓三天三十一名	金 玖拾參元
又	付	折花	金 參元貳角四分
又	付	電燈	金 拾五元六角四分
又	付	柴炭	金 拾元〇八角
又	付	洒掃小工去	金 四元六角七分五厘
又	付	辛工・大浦去	金 壹元七角四分
又	付	菜葉等 留石去	金 柒元壹角八分
又	付	春生去 分帖兩月	金 壹元
又	付	弁酒雜項 酒有細帖	金 四拾五元九角 三分五厘
又	付	衛生組合 八角五分 夜廻二角	金 壹元〇五分
又	付	去鉄勾一只	金 四角四分
又	付	拉破箱一角二分 修理大門七分	金 八角貳分
又	付	白糖・豆沙・蓮子 紅棗・粉等元且用	金 貳元八角四分
又	付	上海帶來菜 船上酒	金 五角
又	付	柴片六角五分一寺椅批三角上分續八角七分 金 壹元八角四分	
又	付	保險	金 六拾六元
初二月	付	衛生費	金 貳角
又	付	水道料	金 八角八分
又	付	修物工	金 六角
又	付	点燈二日分	金 四元五角
又	付	本月同月 同協和辛棒	金 五元
二月卅	付	管坂山 工	金 六元
初三	付	衛生組	金 壹元〇五分

又 付 香炉 金 六元五角  
 又 付 電話料 金 拾貳元  
 初八  
 三月 付 清明五卓 金 八拾參元五角  
 十三 付 連什項 金 八拾參元五角  
 十四 付 電灯 金 四元五角  
 又 付 清明公所去 金 貳元  
 又 付 水道 金 八角八分  
 十六  
 卅 付 管坎山 金 陸元  
 又 付 雜民一名 金 五元  
 裕源成去  
 又 付 震康 金 五元  
 司月

丙三月卅日止揭付 金八百七拾四元五角四分五厘加二分

各税

六月 收 地稅 金 壹元  
 十五 收 地稅 金 壹元  
 又 付 富岡町 地稅 金 念參元四角四分  
 乙六月 初十 付 谷地頭上 金 拾壹元〇四分五厘  
 半期季去  
 初四 付 谷地頭下 金 五元一角五分  
 半期季  
 又 付 又 金 五角五分  
 又 付 又 金 八角八分  
 初三 付 使用料 金 八角八分  
 又 付 建物割 金 念元一角五分  
 又 付 卅八年谷地頭 建物割 金 壹元九角五分  
 又 付 卅八年谷地頭 建物割 金 壹元九角五分  
 四月 付 地方稅 金 參角九分  
 十七  
 六月 付 富岡町 地稅 金 念四元四角四分  
 十五  
 初七 付 谷地頭 地稅一期 金 念四元三角四分  
 初七  
 九月 付 建物割 金 念元一角五分  
 十八  
 十月 付 頭地 建物割 金 壹元九角五分  
 十四

十月卅日止除收揭付 金壹百參拾參元三角七分五厘

十月 收 厘捐來 金壹百參拾參元三角七分五厘  
 卅

上下和平  
 十一月 付 谷地頭・登記 金 八拾元〇五角  
 陸軍省租地費  
 廿四 收 陸軍省租地費 金 參拾七元五角三分  
 又 付 又雜費 金 五元壹角八分  
 又 付 又雜費 金 五元壹角八分  
 十二月 付 地所貨下料 金 念參元四角四分  
 廿六

乙十二月三十日止除收揭付 金七拾壹元六角

丙年正月 廿六 付 安達去 地稅 金 念六元貳角一分  
 初四 付 建物39年一期 金 念貳元一角七分  
 初二  
 五月 付 地租 金 念參元四角四分  
 十九  
 初四 付 建物割 金 念七元〇四分  
 初六  
 九月 付 又 金 念貳元一角七分  
 十四  
 又 付 地方稅 區稅 金 七角三分  
 又 付 又 金 七角三分  
 九月 付 谷地頭 建物割 金 八角八分  
 廿二  
 十月 付 建物割 金 七元四角四分  
 十五  
 廿九 付 谷地頭 追加稅 金 貳角八分  
 十月三十日 揭付 金貳百〇壹元九角五分  
 十月 收 厘捐來 金貳百〇壹元九角五分  
 卅

回俣

甲十二月 初七 收 厘捐戶 轉來 金 壹百六拾五元八角  
 甲十二月 初七 收 厘捐戶 轉來 金 壹百六拾五元八角  
 乙九月 初七 收 郵船會 社來 金 參百〇六元八角三分  
 乙九月 初七 收 郵船會 社來 金 參百〇六元八角三分  
 廿六 付 春生手 弁酒去 金 五拾元  
 十二月 十七 付 新年弁酒 用雜物 金 參拾四元貳角一分  
 十二月 十七 付 新年弁酒 用雜物 金 參拾四元貳角一分

十月卅日止除付揭収	金參百〇六元八角三分	乙元月 十三	付 新年 弃酒去	金 八拾壹元五角九分
丙八月 卅 郵船會社 來一步	金 壹百七拾貳元三角五分	十二月 初四	付 送郵船社 櫛請	金 念元〇六角
		丙十月 卅	付 入雜項	金 四百五拾八元 五角八分
		上下和平		
丁九月 卅 郵船會社 來一步	金 貳百九拾四元八角五分	十月二十九日止	揭収貳百九拾四元八角五分	
		止		
		十月 卅	付 雜項去	金 貳百九拾四元八角 五分
		上下和平		
戊十月 卅				
又 收 郵船會社	金 貳百九拾五元	十月 卅	付 厘捐戶 去	金 貳百九拾五元
火險				
乙十月 卅 厘捐 來	金 六拾貳元五角	乙六月 卅	付 保公所 房子	金 六拾貳元五角
		上下和平		
廿九月 收 厘捐 來	金 六拾元	丁正月 十三	付 保公所 房子	金 六拾元
		上下和平		
暫記				
十月 收 厘捐 來	金 壹百元	四月 初一	付 凱旋會 未議定	金 壹百元
		上下和平		
壽具				
丙十一月 卅 收 孔慶和 公尤	金 拾元	丁七月 十九	付 五口申來	金 貳百元
丁七月 卅 收 徐德良 棺木等	金 四拾元			
丁十月二十九日除收揭付	金壹百五拾元			
廿九月 收 厘捐 來	金 壹百五拾元	上下和平		
戊五月 卅 收 產請	金 四拾元	十月 卅	付 厘捐 戶去	金 四拾元
襍項 丙三月三十日止揭付	金八百七拾四元五角四分五厘加二分	初二月 卅	付 招魂 捐	金 壹元五角
		又	付 衛生	金 壹元〇五分
		又	付 電燈	金 四元八角八分
		又	付 修繕 去	金 五角五分
		又	付 折火爐	金 壹元
		又	付 用買物 德良手	金 壹元貳角一分
		又	付 水脚 簿子	金 壹角五分
		又	付 議事二次	金 四元
		又	付 谷地買 平去	金 八角八分
		又	付 水道	金 九角八分
		又	付 柴片	金 四元參角五分
		又	付 地方稅	金 七角二分
		又	付 電燈工料	金 五元〇五分
		又	付 又 点料	金 四元五角
		又	付 事務所	金 貳角五分
		又	付 水指	金 壹角五分
		又	付 玻璃 工料	金 壹元五角八分

又	付	鐵器	金 壹元參角	又	付	又衛生	金 參元三角八分
又	付	工	金 六角	又	付	英·日旗	金 參元三角八分
又	付	流水工費	金 六角四分	又	付	玻璃	金 參元七角八分
又	付	巡更	金 貳角	又	付	議事	金 貳元
又	付	仙頭	金 參分	又	付	劈柴	金 六角
又	付	議事	金 貳元	又	付	兩月份	金 四元五角
又	取	水道費	金 九角八分	又	付	衛生	金 壹元壹角
又	付	難民船	金 念四元七角八分	又	付	秋祭并酒	金 八拾八元
又	付	難民船	金 念四元七角八分	又	付	及另用	金 八拾八元
又	付	另費	金 七元	又	付	接花土	金 壹元七角
又	付	議事	金 貳元	又	付	修燭台	金 壹元七角
又	付	電燈	金 四元五角	又	付	花	金 四元三角六分二厘
又	付	電話	金 拾貳元	又	付	水道	金 九角八分
又	付	衛生捐	金 壹元〇五分	又	付	盆景	金 壹元三角三分
又	付	巡夜	金 貳元	又	付	難民	金 七元貳角
又	付	閔帝祭	金 貳元	又	付	吃米	金 七元貳角
又	付	閔帝祭	金 貳元	又	付	又鹽	金 六角五分又
又	付	正菜	金 九拾貳元八角	又	付	又、菜	金 六角五分
又	付	麵	金 拾參元三角八分	又	付	豆油	金 壹元三角
又	付	老酒	金 念元	又	付	茶花	金 壹元三角
又	付	又	金 念貳元八角	又	付	議事	金 貳元
又	付	又	金 念貳元八角	又	付	難民	金 壹元四角
又	付	又	金 念貳元八角	又	付	病人	金 壹元四角
又	付	又	金 念貳元八角	又	付	難民	金 壹元
又	付	又	金 念貳元八角	又	付	官代書	金 壹元
又	付	又	金 念貳元八角	又	付	慈惠院	金 四角五分
又	付	又	金 念貳元八角	又	付	施果	金 四角五分
又	付	又	金 念貳元八角	又	付	電燈	金 四元五角
又	付	又	金 念貳元八角	又	付	巡夜	金 貳角五分
又	付	又	金 念貳元八角	又	付	衛生費	金 八角五分
又	付	又	金 念貳元八角	又	付	電話料	金 拾貳元

C 中華會館帳簿

十月 卅日 收 同備 來 金 四百五拾八元五角八分

十月三十日正揭付 金壹千四百八拾壹元貳角七分七厘

九月十四日	付	水道料	金 九角八分	又	收	厘捐	金 壹千〇念貳元六角九分七厘	
	又	付	衛生費	金 貳角五分		上下和平		
	又	付	敬神糕餅水果	金 九角	丁正月	收	碎樂園買物	金 參百元
	又	付	碎樂園神福麵等	金 念七元貳角一分	又	收	水害利息	金 壹元貳角
	又	付	柴片三元 女工 2.5角	金 八元貳角五分	初一月	付	議事	金 貳元
	又	付	火烟烟團	金 貳元八角	初一月	收	龍旗用	金 貳元
	又	付	紙烟	金 五角	初一月	收	龍旗用	金 貳元
	又	付	花	金 壹元八角	初一月	收	龍旗用	金 貳元
	又	付	花盆	金 四角五分	初一月	收	龍旗用	金 貳元
	又	付	玻璃	金 壹元	初一月	收	龍旗用	金 貳元
	又	付	電燈	金 四元五角	初一月	收	龍旗用	金 貳元
	又	付	十三日聖誕 德亮去	金 貳元	初一月	收	龍旗用	金 貳元
	又	付	初七日議事	金 貳元	初一月	收	龍旗用	金 貳元
	又	付	据柴	金 壹元三角五分	初一月	收	龍旗用	金 貳元
九月廿八日	付	電話至青森 去為山東難民事	金 七角八分	初一月	收	龍旗用	金 貳元	
九月廿五日	付	水道料	金 九角八分	初一月	收	龍旗用	金 貳元	
	又	付	衛生費	金 壹元壹角	初一月	收	龍旗用	金 貳元
	又	付	泥水修同 同德堂	金 貳元	初一月	收	龍旗用	金 貳元
	又	付	電燈	金 四元五角	初一月	收	龍旗用	金 貳元
	又	付	山莊修做 松樹	金 壹元	初一月	收	龍旗用	金 貳元
	又	付	議事	金 貳元	初一月	收	龍旗用	金 貳元
九月廿九日	付	又	金 貳元	初一月	收	龍旗用	金 貳元	

又	付	水道料	金	九角八分
又	付	修桌椅台	金	念八元九角五分
又	付	中：英・日 國旗計四面	金	念元〇六角
又	付	巡夜	金	壹元一角
又	付	賑恤 <small>每日新聞 北海日 簿子・印信</small>	金	九拾元〇六角六分
又	付	鐵板鎖工人	金	四元五角七分五厘
又	付	議事	金	貳元 89.35
又	付	台布	金	九元貳角五分
又	付	修灶 <small>石灰 人工</small>	金	五元
又	付	電燈	金	四元五角
又	付	花瓶	金	六元壹角
又	付	芸妓三天 三十名	金	五拾八元
又	付	新年弁酒費 <small>有尋簿</small>	金	四百六拾五元八角三分
又	付	水道料	金	九角八分
又	付	電燈	金	六元四角
又	付	洋布作 桌套	金	四元壹角
又	付	水道料	金	九角八分
又	付	椅子蓋 小形及大形線	金	壹元八角
又	付	議事	金	貳元
又	付	衛生所 <small>巡夜 經費</small>	金	壹元壹角
又	付	電燈費	金	四元壹角
又	付	柴片	金	八元貳角
又	付	本公司 <small>修屋 等料</small>	金	四角八分五厘
又	付	電話費 <small>第一期 使用料</small>	金	拾貳元
又	付	白紙送册用	金	五分
又	付	素祭十六碗 清明・菜・四桌・什物	金	七拾四元九角三分五厘
又	付	劈柴工	金	壹元貳角 89.35
又	付	值公所 <small>清明日 葛德良</small>	金	貳元
又	付	招魂場	金	壹元五角
又	付	水道料	金	九角八分
又	付	衛生捐	金	壹元壹角
又	付	配玻璃	金	九角
又	付	折火炉	金	壹元四角
又	付	電燈費	金	四元一角
又	付	車扛箱力	金	六角
又	付	水道料	金	九角八分
又	付	掃砂泥	金	壹元四角
又	付	衛生捐	金	壹元壹角
又	付	電燈料	金	四元壹角
又	付	議事 <small>葛德良 五月十三</small>	金	貳元
又	付	鮮花	金	九角五分
又	付	種花用土	金	壹元六角
又	付	仏頭	金	參分
又	付	關帝祭用 鴨雞牛肉猪肉	金	九元貳角八分
又	付	正月 <small>正菜四桌 便飯一桌</small>	金	五拾參元八角
又	付	又 <small>米 39.5</small>	金	五元九角三分

又 付 又 炭・烟・燭 金 六元參角一分  
又 付 又 菓子・茶葉 金 參角三分  
又 付 又 洗台布 金 參角三分  
又 付 又 五月十三萬德良 金 貳元  
又 付 又 酬勞費 金 貳元

又 付 又 印刷紙 金 參分  
又 付 又 使用料 金 九角八分  
又 付 又 五月十三 金 拾元

又 付 又 又祭餅金 五元六角二分  
又 付 又 又男女工金 五元參角三分

又 付 又 電燈料 金 七元八角七分  
又 付 又 巡夜 金 貳角五分

又 付 又 柴片 金 拾八元九角  
又 付 又 電話第二期金 拾貳元

又 付 又 水道料 金 九角八分  
又 付 又 大紅繩 金 四拾元〇三角六分四厘

又 付 又 難民一名 十三天 金 參元九角  
又 付 又 衛生料・及巡夜 金 壹元一角

又 付 又 電燈料 金 四元一角  
又 付 又 八幡宮 金 參元

又 付 又 担掃工 金 七角  
計674.34

六月止 除收過揭付金壹千貳百九拾元〇五角七分四厘

續後

各稅

丙十二月 富岡町 地稅 金 念參元四角四分  
初三

C 中華會館帳簿

又 付 公園前地稅 金 念六元貳角  
又 付 又 建物割第一期四十年 金 念貳元壹角七分

又 付 又 谷地頭 金 八角八分  
又 付 又 建物割第一期 金 八角八分

又 付 又 地方稅 金 八角四分  
又 付 又 富岡町 金 念參元四角四分

又 付 又 谷地頭・地稅 金 念七元〇壹分  
又 付 又 第二期四十年 金 壹元貳角五分

又 付 又 谷地頭 金 八角八分  
又 付 又 第二期 金 八角八分

十月二十九日止揭付金壹百念七元參角一分  
收 來 金 壹百念七元參角一分

上下和平

十二月 富岡町 地稅 金 念參元四角四分  
又 付 又 壽材五具 金 拾八元

又 付 又 北海道地稅 金 念六元壹角九分二厘  
又 付 又 區役所 金 五角五分

又 付 又 台町地稅 金 壹元貳角五分  
又 付 又 水道稅 金 四角

又 付 又 稅費 金 八角八分  
又 付 又 區役所 金 五角五分

又 付 又 地稅 金 壹元壹角壹分  
又 付 又 同德堂地所 金 念參元四角四分

又 付 又 稅 金 五元九角陸分  
又 付 又 地方稅 金 壹元陸角參分

八五

戊申十月三十日止 揭付金壹百〇參元參角壹分貳厘

十月 収厘捐戸来 金壹百〇參角一分二厘

襖項

丁前戸過來 卅止 揭付 金壹千貳百九拾元〇五角七分四厘

七月 付 議事 運送 金 四元

初二月 収 電話回 金 四元七角貳分

又 付 中元節 開銷 德良去 金 貳元

又 付 中元節 德良去 火油・茶葉等 金 六角貳分

又 付 中元節・和尚 金 五元

又 付 中元節 香烟・米 小工・茶葉・炭・繩 金 八元參角〇五厘

又 付 中元節・饅頭 金 四元

又 付 水道料 金 九角八分

又 付 中元節・北海園 羹飯七桌 金 八拾七元五角

又 付 老酒 中元節・北海園 金 拾四元

又 付 小工修作 火攤 金 拾五元七角

又 付 草繩一捆 棚磚頭 金 壹元五角五分

又 付 中元節・烟 金 八角五分

又 付 小工單香烟 及襖物等 金 壹元

又 付 同議會 仏頭・保險費 金 九分

又 付 水道料 金 七角九分

又 付 電燈料 金 貳元八角七分

又 付 聖誕牛肉・猪肉 3.6 鷄 2.5 鴨 3.5 魚 1.5 金 拾六元七角九分

又 付 神前水果 6. 糕餅 8. 饅頭 2. 麵 1. 香烟 2. 酒 8. 金 四元四角七分

又 付 厨工 1 坟山 1 德良 2 香烟 0.5 分 金 四元四角五分

十月二十九日止 揭付金壹千四百六拾八元六角六分九厘

九月 付 捐簿拾本 金 參元五角

又 付 小工・火燒場 阿二 金 貳元

又 付 議事・葛德良 金 貳元

又 付 小工車椅子 金 參角五分

又 付 鐵釘費用 金 捌角參分

又 付 電話 四十一 年第 拾貳元

又 付 鐵釘費用 金 捌角參分

又 付 鐵釘費用 金 捌角參分

又 付 葛德良 賞 50 元 辛 俸 24 元 金 七拾四元

又 付 泥水土 金 貳元

又 付 買菜 金 四元陸角

又 付 車力 金 壹角五分

又 付 電話捐 金 貳元〇九分

又 付 送郵船会社 勢事裕源成去 金 拾九元參角

又 付 釘鈎等 金 參角五分

又 付 地管理潘延初收 飯田伝 金 拾貳元

又 付 板紙 金 五拾參元〇五分

又 付 泥水工 金 五拾元

又 付 地方稅 水道料 金 壹元參角九分

又 付 慎昌米 沈 德順 盤 金 九拾五元一角

又 付 慎昌米 盤 金 九拾五元一角

又 付 電話 四十一 年第 拾貳元

又 付 鐵釘費用 金 捌角參分

C 中華會館帳簿

初七	付	春祭 清明酒当弁 費酒三席	金	五拾叁元七角 參分
初六	付	印花貼收条	金	陸分
又	付	神前燭香	金	五角八分
又	付	衛生費	金	貳角五分
又	付	議事	金	貳元
又	付	清明 葛手・值事	金	貳元
初三	付	印花	金	七角
初一月	付	電話	金	拾貳元
廿九	付	管坟山	金	六元
廿四	付	称名寺 香典	金	拾元
十一	付	公所修洋 箱一隻	金	念六元
初二	付	神香葛 德良手	金	貳角
又	付	經費夜 廻汲取	金	七角五分
廿八	付	交泥水	金	拾貳元
又	付	車力 駁船	金	貳元壹角
又	付	寿材五隻 水甲臨安船	金	念五元
十二	付	香烟	金	壹角
又	付	新年糕 香烟等	金	六元參角一分 五厘
戊申 元月初五	付	神福・源茂成弁 香油	金	拾參元 壹角參分
廿五	付	燭香力車	金	壹元貳角
又	付	議事	金	貳元
又	付	桶一只	金	貳元四角
又	付	柴一敷	金	四元六角
十九	付	樽子兩本 德良手	金	柒角五分

2335.05

又	付	又和尙三名	金	四元
又	付	清明用 烟・香燭・茶叶	金	貳元貳角七分
十二	付	谷地頭地皮 售出佃	金	參拾元
又	付	代出料印花事	金	壹元
二十一日	付	打火炉	金	參角五分
廿九	付	暗租口成 火油灯	金	八元
又	付	匣捐收条 簿廿本二角六分	金	參元貳角
又	收	匣捐簿結甲簿	金	貳角六分
初一月	付	步梯22角・招魂祭5角 烟7角・香9角	金	四元七角五分
又	付	經費夜 廻汲取	金	七角五分
十四	付	神前香角・燭3角 小工5角 鉛盤一角	金	壹元〇六分
又	付	巡夜費	金	貳角五分
初二	付	敬神燭烟	金	貳元貳角
初十月	付	修門山莊	金	拾叁元壹角五分
又	付	議事・聖誕 德良手	金	四元
又	付	請聖位車力	金	貳角五分
又	付	饅頭4元 餅6角德手	金	四元六角
又	付	香燭四七角 香烟八分	金	七角八分
又	付	鷄鴨肉 牛肉	金	拾六元六角貳分
又	付	水菓・糖・ 麵・豆腐	金	壹元七角四分
三十日	付	修理樹 修理大門	金	參元五角六分
又	付	鑲・鉄皮 香烟	金	六元五角
又	付	香烟 五月十三佃	金	壹角



己酉※春・正月立

三江公所

給清

中華山莊

入前簿乙已拾月卅日止結收金六千六百八拾八元參角貳分五厘

過入新清

暫記〔省略〕

集義公所 上海

戊申十月三十日止 彙總結付金壹萬〇八百五拾七元五角九分八厘

申來摺賬戊申年止連息結收九拾八元壹萬〇六百六拾九元八角三分八厘

- 廿六 收 買物支 三月份 金壹百五拾元
- 又 收 木匠安家 英洋 7387.5 五月金壹百五拾元
- 又 收 木匠采薪支 英洋 7407.5 金壹百五拾元
- 初九 收 匠通支 英洋 74675 金壹百念(廿)元

C 中華會館帳簿

廿一 收 木匠支 英洋 735 金壹百參拾元

己酉十一月 彙總淨收揭付金壹萬〇壹百五拾七元五角九分八厘

申來摺賬己酉年止連息結收九拾八元壹萬〇七伯六拾七元五角三分四厘

己酉十二月 初八 收 木匠支 英洋 735 金貳伯四拾元 三月 付 對元月 十六 金六百元

庚戌六月 十八 收 漆匠支 英洋 23125 金六伯元 又 付 對上二月 十五 金九拾元

式月 十五 收 萃豐成 55 金五千元 廿三月 付 申滙安記 手 對銷 金貳百五拾元

又 收 木司申滙 對銷 金九拾元 又 付 75 對四月 十六 金四伯元

又 收 買物 對銷 金九拾元零參角

又 收 88.055 對銷 金四拾參元

三月 十九 收 木匠申滙 英洋 對銷 金八伯六拾四元四角五分

又 收 十二月初八木匠滙 補 對銷 金貳伯四拾元

廿二 收 卜元月十六 732125 申 對銷 金六伯〇九元八角

十九 收 桐油 8.85 734 申英洋 對銷 金拾貳元零六分 732125 申

三月 十九 收 英表手 7321 對銷 金參伯元

十一月 十一 收 大阪太記滙 對銷 金貳千元

五月 廿六 收 對銷 金四伯元

廿三 收 安記手來 對銷 金貳伯五拾元

二月 廿八 收 申滙英手 對銷 金貳伯元

初三月 初三 收 向暫記過 對銷 金壹伯元

二月 廿八 收 申滙英手 來 對銷 金壹伯元

六月 廿三 收 35 四月木匠 50 元 漆匠 100 元 英記 250 元 對銷 金四伯元





十月 收 金捌拾五元七角三分

8.334.265  
入庚戌十一月初一 庚戌彙總止結付金參伯八拾壹元貳角九分

過入新清

第三銀行

前簿 戊申十月三十日止 彙總結付金九百陸拾壹元陸角

戊申十一月 收 金五拾元  
廿四 收 金五拾元  
十一月 收 金五拾元  
廿九 收 金九元

己酉二月 收 金七拾元  
十六日 收 金七拾元  
三月 收 金拾五元  
廿九 收 金拾五元  
四月 收 金念九元  
卅 收 金念九元  
五月 收 金拾九元八角貳分  
廿 收 金念九元貳角五分

又 收 金拾五元  
十二月 收 金壹百元  
十四 收 金貳拾元  
十七 收 金壹百元  
廿三 收 金念元

又 收 金七拾壹元五角六分  
廿八 收 金七百四拾元〇貳角八分  
初三 收 金參百參拾七元  
十一 收 金七元五角

己酉十一月初一 己酉彙總止揭存金壹百參拾壹元九角六分  
己酉十二月 收 金九拾四元九角柒分

戊申十一月 付 利子 金七元五角  
廿九 付 利子 金參百九拾參元八角五分  
己酉二月 付 金四拾元  
卅 付 利子 金拾四元八角四分  
五月 付 金六拾元  
卅九 付 金貳百八拾四元壹角  
八月 付 金四拾七元五角六分  
十月 付 利子 金五元九角貳分

正

上下和平

己酉二月 收 百十三圓一千 23.94 金五拾柒元  
十五 收 百十三圓一千 23.06 金五拾柒元

又 收 申水木司十元 金壹元柒角  
三月 收 滙票五千 金貳元五角  
五月 收 郵回庄息 金四元參角 分 116.10

又 收 又2千元 金參元貳角  
又 收 回息 金九角九分除六角

庚戌十一月初一 彙總止結付金八拾九元六角四分

戊申十一月 收 第三 金七元五角  
廿四 收 下季份 金七元五角  
又 收 下季份 金拾壹元七角七分  
卅 收 上季份 金拾四元八角四分  
又 收 上季份 金參拾貳元四角  
十月 收 下季份 金五元九角貳分  
初一 收 下季份 金念五元七角四分

己酉十一月初一 彙總止揭收金參拾七元八角五分

初一月 付 厘捐戶 金參拾七元八角五分

六月 付 英洋 10.00 元 金參元六角貳分  
廿三 付 日洋 10.00 元 貼物 金參元六角貳分  
九月 付 百十三圓 3 金五拾六元七角  
廿四 付 百十三圓 3 月息 分

正

庚戌元月 初六 收 金拾六元參角  
十月 初一 收 金壹伯念元

入庚戌十一月初一 彙總止結付金貳元七角七分  
過入新清

利金戶

十二月 収 戸来 金八拾九元六角四分

上下和平

辛俸戸

正

戊申十一月廿九	付	関川	金六元
又	付	源泰永	金五元
十一月廿三	付	葛徳良 戊申年	金念四元
卅	付	関川	金六元
又	付	源茂成	金五元
己酉元月廿九	付	関川	金六元
又	付	萃豊成	金五元
二月廿九	付	慎昌栄	金五元
卅二月	付	関川	金六元
又	付	関川	金六元
廿九	付	震康	金五元
又	付	関川	金六元
三月廿九	付	関川	金六元
又	付	豊大	金五元
四月卅	付	関川	金六元
又	付	益昌成	金五元
五月廿九	付	関川	金六元
又	付	源泰永	金五元
六月卅	付	関川	金六元
又	付	源茂成	金五元
七月廿九	付	萃豊成	金五元

己酉十一月 集総止掲付金貳百念七元正

十一月 収 戸来 金貳百念七元

上下和平

又	付	関川	金六元
八月卅	付	関川	金六元
又	付	慎昌栄	金五元
九月卅	付	関川	金六元
又	付	源泰永	金五元
十月卅	付	震康	金五元
又	付	関川	金六元
十一月 初	付	裕源成	金六拾元
乙酉十一月廿九	付	関川	金六元正
又	付	萃豊成	金五元
十一月廿九	付	震康	金五元
又	付	酬葛徳良	金念六元
庚戌元月廿九	付	関川	金六元
又	付	関川	金六元
二月卅	付	源茂成	金五元
又	付	関川	金六元
三月廿九	付	関川	金六元
又	付	裕源成	金五元
四月廿九	付	関川	金六元
又	付	源泰永	金五元



又	收	震康	金六拾四元壹角七分	又	收	源茂成	金四元壹角八分
又	收	源記	金五拾七元七角參分	又	收	豐泰	金拾參元壹角壹分
又	收	益昌成	金五拾參元七角六分	廿五月	收	源記	金念元〇六角貳分
又	收	源茂成	金四拾六元九角九分	又	收	源茂成	金六元參角壹分
又	收	萃豐成	金參拾八元五角五分	又	收	裕源成	金拾六元〇九分
廿二月	收	源泰永	金拾貳元四角	又	收	益昌成	金八角
又	收	震康	金七元九角七分	又	收	萃豐成	金念四元貳角壹分
又	收	源茂成	金五元四角四分	又	收	震康	金拾八元四角
又	收	萃豐成	金拾參元九角九分	又	收	源泰永	金拾貳元八角
又	收	裕源成	金七元四角六分	廿六月	收	裕源成	金參拾五元八角壹分
又	收	源泰永	金九角六分	又	收	震康	金念五元七角七分
又	收	益昌成	金五元五角壹分	又	收	豐泰	金念參元五角六分
又	收	源記	金拾四元〇九分	又	收	益昌成	金拾壹元九角六分
廿三月	收	裕源成	金五元四角參分	又	收	萃豐成	金拾壹元參角
又	收	源茂成	金壹元六角	又	收	源泰永	金八元八角八分
又	收	益昌成	金壹元二角五分	廿六月	收	源茂成	金九元六角八分
又	收	萃豐成	金壹元九角貳分	又	收	萃豐成	金參元六角
又	收	震康	金貳元四角參分七厘	廿七月	收	裕源成	金八拾貳元貳角五分
又	收	豐泰	金參元壹角四分	又	收	源茂成	金參拾五元八角四分
廿四月	收	益昌成	金貳角八分	又	收	益昌成	金參拾元〇壹角八分
又	收	萃豐成	金貳元壹角六分	又	收	震康	金參拾六元〇〇五厘
又	收	源泰永	金貳元四角四分	又	收	源泰永	金拾八元七角參分四厘
又	收	裕源成	金壹元七角六分	又	收	源記	金六拾五元貳角七分
又	收	震康	金拾壹元九角五分	又	收	萃豐成	金五拾七元〇六分

八月 收 震康 金六拾六元四角四分  
 又 收 豐泰 金五拾參元四角三分  
 又 收 萃豐成 金四拾六元四角五分  
 又 收 裕源成 金四拾元〇八角  
 又 收 源茂成 金四拾元〇六角四分  
 又 收 益昌成 金參拾七元四角四分  
 又 收 源泰永 金拾九元五角九分  
 九月 收 裕源成 金參拾七元九角九分  
 又 收 豐泰 金四拾四元九角五分  
 又 收 震康 金參拾六元八角五分  
 又 收 益昌成 金念七元四角六分  
 又 收 源茂成 金參拾八元四角  
 又 收 源泰永 金拾四元八角  
 十月 收 震康 金七拾元〇六角五分  
 又 收 裕源成 金七拾參元參角參分  
 又 收 源茂成 金七拾四元參角九分  
 又 收 萃豐成 金六拾九元〇五分  
 又 收 源記 金六拾五元貳角八分  
 又 收 益昌成 金五拾八元七角四分  
 又 收 源泰永 金參拾六元貳角六分  
 大 收 萃豐成 金四拾七元五角六分  
 十一月 收 回佣戶 金貳百五拾六元〇壹分  
 又 收 利息戶 金參拾七元八角五分  
 已酉十一月彙總止除收付過揭存款壹千五百拾九元四角七分

已酉十一月 收 裕源成 金參拾壹元  
 又 收 豐泰 金參拾九元  
 又 收 震康 金念九元柒角七分  
 又 收 源茂成 金念八元貳角貳分  
 又 收 益昌成 金念八元貳角八分  
 又 收 萃豐成 金參拾六元參角四分  
 又 收 源泰永 金拾參元五角四分  
 又 收 震康 金柒元八角參分  
 又 收 源泰永 金貳元  
 又 收 豐泰 金五元零八分  
 又 收 益昌成 金壹元六角  
 又 收 萃豐成 金拾元零參角貳分  
 又 收 裕源成 金拾六元柒角壹分五厘  
 庚戌元月 廿九 收 裕源成 金五拾元〇參角九分五厘  
 又 收 震康 金參拾參元〇六分  
 又 收 萃豐成 金參拾貳元九角七分  
 又 收 源茂成 金參拾四元零貳分  
 又 收 豐泰 金參拾八元六角八分五厘  
 又 收 益昌成 金拾八元六角  
 又 收 源泰永 金拾八元六角八分  
 二月 收 豐泰 金四拾六元參角〇五厘  
 又 收 震康 金參拾貳元參角九分  
 又 收 源茂成 金念貳元八角貳分  
 又 收 萃豐成 金參拾六元六角貳分五厘  
 庚十一月 初一日 付 建造 金七千四百拾參元  
 又 付 工匠 壹角六分一厘  
 又 付 戶工 金貳千壹佰〇壹元  
 又 付 戶物 金壹千參佰五拾五元  
 又 付 戶金 三角六分五厘  
 又 付 戶租 金八拾九元六角四分  
 又 付 戶稅 金拾元  
 又 付 戶去 金貳拾四元五角  
 又 付 什項 金六佰九拾六元  
 又 付 火安 金貳佰〇四元  
 又 付 辛俸 貳角五分  
 又 付 戶去 金貳佰壹元

又 收 益昌成 金拾壹元〇貳分五厘  
 又 收 源泰永 金拾八元參角貳分  
 又 收 裕源成 金六拾四元六角三分  
 廿九日 收 裕源成 金五元九角六分  
 又 收 震康 金五元零壹分  
 又 收 萃豐成 金貳元四角柒分  
 又 收 源茂成 金參元四角八分  
 又 收 益昌成 金壹元六角八分  
 又 收 豐泰 金壹元貳角九分  
 廿四日 收 豐泰 金六元零六分  
 又 收 震康 金貳元八角八分  
 又 收 萃豐成 金六角四分  
 又 收 益昌成 金貳元八角八分  
 卅日 收 源茂成 金參元五角參分  
 又 收 震康 金柒元四角九分  
 又 收 豐泰 金貳元八角參分  
 又 收 裕源成 金壹元六角四分  
 又 收 萃豐成 金柒元零四分  
 廿六日 收 震康 金拾貳元柒角四分  
 又 收 源泰永 金四角八分  
 又 收 益昌成 金壹元壹角六分  
 又 收 源茂成 金拾參元四角七分  
 又 收 又 金參分  
 又 收 裕源成 金拾柒元六角八分

又 收 豐泰 金拾九元五角  
 又 收 萃豐成 金壹柒元參角七分  
 廿七日 收 源茂成 金拾九元壹角五分  
 又 收 裕源成 金參拾參元壹角六分  
 又 收 震康 金壹元〇壹角八分五厘  
 又 收 萃豐成 金拾六元七角參分  
 又 收 豐泰 金壹元四角七分四厘  
 又 收 源泰永 金八元六角  
 廿八日 又 收 益昌成 金壹參元五角六分  
 廿九日 收 裕源成 金九拾四元〇七分五厘  
 又 收 震康 金六拾五元四角八分五厘  
 又 收 益昌成 金七拾元〇九角三分  
 又 收 源茂成 金七拾元〇三角九分  
 又 收 源記 金七拾參元四角三分  
 又 收 萃豐成 金七拾貳元七角  
 又 收 源泰永 金參拾參元七角九分  
 廿九日 收 源茂成 金六拾貳元貳角八分  
 又 收 裕源成 金八拾元〇六角九分  
 又 收 震康 金六拾八元壹角一分  
 廿九日 收 益昌成 金六拾參元壹角七分  
 又 收 萃豐成 金六拾四元七角七分  
 又 收 豐泰 金七拾參元九角三分  
 廿九日 又 收 源泰永 金參拾五元七角九分  
 卅日 收 震康 金捌元

(表紙) ※一九二〇

又 收 益昌成 金念七元一角七分一厘  
 又 收 源泰永 金參拾九元七角七分  
 又 收 裕源成 金六拾四元四角七分五厘  
 又 收 震康 金四拾貳元九角四分  
 又 收 豐大 金七拾元〇一角一分  
 又 收 萃豐成 金九拾壹元一角七分  
 又 收 源茂成 金五拾貳元五角八分  
 又 收 益昌成 金念五元八角一分  
 又 收 回佣戶來 金貳佰參拾五元〇四分  
 十一月 初一 入 庚戌十一月 彙總止除收結付金八千壹佰九拾六元壹角八分

過入 新清

修造戶〔省略〕  
 暫記〔〃〕  
 火安戶〔〃〕  
 房租戶〔〃〕  
 置物戶〔〃〕  
 各稅戶〔〃〕  
 壽具戶〔〃〕  
 回佣戶〔〃〕  
 股份戶〔〃〕  
 雜項戶〔〃〕  
 建造戶〔〃〕  
 工匠戶〔〃〕  
 建造戶〔〃〕

庚戌※嘉平月立  
 附 辛亥 中華會館  
 總清

中華山莊

前冊彙總庚戌年過來係乙巳十月止結收金陸千六百八拾八元參角貳分五厘

止 十一月 初一 付過入彙總金六千六百八拾八元參角貳分五厘

上下和平

集義公所 上海

庚戌十一月初一日止彙總止除旧結付過淨收金貳千零陸拾元〇壹角九分七厘

十一月 初四 收 漆匠匯金參佰五拾元 十一月 廿九 付 暫記戶帳 金參百元  
 英記手 印消誤入

十五 收 756 227元4角 05 金參佰元八角 止

十九 收 正金米 金壹千元

十二月 初六 收 裕号來 金壹百五拾四元八角八分

辛亥 十一月 初一 止彙總止除旧結收付過淨收金參千五百六拾五元八角七分七厘

十一月 初一 收過入彙總金參千五百六拾五元八角七分七厘 止

百十三銀行

上下和平

庚戌初一日彙總止結付金參百八拾元貳角九分

初四	收	12129	金壹佰元	十一月初四	付	金壹千九百七拾四元五角三分	又	收	12149	金參拾六元貳角五分
初五	收	12130	金陸佰元	十一月初四	付	金壹千元	廿九	收	12150	金壹元
十五	收	12131	金拾九元四角	廿四	付	金貳元六角六分	初九	收	39951	金壹百五拾元
又	收	12132	金參佰八拾六元參角五分	卅	付	金參拾七元五角三分	初四	收	39952	金四拾七元五角四分
又	收	12133	金七拾四元四角	辛十四	付	金壹百四拾四元五角	初七	收	39953	金壹元
又	收	12134	金六拾貳元	十四	付	金壹百參拾貳元	初九	收	39954	金貳佰陸拾元
又	收	12135	金壹佰元	十四	付	金貳百元	初九	收	39955	金陸元
又	收	12136	金參拾八元	廿九	付	上期息 金五元七角	初九	收	39956	金參拾元
又	收	12137	金五拾七元	廿九	付	449.77 金四佰四拾九元七角七分	初九	收	39957	金拾參元
又	收	12139	金壹千元	廿七	付	金參佰六拾七元八角七分	初九	收	39958	金拾元
又	收	12140	金四拾五元	廿八	付	金貳佰參拾元	初九	收	39959	金四拾四元
又	收	12141	金拾七元五角五分	卅	付	金壹佰四拾元	初九	收	39960	金拾貳元
又	收	12142	金壹佰元	廿九	付	利息 金四元五角八分	初九	收	39961	元陸拾九元八角五分
又	收	12143	金拾六元	卅	付	金五拾六元	初九	收	39962	金貳百〇四元貳角五分
又	收	12144	金貳佰四拾五元五角二分	止			初九	收	39963	金拾五元
又	收	12145	金貳佰元				初九	收	39964	金拾元
又	收	12146	金壹百八拾四元五角				初九	收	39965	金拾元
又	收	12147	金五拾元				初九	收	39966	金伍佰元
又	收	12148	金參拾五元				初九	收	39967	金五元
又	收						初九	收	39968	金參拾六元貳角四分
又	收						初九	收	39969	金陸拾元
又	收						初九	收	39970	金六元
又	收						初九	收		辛亥初一日止彙總除收付過揭存款貳佰參拾八元五角七分
又	收						初九	收		收入過彙總戶金貳百參拾八元五角七分止

C 中華會館帳簿

上下和平

第三銀行

庚戌十一月初一日止彙總止結付金貳元七角七分

十二月 收 豐泰去 金參拾七元壹角九分

十二月 付 集賢所 金壹佰念七元壹角四分

三月 收 82635 金九拾元

辛五月 付 上期息 金六分

卅% 止

六月 付 金六拾五元貳角

辛亥 十一月初一日止彙總揭付金陸拾七元九角八分

十一月 收入彙總戶金六拾七元九角八分 止

上下和平

利金戶

十一月 收 百十三十一月約速 金參元五角

十一月 付 百十三借千 金念四元四角八分

廿一月 收 1元付八角今收回

初四 付 卅月91天 金念五元貳角

五月 收 第三上期 金六分

辛貳月 付 卅月90天 金念五元貳角

廿九 收 百十三上期 金五元七角

初六 付 卅月90天 金念七元

十月 收 還百十三 1元 金參元五角貳分

初七 付 百十三職期千 91天一分六厘 金念九元壹角貳分

收 百十三乘 金四元五角八分

初三 付 1元職期三ヶ月 金拾六元貳角一分六厘

辛亥 十一月初一日止彙總揭付金壹佰零貳元九角八分

十一月 厘捐戶來金壹百〇貳元九角八分 止

上下和平

釐捐戶

前冊庚戌十一月初一日彙總止除收結付金八千壹佰九拾六元壹角八分

十一月 收 裕源成 金參拾壹元 九角六分

辛十一月 付 利金戶 金壹百〇貳元 九角八分

又 收 源茂成 金參拾七元 五角四分 又 付 火安戶 金貳百〇四元貳角五分

又 收 源泰永 金拾參元 玖角八分 又 付 各稅戶去 金四拾八元 八角九分五厘

又 收 震康 金四拾五元 五角五厘 又 付 置物戶 金參百八拾元 〇參角八分

又 收 豐泰 金參拾七元 五角三分 又 付 修造戶 金捌元五角

又 收 益昌成 金參拾四元 七角七分 又 付 工匠戶 金四百念六元

又 收 萃豐成 金念元〇六角 又 付 建造戶 金九百八拾元一角九分

又 收 裕源成 金拾參元壹角 七分 又 付 什項戶去 金八百五拾參元 四角一分

又 收 益昌成 金壹元九角五分 又 付 伴傳戶 金貳百四拾參元

又 收 源茂成 金六元七角六分 又 付 開館去 金壹千八百九十九元 四角八分五厘

又 收 震康 金拾壹元五角一分 止

又 收 萃豐成 金七元七角八分

又 收 豐泰 金參拾壹元七角

又 收 前冊來 暫記帳 源益二戶 金壹角〇參厘

又 收 源泰永 金四元四角六分

又 收 裕源成 金參拾五元五角五分

又 收 震康 金參拾壹元三角四分

又 收 萃豐成 金參拾元三角三分

又 收 源茂成 金念八元四分

又 收 益昌成 金念七元八角六分

又 收 豐泰 金拾五元六角七分

又 收 源泰永 金拾五元三角八分

又 收 源茂成 金念五元五角八分

又 收 裕源成 金四拾貳元〇四分

又	收	益昌成	金參拾五元六角	又	收	裕源成	金念元貳角六分
又	收	震康	金參拾貳元六角一分	又	收	震康	金捌元八角
又	收	源泰永	金念參元八角七分五厘	又	收	源茂成	金六元參角六分
又	收	豐泰	金四拾元六〇分四厘	又	收	源德	金八元五角九分
又	收	萃豐成	金參拾七元四角五分	又	收	萃豐成	金拾五元六角四分
三月	收	又	金壹元八角四分	又	收	益昌成	金四元五角四分
又	收	震康	金四元壹角	又	收	裕源成	金七拾九元〇三分
又	收	源記	金貳元參角	又	收	源泰永	金八拾壹元貳角二分
又	收	裕源成	金七角六分	又	收	萃豐成	金四拾元五角三分
又	收	源茂成	金參元壹角	又	收	益昌成	金四拾九元〇貳分
又	收	益昌成	金貳元貳角九分	又	收	源記	金八拾貳元壹角九分
四月	收	裕源成	金四元四角三分	又	收	震康	金念元參角八分
又	收	萃豐成	金壹元貳角	又	收	源德	金拾五元五角
又	收	震康	金壹元一角二分	又	收	源茂成	金拾五元五角貳分
又	收	益昌成	金八角	又	收	震康	金五拾九元七角五分
又	收	源記	金壹元六角三分	又	收	源記	金四拾九元六角一分
又	收	源泰永	金貳元四角七分	又	收	萃豐成	金四拾元〇七分
五月	收	裕源成	金拾貳元六角四分	又	收	裕源成	金陸拾九元五角九分
又	收	源泰永	金貳元〇九分	又	收	益昌成	金四拾五元八角九分
又	收	震康	金九元六角	又	收	益昌成記	金參拾參元四角四分
又	收	萃豐成	金貳元五角六分	又	收	源泰永	金貳元壹角五分
又	收	源記	金貳元五角五分	又	收	源德	金參拾八元八角
六月	收	源記	金念六元七角六分	又	收	源茂成	金參拾五元貳角
又	收	源泰永	金拾七元〇貳分	八月	收	源德	金參拾壹元七角七分

辛亥十一月 彙總止收金壹万〇六百九十一元四角三分七厘

上下和平

伴棒戸

止

又	收	裕源成	金陸拾五元六角三分	十二月	付	関川	金陸元
又	收	萃豊成	金四拾参元八角三分	廿九	付	裕源成 司月	金五元
又	收	震康	金拾壹元五角二分	卅	付	関川	金五元
又	收	益昌成	金参拾八元七角六分	廿九	付	関川	金陸元
又	收	源茂成	金参拾五元九角六分	又	付	長年元開光元 葛徳亮24元 16元	金四拾元
又	收	豊泰	金拾九元六角四分	又	付	豊泰 司月	金五元
又	收	源泰永	金拾九元八角七分	又	付	震康 司月	金五元
又	收	裕源成	金参拾貳元貳角一分	又	付	関川	金六元
又	收	源泰永	金参拾七元参角七分	又	付	源茂成 司月	金五元
又	收	豊泰	金参拾貳元七角四分	又	付	関川	金六元
又	收	源徳	金八角八分	又	付	関川	金六元
又	收	震康	金参拾五元六角九分五厘	又	付	関川	金六元
又	收	萃豊成	金八角	又	付	関川	金六元
又	收	益昌成	金貳元	又	付	関川	金六元
又	收	源茂成	金五元四角八分	又	付	関川	金六元
又	收	裕源成	金拾参元五角六分	又	付	関川	金六元
又	收	萃豊成	金念元	又	付	関川	金六元
又	收	震康	金拾四元四角八分	又	付	関川	金六元
又	收	豊泰	金五元九角四分	又	付	関川	金六元
又	收	源茂成	金五角六分	又	付	関川	金五元
又	收	裕源成	金五百念元〇一角九分	又	付	関川	金五元
又	收	合	金壹元	又	付	関川	金五元
又	收	具戸来	金念元	又	付	関川	金五元

辛亥十一月 彙總止除收付過結付金壹万零六百九十一元四角参分七厘

(表紙) ※[明治四十五年(一九一二年)]

壬子※
中華會館
總清

又 付 関川 金六元  
 廿八月 付 又 金六元  
 付 司月源泰永金五元  
 卅月 付 又益昌成 金五元  
 付 関川 金六元  
 初十 付 司年萃号 金陸拾元  
 又 付 司月源德 金五元  
 初一月 付 関川倅俸 金六元  
 辛亥 初一月 彙總止掲付金式百四拾參元  
 初一月 収厘捐戸来金式百四拾參元  
 上下和平

回佣戸〔省略〕  
 房租戸〔 〕  
 火安戸〔 〕  
 股份戸〔 〕  
 寿具戸〔 〕  
 各税戸〔 〕  
 置物戸〔 〕  
 修造戸〔 〕  
 工匠戸〔 〕  
 建造戸〔 〕  
 什項戸〔 〕  
 開館戸〔 〕  
 暫記戸〔 〕

C 中華會館帳簿

中華山莊  
 前冊彙總庚戌年過來結収金陸千六百八拾八元參角式分五厘  
 過入新冊

集義公所 上海  
 辛亥 初一月 止彙總止除付過結収金參千五百陸拾五元八角七分七厘  
 百十三銀行

辛亥 初一月 辛亥止彙總止結付金式百參拾八元五角七分  
 十一月 収 3971 金參拾五元〇式分 十一月 付 現 金念六元  
 又 収 3972 金參拾式元 初元月 付 又借 金五百元  
 又 収 3973 金壹百元貳角八分 廿九月 付 又 金六拾四元五角三分  
 初一月 収 3974 金捌拾元 又 付 又 金四拾七元零七分  
 又 収 3975 金捌元零五分 又 付 又 金九拾元

初二	收	39976	金五拾元	卅月	付	又	金六拾七元
又	收	39977	金拾叁元叁角	卅一月	付	又利息	金叁元壹角六分
初十	收	39978	金念六元四角	初七月	付	現	金壹百五拾四元四分
又	收	39979	金念七元	卅月	付	又	金壹百四拾八元
又	收	39980	金四拾元貳角五分	廿七月	付	又	金壹百七拾元
又	收	39981	金九拾六元壹角七分	廿八月	付	又	金壹百九拾四元
又	收	39982	金拾貳元	卅月	付	又	金壹百九拾元
又	收	39983	金拾元	卅月	付	又	金叁百念四元四角〇三分
十二月	收	39984	金四拾壹元七角四分	卅月	付	又	金叁百念四元四角〇三分
十二月	收	39985	金拾九元	卅月	付	又	金叁百念四元四角〇三分

利金戶	上下和平		
初一月	收 浙路息 金念元零九角四分	初八月	付 百十三元 金貳拾五元六角五分
初八	收 百十三來 金壹角八分	初七月	付 百十三元 金拾九元貳角貳分
初十	收 百十三來 金壹元一角六分	初九	付 千元 金拾貳元六角
初十	收 百十三來 金貳元七角五分	初九	付 千元 金拾貳元九角八分
初十	收 匯捐戶 金五拾元零〇貳分	初十	付 約東 金六元六角

釐捐戶

前冊辛亥 初一月 彙總止除收結付金壹萬零六百九十二元四角三分七厘

十一月	收	39986	金八拾壹元貳角五分	卅月	付	利子去	金五拾元零貳分
初九	收	39987	金五百元	卅月	付	火安去	金貳百零四元
卅月	收	39988	金七元五角四分	卅月	付	各稅去	金九拾八元五角七分
十二月	收	39989	金五拾七元四角九分	卅月	付	置物去	金五拾叁元八角
又	收	39990	金念四元壹角貳分	卅月	付	工匠去	金壹元四角六分
又	收	39991	金貳百四元貳角五分	卅月	付	什項去	金八百四拾叁元
又	收	39992	金六拾元	卅月	付	俸棒去	金壹百念壹元
又	收	39993	金八元九角三分	卅月	付	開館去	金叁百五拾貳元
又	收	39994	金六拾元	卅月	付	開館去	金叁百五拾貳元

十一月	收	裕源成	金六拾元四角四分五厘	卅月	付	利子去	金五拾元零貳分
又	收	源茂成	金叁拾叁元四角	卅月	付	火安去	金貳百零四元
又	收	萃豐成	金念元〇〇八分	卅月	付	各稅去	金九拾八元五角七分
又	收	源德	金念八元	卅月	付	置物去	金五拾叁元八角
又	收	益昌成	金五元	卅月	付	工匠去	金壹元四角六分
又	收	豐泰	金四拾四元	卅月	付	什項去	金八百四拾叁元
又	收	源泰永	金拾元〇〇八分	卅月	付	俸棒去	金壹百念壹元
又	收	裕源成	金捌元四角四分	卅月	付	開館去	金叁百五拾貳元
又	收	益昌成	金拾六元零四分五厘	卅月	付	開館去	金叁百五拾貳元
又	收	震康	金四元貳角一分	卅月	付	開館去	金叁百五拾貳元
又	收	豐泰	金叁元五角貳分	卅月	付	開館去	金叁百五拾貳元
又	收	源茂成	金叁元七角貳分	卅月	付	開館去	金叁百五拾貳元
又	收	源泰永	金叁元六角一分	卅月	付	開館去	金叁百五拾貳元

第三銀行

辛亥 初十一月	彙總揭付金六拾七元九角八分
初二月	收 39996 金六拾七元九角八分

又	收	源泰永	金叁元六角一分
---	---	-----	---------

又	收	震康	金拾壹元四角六分	又	收	震康	金參元九角六分
又	收	震康	金拾壹元四角六分	又	收	同康	金參拾參元五角七分
又	收	源茂成	金四元八角	又	收	裕源成	金五拾五元貳角四分
又	收	豐泰	金拾四元七角	又	收	震康	金念貳元〇壹分
又	收	裕源成	金拾元參角七分	又	收	源茂成	金參拾壹元七角三分
又	收	又	金六拾四元五角三分	又	收	源泰永	金拾六元四角五分
又	收	源茂成	金四拾七元〇七分	又	收	同康	金四拾壹元七角九分
又	收	源德	金拾六元五角九分	又	收	又	金念四元七角五分
又	收	源泰永	金拾五元壹角	又	收	震康	金拾參元〇八分
又	收	豐泰	金五拾六元參角四分	又	收	源茂成	金拾參元參角
又	收	震康	金捌元壹角九分	又	收	裕源成	金念七元壹角一分
又	收	裕源成	金六元貳角四分	又	收	潘諸	金貳元六角六分
又	收	豐泰	金拾四元四角三分五厘	又	收	豐泰	金五拾壹元七角一分
又	收	同康	金念參元四角九分	又	收	森泰	金九元貳角四分
又	收	源茂成	金六元六角八分	又	收	益昌成	金八元五角六分
又	收	源泰永	金四元五角六分	又	收	震康	金六拾壹元四角七分
又	收	震康	金參拾參金四角七分	又	收	豐泰	金四拾壹元五角九分五厘
又	收	源茂成	金貳角八分	又	收	源茂成	金五拾壹元六角四分
又	收	震康	金九元參角九分	又	收	同康	金六拾五元〇五分
又	收	豐泰	金拾元零一角七分	又	收	裕源成	金六拾九元五角六分
又	收	同康	金七元五角	又	收	森泰	金七元參角六分
又	收	豐泰	金拾七元六角一分	又	收	益昌成	金四元六角六分
又	收	源茂成	金六元貳角四分	又	收	源茂成	金四拾九元三角六分
又	收	裕源成	金壹元六角八分	又	收	裕源成	金六拾四元五角一分

又 收 豐泰 金參拾四元四角九分

又 收 同康 金五拾七元參角

又 收 震康 金五拾貳元四角

又 收 益昌成 金貳元壹角六分

九月 收 源茂成 金四拾元零貳角貳分

又 收 同康 金四拾參元九角一分

九月 收 源記 金參拾九元八角一分

又 收 裕源成 金參拾八元四角八分

又 收 震康 金四拾元〇六角五分

十月 收 裕源成 金八拾八元九角六分

又 收 豐泰 金四拾八元零貳分

又 收 源茂成 金四拾壹元七角八分

又 收 同康 金九拾參元五角八分

829.405 又 收 震康 金八拾壹元七角五分五厘

十月 收 壽具 厘捐 金念五元

壬子十月 止除收付過結付金壹万零參百八拾五元六角〇貳厘

收回佣來 金五百拾元零六角七分

十月 止除收付過結付金九千八百七拾四元九角三分貳厘

伴儻戶

止

十二月 付 司年 辛亥 豐成 金五元

卅 付 関川 十一月 分 金六元

又 付 源泰永 十一月 分 金五元

十二月 付 葛德亮 金念四元

又 付 関川 十二月 分 金六元

又 付 司月 源德 十二月 分 金五元

九月 付 関川 元月 分 金六元

又 付 司月 益昌成 金五元

二月 付 関川 二月 分 金六元

又 付 司月 裕源成 金五元

三月 付 関川 三月 分 金六元

又 付 司月 震康 金五元

四月 付 又 豐大 金五元

又 付 関川 四月 分 金六元

五月 付 又 五月 分 金六元

又 付 司月 同康 去 金五元

六月 付 又 源泰永 金五元

又 付 関川 金六元

七月 付 関川 七月 分 金六元

又 付 司月 裕源成 去 金五元

八月 付 関川 八月 分 金六元

又 付 司月 震康 去 金五元

九月 付 又 源記 金五元

又 付 関川 九月 分 金六元

初十月 付 司年 辛棒 金六拾元

又 付 関川 十月 分 金六元

十二月 付 同康 金五元

初一月 付 同康 金五元

104元

117元

十月 止共結付金貳百念壹元 正

十一月 收厘捐戶來金貳百念壹元正 止

上下和平

回佣戶〔省略〕

火安戶〔 〕

股份戶〔 〕

壽具戶〔 〕

各稅戶〔 〕

置物戶〔 〕

修造戶〔 〕

工匠戶〔 〕

建造戶〔 〕

雜項戶〔 〕

開館戶〔 〕

暫記戶〔 〕

〔表紙〕 ※〔大正二年（一九一三年）〕

癸丑※ 甲寅附

中華會館

總清

中華山莊

前冊彙總庚戌年過來揭收金六千六百八拾八元參角貳分五厘

過入新簿

上海

集義公所

辛亥年十一月止彙總止除付過揭收金參千五百六拾五元八角七分七厘

止 甲十月 付厘捐去作十一月金參千五百六拾五元八角七分七厘  
卅 利息滙水分

上下和平

百十三銀行

壬子十月底彙總止除收過揭付金陸百念貳元一分

十一月 收 金八拾九元壹角一分 十一月 付 金貳百參拾元

十二月 收息貳金念貳元柒角四分 十二月 付 金五百元

收 金參拾元 付息 金貳元柒角九分

收 金七百八拾壹元壹角 元 付 金陸拾元

三分

元

元

初九 收 金壹百元  
 初九 收 金貳百拾貳元壹角一分  
 初九 收 金肆拾元四角六分  
 十三 收 金柒拾元  
 十三 收 金六元八角  
 又 收 金貳百卅四元三角四分  
 初九 收 金五拾元  
 收入後金貳百元

三月 付 金壹百壹元  
 廿九 付 金五拾壹元  
 又 付 金壹元八角  
 廿九 付 金貳百六拾元  
 九月 付 金壹千貳百四拾五元  
 十月 付 金參百拾八元九角三分  
 十月 付 金五百六拾五元壹角五分  
 十一月 付 金貳元九角四分

止

過入新簿

利金戶

收 金貳百拾元〇五角七分  
 收 金捌百壹元九角七分三分  
 收 金六拾元  
 收 金六拾元  
 收 金貳百拾元

初一月 收 鐵路股 金參拾五元  
 初一月 收 金貳百〇參元四角七分  
 初一月 收 金五拾元  
 初一月 收 金壹百〇參元四角七分

十月十九止除収共揭付金九百六拾捌元壹角

百十三銀行

癸丑十月廿九止除収過揭付金九百陸拾捌元壹角

初三 收 金拾貳元四角  
 十一 收 金九百五拾元  
 甲 廿九 收 金壹元一角一分  
 初四 收 金貳百參拾四元三角四分  
 又 收 金壹元六角  
 卅 收 金七拾八元〇九分  
 初七 收 金捌拾元

十一月 付 金貳元壹角壹分  
 初三 付 金四百八拾七元五角八分  
 初七 付 金捌角四分  
 卅 付 金壹百壹元  
 廿九 付 金參百參拾五元九角九分  
 卅 付 金貳百五拾壹元八角一分  
 卅 付 金壹百九拾七元五角三分

上下和平

甲寅利金

初九 收 百十三 金貳元壹角  
 初七 收 又 金八角四分  
 初七 收 約束金元內收回 金貳角七分  
 初七 收 又 金九元貳角  
 初七 收 又 金九元貳角

止

初七 付 百十三 金拾六元捌角  
 初七 付 百十三 金拾七元〇八分

初九 付 百十三 金拾六元貳角五分  
 初九 付 百十三 金拾六元貳角五分

上下和平

蠶捐戶

壬子十月底彙總止揭付金九千八百七拾四元九角三分二厘

月份	姓名	金額	用途	金額			
十一月	收 震康	金六拾貳元柒角					
	收 同康	金五拾貳元四角					
	收 源茂成	金參拾八元捌角					
	收 裕源成	金五拾柒元五分					
	收 豐泰	金拾九元四分					
	收 源茂成	金陸角					
	收 震康	金柒元參角四分					
	收 同康	金壹元〇壹角八分					
	收 豐泰	金肆元貳角					
	收 裕源成	金壹肆元〇九分					
十二月	收 同康	金拾肆元六角八分					
	收 裕源成	金拾肆元貳角一分					
	收 源茂成	金拾六元捌角四分					
	收 豐泰	金貳元肆角					
	收 同康	金陸拾參元九角九分五厘					
	收 震康	金陸拾壹元三角五分五厘					
	收 源記	金參拾五元〇六分					
	收 源茂成	金參元三角六分					
	收 裕源成	金四拾九元貳角八分五厘					
	收 同康	金壹元貳角四分					
收 裕源成	金六角						
元月	收 裕源成	金壹肆元〇九分					
	收 同康	金拾肆元六角八分					
	收 裕源成	金拾肆元貳角一分					
	收 源茂成	金拾六元捌角四分					
	收 豐泰	金貳元肆角					
	收 同康	金陸拾參元九角九分五厘					
	收 震康	金陸拾壹元三角五分五厘					
	收 源記	金參拾五元〇六分					
	收 源茂成	金參元三角六分					
	收 裕源成	金四拾九元貳角八分五厘					
二月	收 同康	金壹元貳角四分					
	收 裕源成	金六角					
	收 裕源成	金壹肆元〇九分					
	收 同康	金拾肆元六角八分					
	收 裕源成	金拾肆元貳角一分					
	收 源茂成	金拾六元捌角四分					
	收 豐泰	金貳元肆角					
	收 同康	金陸拾參元九角九分五厘					
	收 震康	金陸拾壹元三角五分五厘					
	收 源記	金參拾五元〇六分					
三月	收 源茂成	金參元三角六分					
	收 裕源成	金四拾九元貳角八分五厘					
	收 同康	金壹元貳角四分					
	收 裕源成	金六角					
	收 裕源成	金壹肆元〇九分					
	收 同康	金拾肆元六角八分					
	收 裕源成	金拾肆元貳角一分					
	收 源茂成	金拾六元捌角四分					
	收 豐泰	金貳元肆角					
	收 同康	金陸拾參元九角九分五厘					
四月	收 豐泰	金五角六分					
	五月	收 裕春	金貳元六角一分				
		六月	收 豐泰	金拾九元六角九分			
			七月	收 裕源成	金壹肆元〇九分		

止

八月份 收裕源成 金五拾八元六角

收裕春 金四拾貳元〇八分

八月份 收同康 金六拾七元六角二分

收又補七月 金貳元八角

收惠昌 金四拾六元貳角六分

收豐泰 金參拾七元四角一分

收震康 金六拾貳元七角三分

九月份 收惠昌 金七拾元〇參角

收裕源成 金九拾參元六角一分

收裕春 金柒拾參元壹角九分

收豐泰 金柒拾貳元四角

收同康 金壹百元〇八分

收震康 金九拾元〇貳角七分

收惠昌 金壹參元四角一分

初十 收豐大 金五元貳角二分

收裕源成 金玖拾捌元〇四分

收震康 金捌拾貳元參角七分

收豐泰 金九拾參元八角六分

收惠昌 金壹百壹元七角九分

收裕春 金六拾六元八角一分

收同康 金壹百拾元〇四角三分

十月份 收同康 金四百拾五元壹角六分

十月底止除收共揭付金壹萬〇肆百四拾四元七角八分二厘

十月份 收回佣來 金肆百拾五元壹角六分

十月底止除取揭付 金壹萬〇〇念九元六角貳分二厘

甲寅釐捐

癸丑十月底止彙總上揭付金壹萬〇〇念九元六角貳分二厘

十二月 收震康 金四拾壹元六角七分

又 收源記 金壹拾元八角九分

又 收同康 金拾柒元五角壹分

又 收惠昌 金九元六角九分

又 收裕源成 金四元五角六分

又 收裕春 金參元八角柒分

十二月 又 收同康 金拾陸元壹角九分

又 收源記 金拾八元〇八分

又 收裕春 金五元八角九分

又 收惠昌 金壹拾元參角貳分

又 收震康 金拾參元壹角四分

又 收裕源成 金壹元〇四角壹分

十二月 又 收 又 金五拾貳元貳角八分

又 收惠昌 金四拾九元五角六分

又 收震康 金四拾貳元貳角柒分

又 收同康 金六拾九元〇壹分

又 收裕春 金四拾參元五角參分

又 收豐泰 金柒拾參元四角八分

十二月 又 收裕源成 金參拾捌元九角五分

又 收惠昌 金參拾五元參角九分

又 收震康 金參拾柒元參角四分

止

又	收裕春	金四拾壹元〇柒分
又	收豐泰	金參拾貳元五角八分
又	收同康	金四拾貳元柒角柒分
廿九	收豐泰	金壹元五角二分
又	收惠昌	金參元二角四分
又	收裕源成	金五元二角四分
又	收震康	金念七元三角六分
又	收同康	金拾壹元九角六分
又	收裕春	金九元五角一分
初四	收裕源成	金四拾壹元二角八分
又	收豐泰	金念六元六角七分
又	收同康	金念元〇六角七分
又	收震康	金念五元八角六分
又	收惠昌	金念參元六角八分
又	收裕春	金拾四元五角一分
又	收裕源成補	金四角
五月	收震康	金貳元七角五分
又	收同康	金六元四角八分
又	收裕源成	金四元壹角
又	收裕春	金五元九角二分
又	收新茂成	金拾六元六角三分
又	收惠昌	金拾參元三角四分
又	收豐泰	金五角貳分
又	收子祥	金壹元六角

廿九	收	又	金念四元五角一分
又	收震康	金五拾八元六角四分	
又	收裕源成	金五拾九元一角一分	
又	收同康	金七拾九元二角七分	
又	收豐泰	金六拾參元三角二分	
又	收裕春	金參拾五元八角八分	
又	收惠昌	金五拾元〇〇六分	
又	收新茂成	金五拾六元一角九分	
初六	收	又	金參拾壹元九角三分
又	收惠昌	金參拾七元八角九分	
又	收同康	金四拾九元七角	
又	收子祥	金拾五元〇七分	
又	收豐泰	金念四元三角四分	
又	收震康	金五拾參元參角	
又	收裕春	金參拾六元三角五分	
又	收裕源成	金念七元三角九分	
又	收同康補	金九角五分	
卅	收豐泰	金念九元〇九分	
又	收新茂成	金念七元五角	
又	收震康	金四拾參元七角二分	
又	收惠昌	金念貳元六角	
又	收裕源成	金五拾八元三角二分	
又	收同康	金參拾八元三角九分	
又	收子祥	金參元八角六分	

又 収裕春 金參拾五元四角五分  
 又 収裕源成 金壹百八元九角七分  
 又 収又補六月分 金五元六角八分  
 又 収震康 金七拾九元二角四分  
 又 収豐泰 金六拾參元六角六分  
 又 収裕春 金六拾參元一角五分  
 又 収新茂成 金七拾貳元六角一分  
 又 収惠昌 金五拾元四角八分  
 又 収子祥 金壹七元九角八分  
 又 収同康 金壹百拾參元四角  
 又 収裕源成 金八拾元五角七分  
 又 収豐泰 金四拾元九角七分  
 又 収同康 金七拾壹元五角九分  
 又 収又補八月份 金拾元〇五角七分  
 又 収震康 金八拾壹元九角一分  
 又 収裕春 金五拾貳元一角七分  
 又 収惠昌 金五拾五元二角八分  
 又 収新茂成 金五拾元〇四角三分  
 又 収子祥 金壹參元四角一分  
 又 収裕源成 金七拾七元〇三分  
 又 収豐泰 金七拾貳元七角四分  
 又 収震康 金七拾參元五角二分  
 又 収同康 金九拾四元九角二分  
 又 収惠昌 金五拾元九角七分

又 収新茂成 金七拾九元六角六分  
 又 収子祥 金六拾元〇八角九分  
 又 収裕春 金七拾元〇八角  
 又 収補錄十一月分 金貳千〇六拾貳元二角九分  
 又 収集義公所 金參千五百六拾五元八角七分七厘  
 又 収利息滙水十一月分 金參千五百六拾五元八角七分七厘  
 又 甲十月止 吉付金四千四百〇壹元四角五分五厘

伴俸戸  
 十月 収厘捐來金貳百拾六元  
 十一月 付 司月豐泰 金五元  
 十二月 付 関川 金陸元  
 十二月 付 葛徳亮 金壹肆元  
 十二月 付 司月震康 金五元  
 元月 付 関川 十二月 金陸元  
 元月 付 又 元月 金陸元  
 二月 付 司月源茂成 金五元  
 二月 付 関川 金陸元  
 三月 付 司月豐泰 金五元  
 三月 付 又 震康 金五元  
 四月 付 関川 金六元  
 五月 付 関川 金六元  
 五月 付 司月裕源成 金五元  
 六月 付 関川 金六元  
 六月 付 司月惠昌 金五元



回佣戶	〔省略〕
火安戶	〔 〕
股份戶	〔 〕
壽具戶	〔 〕
各稅戶	〔 〕
各稅	〔 〕
置物戶	〔 〕
置物	〔 〕
修造戶	〔 〕
修造	〔 〕
工匠戶	〔 〕
建造戶	〔 〕
襍項戶	〔 〕
開館戶	〔 〕
開館戶	〔 〕
水產組合訟費	〔 〕
暫記戶	〔 〕
暫記	〔 〕
襍項	〔 〕
彙總 甲寅	〔 〕

(表紙)

※〔大正四年(一九一五年)〕

乙卯※	
附丙辰	中華會館
總清	

中華山莊

前冊彙總庚戌年過來揭收金六千六百八拾八元參角貳分五厘

百十三銀行

甲年	
十月 卅止 揭付金壹千九百參拾貳元參角貳分	
甲十一月 初五 收 豐泰手 金參拾元	十一月 份 付 子金 金九元四角一分
又 收 又 金六拾九元貳角五分	又 付 豐泰手 金四百拾壹元九角八分
十一月 十六 收 惠昌手 金壹元	十二月 份 付 惠昌手 金四百六拾元
又 收 又 金壹百五拾元	元月 份 付 新茂成手 金貳百拾元
又 收 方訟去 金壹百元	二月 份 付 予祥手 金參百參拾元
又 收 又 金貳拾元	三月 份 付 震康手 金七拾貳元六角三分
又 收 又 金貳拾元	四月 份 付 豐泰手 金貳百參拾四元
又 收 又 金拾九元〇參分	五月 份 付 東余手 金貳百八拾貳元四角四分

又	收	金式百四拾元 〇四角五分	九月 份	付	惠昌手	金參千五百五拾六元 式角三分
廿三月	收	金壹百元	八月 份	付	新和手	金五百四拾壹元 參角三分
廿六月	收	金式百九元〇五分	九月 份	付	惠昌手	金八拾參元八角九分
七月	收	金七拾貳元七角 五分	十月 份	付	新茂成手	金四百陸拾元
七月	收	金五拾元	共付金 52.37			
七月	收	金壹百五拾元	補五月 份	付	子金	金參拾貳元四角六分
九月	收	金貳千七伯五拾七元六角三分	合			
又	收	金貳百〇四元貳角五分				
十一月	收	金七元〇三分				
十月	收	金壹百元				
共收金 619.44						
廿吉除收過付金參千九百九拾七元七角一分						
乙十一月 十二	收	金五拾元	乙十一月 卅	付	子祥	金貳百拾七元六角四分
十二月	收	金壹百五拾元	又	付	子金	金念八元貳角四分
又	收	金壹百五拾參元五角五分	十二月 份	付	子金	金壹百念四元九角八分
正	收	金拾參元四角六分	正 份	付	子金	金念參元六角六分
又	收	金五拾元	三 份	付	子金	金壹百六拾元
三	收	金拾參元五角	五 份	付	子金	金四拾四元〇五分
又	收	金貳百參拾四元參角四分	又	付	子金	金參百參拾八元四角 六分
又	收	金四拾八元	又	付	子金	金壹百拾四元六角五分
五	收	金貳百元	七 份	付	子金	金貳百念元
七	收	金壹百元	八 份	付	子金	金五百念元
九	收	金四拾五元壹角六分	九 份	付	子金	金六百拾六元八角

十月	收	金貳千四百九拾六元 九角一分	十月 份	付	子金	金參千壹百念壹元 壹角九分	
又	收	金貳百〇四元貳角五分	十一 份	付	子金	金貳百八拾元九角六分	
十一月	收	金貳百元	又	付	息	金參拾九元八角九分	
又	收	金六拾元	止				
又	收	金壹百參拾元〇貳角七分	丙十二月止 除收揭付金五千七百元〇〇七角九分				
丙十二月止 除收揭付金五千七百元〇〇七角九分							
利息							
甲十一月 初	收	金九元四角壹分	十月	付	彙總去	金九元四角乙分	
補十月 份	收	金參拾貳元四角 六分	又	付	又	金參拾貳元四角六分	
和			平				
乙十一月 份	收	金壹百十三元念八元貳角四分	十一月 卅	付	入厘捐戶	金壹百拾貳元壹角 八分	
五 份	收	金四拾四元〇五分	止				
十一月 份	收	金百十三元參拾九元八角九分	和				
平							
釐捐戶							
旧甲年十月止共吉付金四千四百〇壹元四角五分五厘							
甲十一月 份	收	裕源成	金五拾五元壹角 四分	十月 卅	付	乙卯年份	金參千四百五拾壹元 六角一分
又	收	震康	金六拾四元〇四分	合			
又	收	同康	金七拾八元九角三分				
又	收	裕春	金四拾九元五角八分				
又	收	惠昌	金五拾五元參角四分				
又	收	子祥	金六元八角四分				
又	收	新茂成	金五拾九元六角八分				
又	收	豐泰	金五拾五元四角七分				

十二月 份 収 又 金四拾九元

又 収 裕源成 金六拾八元貳角

又 収 裕春 金四拾貳元五角參分

又 収 予祥 金拾元〇五角一分

又 収 同康 金五拾參元五角七分

又 収 震康 金五拾壹元六角七分

又 収 新茂成 金六拾五元參角貳分

又 収 惠昌 金四拾貳元五角七分

又 収 新茂成 金壹元〇七角六分

又 収 震康 金五拾七元〇三分

又 収 裕源成 金參拾五元貳角貳分

又 収 予祥 金參拾五元八角九分

又 収 裕春 金拾八元四角貳分

又 収 惠昌 金參拾四元五角一分

又 収 同康 金四拾四元〇九分

又 収 豐泰 金拾七元九角五分

又 収 裕源成 金五拾元〇五角九分

又 収 豐泰 金七拾元〇七角六分

又 収 同康 金五拾四元參角九分

又 収 裕春 金四拾九元壹角

又 収 震康 金參拾五元四角五分

又 収 予祥 金參拾參元貳角

又 収 新茂成 金貳拾七元壹角八分

又 収 惠昌 金參拾七元參角三分

三月 份 収 裕源成 金七元

又 収 豐泰 金四元

又 収 震康 金八元貳角一分

又 収 裕春 金九元四角八分

又 収 予祥 金六元貳角壹分

又 収 新茂成 金四元參角貳分

又 収 裕源成 金四元五角八分

又 収 豐泰 金六角八分

又 収 同康 金八元四角四分

又 収 惠昌 金八元捌角四分

又 収 裕春 金拾壹元貳角

又 収 新茂成 金壹元〇四分

又 収 裕春成 金九元

又 収 惠昌 金壹元貳角

又 収 同康 金拾元〇貳角四分

又 収 予祥 金壹元五角六分

又 収 豐泰 金拾九元七角四分

又 収 新茂成 金拾貳元五角一分

又 収 震康 金參元四角四分

又 収 裕春 金拾八元六角三分

又 収 豐泰 金四拾貳元六角

又 収 裕源成 金四拾參元〇一分

又 収 震康 金六元壹角九分

又 収 裕春 金參拾六元七角三分

又 收同康 金念九元四角三分  
 又 收予祥 金九元七角七分  
 又 收惠昌 金念九元四角五分  
 又 收東余 金拾貳元參角八分  
 又 收新茂成 金參拾壹元參角九分  
 又 收新和 金念六元壹角三分  
 又 收東余 金拾九元九角九分  
 又 收豐泰 金五拾八元〇貳分  
 又 收同康 金六拾四元五角一分  
 又 收震康 金念九元貳角九分  
 又 收裕源成 金五拾壹元八角七分  
 又 收裕春 金參拾參元參角四分  
 又 收惠昌 金參拾參元八角九分  
 又 收新茂成 金四拾壹元  
 又 收新和 金念元〇九角七分  
 又 收又 金參拾四元參角六分  
 又 收新茂成 金五拾六元五角一分  
 又 收惠昌 金六拾元〇七角一分  
 又 收同康 金七拾七元壹角六分  
 又 收裕春 金七拾五元七角  
 又 收裕源成 金七拾元〇〇一分  
 又 收震康 金七拾參元貳角七分  
 又 收豐泰 金四拾八元五角八分

又 收東余 金六拾元〇貳角一分  
 又 收又 金七元八角七分  
 又 收予祥 金七元壹角一分  
 又 收又 金拾四元七角三分  
 又 收裕源成 金八元八角壹分  
 又 收震康 金拾四元壹角九分  
 又 收裕春 金八角四分  
 又 收同康 金拾參元〇四分  
 又 收新和 金念壹元參角三分  
 又 收新茂成 金拾四元七角四分  
 又 收惠昌 金五元六角三分  
 又 收豐泰 金貳元〇四分  
 又 收又 金四拾六元六角五分  
 又 收新茂成 金五拾七元九角六分  
 又 收新和 金五拾參元四角五分  
 又 收裕春 金四拾六元貳角三分  
 又 收裕源成 金七拾四元七角八分  
 又 收東余 金五拾參元參角八分  
 又 收惠昌 金六拾參元〇七分  
 又 收同康 金八拾九元九角七分  
 又 收震康 金六拾六元四角三分  
 又 收予祥 金拾九元六角五分  
 又 收集總來 金貳千貳百參拾四元五角三分  
 又 吉付金貳千壹佰陸拾六元九角三分五厘

乙十一月 收東余 金壹貳元四角一分 十月 付 金五拾五元六角五分

又 收震康 金壹五元貳角三分 十一月 份止 付 金貳千九百〇六元七角七分

又 收豐泰 金壹貳元參角六分 止

又 收裕春 金壹六元九角一分

又 收惠昌 金壹六元五角九分

又 收裕源成 金四拾五元貳角六分

又 收同康 金參拾壹元九角八分

又 收子祥 金拾參元五角九分

又 收新茂成 金壹四元五角貳分

又 收新和 金壹參元參角一分

十二月 份 收震康 金參拾九元五角一分

又 收惠昌 金拾七元壹角七分

又 收子祥 金七元五角貳分

又 收東余 金拾八元參角八分

又 收同康 金參拾五元參角三分

又 收裕春 金壹壹元貳角四分

又 收新茂成 金貳元九角一分

又 收新和 金壹四元參角九分

又 收豐泰 金拾貳元七角七分

199.10 又 收裕源成 金拾九元八角八分

(丙辰)元月 份 收新茂成 金拾五元四角四分

又 收震康 金四角

又 收同康 金壹元參角貳分

又 收裕春 金八角四分

又 收子祥 金四角四分

又 收豐泰 金八角

又 收裕源成 金五元參角

又 收東余 金八元貳角貳分

又 收惠昌 金貳元參角八分

又 收東余 金六元六角一分

又 收裕春 金六元五角九分

又 收新茂成 金九元參角貳分

又 收惠昌 金壹元八角

又 收裕源成 金五角四分

又 收同康 金九角六分

又 收子祥 金五角六分

又 收豐泰 金貳角四分

又 收震康 金四元

三月 份 收同康 金拾貳元九角貳分

又 收東余 金四元九角五分

又 收裕源成 金拾四元壹角六分

又 收裕春 金四元壹角貳分

又 收震康 金拾元〇壹角六分

又 收新茂成 金拾壹元五角七分

又 收豐泰 金拾六元參角三分

又 收惠昌 金四元貳角八分

又 收同康 金五元〇八分

又 收豐泰 金壹元五角貳分

又	收震康	金拾參元六角貳分	又	收裕源成	金參拾六元貳角九分
又	收同康	金七拾五元參角六分	又	收裕春	金念六元六角五分
又	收惠昌	金四拾六元八角	又	收震康	金拾壹元七角五分
又	收裕春	金參拾四元六角貳分	又	收新茂成	金參拾六元六角九分
又	收東余	金參拾參元〇五分	又	收子祥	金拾八元參角九分
又	收震康	金參拾元〇六角七分	又	收豐泰	金四拾壹元八角四分
又	收新茂成	金念四元四角七分	又	收東余	金拾七元七角五分
又	收豐泰	金念四元〇四分	又	收新茂成	金六拾壹元四角一分
又	收裕源成	金念參元七角四分	又	收豐泰	金四拾八元七角三分
又	收子祥	金七元四角三分	又	收同康	金八拾參元七角八分
又	收益豐永	金七元貳角六分	又	收子祥	金念四元八角七分
又	收同康	金參拾元〇六角五分	又	收震康	金七拾六元九角
又	收震康	金拾貳元五角六分	又	收裕春	金六拾五元九角六分
又	收裕源成	金參拾參元參角貳分	又	收補震康	金參元八角八分
又	收又補份	金念參元九角六分	又	收東余	金五拾八元四角貳分
又	收裕春	金拾壹元五角三分	又	收裕源成	金八拾四元六角五分
又	收新茂成	金拾六元七角貳分	又	收益豐永	金七拾四元四角七分
又	收益豐永	金念貳元貳角八分	又	收子祥	金六元〇八分
又	收東余	金四元	又	收震康	金四拾七元
又	收豐泰	金拾五元壹角貳分	又	收裕源成	金八拾參元九角一分
又	收子祥	金參元參角七分	又	收豐泰	金四拾四元壹角
又	收同康	金念四元五角九分	又	收益豐永	金壹百念五元四角八分
又	收益豐永	金四拾七元貳角貳分	又	收裕春	金五拾六元八角
又	收益豐永	金拾壹元〇八分	又	收新茂成	金九拾壹元四角六分

又 收同康 金壹百拾參元貳角七分

又 收東余 金七拾八元七角

十月 份 收同康 金四元貳角

又 收新茂成 金拾元〇七角四分

又 收震康 金參元壹角七分

又 收豐泰 金四元八角

又 收裕春 金壹元六角八分

又 收裕源成 金五拾五元六角五分

又 收益豐永 金八元八角八分

又 收裕源成 金拾元〇貳角四分

十一月 份 收裕源成 金七拾元〇七角參分

又 收同康 金六拾壹元四角參分

又 收震康 金參拾五元七角六分

又 收益豐永 金念參元參角壹分

又 收豐泰 金拾四元五角九分

十一月 份 收東余 金念九元八角貳分

又 收新茂成 金拾壹元八角壹分

又 收裕春 金六元八角壹分

又 收 興總采 金壹千三百七拾八元貳角壹分

又 收 回佛利子 金壹千三百七拾八元貳角壹分

又 收 揭付金七百八拾八元七角貳分五厘

十月 份 收 興總采 金貳百念八元

合 又 付 中里 金參元

十二月 份 付 惠昌 金五元

又 付 関川 金六元

又 付 中里 金參元

又 付 又 金參元

又 付 関川 金六元

又 付 新茂成 金五元

又 付 裕源成 金五元

又 付 中里 金參元

又 付 関川 金六元

又 付 又 金六元

又 付 中里 金參元

又 付 裕源成 金五元

又 付 同号 金五元

又 付 中里 金參元

又 付 関川 金六元

又 付 中里 金參元

又 付 関川 金六元

又 付 震康 金五元

又 付 中里 金參元

又 付 関川 金六元

又 付 豐泰 金五元

又 付 中里 金參元

又 付 関川 金六元

又 付 東余 金五元



又 付 裕春 金五元  
 又 付 裕源成 金六拾元

和 平

回佣戶 [省略]  
 股份戶 [〃]  
 保險戶 [〃]  
 壽具戶 [〃]  
 各項捐稅 [〃]  
 置物戶 [〃]  
 修造戶 [〃]  
 工傭戶 [〃]  
 雜項戶 [〃]  
 暫記 [〃]  
 彙總 [〃]

(表紙) ※〔大正六年、一九一七年〕

丁巳※  
 附戊午  
 附己未  
 中華會館  
 總清

中華山莊

前冊彙總丙辰年過來揭收金六千六百八拾八元三角式分五厘

過入戊午

招旧丁巳年過來收金陸千六百八拾八元參角式分五厘

過入己未年

百十三銀行

丙十一月 卅 止前冊過來揭付金五千七百元〇〇七角九分

乙十二月 份	收	金參百拾元〇一角四分	乙十二月 份	付	金貳百拾元〇四角式分
又月 份	收	金六拾元	元月 份	付	金參百九拾貳元
三月 份	收	金貳百六拾元〇三角四分	二月 份	付	金參元〇五分
四月 份	收	金拾元	又月 份	付	金壹百拾壹元九角八分
五月 份	收	金壹百六拾參元九角七分	三月 份	付	金六拾貳元九角五分
六月 份	收	金貳百參拾六元七角四分	五月 份	付	金五拾四元九角五分



利金

十一月 份 收百十三 金參拾五元七角  
 份 收 又 金參拾五元三角  
 十二月 份 收 又 金參元五角七分  
 份 收 又 金參元五角七分

十二月 份 止吉付金八拾柒元貳角四分

十二月 份 收 奠總 金八拾柒元貳角四分

釐捐戶

旧丙十一月 卅止 揭付金七百八拾八元七角貳分五厘

乙十二月 份 收 同康 金四拾四元一角四分  
 份 收 同康 金四拾四元一角四分

又 收 益豐永 金拾七元貳角八分  
 份 付 益豐永 金念參元壹角六分

又 收 新茂成 金參拾壹元九角  
 份 付 錯入 金壹千七百〇九元

又 收 裕源成 金四拾貳元三角五分  
 份 付 錯入 金壹千七百〇八元

又 收 裕春 金八元九角六分  
 份 付 什項俸 金壹千七百六拾  
 份 收 豐泰 金壹元〇八分  
 份 收 予祥 金八角四分  
 份 收 予祥 金八角四分

又 收 震康 金九元壹角六分  
 份 收 東余 金念四元參角貳分

又 收 裕源成 金參拾七元貳角五分

又 收 益豐永 金五拾貳元九角三分

又 收 震康 金參拾五元六角一分

又 收 新茂成 金參拾九元七角貳分

又 收 東余 金念柒元

又 收 東余 金念柒元

又 收 同康 金壹百〇七元〇五分  
 份 收 東余 金五元五角

又 收 益豐永 金八元貳角五分

又 收 新茂成 金拾四元八角

又 收 震康 金七元壹角九分

又 收 裕源成 金九元九角一分

又 收 同康 金八元八角六分

又 收 益豐永 金念參元一角六分

又 收 震康 金七元五角一分

又 收 裕源成 金拾八元四角三分

又 收 同康 金五拾七元貳角六分

又 收 新茂成 金參拾六元貳角九分

又 收 裕源成 金七元四角八分

又 收 益豐永 金拾六元八角四分

又 收 震康 金拾貳元〇八分

又 收 新茂成 金念貳元九角五分

又 收 同康 金念壹元四角三分

又 收 裕源成 金參元四角四分

又 收 新茂成 金六元九角

又 收 震康 金拾九元五角七分

又 收 益豐永 金參元

又 收 義記 金壹元五角一分

又 收 同康 金念壹元五角一分

又	收 永源泰	金五元貳角八分	又	收 潤利	金貳拾元
五月份	收 震康	金八元〇四分	九月份	收 同康	金六拾五元參角
又	收 新茂成	金九元七角八分	又	收 永源泰	金拾貳元五角四分
又	收 同康	金拾元〇五角八分	又	收 裕源成	金柒拾七元四角九分
又	收 裕源成	金五元參角六分	九月份	收 震康	金四拾參元九角七分
又	收 益豐永	金拾貳元六角九分	又	收 新茂成	金四拾壹元零八分
又	收 永源泰	金四元五角六分	又	收 子祥	金八元八分
又	收 義記	金拾五元五角五分	又	收 益豐永	金八元六角九分
又	收 震康	金拾五元零九分	又	收 又	金貳元貳角
又	收 新茂成	金拾參元八角一分	又	收 裕源成	金參拾五元六角四分
又	收 義記	金參元九角	又	收 震康	金貳拾柒元
又	收 同康	金七拾七元貳角四分	又	收 新茂成	金拾四元九角一分
又	收 益豐永	金參拾八元三角九分	又	收 義記	金拾七元
又	收 子祥	金壹元四角	又	收 同康	金參拾元〇九角一分
又	收 永源泰	金九元八角一分	又	收 子祥	金四角四分
又	收 裕源成	金參拾壹元〇七分	又	收 永源泰	金貳元貳角六分
新曆八月份	收 震康	金八元參角六分	又	收 潤利	金捌元參角三分
又	收 同康	金九元貳角四分	又	收 同康	金拾壹元五角五分
又	收 益豐永	金貳元七角六分	又	收 震康	金拾四元八角四分
又	收 永源泰	金壹元四角五分	又	收 新茂成	金五元六角九分
又	收 新茂成	金六元九角三分	又	收 永源泰	金八元五角九分
又	收 子祥	金五元壹角三分	又	收 義記	金拾參元七角五分
又	收 裕源成	金五元九角四分	又	收 裕源成	金拾七元壹角五分
又	收 義記	金五元貳角四分			

74.94 十一月 收潤利 金四角

又 收 裕源成 金五拾元

又 收 錯入 金壹千七百〇九元貳角三分

又 收 回利息 金貳千四百念參元三角四分五厘

又 收 又合 金七百八拾八元七角貳分五厘

除付揭收金六百六拾壹元八角四分五厘

過入戊午

丁十二月止 揭收金六百六拾壹元八角四分五厘

丁十二月 收 裕源成 金五拾元〇六角九分

又 收 震康 金拾五元五角參分

又 收 義記 金拾參元四角壹分

又 收 同康 金拾元〇參角八分

又 收 永源泰 金貳元參角貳分

戊元月 收 裕源成 金八拾六元貳角四分

又 收 同康 金四拾七元〇九分

又 收 義記 金參拾貳元貳角七分

又 收 震康 金念四元九角六分

又 收 益豐永 金拾六元四角

貳月 收 震康 金念參元〇二分

又 收 義記 金念九元七角九分

又 收 同康 金拾壹元五角

又 收 永源泰 金七元四角八分

正月 收 震康 金壹元九角

又 收 裕源成 金念參元四角參分

又 收 義記 金參元參角六分

貳月 收 益豐永 金五角八分

又 收 同康 金壹元七角貳分

又 收 義記 金七元參角參分

又 收 裕源成 金參元六角貳分

又 收 震康 金七元九角

又 收 新和 金八角

三月 收 義記 金四元四角五分

又 收 新和 金貳元參角五分

又 收 同康 金五角五分

又 收 裕源成 金壹元七角五分

又 收 震康 金參元〇貳分

四月 收 裕源成 金七元五角六分

又 收 震康 金拾五元九角七分

又 收 同康 金壹元四角四分

又 收 益豐永 金壹元一角參分

五月 收 裕源成 金念壹元一角四分

又 收 震康 金念五元〇八分

又 收 豐泰 金貳角四分

又 收 義記 金念九元五角壹分

六月 收 裕源成 金七元八角八分

又 收 震康 金拾元〇八角五分

又 收 豐泰 金拾參元貳角六分

又 收 義記 金參拾參元一角七分



戊午辛俸

止

和

平

又 付 関川 金六元  
十二月份 新茂成 司年 金六拾元

戊十一月起  
己未辛俸

初八 付 関川 金六元

又 付 中里 金五元

又 付 司月 永源泰 金五元

元月 付 関川 6元 中里 7元 金拾参元

又 付 司月 義記 金五元

初六 付 中里 5元 関川 6元 金拾六元

初三 付 中里 5元 関州 6元 金拾六元

又 付 中里 5元 関川 6元 金拾六元

又 付 小工 3名 大風修理 金参元参角

初八 付 司年 幸祥 金六拾元

初五 止共掲付 金貳百四拾壹元参角

十月 初五 収彙総 金貳百四拾壹元参角

十一月 付 中里 金五元

又 付 関川 金陸元

又 付 司月 義記 金五元

十二月 付 関川 金陸元

又 付 中里 金五元

又 付 司月 裕源成 金五元

又 付 中里 5元 関川 6元 金拾壹元

又 付 司月 豐泰 金五元

又 付 中里 5元 関川 6元 金拾壹元

又 付 司月 日華 金五元

又 付 又 義記 金五元

又 付 中里 5元 関川 6元 金拾壹元

又 付 又 5元 金拾壹元

又 付 司月 裕源成 金五元

又 付 関川 金陸元

又 付 司月 豐泰 金五元

又 付 中里 5元 補五月份 金五元

又 付 中里 5元 関川 6元 金拾壹元

又 付 司月 日華 金五元

又 付 又 義記 金五元

又 付 司年 康 七月分 金参拾五元

付 259元

又 付 關川 6元 金拾壹元  
 又 付 關川 5元 金拾壹元  
 又 付 豐泰 金五元  
 又 付 關川 6元 金拾壹元  
 又 付 關川 5元 金拾壹元  
 又 付 日華 金五元  
 又 付 又 金五元  
 又 付 關川 6元 金拾壹元  
 又 付 關川 5元 金拾壹元  
 又 付 豐泰 金五元  
 又 付 日華 金五元  
 又 付 關川 6元 金拾壹元

十二月 止吉付 金貳百五拾九元正

十二月 底 收集總 金貳百五拾九元

己未

百十三銀行

六月 收担保借入 金貳千五百元

十二月 底 止吉收 金貳千五百元正

過入庚申年

己未 贖捐

戊十一月 收 十一月各号 金拾九元〇貳分

十一月 份 收 日華 金五百〇九元一角七分

又 收 慎祥 金捌拾貳元七角五分

又 收 新和 金五拾八元貳角五分

付 對 豐泰 金五元五角

止

止

又 收 盈記 金五百元

又 收 北洋 金貳百元

又 收 恒發 金六拾六元六角五分

又 收 震康 金參拾六元三角一分

又 收 裕源成 金四拾柒元〇八分

又 收 又補天津 金九拾貳元四角一分

又 收 豐泰連 金參拾貳元八角六分

又 收 義記 金拾四元貳角貳分

又 收 震康 金九元九角四分

又 收 義記 金念五元壹角九分

又 收 豐泰 金四元柒角五分

又 收 又 金參元九角三分

又 收 震康 金念捌元五角二分

又 收 義記 金五元九角九分

又 收 裕源成 金八拾元〇〇九分

又 收 又 金四元四角八分

又 收 義記 金貳元壹角七分

又 收 豐泰 金捌角四分

又 收 震康 金五元五角四分

又 收 義記 金捌元貳角七分

又 收 裕源成 金拾捌元五角

又 收 震康 金念貳元四角四分

又 收 義記 金拾貳元五角八分

又 收 裕源成 金拾貳元貳角三分

七月 收義記 金參角  
 八月 收震康 金貳元五角  
 又 收豐泰 金五元五角  
 九月 收裕源成 金六元貳角  
 又 收豐泰 金貳元  
 十月 收義記 金六元六角一分  
 又 收震康 金六元七角二分  
 十一月 收又 金念四元  
 又 收豐泰 金四元七角九分  
 十二月 收日華 金壹百五拾元  
 又 收義記 金參元貳角四分  
 又 收震康 金貳元四角五分  
 又 收豐泰 金拾元〇九角四分  
 又 收日華 金參百拾參元參角五分  
 又 收裕源成 金五拾八元四角二分  
 又 收恒發 金五拾四元參角四分  
 十二月 止吉收 金貳千五百柒拾元〇〇四分  
 底

十二月 付彙總 金貳千五百柒拾元〇〇四分

回佣戶 [略省]  
 郵船回佣戶 [〃]  
 股份戶 [〃]  
 保險戶 [〃]  
 壽具戶 [〃]  
 各項捐稅 [〃]

各項捐稅 [〃]  
 保險 [〃]  
 保險 [〃]  
 壽具 [〃]  
 置物戶 [〃]  
 各項捐稅 [〃]  
 修造戶 [〃]  
 修造 [〃]  
 工傭戶 [〃]  
 裸項戶 [〃]  
 裸項戶 [〃]  
 暫記 [〃]  
 暫記 [〃]  
 暫記 [〃]  
 彙總 [〃]  
 郵船回佣 [〃]  
 裸項 [〃]

(表紙)

※〔大年九年(一九二〇年)〕

庚申※附辛酉	中華會館
壬戌	
癸亥	
總清	

庚申年止揭収金四百九拾七元六角八分

辛酉年止揭収金四百九拾七元六角八分

壬戌年止揭収金四百九拾七元六角八分

癸亥年止揭収金四百九拾七元六角八分

百十三銀行

己未十二月收 担保借入金貳千五百元

己未十二月付 金捌元〇參分

庚申元月收 金壹百八拾元

七月付 金貳千元

計

八月付 金五百元

又 付利息 金壹元〇四角六分

十二月付 金壹百九拾四元九角二分

又 付利息 金七分

又 付百十三 金參拾九元壹角九分

庚申止揭収金八拾貳元六角七分

辛酉元月收 金七拾五元九角

貳月付 金壹百六拾參元四角三分

三月收 金壹拾元八角五分

六月付利子 金參角四分

四月收 金壹百壹元正

七月付回佣 金壹千壹百壹拾元七角七分

又 收 金壹五元正

八月付 金貳百元正

七月收 金參拾五元正

十一月付 金參百〇貳元〇四分

八月收 金壹百元正

十二月付 金貳百四拾九元壹角六分

又 收 金壹百參拾六元

十一月付利息 金八元貳角五分

又 收 金貳百九拾壹元貳角五分

九月收 金壹百捌拾元正

十一月收 金貳百〇貳元七角

十二月收 金八拾七元五角二分

計 付修理 金六千壹百九拾元〇六角四分五厘

中華山莊 前冊彙總己未年過來揭収金陸千陸百八拾八元參角貳分五厘

●辛酉年拾貳月卅止共揭收金捌百五拾一元九角六分

過入壬戌清

利息

八月份 收百十三金念元〇四角六分  
 十二月份 收又 金七分  
 收彙總 金壹百念五元八角三分  
 和平

利息

辛酉

收百十三

初一 收百十三 金八元貳角五分

辛酉年共收金捌元五角九分

上下和平

辛十二月 卅 付彙總去 金捌元五角九分

贖捐

壹月份 收震康 金五元〇參分  
 又 收 〇〇 份 金五拾元〇參角五分  
 又 收 〇〇 份 金拾陸元四角四分  
 又 收 裕源成 份 金四元五角三分  
 又 收 本月份 份 金四拾四元九角八分  
 又 收 震康 份 金參拾元〇七角九分  
 又 收 義記 份 金四拾元〇九角五分  
 又 收 裕源成 份 金五拾參元壹角

豐泰 份 三月多 金貳拾元正

止 金壹千七百參拾壹元三角九分

三月份 收震康 金四拾貳元〇貳分

又 收義記 金四拾貳元〇七分

又 收豐泰 金念四元五角六分

四月份 收裕源成 金拾貳元〇四分

又 收震康 金四拾壹元八角四分

又 收豐泰 金參元四角八分

又 收義記 金念元〇八角三分

五月份 收震康 金貳元〇八分

又 收裕源成 金六拾六元八角六分

又 收豐泰 金壹元四角八分

六月份 收福康 金四角八分

又 收福康 金拾壹元貳角三分

又 收震惠 金拾七元五角三分

又 收裕源成 金拾六元九角七分

又 收興記 金念元〇八角七分

又 收豐泰 金貳元〇八分

八月份 收又 金貳元七角二分

又 收震康 金八元五角二分

又 收裕源成 金拾參元五角五分

又 收福康 金八元壹角二分

又 收興記 金參元九角八分

九月份 收裕源成 金壹百〇六元壹角八分

又 收福康 金五拾貳元壹角九分

又 收震康 金七拾貳元貳角三分

又	收 豐泰	金壹元八角九分
又	收 義記	金四拾六元貳角六分
又	收 又	金七拾元〇七角四分
又	收 震康	金五拾六元五角四分
又	收 裕源成	金四拾六元七角七分
又	收 豐泰	金壹元五角二分
又	收 福康	金壹元〇八角八分
又	收 福康	金四拾九元六角五分
又	收 裕源成	金七拾八元四角
又	收 震康	金六拾六元七角七分
又	收 豐泰	金六拾六元參角
又	收 義記	金七拾八元五角
又	收 又	金參拾九元壹角九分
又	收 福康	金貳拾元〇七角三分
又	收 震康	金四拾六元四角一分
又	收 豐泰	金六元九角五分
又	收 裕源成	金拾參元八角九分
又	收 恒發	金壹百五拾六元參角五分

和 平

止

又	收 裕成	金壹元〇七角七分
又	收 裕源成	金壹百〇七元九角三分
又	收 震康	金六拾貳元九角三分
又	收 義記	金壹九六〇四分
又	收 恒發	金五拾五元五角
又	收 裕源成	金壹元〇八分
又	收 震康	金貳元〇四分
又	收 義記	金七元正
又	收 恒發	金壹元八角八分
又	收 震康	金五元八角四分
又	收 義記	金貳元壹角八分
又	收 又	金參角二分
又	收 震康	金壹元八角二分
又	收 義記	金拾壹元八角七分
又	收 豐泰	金壹元壹角六分
又	收 裕源成	金五元九角八分
又	收 震康	金八元八角五分
又	收 新利	金壹元〇八分
又	收 恒發	金貳元參角九分
又	收 裕源成	金五元壹角
又	收 震康	金拾七元參角八分
又	收 義記	金六元壹角四分
又	收 恒發	金參元壹角
又	收 豐泰	金拾元五角
又	收 新利	金壹元九角六分





壬戌 百十三

辛酉年揭收金八百五拾壹元九角六分

元月	收	金壹百元	卅月	付	金五元五角五分
卅月	收	金壹百〇八元	卅月	付	金壹千四百五元四角八分
四月	收	金壹百〇八元	卅月	付	金壹百〇九元四角七分
五月	收	金貳百參拾肆元三角四分	卅月	付	金四百元正
又	收	金八拾元正	卅月	付	金壹百九拾肆元四角九分
又	收	金參拾五元貳角三分	十一月	付	金參百九拾八元壹角九分
又	收	金兩元	十二月	付	金壹百九拾八元壹角八分
卅月	收	金參拾肆元五角四分	付	付利子	金四元四角一分
卅月	收	金四拾壹元六角九分	付	止	金七拾元
卅月	收	金貳百元			
又	收	金壹百〇五拾參元六九			
卅月	收	金貳百五拾元			
卅月	收	金壹百元			
卅月	收	金壹百八拾元			

除收付過揭存金壹千貳百壹元〇四角九分

癸亥 百十三銀行

壬戌年十二月卅一號止揭存金壹千貳百壹元〇四角九分

四月	收	金壹千〇四拾肆元九角四分	正月	付	金貳百元
六月	收	金貳百元	二月	付	金壹百六拾參元四角三分
八月	收	金壹百六拾參元八角六分	九月	付	金九拾元
又	收	金壹百五拾元	十月	付	金參百八拾六元三角五分

九月	收	金壹百元	又	付	利息	金拾壹元壹角九分
十月	收	金壹百六拾貳元	十一月	付	金四百九拾八元六角一分	
收	收	金壹百六拾貳元	十二月	付	金參元九角六分	
收	收	金壹百六拾貳元	又	付	金七百九拾參元七角二分	
收	收	金壹百六拾貳元	又	付	金壹千貳百壹元四角九分	

止

十二月卅一號止揭付金壹千五百四拾六元六角九分

利息

此戶不計

壬戌 厘捐

元月	收	各號	金八拾九元五角五分	付	金四元四角一分	
元月	收	又	金參拾元〇七角一分	付	彙摺	金貳千貳百八拾八元貳角八分
元月	收	又	金參拾壹元參角五分	止		
元月	收	又	金拾貳元七角五分			
元月	收	又	金參拾六元四角八分			
元月	收	又	金四拾六元七角二分			
元月	收	又	金參拾七元〇七分			
元月	收	又	金貳百八拾壹元四角七分			
元月	收	又	金五百四拾壹元六角九分			
元月	收	又	金貳百五拾貳元〇三分			
元月	收	又	金六百壹元八角八分			
元月	收	又	金參百〇四元六角九分			

計

上下和平

癸亥 厘捐

正月 收震康 金四拾七元〇五分  
又 收恒堯 金九拾八元〇四分  
十二月 付彙總去 金參千〇四拾八元  
乙角八分

止

又	收福康	金壹元四角四分	又	收福康	金九元七角四分
又	收裕源成	金四元貳角六分	又	收恒堯	金六角八分
又	收同和隆	金九元貳角四分	又	收震康	金壹元五角五分
又	收豐泰	金六角八分	又	收義記	金四元壹角八分
又	收新利	金拾貳元六角八分	又	收新利	金拾貳元六角八分
又	收震康	金九角六分	又	收恒堯	金四角
又	收義記	金貳元五角六分	又	收義記	金拾參元〇乙分
又	收震康	金五元五角	又	收震康	金貳元壹角貳分
又	收豐泰	金八角八分	又	收福康	金貳元四角八分
又	收恒堯	金八角八分	又	收同和隆	金五元九角七分
又	收震康	金貳元四角五分	又	收同和隆	金壹元八角參角五分
又	收義記	金拾參元〇乙分	又	收裕源成	金四元九角五分
又	收福康	金貳元四角八分	又	收豐泰	金貳元四角五分
又	收同和隆	金五元九角七分	又	收義記	金參拾貳元九角六分
又	收同和隆	金壹元八角參角五分	又	收恒堯	金四角
又	收裕源成	金四元九角五分	又	收又	金八元〇貳分
又	收豐泰	金貳元四角五分	又	收震康	金拾壹元七角四分
又	收義記	金參拾貳元九角六分	又	收福康	金拾六元四角
又	收恒堯	金四角			
又	收又	金八元〇貳分			
又	收震康	金拾壹元七角四分			
又	收福康	金拾六元四角			
又	收裕源成	金五元參角五分			
又	收恒堯	金壹元壹角貳分			
又	收新利	金六元參角七分			
又	收福康	金貳元六角貳分			
又	收震康	金拾貳元七角七分			
又	收本月份	金五拾五元五角三分			
又	收裕源成	金壹百〇七元九角			
又	收本月份	金壹元〇四角四分			
又	收上月份	金五拾六元八角五分			
又	收豐泰	金壹元五角貳分			
又	收恒堯	金壹元六角四分			
又	收義記	金壹元〇九分			
又	收福康	金拾參元四角五分			
又	收新利	金拾八元貳角四分			
又	收豐泰	金貳元九角六分			
又	收新利	金拾八元貳角八分			
又	收義記	金拾五元七角八分			
又	收福康	金五拾四元九角三分			
又	收恒堯	金九拾八元〇四分			
又	收震康	金四拾七元〇五分			

九月 收 豐康 金五拾七元參角七分  
 又 收 根裝 金五拾參元貳角九分  
 又 收 東盛 金念參元〇七分  
 又 收 同和隆 金壹百參拾九元二角七分  
 又 收 根裝 金五拾六元壹角八分  
 又 收 又 金四拾七元三角八分  
 又 收 裕源成 金六拾八元三角四分  
 又 收 義記 金六拾貳元貳角九分  
 又 收 豐泰 金四元貳角  
 又 收 福康 金五拾壹元〇六分  
 又 收 又 金貳百元〇〇一分  
 又 收 震康 金拾五元六角  
 又 收 豐泰 金八拾五元壹角  
 又 收 義記 金壹百拾八元六角一分  
 又 收 恒堯 金拾七元五角  
 又 收 東盛 金五拾元〇壹角四分  
 又 收 同和隆 金參拾九元〇四分  
 又 收 裕源成 金念四元九角  
 又 收 又 金念五元八角四分  
 又 收 裕源成 金六拾五元九角一分  
 又 收 同和隆 金五拾六元九角三分  
 又 收 義記 金念壹元參角四分  
 又 收 姓源 金念七元九角八分  
 又 收 豐泰 金拾參元七角貳分

又 收 恒堯 金四拾五元貳角七分  
 又 收 震康 金念七元五角八分  
 又 收 福康 金六拾貳元四角四分  
 又 收 東盛 金五元九角六分  
 又 收 裕源成 金壹百九拾元〇壹角二分  
 又 收 同和隆 金壹百四拾參元四角四分  
 又 收 義記 金參拾參元壹角  
 又 收 震康 金六拾七元貳角六分  
 又 收 恒堯 金壹百拾四元九角九分  
 又 收 東盛 金拾貳元七角貳分  
 又 收 福康 金壹百九拾六元七角九分  
 又 收 豐泰 金六元參角六分  
 又 收 姓源 金念壹元壹角一分  
 又 收 又 上下和平  
 壬戌 俸給  
 收 彙摺 金貳百五拾貳元  
 計

六月 付 司月 金五元正  
 六月 付 関川 金六元正  
 二月 付 中里 金五元正  
 二月 付 金拾六元正  
 三月 付 金拾六元正  
 四月 付 金拾六元正  
 五月 付 金拾六元正  
 六月 付 金拾六元正  
 六月 付 金拾六元

C 中華會館帳簿

上下和平

又	十二月	付	義記司年	金六拾元
又	十二月	付	又	金六拾元
又	十一月	付	又	金六拾元
又	十一月	付	又	金六拾元
又	十月	付	又	金六拾元
又	十月	付	又	金六拾元
又	九月	付	中里5元 関川6元 司月5元	金六拾元
又	八月	付	又	金六拾元
又	七月	付	又	金六拾元
又	六月	付	又	金六拾元
又	五月	付	又	金六拾元
又	四月	付	又	金六拾元
又	三月	付	又	金六拾元
又	二月	付	又	金六拾元
又	正月	付	中里5元 関川6元 司月5元	金六拾元

回佣	(省略)
辛酉回佣	( )
股份	( )
保險	( )
保險	( )
捐稅	( )
捐稅	( )
置物	( )
修造	( )
修造	( )
裸項	( )
裸項	( )
暫記	( )
彙總	( )
彙總	( )
壽具	( )
個用	( )
股份	( )
保險	( )
裸項	( )
裸項	( )
壬戌暫記	( )
癸亥暫記	( )
癸亥保險	( )
癸亥壽具	( )

癸亥 俸給

十二月 收 彙總來 金貳百五拾貳元

止

上下和平

八月份	付	金六拾元
九月份	付	金六拾元
十月份	付	金六拾元
十一月份	付	金六拾元
十二月份	付	金六拾元
司年 福康	付	金六拾元

癸亥股份	[	〃	]
壬戌利子	[	〃	]
癸亥利子	[	〃	]
壬戌稅餉	[	〃	]
癸亥捐稅	[	〃	]
癸亥回佣	[	〃	]
癸亥彙總	[	〃	]
癸亥彙總	[	〃	]

(表紙)

※大正十三年(一九二四)

甲子※	附乙丑	立
中華會館		
總	清	

中華山莊	辛俸
百十三銀行	雜項
利金	暫記
厘捐	壽具
回佣	彙總
股份	
保險	
捐稅	
置物	
修造	

中華山莊

前冊癸亥年過來金四百九拾七元六角八分

甲子十二月 止揭丈金四百九拾七元六角八分



又 收福康 ①金壹元參角五分  
 又 收恒堯 ①金四拾五元六角貳分  
 又 收裕源成 ①金六拾四元壹參角六分  
 又 收東盛 ①金五角六分  
 又 收義記 ①金拾貳元五角三分  
 又 收同和隆 ①金七拾壹元四角七分  
 又 收義記 ①金四元壹角  
 又 收福康 ①金參角二分  
 又 收震康 ①金七元壹角六分  
 又 收裕源成 ①金壹元  
 又 收恒堯 ①金八角  
 又 收福康 ①金四元壹角貳分  
 又 收裕源成 ①金八元八角  
 又 收恒堯 ①金參元  
 又 收同和隆 ①金壹元壹角四分  
 又 收震康 ①金四拾八元九角八分  
 又 收德勝 ①金壹元九角四分  
 又 收義記 ①金拾元〇七角七分  
 又 收裕源成 ①金六元五角貳分  
 又 收震康 ①金拾元〇九角九分  
 又 收福康 ①金八元壹角二分  
 又 收同和隆 ①金九元參角八分  
 又 收恒堯 ①金六角八分  
 又 收義記 ①金七元貳角貳分  
 又 收德勝 ①金五元六角九分

又 收義記 ①金貳元貳角二分  
 又 收源茂亨 ①金拾六元參角六分  
 又 收豐泰 ①金拾壹元七角七分  
 又 收牲源 ①金貳元貳角  
 又 收東盛 ①金六元四角八分  
 又 收震康 ①金四元四角四分  
 又 收德勝 ①金壹元六角四分  
 又 收福康 ①金拾貳元八角九分  
 又 收恒堯 ①金參拾八元五角四分  
 又 收同和隆 ①金壹百〇元四角八分  
 又 收裕源成 ①金五拾五元八角八分  
 又 收牲源 ①金六元五角五分  
 又 收福康 ①金八元壹角二分  
 又 收義記 ①金九元五角七分  
 又 收源茂亨 ①金五拾四元〇貳分  
 又 收德勝 ①金壹元參角貳分  
 又 收豐泰 ①金壹元壹角六分  
 又 收恒堯 ①金六元貳角七分  
 又 收同和隆 ①金五元貳角八分  
 又 收東盛 ①金貳元四角八分  
 又 收震恒 ①金壹元七角  
 又 收豐泰 ①金四拾參元貳角  
 又 收同和隆 ①金四拾元〇壹角  
 又 收裕源成 ①金參拾七元七角六分

又 收震康 禮金拾八元六角三分  
 又 收姓源 禮金拾貳元九角七分  
 又 收恒發 禮金拾參元七角七分  
 又 收源茂亨 禮金拾元〇五角四分  
 又 收福康 禮金九元〇七分  
 又 收義記 禮金七元貳角八分  
 又 收德勝 禮金貳元〇八分  
 又 收東盛 禮金壹元五角貳分  
 又 收裕源成 禮金六拾九元九角五分  
 又 收福康 禮金念五元五角  
 又 收東盛 禮金拾壹元參角六分  
 又 收震康 禮金念壹元參角五分  
 又 收豐泰 禮金拾七元五角  
 又 收恒發 禮金四拾元〇壹角八分  
 又 收姓源 禮金念元〇壹角七分  
 又 收義記 禮金念參元〇六分  
 又 收德勝 禮金七元九角貳分  
 又 收源茂亨 禮金五拾元〇貳角五分  
 又 收同和隆 禮金五拾參元七角七分  
 又 收裕源成 禮金九拾壹元七角六分  
 又 收福康 禮金念元〇貳角七分  
 又 收震康 禮金七元四角三分  
 又 收恒發 錯入金拾六元九角三分  
 又 收同和隆 錯入金拾六元九角三分  
 又 收恒發 禮金六拾六元九角三分

又 收同和隆 禮金六拾元〇五角四分  
 又 收東盛 禮金五元貳角四分  
 又 收姓源 禮金念四元四角七分  
 又 收豐泰 禮金八元壹角八分  
 又 收德勝 禮金參元貳角八分  
 又 收義記 禮金五元八角  
 又 收源茂亨 禮金念九元  
 又 收東盛 禮金壹元八角八分  
 又 收震康 禮金拾四元四角六分  
 又 收裕源成 禮金拾貳元  
 又 收福康 禮金拾參元貳角七分  
 又 收德勝 禮金貳元壹角貳分  
 又 收義記 禮金四元〇八分  
 又 收源茂亨 禮金拾六元四角三分  
 又 收同和隆 禮金五元參角四分  
 又 收恒發 禮金參元七角貳分  
 又 上下和平  
 乙丑 厘捐  
 正月 收同和隆 金五拾參元九角六分  
 又 收恒發 金參拾四元三角三分  
 又 收東盛 金壹元五角  
 又 收福康 金貳元壹角  
 又 收裕源成 金拾四元三角九分  
 又 收震康 金念參元一角三分  
 又 收源茂亨 金拾七元一角四分  
 九月 對錄 付 源茂亨 重筆 金四拾九元〇六分

又	收義記	金壹元六角四分	又	收同和隆	金壹元七角六分
又	收德勝	金四角四分	又	收恒發	金四拾壹元八角六分
又	收又	金柒元二角六分	又	收震康	金七元貳角
又	收東盛	金拾九元一角五分	又	收又	金六拾九元三角六分
又	收震康	金壹元九角六分	又	收同和隆	金參拾五元九角二分
又	收恒發	金壹元九角七分	又	收恒發	金拾柒元〇五分
又	收福康	金參拾元〇四角貳分	又	收源茂亨	金八元貳角貳分
又	收義記	金參拾四元壹角	又	收義記	金六拾四元
又	收源茂亨	金四拾九元五角二分	又	收震康	金參拾參元六角四分
又	收同和隆	金五拾八元一角四分	又	收裕源成	金拾元〇二角三分
又	收裕源成	金柒拾六元五角五分	又	收同和隆	金壹元三角五分
又	收義記	金六元七角三分	又	收源茂亨	金參元六角
又	收源茂亨	金參拾參元四角八分	又	收豐泰	金參拾貳元八角五分
又	收德勝	金壹元八角	又	收恒發	金拾八元四角六分
又	收震康	金壹百拾壹元九角四分	又	收義記	金壹元八角二分
又	收福康	金四拾元〇三角五分	又	收福康	金壹元九角七分五分
又	收裕源成	金六拾六元六角三分	又	收姓源	金壹元四角
又	收恒發	金參拾七元一角五分	又	收德勝	金參拾柒元〇二分
又	收同和隆	金四拾四元三角四分	又	收又	金四拾七元四角
又	收又	金壹元〇六角二分	又	收福康	金九拾壹元一角五分
又	收震康	金參拾八元八角五分	又	收同和隆	金壹百九拾六元七角二分
又	收新源成	金九元貳角五分	又	收恒發	金壹百參拾七元三角四分
又	收源茂亨	金壹元二角二分	又	收豐泰	金壹百四拾九元〇貳分
又	收義記	金壹元四角	又	收姓源	金柒拾柒元六角五分
又	收福康	金拾元〇一角四分	又	收震康	金壹百拾元〇五角六分

又 収源茂亨 金四拾九元〇六分  
 又 収源茂亨 金四拾九元〇六分  
 又 収義記 金五拾壹元六角九分  
 又 収德勝 金拾元〇貳角  
 十月 份 収恒堯 金貳百拾六元二角七分  
 又 収同和隆 金貳百參拾六元八角八分  
 又 収裕源成 金六拾九元四角五分  
 又 収震康 金壹百四拾貳元四角七分  
 又 収姓源 金九拾元五角四分  
 又 収豐泰 金五拾壹元八角七分  
 又 収義記 金參拾四元六角  
 又 収源茂亨 金柒拾壹元八角三分  
 又 収德勝 金四拾六元六角二分  
 又 収福康 金柒拾柒元五角七分  
 十一月 份 収恒堯 金貳百七拾五元五角四分  
 又 収裕源成 金貳百四拾七元六角  
 又 収福康 金壹百六拾八元八角六分  
 又 収震康 金壹百五拾壹元四角三分  
 又 収源茂亨 金壹百參拾元〇八角一分  
 又 収同和隆 金壹百拾七元四角五分  
 又 収姓源 金七拾四元六角五分 入後

匣捐  
 接前頁過來揭 収金四千五百四拾五元九角二分  
 十一月 份 収德勝 金五拾九元壹角  
 十二月 份 収 金五千參百八元三角六分

C 中華會館帳簿

又 収義記 金五拾五元七角七分  
 又 収豐泰 金壹元七角三分  
 十二月 份 収 金四拾五元六角八分  
 又 収震康 金貳百〇六元  
 又 収甲子年 金五百九拾四元九角二分  
 乙丑內地貨  
 又 収姓源 金拾四元〇五分  
 又 収同和隆 金四拾參元五角  
 又 収恒堯 金參拾八元五角  
 又 収福康 金四拾壹元八角七分  
 又 収裕源成 金貳百壹元〇二角七分  
 又 収源茂亨 金五拾貳元四角  
 又 収義記 金四拾七元四角二分  
 又 収德勝 金拾五元六角四分  
 上下 和平

辛 俸

十二月 底 収 収 金貳百五拾貳元  
 止  
 正月 底 付 司月元中里 金拾六元  
 5元關川6元

正月 底 付 又 金拾六元  
 二月 底 付 又 金拾六元  
 三月 底 付 又 金拾六元  
 四月 底 付 又 金拾六元  
 五月 底 付 又 金拾六元  
 六月 底 付 又 金拾六元  
 七月 底 付 又 金拾六元  
 八月 底 付 又 金拾六元



(表紙) ※大正十五年、昭和元年(一九二六年)

丙寅※附丁卯戊辰己巳

中華會館

總清

中華山莊 壽柜

百十三銀行 彙總

利息 辛俸

厘捐

回佣

保險

捐稅

修造

雜項

暫記

中華山莊

入前冊乙丑年過來收金四百九拾七元六角八分

百十三銀行

前冊過來付金拾千五百拾七元四角六分

元月	收	金壹百元正	元月	付	金七百貳拾元
卅	收	金參百元正	卅	付	金壹百九拾元
又	收	金參百五拾九元	卅	付	金貳百九拾九元
又	收	金貳百參拾四元	卅	付	金壹百壹元
又	收	參角四分	卅	付	金貳百八拾五元
又	收	金壹百〇八元	卅	付	金參拾六元四角六分
又	收	金壹百〇捌元	又	收	金參百元
又	收	金壹柒元	又	收	壹金百八拾參元〇三分
又	收	金參百元	又	收	壹金百八拾六元九角五分
又	收	金貳百參拾五元	又	收	金參百八拾八元九角一分
又	收	三角四分	又	收	金九百柒拾四元九角六分
又	收	金五拾元	又	收	金五百九拾五元貳角一分
又	收	金貳百拾五元	又	收	金四百參拾五元七角九分
又	收	金拾元	又	收	金壹千四百元
又	收	金壹百六拾貳元	又	收	金壹百參拾五元六角二分
又	收	金參拾貳元五角	又	收	金壹拾元
又	收	金壹百〇九元	又	收	金壹百參拾五元六角九分
又	收	四角九分	又	收	金壹拾元
又	收	金陸千元	又	收	金壹百參拾五元六角九分
又	收	金陸拾元	又	收	金壹拾元
又	收	金貳百參拾四元	又	收	金壹百參拾五元六角九分
又	收	參角四分	又	收	金壹拾元
又	收	金壹千元	又	收	金壹百六元〇四分
又	收	金四拾四元零角	又	收	金壹百參拾五元四角三分
又	收	五分	又	收	金貳元〇五分
又	收	金五拾元	又	收	金壹元〇五分

十二月 止結付金參百〇參元〇五分

止

戊辰

元月 付 金貳百八拾元  
 六月 付 金貳元八角五分  
 八月 付 金四拾九元壹角八分  
 九月 付 金壹百五拾元  
 十二月 付 金四元四角

十二月 止揭付金七百八拾九元四角八分

十月 收北海道 金柒百捌拾玖元肆角捌分

己巳 兩訖

利金

六月 收百十三銀行 金參拾六元四角六分  
 十二月 收 又 金五拾貳元〇貳分

十二月 号止吉收 金捌拾捌元四角八分

元月 付 彙總 金捌拾捌元四角八分

丁卯年六月份

六月 收百十三 金拾柒元參角三分  
 又 收第一 金貳元四角  
 七月 收安田 金壹百柒拾四元七角三分  
 十二月 收百十三 金貳元〇五分  
 又 收第一 金八元壹角七分  
 十二月 止結收金 貳百四元六角八分  
 戊辰年三月 收安田 金貳百拾貳元 貳角七分  
 元月 付 彙總 金貳百〇四元六角 八分

六月 收第一 金八元壹角七分 十一月 付 彙總 金四百五拾貳元 七角六分

止

九月 收安田 6千息 金壹百五拾六元七角七分  
 十二月 收利息 金六拾貳元四角  
 十二月 收第一 金五元九角  
 十二月 收北海道 金四元四角

兩訖

厘捐

元月 收恒發 金八拾貳元八角 七月 付 德勝 金四拾元〇參角六分  
 又 收同和隆 金七拾六元五角八分  
 又 收源茂亨 金八角貳分  
 又 收義記 金拾九元貳角七分  
 又 收德勝 金五拾八元四角  
 又 收裕源成 金壹百參拾九元六角八分  
 又 收震康 金貳百貳拾九元七角七分  
 又 收福康 金五拾七元參角乙分  
 元月 收源茂亨 金八角四分  
 又 收德勝 金貳拾八元五角  
 又 收義記 金貳拾參元四角貳分  
 又 收同和隆 金參拾元〇參角  
 又 收恒發 金四拾四元八角五分  
 又 收裕源成 金四拾貳元壹角七分  
 又 收福康 金八元參角  
 又 收震康 金參拾六元壹角貳分

又	收聚康	金壹百拾參元六角八分	又	收恒發	金四拾八元壹角貳分
又	收恒發	金六拾元〇四角壹分	又	收聚康	金參元壹角五分
又	收裕源成	金六拾貳元六角壹分	又	收聚康	金壹百參拾六元〇三分
又	收震康	金五拾元〇〇八分	又	收震康	金九拾參元壹角六分
又	收福康	金拾五元八角	又	收福康	金拾參元六角九分
又	收義記	金貳拾貳元七角五分	又	收裕源成	金六元柒角六分
又	收德勝	金拾貳元正	又	收震康	金參拾柒元壹角一分
又	收震康	金參元八角八分	又	收豐泰	金壹貳元壹角九分
又	收聚康	金壹百〇六元參角八分	又	收義記	金拾九元貳角三分
又	收裕源成	金八拾貳元〇六分	又	收德勝	金參拾八元參角六分
又	收恒發	金五拾柒元〇六分	又	收恒發	金壹參元參角七分
又	收震康	金參拾壹元四角貳分	又	收順記	金拾四元參角一分
又	收福康	金六元貳角五分	又	收裕源成	金參拾貳元貳角九分
又	收義記	金四角	又	收順記	金四拾參元四角三分
又	收聚康	金八拾六元五角六分	又	收姓源	金柒元六角
又	收恒發	金壹元〇五分	又	收聚康	金貳百參拾參元三角一分
又	收裕源成	金參拾八元貳角	又	收震康	金玖拾四元七角五分
又	收福康	金壹元〇六角	又	收恒發	金壹百壹參元八角七分
又	收義記	金四元九角	又	收豐泰	金拾貳元柒角
又	收豐泰	金貳元四角五分	又	收福康	金參拾壹元柒角三分
又	收震康	金壹百九拾五元〇七分	又	收德勝	金參拾柒元〇九分
又	收裕源成	金壹五元五角九分	又	收義記	金壹五元四角四分
又	收福康	金拾元〇九角貳分	又	收恒發	金貳百五拾壹元四角二分
又	收義記	金壹元八角八分	又	收震康	金貳百拾八元九角六分

又 收聚康 金壹百柒拾九元四角八分  
 又 收義記 金六拾五元貳角一分  
 又 收裕源成 金六拾柒元〇八分  
 又 收福康 金八拾八元壹角七分  
 又 收順記 金五拾五元七角四分  
 又 收德勝 金四拾元〇參角六分  
 又 收姓源 金壹元〇捌角  
 又 收豐泰 金壹百〇九元六角二分  
 又 收德勝 金參拾九元四角六分  
 又 收恒發 金貳百拾八元四角四分  
 又 收震康 金貳百〇壹元四角  
 又 收聚康 金壹百六拾四元三角五分  
 又 收福康 金壹百〇壹元九角五分  
 又 收裕源成 金柒拾八元八角四分  
 又 收順記 金四拾四元參角九分  
 又 收義記 金四拾參元參角六分  
 又 收德勝 金參拾壹元貳角九分  
 又 收豐泰 金壹元〇五角六分  
 又 收姓源 金拾元〇貳角五分  
 補七月 收聚康 金四拾四元九角五分  
 又 收 又 金參百〇五元參角六分  
 又 收恒發 金參百〇貳元六角  
 又 收震康 金貳百八拾九元九角八分  
 又 收福康 金壹百五拾貳元四角六分

又 收裕源成 金壹百四拾壹元九角六分  
 又 收順記 金壹百〇四元參角二分  
 又 收義記 金八拾六元壹角  
 又 收德勝 金七拾九元九角四分  
 又 收豐泰 金參拾參元八角六分  
 又 收姓源 金拾柒元貳角五分  
 又 收震康 金參拾五元八角八分  
 又 收豐泰 金拾六元八角四分  
 又 收義記 金壹參元參角四分  
 又 收德勝 金參拾五元壹角  
 又 收聚康 金參拾五元六角二分  
 又 收姓源 金壹元六角  
 又 收恒發 金拾玖元玖角  
 又 收裕源成 金柒元  
 又 收順記 金壹元〇〇三分  
 十一月 卅一號 止吉收 金陸千捌百〇柒元六角八分  
 丁卯 元月 份 收 福康 元月 份 3.4 金拾九元四角四分  
 又 收 震康 24.22 金五拾元〇八角貳分  
 又 收 恒發 9.39 金拾貳元四角九分  
 又 收 姓源 2.7 金拾六元壹角九分  
 又 收 豐泰 6.2 金拾六元壹角九分  
 又 收 義記 8.39 金壹貳元九角五分  
 又 收 德勝 18.00 元 金壹貳元九角五分  
 又 收 裕源成 49.5 元 金四元參角五分  
 又 收 順記 金四元參角五分

九月 份 付 彙 總 金陸千捌百〇柒元六角八分  
 姓源 2.7 金八元壹角  
 梅團 2.8



又	收	德勝23.55 恒發82.24	金壹百〇五元八角九分
又	收	震康31.44 聚康16.58	金四拾八元〇貳分
又	收	裕源成5.28 福康1.95	金七元貳角參分
又	收	豐太1.5 義記0.24	金壹元七角四分
三月份	收	恒發15.04 順記4.	金拾九元四分
又	收	震康174.97 聚康106.04	金壹百八拾壹元〇壹分
又	收	福康9.24 裕源成10.48	金拾九元七角貳分
又	收	德勝3.30 義記14.46	金拾八元壹角六分
又	收	震康40.8 聚康49.32	金九拾元〇壹角貳分
又	收	恒發30.4 義記8.3	金參拾八元七角
五月份	收	聚康	金壹元參角
又	收	震康	金玖角
又	收	義記	金拾元〇柒角
又	收	恒發0.3 聚康3.47	金參元柒角七分
又	收	豐泰2.75 聚康6.75	金玖元五角
又	收	義記5.3 福康3.6	金捌元玖角
又	收	震康15.02 恒發1.15	金壹元壹角七分
又	收	姓源0.3 順記3.1	金參元參角
又	收	震康	金參拾貳元五角四分
又	收	順記	金六拾九元六角
又	收	義記	金四拾六元〇八分
又	收	豐泰	金參拾貳元貳角
又	收	裕源成	金拾參元四角
又	收	聚康	金五元參角五分
又	收	福康	金拾四元八角五分
又	收	順記	金貳百元〇〇壹角一分
又	收	震康	金壹百八拾七元八角九分
又	收	恒發	金壹百四拾元〇八角
又	收	裕源成	金壹百拾五元參角一分
又	收	聚康	金柒拾五元五角五分
又	收	豐泰	金六拾九元七角八分
又	收	德勝	金五拾元〇八角一分
又	收	義記4.33 福康13.07	金八拾九元四角
又	收	姓源2.33 梅團5.33 兩	金八元壹角
又	收	恒發	金壹百玖拾四元六角四分
又	收	順記	金壹百壹元八角一分
又	收	裕源成	金壹百參拾五元五角
又	收	義記	金壹百〇玖元五角四分
又	收	德勝	金玖拾玖元玖角七分
又	收	福康	金六拾參元四角一分
又	收	豐泰	金六拾六元參角二分
又	收	聚康	金五拾五元六角
又	收	姓源1.33 梅團5.33	金拾參元壹角一分
又	收	震康	金參百壹元參角一分
又	收	又	金壹百柒拾五元壹角一分
又	收	聚康	金六拾壹元七角四分
又	收	恒發	金八拾九元參角五分

又 收 福康 金五拾九元六角六分  
 又 收 裕源成 金拾玖元四角八分  
 又 收 義記 金念五元六角六分  
 又 收 德勝 金拾八元六角三分  
 又 收 梅圃 金六元  
 又 收 順記 金四拾六元參角三分  
 十二月 份 收 裕源成 金拾六元柒角  
 又 收 震康 金捌拾八元〇四分  
 又 收 恒發 金玖元柒角三分  
 又 收 聚康 金貳元六角  
 又 收 福康 金四元壹角八分  
 又 收 義記 金拾壹元〇四分  
 又 收 德勝 金拾四元參角  
 又 收 梅圃 金壹元八角  
 補九月 份 收 姓原 金參拾元〇四角三分  
 梅圃 〇〇

十一月 止結收 金參千柒百參拾五元〇四分  
 元月 2号 付 彙總 金參千柒百參拾五元〇四分

辛俸

六月 份 付 関川 金拾壹元  
 又 付 司月去 金五元  
 二月 份 付 司月 金拾元  
 又 付 関川 金六元  
 三月 份 付 司月 金拾六元正  
 又 付 関川 金拾六元正

元月 2号

十一月 止吉付 金貳百五拾貳元正  
 收 彙總 金貳百五拾貳元

轉 頁

丁卯年正月份

四月 份 付 関川 金拾陸元  
 五月 份 付 又 金拾陸元  
 六月 份 付 又 金拾六元  
 七月 份 付 又 金拾六元  
 八月 份 付 又 金拾六元  
 九月 份 付 又 金拾六元  
 十月 份 付 又 金拾六元  
 十一月 份 付 又 金拾陸元  
 十二月 份 付 又 金拾陸元  
 又 付 恒發 金陸元号  
 元月 份 付 関川 金拾六元  
 二月 份 付 司月 金拾六元  
 三月 份 付 関川 金拾六元  
 四月 份 付 又 金拾六元  
 五月 份 付 又 金拾六元  
 六月 份 付 又 金拾六元  
 七月 份 付 又 金拾六元  
 八月 份 付 又 金拾六元

九月 份 付 又 金拾六元  
 十月 份 付 又 金拾六元  
 十一月 份 付 又 金拾六元  
 十二月 份 付 又 金拾六元  
 補四月 份 付 清明男女工金拾壹元四角  
 五月 份 付 男工奉 金八元  
 卅一月 止結付金貳百拾壹元四角

取 彙 總 金貳百拾壹元四角  
 取 又 金六拾元  
 付 司年 聚康 金六拾元

**第一銀行**

六月 份 取 現 金 參 百 五 拾 元  
 十月 份 取 又 金 貳 百 元  
 又 取 又 金 壹 百 五 拾 元  
 十二月 份 取 又 金 壹 百 五 拾 六 元 九 角 五 分  
 十二月 份 取 又 金 壹 千 貳 百 元  
 止  
 又 付 金 柒 百 六 拾 壹 元 四 角 九 分  
 五月 份 付 金 壹 千 元  
 六月 份 付 金 貳 元 四 角  
 九月 份 付 金 八 百 八 拾 四 元 四 角 六 分  
 十月 份 付 金 六 百 玖 拾 柒 元 參 角 八 分  
 十一月 份 付 金 八 元 壹 角 七 分

卅一月 止結付金壹千貳百玖拾六元玖角五分

戊辰年 元月 份 取 平出 保險 金 貳 百 八 拾 元  
 四月 份 取 金 貳 百 參 拾 四 元 參 角 四 分  
 又 取 金 拾 貳 元  
 五月 份 取 金 壹 百 元  
 六月 份 取 金 貳 百 元  
 八月 份 取 金 五 拾 元  
 元月 份 付 金 九 拾 八 元 參 角 乙 分  
 貳月 份 付 金 貳 拾 元 〇 四 角 六 分  
 三月 份 付 金 貳 百 貳 拾 壹 元 七 角 四 分  
 六月 份 付 金 八 元 壹 角 七 分  
 十一月 份 付 金 參 百 元  
 十二月 份 付 金 壹 千 八 百 八 拾 九 元 五 角 貳 分

十月 份 取 金 五 拾 元  
 十一月 份 取 金 壹 百 參 拾 貳 元 壹 角  
 又 取 金 六 拾 八 元 六 角 四 分  
 補十一月 份 取 金 念 五 元 貳 角 五 分  
 十二月 份 取 金 六 拾 元  
 卅一月 止揭付金貳千六百念貳元八角貳分

己巳年正月 取 金 參 百 元  
 又 取 金 參 百 念 元  
 參月 份 取 金 貳 百 參 拾 肆 元 參 角 肆 分  
 五月 份 取 金 壹 百 元  
 拾貳月 份 取 金 參 百 元  
 又 付 金 柒 百 肆 拾 捌 元 貳 角 玖 分  
 拾月 份 付 金 拾 貳 元 柒 角 玖 分  
 又 付 金 壹 千 肆 拾 六 元 玖 角 六 分  
 八月 份 付 金 參 百 念 元 貳 角 捌 分  
 九月 份 付 金 五 百 念 六 元 貳 角 貳 分  
 又 付 金 柒 百 肆 拾 捌 元 貳 角 玖 分  
 拾月 份 付 金 拾 貳 元 柒 角 玖 分  
 又 付 金 壹 千 肆 拾 六 元 玖 角 六 分  
 十一月 份 付 金 五 百 五 拾 參 元 壹 角 捌 分  
 十二月 份 付 金 玖 拾 玖 元 貳 角

入卅一月 止結付洋五仟五百捌拾貳元肆角

**戊辰 厘 捐**

元月 份 取 恒 堯 金 八 拾 壹 元 九 角 六 分  
 又 取 順 記 金 貳 拾 四 元 參 角 八 分  
 又 取 裕 源 成 金 拾 六 元 參 角 五 分  
 又 取 聚 康 金 壹 元 六 角  
 又 取 豐 泰 金 貳 拾 參 元 六 角  
 又 取 德 勝 金 八 元 九 角 四 分  
 三月 份 付 裕 源 成 金 貳 百 拾 貳 元 貳 角 七 分  
 對上 份 付 金 貳 百 拾 貳 元 貳 角 七 分  
 十二月 份 付 彙 總 金 貳 千 五 百 六 拾 參 元 壹 角 七 分  
 止

又 收義記 金貳拾壹元九角貳分  
 又 收口梅記 金貳元七角  
 又 收震康 金壹百四拾六元五角三分  
 又 收裕源成 金六元壹角  
 又 收順記 金六元六角八分  
 又 收義記 金拾壹元八角六分  
 又 收德勝 金八元六角  
 又 收震康 金拾壹元五角  
 又 收福康 金貳元九角  
 又 收裕源成 金貳百拾貳元貳角七分  
 又 收恒堯 金四拾五元參角四分  
 又 收順記 金參拾六元四角  
 又 收裕源成 金六拾九元壹角八分  
 又 收聚康 金參拾五元壹角貳分  
 又 收義記 金參拾壹元五角七分  
 又 收震康 金貳拾四元九角四分  
 又 收豐泰 金壹元八角  
 又 收福康 金壹元六角  
 又 收震康 金參拾參元七角七分  
 又 收義記 金貳元  
 又 收福康 金壹元六角四分  
 又 收恒堯 金六拾元〇〇六分  
 又 收順記 金貳元七角貳分  
 又 收裕源成 金貳拾五元四角四分

又 收聚康 金參拾五元〇四分  
 又 收震康 金七元〇五分  
 又 收福康 金壹元〇五分  
 又 收順記 金七角五分  
 又 收福康 金貳元  
 又 收聚康 金七元六角  
 又 收 金四拾壹元五角八分  
 又 收順記 金拾壹元九角九分  
 又 收裕源成 金貳元壹角六分  
 又 收豐泰 金參拾參元八角  
 又 收恒堯 金六元  
 又 收義記 金拾八元貳角五分  
 又 收福康 金壹元貳角  
 又 收震康 金八拾五元六角八分  
 又 收聚康 金五元〇四分  
 又 收福康 金貳拾參元六角五分  
 又 收順記 金九元六角五分  
 又 收聚康 金拾參元六角  
 又 收裕源成 金參拾六元四角  
 又 收豐泰 金七拾八元七角七分  
 又 收義記 金拾七元八角貳分  
 又 收豐泰 金壹百壹元八角  
 又 收福康 金七拾九元九角四分  
 又 收裕源成 金六拾六元五角五分

又 収義記 金五拾壹元九角八分

又 収聚康 金參拾元〇六角六分

又 収震康 金貳拾六元壹角五分

又 収順記 金貳拾元〇七分

又 収恒發 金拾九元七角七分

又 収德勝 金九元六角

又 十二月 份 収德勝 金參拾七元壹角五分

又 収順記 金參拾參元

又 収義記 金貳拾壹元八角七分

又 収福康 金貳拾壹元壹角九分

又 収裕源成 金拾九元五角八分

又 収恒發 金拾七元七角

又 収震康 金拾七元參角八分

又 収聚康 金九元六角八分

又 十二月 份 収聚康 金參拾五元貳角貳分

又 収恒發 金貳百拾七元七角八分

又 収震康 金貳百〇五元七角六分

又 収福康 金五拾七元八角

又 収德勝 金貳拾五元四角八分

又 収義記 金六拾貳元〇四分

又 収豐泰 金五元貳角

又 収梅圃 金五元六角

又 収裕源成 金壹百參拾八元九角四分

又 収順記 金拾四元

辛 俸

戊辰十二月 份 収 金總 金貳百五拾貳元

止

元月 份 付 關中里 金拾六元

貳月 份 付 又 金拾六元

三月 份 付 又 金拾六元

四月 份 付 又 金拾六元

五月 份 付 又 金拾六元

六月 份 付 又 金拾六元

七月 份 付 又 金拾六元

八月 份 付 又 金拾六元

九月 份 付 又 金拾六元

十月 份 付 又 金拾六元

十一月 份 付 又 金拾六元

十二月 份 付 又 金拾六元

又 付 司年 順記 金六拾元

兩 訖

己巳 辛 俸

止

壹月 十五 日 付 關中里 金拾六元

貳月 份 付 又 金拾六元

參月 份 付 又 金拾六元

四月 份 付 又 金拾六元

五月 份 付 又 金拾六元

六月 份 付 又 金拾六元

入卅二月止結付洋柒百玖拾六元捌角玖分

七月 份 付 又 金拾六元  
 八月 份 付 又 金拾六元  
 九月 份 付 又 金拾六元  
 拾月 份 付 又 金拾六元  
 十一月 份 付 又 金拾六元  
 十二月 份 付 又 金拾六元  
 又 付 司年 金六拾元

卅二月止結付洋貳百五拾貳元

卅二月 收 彙總 金貳百五拾貳元

利 金

己巳  
 拾月 份 收 第一 六月十六來 金拾貳元柒角玖分

又 收 安田 參年九月 至四月四日 長存息 金壹百六拾捌元參角壹分

又 收 安田 長存息 4月至 10月16日 金壹百五拾捌元參角肆分

拾貳月 份 收 貳月分 北海道 金參元捌角肆分

又 收 六月分 北海道 金參元五角柒分

卅二月止結收 洋參百肆拾六元捌角五分

卅二月付 彙總 金參百肆拾六元捌角五分

己巳 北海道銀行

止

十二月 份 付 金參元捌角肆分  
 又 付 金參元五角柒分  
 又 付 金柒百捌拾玖元肆角捌分

己巳 厘捐

正月 十五日 收 豐泰 金五元五角

又 收 順記 金肆拾壹元柒角六分

又 收 裕源成 金肆元玖角

又 收 恒發 金參拾玖元捌角

又 收 震康 金拾參元參角肆分

又 收 福康 金五元捌角捌分

又 收 德勝 金柒元貳角

又 收 義記 金拾柒元六角玖分

又 收 聚康 金壹百元捌角壹分

又 收 福康 金念五元貳角壹分

又 收 聚勝 金拾參元玖角

又 收 義記 金六元壹角五分

又 收 梅圃 金柒元柒角五分

又 收 恒發 金五元捌角

又 收 順記 金肆元壹角

又 收 福康 金參元

又 收 義記 金五元六角捌分

三月 收 德勝 金拾捌元玖角

又 收 梅圃 金五元參角五分

又 收 聚康 金捌元玖角肆分

又 收 裕源成 金五元五角貳分

止

又 收恒堯 金肆元肆角  
 又 收順記 金五元五角  
 四月 收裕源成 金柒拾五元柒角參分  
 又 收聚康 金柒拾元肆角玖分  
 又 收義記 金拾捌元玖角五分  
 又 收<sup>震康</sup>式三·四月份 金壹百元壹角柒分  
 又 收 又 金壹百參拾四元柒角六分  
 又 收恒堯 金壹百玖拾六元柒角參分  
 又 收豐泰 金拾元五分  
 又 收梅圃 金念參元柒角捌分  
 又 收福康 金參拾貳元六角肆分  
 又 收德勝 金念玖元玖角捌分  
 六月 收震康 金壹百元捌角肆分  
 又 收恒堯 金念壹元肆角肆分  
 又 收裕源成 金念玖元五角  
 又 收豐泰 金拾玖元參角五分  
 六月 份 收<sup>福康</sup>補五月分3元 金六元捌角  
 又 收<sup>德勝兼</sup>五月分帶上八百包 金參元貳角  
 又 收<sup>義記</sup>五六月帶上600 金肆元貳角肆分  
 份 收義記 金念元六角五分  
 又 收聚康 金捌拾六元玖角壹分  
 又 收福康 金參拾柒元參角  
 又 收裕源成 金肆拾捌元玖角壹分  
 又 收順記 金玖拾玖元五角五分

又 收豐泰 金念貳元五角貳分  
 又 收牲源 金壹元零五分  
 又 收恒堯 金柒拾玖元貳角玖分  
 份 八月 收震康 金貳百六拾壹元六角  
 又 收裕源成 金五拾參元肆角  
 又 收義記 金念貳元貳角六分  
 又 收牲源 金玖元六角  
 又 收恒堯 金肆拾五元零捌分  
 又 收順記 金念捌元肆角捌分  
 又 收福康 金念參元玖角參分  
 又 收豐泰 金捌拾肆元六角壹分  
 又 收聚康 金壹百拾壹元貳角貳分  
 又 收德勝 金拾六元六角  
 份 九月 收裕源成 金壹百玖拾六元柒角玖分  
 又 收恒堯 金壹百五拾六元貳角玖分  
 又 收聚康 金壹百五拾參元六角貳分  
 又 收豐泰 金壹百念柒元捌角  
 又 收震康 金壹百零參元貳角六分  
 又 收順記 金捌拾貳元肆角玖分  
 又 收義記 金六拾玖元貳角  
 又 收福康 金五拾玖元貳角柒分  
 又 收德勝 金肆拾元壹角五分  
 又 收牲源 金參拾壹元參角  
 份 拾月 收福康 金參拾肆元捌角玖分  
 又 收震康 金壹百參拾肆元零捌分

又 収義記 金捌拾壹元捌角參分  
 又 収豐泰 金壹百參拾元參角  
 又 収聚康 金玖拾六元參角  
 又 収姓源 金玖元肆角五分  
 又 収恒堯 金貳百拾五元貳角參分  
 又 収裕源成 金貳百六拾參元柒角六分  
 又 収 補又 九月 金壹百參拾元玖角貳分  
 又 収順記 金參拾元柒角捌分  
 又 収德勝 金捌拾參元參角壹分  
 拾一月份 収震康 金壹百肆拾壹元參角捌分  
 又 収聚康 金壹百六拾柒元參角六分  
 又 収恒堯 金肆拾捌元參角肆分  
 又 収福康 金拾六元零參分  
 又 収義記 金參元壹角  
 又 収德勝 金拾肆元五角五分  
 又 収順記 金拾壹元六角  
 又 収豐泰 金壹玖元貳角  
 又 収裕源成 金壹百六拾六元玖角  
 拾貳月份 収德勝 金壹貳元肆角五分  
 又 収恒堯 金肆拾貳元參角捌分  
 又 収聚康 金五拾六元捌角貳分  
 又 収福康 金柒元肆角  
 又 収震康 金拾玖元參角貳分  
 又 収豐泰 金柒元玖角五分  
 又 収裕源成 金六元肆角貳分

十二月止結收洋五仟參百拾捌元參角六分

十二月付彙總金五仟參百拾捌元參角六分

安田銀行

十二月 十二月 十二月  
 卅一號止吉付金陸千元正 卅一號止吉付金陸千元 卅一號止吉付金陸千元

三月 九月  
 付 付  
 金貳百拾貳元貳角七分 金壹百五拾六元七角七分

戊辰 拾月份  
 卅一號止吉付金陸仟參百六拾九元〇四分  
 收到期 金六仟五百參拾柒元參角五分

拾月份 又  
 付長存息 金壹百六拾捌元參角壹分  
 存貯年率 昭和三十五年  
 付 金六仟六百玖拾五元六角玖分  
 拾月十六日

己巳

入十二月止結付金六仟六百玖拾五元六角玖分

回佣 (省略) [ ]  
 保險 [ ]  
 捐稅 [ ]  
 修造 [ ]  
 雜項 [ ]  
 裸項 [ ]  
 暫記 [ ]  
 壽柜 [ ]  
 彙總 [ ]

雜項 [ ]  
 己巳回佣 [ ]  
 保險 [ ]  
 捐稅 [ ]  
 雜項 [ ]

(表紙) ※昭和六年(一九三一)

民國十九年※立  
 附二十年

中華會館

總清

第一銀行 彙總

安田銀行 中華山莊

北海道銀行 辛俸

厘捐

回佣

利金

捐稅

裸項

保險

暫記

第一銀行

18年十二月止 前冊移來結冊金五千五百八拾貳元四角

元月 收 匯申 金五千元

元月 付 金貳百元

又 收 介三菱 金參百念元 貳月 付 金貳百五拾七元壹角  
 三月 收 金五拾七元六角 又 付 金貳百拾六元五角七分  
 又 收 金貳百參拾四元 參角四分 又 付 金貳元  
 四月 收 金壹百七拾元 三月 付 金壹百元  
 五月 收 金壹百元 六月 付 利息 金六元七角四分  
 六月 收 金貳百五拾七元 七月 付 金壹百元  
 七月 收 金八拾元〇貳角 八月 付 金參百元  
 九月 收 金五百四拾元 十月 付 金九百元  
 又 收 金六拾元 又 付 金四百六拾壹元參角 八角  
 又 收 金拾六元 十一月 付 金參拾八元四角五分  
 十二月 付 金貳元四角一分

庚午 十二月卅一日除收付過付金壹仟九百九拾五元參角

二十年 辛未歲

乙月 收 金壹百參拾五元 二月 付 金貳百四拾參元五角四分  
 四月 收 金貳百六拾貳元 八角四分 六月 付 現金 金念五元  
 收 金念元 六月 付 金八元七角九分  
 五月 收 金七拾七元九角三分 付 金五元四角三分  
 六月 收 金五元四角三分 付 金四拾貳元參角貳分  
 八月 收 金六拾五元六角 八月 付 金八拾元  
 八月 收 金壹百參拾元 十一月 付 金參元六角五分

八月 收 金壹百八拾貳元 八角三分 七月 付 金六拾壹元參角九分  
 收 金壹百六拾壹元 四角五分 付 19年 存金壹千九百九拾五元參角  
 九月 收 金四拾八元七角九分  
 十月 收 金壹千壹百五拾元  
 收 金念元  
 收 金參拾元  
 收 金八拾元  
 十二月 收 金五拾元  
 以上除收揭付金四拾五元五角五分

安田銀行

庚午 十二月 卅一日止 前冊移來結冊金六千六百九拾五元六角九分  
 元月 收 金六千元 十月 付 金陸千元  
 十月 收 長存戶 金六千六百九拾五元六角九分  
 上 下 和 平

北海道銀行

18年 十二月 卅一日止 前冊移來結冊金七百九拾六元八角九分  
 九月 收 金六拾九元七角 六月 付 利息 金四角六分  
 十二月 收 金七百元 十二月 付 金壹百參拾六元貳角 貳分  
 庚午 十二月 卅一日除收結付金壹百六拾參元八角七分

匯捐

元月 收 益泰 金貳百元正 十一月 付 回佣 金五拾五元四角一分  
 又 收 聚康 金七拾七元壹角貳分

又	收恒堯	金壹百參拾參元四角八分	又	收豐泰	金拾參元〇五分
又	收裕源成	金拾元正	又	收恒堯	金六拾元〇貳角
又	收德勝	金念四元六角	又	收裕源成	金參拾七元六角八分
又	收震康	金八拾六元九角一分	又	收義記	金參拾四元貳角四分
又	收豐泰	金拾四元參角六分	又	收福康	金四角
又	收義記	金拾七元六角	又	收裕源成	金念元〇六角八分
又	收恒堯	金八拾九元參角	又	收又	金六元四角
又	收聚康	金四拾六元九角八分	又	收震康	金貳百參拾五元〇六分
又	收義記	金念四元壹角	又	收梅記	金念貳元壹角五分
又	收德勝	金念元〇八角	又	收德勝	金六元
又	收豐泰	金拾九元參角八分	又	收福康	金四元貳角六分
又	收震康	金壹元六角八分	又	收豐泰	金五拾元五角七分
又	收德勝	金參元	又	收義記	金四元六角
又	收豐泰	金拾五元四角四分	又	收梅記	金貳元
又	收恒堯	金拾七元七角貳分	又	收震康	金壹百拾六元壹角九分
又	收震康	金四元貳角四分	又	收裕源成	金八拾參元五角三分
又	收義記	金壹元貳角	又	收恒堯	金六拾九元參角四分
又	收聚康	金參元五角	又	收德勝	金六拾元〇六角五分
又	收豐泰	金四元四角八分	又	收梅記	金六拾元〇參角
又	收裕源成	金壹元五角	又	收福康	金四拾四元四角四分
又	收福康	金六角	又	收義記	金四拾參元四角
又	收義記	金五角	又	收恒堯	金壹百六拾壹元參角八分
又	收豐泰	金貳元六角	又	收德勝	金四拾九元六角三分
又	收裕源成	金拾元	又	收裕源成	金四拾六元七角一分
又	收恒堯	金參拾元	又	收豐泰	金拾六元五角

又 収震康 金壹百六拾元〇〇六分  
十一月 収裕源成 金參拾八元四角五分

又 収義記 金壹元九角二分  
又 収德勝 金壹元九角三分

又 収回佣 金五拾五元四角一分  
又 収豐泰 金五拾七元八角

又 収福康 金壹百參拾八元六角一分  
十二月 収又 金四元七角五分

又 収震康 金五拾參元四角四分  
又 収又 金貳百八拾五元九角八分

又 収十九年公益 金壹百元  
又 収德勝 金拾八元貳角

又 収裕源成 金拾九元七角  
又 収恒發 金壹百六拾八元〇八分

又 又 金參拾六元五角四分  
又 収豐泰 金拾七元壹角六分

十二月卅一日除付結収金參阡貳百四拾五元四角七分

庚午 十二月付 彙總 金參千貳百四拾五元四角七分

上下和平

中華山莊

庚午 前冊乙丑年移來収金四百九拾七元六角八分

利金

元月 収第一 金拾九元貳角九分  
元月 付 借安田 金五拾七元六角  
元月 付 借安田 金五拾七元六角

六月 収 北海道 金七元貳角  
三月 付 又 金五拾七元六角

十月 収 安田 金貳百九拾參元七角五分  
六月 付 又 金五拾七元六角

又 収 又押 金拾六元參角二分  
七月 付 又 金六拾元〇四角八分

十二月卅一日除付結収金四拾四元九角九分  
十二月 収第一 金貳元四角一分  
九月 付 又 金六拾元〇七角

庚午 上下和平  
式十年 辛未歲

六月 収第一 金八元七角九分  
止

十二月 収 又 金參元六角五分  
揭収 金拾貳元四角四分  
付彙總去 金拾貳元四角四分

辛俸

元月 付 關川 金拾六元  
元月 付 中里 金拾六元

三月 付 又 金拾六元  
四月 付 又 金拾六元

五月 付 又 金拾六元  
六月 付 又 金拾六元

七月 付 又 金拾六元  
八月 付 又 金拾六元

九月 付 又 金拾六元



四月份 収 豐泰 金念四元參角六分

五月份 収 隆台即 豐泰 金六拾六元六角四分

六月份 収 裕源成 金四拾參元五角貳分

収 予康祥 豐泰 金念六元九角貳分

収 義記 金八角

七月份 収 裕源成 金六拾壹元參角九分

収 隆台 豐泰 金六拾四元九角七分

収 義記 金拾五元七角五分

八月份 収 隆台 金參拾元〇貳角貳分

収 德勝 金七元參角

収 義記 金七元〇五分

九月份 収 豐泰 金四拾貳元四角六分

収 德勝 金九元六角六分

収 義記 金四元

十月份 収 德勝 金念六元壹角

以上 共収厘捐金六百九拾七元貳角四分

以上 共付稅餉金貳百六拾七元五角八分

兩合揭收金肆百念九元六角六分正

付彙總去 金四百念九元六角六分

彙總 〔 〃 〕  
壽柜 〔 〃 〕

回佣 〔省略〕  
雜項 〔 〃 〕  
保險 〔 〃 〕  
暫記 〔 〃 〕

(表紙) ※昭和元年(一九二六)

丙寅※	中華會館
流水※※	

※※現金出納帳、整理をへて総清(総勘定元帳)に転記される。

正月義記	七月義記
式月順記	八月裕源成
参月裕源成	九月恒発
四月恒発	十月震康
五月震康	十一月豊泰
六月豊泰	十二月義記(以上司月名)
民国拾五年歲次 丙寅元月 立	
乙丑年掲存金六元七角七分	
正月份	同和隆司月
十四 収 百十三 金壹百元正	付 襖項 賞芸者 <sup>32元</sup>
卅 収 又 金参百元正	付 又 電灯費 <sup>十二月臨時の</sup> 金九元貳角
又 収 又 介五島軒 金参百五拾九元	付 又 帳簿九角、鏡 <sup>一角</sup> 、
	掛灯彩小工 <sup>二工半</sup> 四元 金五元壹角
	五分

C 中華會館帳簿

収 厘捐 恒発	金八拾貳元八角七分	付 又 任夏仁板 <sup>運申酒錢三元</sup> 金五元壹角
収 又 同和隆	金七拾六元五角八分	付 又 電話費 <sup>32元</sup> 金式拾参元五角
収 又 源茂亨	金八角貳分	付 稅餉 水道費 <sup>1.20元</sup> 金壹元六角
収 厘捐 義記	金拾九元貳角七分	付 襖項 敬神諸費 金拾壹元四角
収 又 德勝	金五拾八元四角	付 又 請日人介 <sup>五島軒</sup> 金参百五拾九元
収 又 裕源成	金壹百参拾九元六角八分	付 又 電泡 <sup>4荷蘭水30</sup> 金拾元〇壹角
収 襖項 電灯費 <sup>海運來</sup>	金五元正	付 又 洋火 <sup>0.08啤酒4.85</sup> 三分
収 厘捐 震康	金貳百貳十九元七角二分	付 又 住ヨシ妓芸 <sup>五島軒去請</sup> 金壹百貳十六元
収 又 福康	金五拾七元参角七分	付 俸俸 關川 <sup>里中</sup> 金拾壹元正
収 暫記 福順	金壹元正	付 襖項 寺人夫 <sup>十工</sup> 16元
		付 又 炭 <sup>一包</sup> 27元 金式拾参元七角
		付 又 馬車 <sup>一台</sup> 3元 任夏仁板渡船 <sup>2元</sup>
		付 又 電灯 <sup>臨時</sup> 金九元参角七分
		付 俸俸 司月 金五元正
		付 百十三銀行 金七百貳拾元正
実存金七元八角七分		付 襖項 事務所 金参元正
実存金四元八角七分		
貳月份	義記号司月	
収 厘捐 源茂亨	金八角四分	付 襖項 四水 <sup>四點</sup> 金参元四角六分
収 又 德勝	金念八元五角	付 稅餉 水道 金壹元六角
収 又 義記	金念参元四角二分	付 辛俸 里中 <sup>5元</sup> 金拾元
収 又 同和隆	金参拾元〇参角	付 什項 事務所 金参元
収 又 恒発	金四拾四元八角五分	付 又 富岡町 <sup>團捐</sup> 金五元
収 又 裕源成	金四拾貳元一角七分	付 辛俸 関川 金六元

収又 福康 金八元参角 付百十三 金壹百九拾元  
 収又 震康 金参拾六元壹角二分

実存金参角壹分

参月份

豊泰号司月

収 保險 佃傭 金拾貳元 付 保險 貳年 金壹百貳拾元正  
 収又 手数料 金参元 付 什項 水道 金壹元六角

収百十三銀行保險料 金壹百念元 付 地租稅 金貳百参拾四元 三角四分

収百十三銀行 地租稅 金貳百参拾四元 三角四分 付 辛俸 中里5元 關川6元 金拾六元正

収 厘捐 聚康 金壹百拾参元 付 什項 柴片一付 貳元 金拾五元正

収又 恒彥 金六拾元〇四角 付又 電燈 貳元 金貳元五角五分

収又 裕源成 金六拾貳元六角 付 地租 坟山 金四元五角七分

収又 震康 金五拾元〇〇八角 付 什項 電燈 三月份 金貳元五角五分

収又 福康 金拾五元八角 付又 事務所 金参元正

収又 義記 金念貳元七角五分 付百十三銀行 金壹百念元正

収又 德勝 金拾貳元正 付又 止 金貳百九拾元正

収又 震康 金参元八角八分

収百十三銀行 金百〇八元正

実存金貳角五分

四月份

裕源成司月

収百十三 金壹百〇八元 付 什項 電話 金貳拾貳元五角

収 保險 佃傭 金参元 付又 水道 金壹元六角

収 厘捐 聚康 金壹百六元参角 付 稅餉 山莊 金七元貳角四分

実存金壹角貳分

収又 裕源成 金八拾貳元〇六分 付 辛俸 中里5元 山莊6元 金拾六元

収又 恒彥 金五拾七元〇六分 付 什項 掃墓 和尙祝儀 金参元

収又 震康 金参拾壹元四角 付又 女傭工 中里手 金壹元

収又 福康 金六元貳角五分 付又 男工 坟山 金八元七角

収 厘捐 義記 金四角 付 養和軒 饅頭 金貳拾元

付 保險 平出 2万円 金壹百〇八元

付 什項 茶葉 山莊 金壹元貳角

付 修理 山莊 金拾参元六角

付 什項 事務所 金参元

付 菜 清明 藥碗 四草 金四拾元

付 什項 炭1包 金貳元九角

付又 老酒 金拾元〇貳角

付又 福山 零物 金壹元〇三分

付又 洗台布 金五角

付又 茶葉 金壹元

付又 末 金壹元参角貳分

付又 掃帚 金六角

付又 香烟 金壹元八角

付又 自來火 金八角

付又 柴片 金壹元五角

付又 電灯 金五元九角三分

付又 百十三 金壹百念元



收 又 順記 金拾四元參角七分

付 修造修理 金拾七元參角

付 又 事務所撤水 2元 金五元

付 又 電燈管 3元 金七元貳角參分

付 辛俸 司月 金五元

實存金拾五元貳角七分

八月份

收 厘捐 裕源成 金參拾貳元貳角九分

收 又 順記 金四拾參元四角三分

收 又 姓源 金柒元六角

收 又 聚康 金貳百參拾參元參角七分

收 又 震康 金玖拾四元七角四分

收 又 恒發 金壹百念參元八角七分

收 又 豐泰 金拾貳元柒角

收 又 福康 金參拾壹元柒角三分

收 又 德勝 金參拾七元〇九分

收 厘捐 義記 金念參元四角四分

收 襖項 芳卿來回 金拾參元五角

共收 皮酒 3打 金六拾五元七角

共收 金六拾五元七角

收 百十三銀行 金貳百拾五元

共收 金捌百七拾元七角

付 又 米 金貳元五角

付 又 饅頭一千 金念元

付 又 男工 5 女工 日夜 4 金拾貳元

付 又 修屋 男工 二名 金參元貳角

付 襖項 男工 6 工半 金拾元〇四角

付 又 衛生火防 七月份 金參元

付 又 八月份 金參元

付 又 撒水費 金貳元

付 又 入修造戶 磨字 金五拾八元

付 又 入捐稿 七月份 自來水 金壹元六角

付 又 入地方稅 金六元貳角七分

付 又 入辛俸 中里薪 金五元

付 又 又去 七月半 各一工 金貳元

付 又 又去 八幡燈燭 3元 大町地所 3元 金八角

付 襖項 八月分 電燈費 金貳元五角五分

付 又 入辛俸 又去 金六元

付 又 漆匠 金貳元

付 又 請辛 豐泰去 菊水 金四拾四元壹角八分

付 又 又 額手 神樂賞 金拾四元

付 又 又 額手 勞賞 女傭 金五元

付 又 又 汽車費 金貳元八角

付 又 又 香煙 金貳元九角四分

付 又 又 配燈單 金四角

付 又 又 芳卿手附帳 金壹百參拾壹元五角九分

付 入辛俸 金五元  
 付 司月薪 金參百八拾八元九角二分  
 付 百十三銀行 金參百八拾八元九角二分  
 共有 金捌百八拾貳元七角六分  
 實存金拾貳元六角正  
 拾月份 司月 裕源成  
 付 百十三銀行 金玖百柒拾四元九角六分

實存金參元壹角五分

收 百十三銀行 金拾元

付 襖項 五巾 金貳元  
 配玻璃 金四元壹角  
 因佐野

實存金柒元〇五分

玖月份

收 厘捐 恒堯 金貳百五拾壹元四角貳分

收 又 又 震康 金貳百拾捌元九角六分

收 又 又 聚康 金壹百柒拾九元四角八分

收 又 又 義記 金六拾五元貳角七分

收 又 又 裕源成 金六拾柒元〇八分

收 又 又 福康 金捌拾八元壹角七分

收 又 又 順記 金五拾五元七角四分

收 又 又 德勝 金四拾元〇參角六分

收 又 又 姓源 金貳拾元〇八角

收 又 又 豐泰 金壹百〇九元六角貳分

收 又 又 德勝 金參拾九元四角六分

止

付 襖項 電燈 臨時貳次 金玖元參角乙分  
 抹除 金柒角五分

付 又 又 中里 金五元  
 付 又 又 德勝 金四拾元〇參角六分

付 又 又 司豐泰 金五元

付 又 又 司豐泰 金五元

拾月份 司月 裕源成

收 百十三銀行 金壹百六拾貳元

收 回佣 平出來 金六元

收 回佣 震康 27.5 金壹百〇八元七角貳分

收 又 又 義記 147.16 金七拾參元五角八分

收 又 又 福康 12.03 金六元〇貳分

收 又 又 德勝 15.2 金七元六角

收 又 又 恒堯 51.91 金貳拾五元九角五分

收 又 又 同和隆 8.03 金參拾參元〇四分

收 又 又 裕源成 8.86 金五元四角七分

收 又 又 聚康 33.33 金拾六元六角六分

收 又 又 姓源 2.4 金拾壹元四角

收 又 又 源茂 19.31 金九元壹角五分

收 厘捐 恒堯 金貳百拾八元四角四分

收 又 又 震康 金貳百〇壹元四角

收 又 又 聚康 金壹百六拾四元參角五分

收 又 又 福康 金壹百〇壹元九角五分

收 又 又 裕源成 金七拾八元八角四分

收 又 又 順記 金四拾四元參角九分

收 又 又 義記 金四拾參元參角六分

付 保險 平出保會館 3月 金壹百六拾貳元

付 電話 入捐稅 金貳拾貳元五角

付 地方稅 金六元九角三分

付 水道 金壹元七角六分

付 百十三 金五百九拾五元貳角七分

付 什項 貼日友親 芳卿 金五拾貳元四角七分

付 百十三銀行 金玖百柒拾四元九角六分

付 什項 茶杯 8元、芳卿 金壹元五角

付 又 又 茶杯 洗碗桶 芳卿 金貳元五角

付 又 又 茶杯 9元、芳卿 金壹元五角

付 辛俸 司月 5元 中里 5元 關川 6元 金拾陸元

付 什項 女工 1人 金八元

付 又 又 九月十三 吃麵 祭神福祀等 德手附賬 金四拾八元〇五分

付 什項 柴片 金壹元七角五分

付 又 又 掃拉坡 金五角

付 又 又 中里手 金六元

付 又 又 コップ 金六元

付 又 又 養和軒 金拾元〇八角

付 又 又 修造 金參元

付 又 又 會館文字 金參元

付 又 又 電燈 金貳元五角五分

付 又 又 事務所 金參元

收 又 德勝 金參拾壹元貳角 九分 付 百十三銀行 金四百參拾五元 七角九分

收 又 豐泰 金壹元〇五角六分 止

收 又 姓源 金拾元〇貳角五分

實存金八元七角七分

十一月份

收 百十三 金參拾貳元五角 九分 付 什項 八修造油漆天井 義記去 金參拾貳元五角

收 又 聚康 金參百〇元五角 九分 付 又 裝電燈 金百〇九元四角九分

收 又 恒發 金參百〇元六角 九分 付 又 玻璃因 水瓶 金七元貳角五分

收 又 震康 金貳百八拾九元 九角八分 付 又 入修造蓋屋 金參拾壹元

收 又 福康 金壹百五拾貳元 九角六分 付 辛俸 關川 中里 金拾壹元

收 又 裕源成 金壹百四拾壹元 九角六分 付 什項 中〇布 里燈炮 金壹元五角

收 又 順記 金壹百〇四元 參角貳分 付 辛俸 司月 金五元

收 又 義記 金八拾六元壹角 參角貳分 付 什項 厨庭用 草包紙 金拾元〇貳角五分

收 又 德勝 金七拾九元九角 四分 付 又 錫工 柴片 金拾貳元五角

收 又 豐大 金參拾參元八角 六分 付 又 日本旗 司月順記 金五元

收 又 姓源 金拾七元貳角五分 付 稅餉 金八元〇三分

付 水道 金壹元七角六分

付 暫記福順 金壹元

付 什項 照相架 祖柳手 金貳元五角

付 又 事務所 金參元

付 電燈 臨時 金參元貳角五分

付 又 十一月份金貳元五角五分

揭存金拾四元四角五分

拾貳月份 震康

收 厘捐 震康 金參拾五元八角 八分 付 什項 金壹元九角五分

收 又 豐泰 金拾六元八角四分 付 又 電燈 金四元二角五分

收 又 義記 金九元〇四分 付 稅餉 水道 金壹元六角

收 又 又 金拾四元三角 付 辛俸 關川 中里 金拾六元

收 又 德勝 金參拾五元一角 付 百十三 金五拾貳元〇二分

收 又 聚康 金參拾五元六角 二分 付 什項 黑布 燈炮 四里 女工 一元 中里手 金壹元八角七分

收 又 姓源 金壹元陸角 付 百十三 金壹百參拾五元 六角二分

收 又 恒發 金拾九元九角 止

收 又 裕源成 金七元

收 又 順記 金壹元〇〇三分

收 利息百十三 金五拾貳元〇二分

結存金貳拾七元四角七分

昭和元年拾貳月參拾壹日止

以後有付冊震康司月

付 冊

付 入繼項 事務所 金參元

實存金貳拾四元四角七分

十二月卅一日

收 百十三銀行 金六千元

付 安田銀行 存至昭和 二年六月卅日 金六千元

收 又 金六拾元

付 俸俸 恒發 司年 金六拾元

実存金念四元四角七分

余後

旧年底称来結存金念四元四角七分

元月式日市

付入什項一本  
簿恒發去  
金壹元參角  
付流水簿又  
金玖角

実存金念貳元貳角七分

昭和貳年元月式日 即十一月廿九日

收 彙總 厘捐 金陸仟捌百〇柒元  
六角八分  
收 又 利息 金捌拾捌元四角八分  
收 又 回佣 金參百〇參元五角  
九分  
收 保險 彙總 金參百柒拾貳元  
收 稅餉 又 金參百六拾四元  
貳角四分  
收 修造 又 金五百〇柒元六角  
一分  
收 辛俸 又 金貳百五拾貳元  
收 雜項 又 金壹千捌百拾貳元  
壹角

收 恒發 金九元七角九分  
收 厘捐 牲源 金貳元七角  
收 又 聚康 金念六元參角貳分  
收 又 豐泰 金七元貳角  
收 又 義記 金八元九角九分  
收 又 德勝 金拾捌元

二月份

付 彙總 保險 金參百柒拾貳元  
付 又 稅餉 金參百六拾四元  
貳角四分  
付 又 修造 金五百〇柒元六角  
一分  
付 又 辛俸 金貳百五拾貳元  
付 又 雜項 金壹千捌百拾貳元  
壹角

收 厘捐 德勝 金念參元六角五分  
收 厘捐 恒發 金捌拾貳元貳角四分  
收 厘捐 震康 金參拾壹元四角四分  
收 又 聚康 金拾陸元五角八分  
收 又 裕源成 金五元貳角八分  
收 又 福康 金壹元九角五分  
收 又 豐泰 金壹元五角  
收 又 義記 金貳角四分

元月廿八日

福康号司月

收 厘捐 福康 舊十二月份 金拾六元〇四分  
付 稅餉 電話料 一期 金念貳元五角  
付 俸 俸 司月 金五元

付 稅餉 老地租 一期 金四元五角七分  
付 雜項 黃燭 小大箱 金陸元壹角  
付 雜項 綠酒 五壇 金四拾捌元捌角  
付 又 團股力 壹元 又 車酒 壹元 金參元八角四分  
付 稅餉 黃燭 團去 金貳元五角四分  
付 辛俸 中里元 團去 金拾壹元  
付 什項 電燈 6元 團去 金壹元六角  
付 又 事務所 3元 電燈 3元 金五元五角四分  
付 辛俸 司月 金五元

実存金拾元〇八角壹分

收 厘捐 震康 金念四元五角  
收 又 福康 金參元四角  
付 什項 茶葉 中里 電炮 手 金貳元壹角  
付 又 中里 俸 金 金拾壹元

收 又 恒發 金九元七角九分  
收 又 聚康 金念六元參角貳分  
收 又 豐泰 金七元貳角  
收 又 義記 金八元九角九分  
收 又 德勝 金拾捌元  
付 稅餉 金壹元六角  
付 什項 火防 3元 男女工 2元 金五元六角  
付 又 電燈 臨時 8元 常月 電燈 1元 金參拾貳元  
一角五分  
付 又 高樑 4元 金四元六角  
付 又 敬神 諸物 香燭 桂子 花生 マチツ 餅干 金參元六角  
付 又 白玉粉・白糖 薪炭・皂 礮水 金參元壹角貳分  
付 又 電炮 三只 旧年底 中里 手 金九角  
付 百十三銀行 金四拾元

三月份

司月 義記号

収 回 借	金拾貳元	付 平 出	武万	金壹百念元
収 又 特 別	金四元参角式分	付 電 費	為連中訟事 発越俊香君	金九角
収 厘 捐 恒 堯	金拾五元〇四分	付 雜 項	証明書 用紙	金壹角五分
収 又 順 記	金四元	付 又	水道費 一、二月份	金参元貳角
収 又 震 康	金柒拾四元九角七分	付 稅 餉	經常稅 乙年	金貳百参拾四元 参角四分
収 又 聚 康	金壹百〇六元〇四分	付 雜 項	送郵船會 社内山様 皮乙件	金四拾五元
収 又 福 康	金九元貳角四分	付 雜 項	會館掃電 中里去	金壹元
収 又 裕 源 成	金拾元〇四角八分	付 雜 項	電燈 二月份	金貳元五角五分
収 又 德 勝	金参元七角	付 薪 俸	中里5元 関川6元 司月5元	金拾六元
収 厘 捐 義 記	金拾四元四角六分	付 雜 項	做梯乙只	金八角六分
収 百 三 銀 行	金貳百参拾四元 参角四分	付 又	富岡町 火防	金参元
止		付 百 三 銀 行		金壹百〇六元〇四分

実存金四拾五元七角五分

四月份

司月 豊泰号

収 百 三 銀 行	金壹百元	付 稅 餉	水道	金壹元六角
収 厘 捐 震 康	金四拾元〇八角	付 又	電話料	金貳拾貳元五角
収 又 聚 康	金四拾九元三角二分	付 雜 項	養和軒 饅頭1	金貳拾元
収 又 恒 堯	金参拾元〇四角	付 又	和尚掃墓金	金三元
収 又 義 記	金八元参角	付 又	拾大碗 二草	金四拾元
収 百 三 三	金壹千元	付 又	蚊山茶叶 掃帚7角	金壹元貳角
		付 又	鹹水皂・洗水揩布 タワシ・牙手	金六角二分
		付 又	柴片1.5元 炭一包米1.5元	金五元七角

実存金壹千〇念元貳角二分

五月份

裕源成 司月

収 百 三 銀 行	金四拾四元壹角五分	付 第 一 銀 行		金壹仟元
収 又	金五拾元	付 什 項	招魂祭	金参元
収 厘 捐 聚 康	金壹元参角	付 又	前月 電灯料	金八元八角九分
収 又 震 康	金九角	付 又	水道1.5 稅餉1.8	金参元四角八分
収 又 義 記	金拾元七角	付 又	送圣礼	金四拾四元壹角五分
収 又 姓 源	金参角	付 又	掃除男工3人 女工2人	金八元
収 又 恒 堯	金参元四角七分	付 又	米柴1.5元 酒一瓶1.5元	金参元
		付 又	喫吸1.3・点心0.5 浴票0.3	金貳元壹角
		付 又	掃帚五本 揩布三角	金壹元参角五分
		付 什 項	玻璃九角 皮皂二角	金壹元五角
		付 又	前月柴片1.5元 蠟燭0.2元	金拾参元八角 壹分

実存金拾七元八角六分

六月份 司月 震康号

收利息百十三 金拾七元参角参分  
 收利息第一 金貳元四角  
 收厘捐 豐泰 金貳元七角五分  
 收 又 聚康 金六元七角五分  
 收 又 義記 金五元参角  
 收 又 福康 金参元六角  
 收 又 震康 金拾五元〇貳分  
 收厘捐 恒發 金七元零角五分  
 收 又 姓源 金参角  
 收 又 順記 金参元  
 收第一取現 金参百五拾元

付百十三銀行利 金拾七元参角参分  
 付第一銀行利 金貳元四角  
 付什項 香烟 2.7  
 旗珠 1.6  
 洋刀 1.2  
 灯泡 0.5  
 付 又 燐用 金六元参角  
 付 又 皮手 金七角貳分  
 付稅餉 水道 金壹元五角  
 付什項 五月十三酒 金壹百拾六元  
 席43卓連加菜  
 付什項 シトロ 2.7  
 柴炭 4元 金六元七角  
 付 又 蒸餅、水菓 3.4  
 凍水肥皂 1.8 金参元  
 付 又 祭桃 金拾元〇八角  
 付 又 米 2.5、女工 5.0 金壹元九角  
 男工 4.4  
 付 又 五島軒請 金壹百参拾五元  
 客計十八人 五角七分  
 付 又 抹布 0.6  
 町所 5元 金五元八角  
 付 又 整飯桶 0.8  
 送郵船会社 金参拾六元七角四分  
 皮 天灯 并臨時 金念貳元参角八分  
 付 又 辛俸 関川 5元・坂山 6元 金拾六元

付 又 電燈料 金貳元五角五分

付 又 事務所 3元  
撤水費 2元 金五元

付 又 関川 6元  
里中 5元  
司月 5元 金拾六元

付什項 掃帚 坂山用 金参角五分

七月份

收利息 安田 金壹百七拾四元  
七角三分

止

揭存金壹元参角六分

八月份

收 入捐稅在 恒發雜項 金五角正  
 收 震康 厘捐 金参拾貳元五角四分  
 收 順記 又 金六拾九元六角  
 收 義記 又 金四拾六元〇八分  
 收 豐泰 又 金参拾貳元貳角  
 收 裕源成 又 金拾参元四角  
 收 聚康 又 金壹元四角  
 收 厘捐 張梅圃 金参元九角五分  
 收 又 福康 金拾四元八角五分  
 付 又 富岡町 山ノ上 祭典 金参元  
 付 又 電話 金念貳元五角  
 付稅餉 二紙 金拾六元参角六分  
 付什項 水道 金壹元五角  
 付 辛俸 関川 金六元  
 付 又 同德堂 中里 金五元  
 付 又 司月 金五元  
 付什項 電燈 二只 金六角  
 付 又 事務所 電燈・撤水 金五元  
 付百十三銀行 金壹百参拾貳元  
 四角三分  
 司月 福康号  
 付什項 電燈 七月分 金貳元零角四分  
 付稅餉 金壹元八角二分  
 付什項 茶叶 金壹元参角  
 八幡宮祭 3元  
 火防撤水 5元 金八元正  
 付 又 饅頭 金貳拾元  
 付 又 十大碗 五卓 金八拾元  
 付 又 ビール 3本 金拾元〇八角  
 付 又 電燈 2.15 4.35 金七元四角一分  
 付 又 伴俸 関川 6元 金拾六元  
 付 又 洗拾布 1元・揩布 4角 金壹元  
 鹹水皂 4角 洋火 8分 八角八分

吉存金念四元〇貳分

揭存 金參拾四元六角五分

付又 男4半1.5元女3人3元 金拾五元  
 貸金3元 香烟1.8元  
 付又 洗水タワシ・牙手0.38 金八角三分  
 灯燭0.22・香0.2  
 付又 八幡祭洋燭0.8 金壹元五角六分  
 中里勞工1元  
 付又 薪炭 金參元四角八分

九月份

收 厘捐 順記 金貳百元〇〇壹角 壹分  
 收 又 震康 金壹百八拾七元 八角九分  
 收 又 恒発 金壹百〇拾元〇八角  
 收 又 裕源成 金壹百拾五元參角 一分  
 收 又 聚康 金柒拾五元五角五分  
 收 又 豐泰 金六拾玖元七角八分  
 收 又 德勝 金五拾元〇八角一分  
 收 又 義記 金四拾六元參角三分  
 收 又 福康 金四拾參元〇七分  
 收 又 姓源 金念四元八角  
 收 厘捐 張梅 金五元六角貳分  
 実存 金柒拾四元壹角四分

付 給水工費 金壹元參角一分  
 付 水道 八月份 金壹元九角  
 付 事務所 金五元  
 付 什項 掃除 女工2人 金貳元  
 舍又 男工3人 金四元八角  
 付 又 福出1米0.88 金貳元七角三分  
 付 又 中里5元 金拾六元  
 付 第一銀行 金八百八拾四元 四角六分  
 止

拾月份

收 厘捐 恒発 金壹百九拾四元 六角四分  
 收 又 順記 金壹百念六元八角 乙分  
 收 又 裕源成 金壹百參拾五元五角  
 收 又 義記 金壹百〇九元五角 四分

付 横浜 三江公所 金貳百元  
 付 匯費 手数料0.1 郵費0.13 金貳角三分  
 付 平安 平安出去 3万元 金壹百五拾元  
 付 電話費 第三期 金貳拾貳元五角 四分

收 又 德勝 金玖拾九元九角七分  
 收 又 福康 金六拾參元四角乙分  
 收 厘捐 豐泰 金六拾六元參角貳分  
 收 又 聚康 金五拾五元六角  
 收 又 姓源 金七元五角五分  
 收 又 張梅圃 金五元五角六分  
 收 第一銀行 十月 金貳百元  
 收 又 十月 金壹百五拾元  
 実存 金壹百念元〇九角

付 水道費 九月份 金壹元五角八分  
 付 事務所 金參元  
 付 什項 國旗四面 金拾四元貳角五分  
 付 俸金 中里6元 司月5元 金拾六元  
 付 什項 中里地各一天 金壹元  
 九月十三吃麵 附賬共 金六拾貳元貳角 五分  
 付 第一銀行 金六百九拾七元 參角八分  
 止

拾壹月份

收 第一銀行 十一月 金壹百五拾六元 九角五分  
 收 厘捐 震康 金參百念九元五角 乙分  
 收 厘捐 震康 拾月份 金壹百七拾五元 壹角乙分  
 收 又 聚康 金六拾壹元七角四分  
 收 又 恒発 金八拾九元參角五分  
 收 又 福康 金五拾九元六角六分  
 收 又 裕源成 金拾九元四角八分  
 收 又 義記 金念五元六角六分  
 收 又 德勝 金拾八元六角三分  
 收 又 梅圃 金六元  
 收 又 順記 金四拾六元參角貳分

付 襪項 拖鞋0.14 金柒元  
 付 又 茶壺0.2 菓子0.3 金壹元貳角  
 付 又 釘子0.4 前月電燈 金四元柒角  
 付 水道費 金壹元五角  
 付 稅餉 十二月五日 金四元參角六分  
 付 地方稅 又 金拾壹元九角六分  
 付 什項 帶酒機租 稅國旗4.3 金四元五角八分  
 付 地租稅 金貳元〇八分  
 付 什項 因電炮現買一只0.9元 事務所3元 金八元九角  
 付 又 草皮繩 金貳拾八元六角五分  
 付 又 柴 金六元七角五分  
 付 又 日友親善會 發起人員捐費93.85 金壹百五拾六元 九角五分  
 會員費63元  
 付 又 錫工業片1.2 做拾布五張9.2 金拾元四角

實存金四拾四元八角九分

十二月份

收 第一銀行	金壹千貳百元	付 暫記	范筱記	金壹千貳百元
收 利息百十三銀	金貳元〇五分	付 襍項	水道	金壹元五角
收 又 第一	金八元壹角七分	付 又	十一月份	金貳元壹角五分
收 厘捐	裕源成 十一月份	付 百十三銀行利息	金貳元〇五分	
收 又	十二月份	付 老酒	震康去	金參拾四元
收 雜項	劈柴	付 雜項	補九月十一幫工 男女各一名議記去	金參元
收 厘捐	金捌拾八元〇四分	付 又	修門搖支洋釘	金捌角五分
收 又 恒發	金九元七角五分	付 又	玻璃	金四角五分
收 又 震康	金貳元六角	付 第一銀行利息	金八元壹角七分	
收 又 福康	金四元壹角八分	付 雜項	十二月份	金貳元壹角五分
收 又 義記	金拾壹元〇四分	付 又	臨時電燈 十二月廿三用	金四元九角六分
收 又 厘捐	金壹元八角	付 又	電燈0.5	金捌角柒分
收 又 德勝	金拾四元參角	付 又	震費老酒一ヶ 震康去	金五元參角五分
止		付 又	劈柴	金貳元貳角五分
		付 又	木頭1.5 木頭1.5	金貳元六角五分

付 又	修蓋屋	金參拾壹元貳角
付 又	洗枱布2.4 掃把0.3·電炮0.3	金參元
付 又	②	金貳元九角
付 薪俸	司月5元 中里5元 關川6元	金拾六元
付 雜項	車力 老酒	金六角
付 第一		金柒百六拾壹元 四角九分

實存 金壹百元〇〇七角四分

收 彙總 厘捐	金參千柒百參拾 五元〇四分	付 厘捐 彙總	金參千柒百參拾 五元〇四分	
收 又 回佣	金拾六元參角貳分	付 回佣 又	金拾六元參角貳分	
收 又 利息	金貳百〇四元六角 八分	付 利息 又	金貳百〇四元六角 八分	
收 雜項 彙總	金壹千四百八拾四元 六角五分	付 彙總 什項	金壹千四百八拾四元 六角五分	
收 辛俸 又	金貳百拾壹元四角	付 又 辛俸	金貳百拾壹元四角	
收 修造 又	金四拾八元六角	付 又 修造	金四拾八元六角	
收 捐稅 又	金參百玖拾六元 六角一分	付 又 捐稅	金參百玖拾六元 六角二分	
收 保險 又	金參百柒拾元	付 又 保險	金參百柒拾元	
實存	金壹百元〇〇柒角四分			
十二月三十日		付 司年	聚康 辛俸	金六拾元
收 彙總 辛俸	金貳百拾壹元四角	付 辛俸 彙總	金貳百拾壹元四角	
收 辛俸 彙總	金貳百柒拾壹元四角	付 彙總 辛俸	金貳百柒拾壹元四角	
實存金四拾元〇〇柒角四分				

計

民國拾柒年 歲次戊辰  
 旧年底移來結存金肆拾元〇柒角四分

老月份 司月 震康号

初参日市

付什項 正月・司月 金貳元  
補・出面一天

実存 金壹元七角参分

参月份

收利息 安田 金貳百拾貳元貳角七分

付雜項 二月份 金貳元壹角五分  
電灯

收 恒發 金四拾五元参角四分

付安用銀行 定期預金 金貳百貳元  
三年九月九日 貳角七分  
六個月期

收 又 恒發 金四拾五元参角四分

付稅餉・雜項 水道 金壹元五角

收 又 順記 金參拾六元四角

付雜項 事務所 3元 金參元正

收 又 聚康 金參拾五元乙角貳分

付辛俸 關川 金拾六元正  
里中

收 又 義記 金參拾壹元五角七分

止

收 又 聚康 金壹元八角

收 又 豐泰 金壹元八角

收 又 福康 金壹元陸角

実存 金貳百貳拾伍元零参分

付第一銀行 金貳百貳拾壹元七角四分

実存 金參元貳角九分

昭和参年四月六日 支払

司月 義記

收 第一銀行 金貳百參拾四元参角四分

付 三月分 金貳元壹角五分  
電燈

收 暫記 范筱香 金四百九拾元

付 地租稅介 日本銀行 金貳百參拾四元参角

收 又 義記 金貳元

付稅餉・水道 金壹元五角

收 又 福康 金壹元六角四分

付電話料 金壹元五角

收 又 恒發 金六拾元〇〇六分

付襪項 十大碗二草 金四拾元

收 又 順記 金貳元七角二分

付 又 柴片・米 8. 金四元貳角  
炭 1.4

收 恒發 金八拾壹元九角六分

付雜項 元月初一 金拾元〇参角  
敬神・諸費

收 又 順記 金念肆元参角八分

付稅餉 水道 金壹元五角

收 又 裕源成 金拾六元参角五分

付 又 電話 金念貳元五角

收 又 聚康 金壹元六角

付辛俸 關川 6元 金拾壹元  
中里 5元

收 又 德勝 金八元九角四分

付什項 洋燭 金貳角八分

收 又 義記 金念壹元九角三分

付保險 三慶一萬元 金肆拾元  
至四年一月廿八日  
至四年一月廿八日止

收 又 新梅記 金貳元柒角

付 又 平出七萬元 金貳百八拾元  
三年一月廿八日起至  
四年一月廿八日止

收 又 震康 金角百肆拾六元

〇〇三分

收 保險 平出 金壹百拾貳元九角

付第一銀行 匯捐來金 九拾八元参角乙分

付辛俸 司月 金五元

共吉存金 九元七角参分

收 第一 付平出 金貳百八拾元

保險 止

再結存金 貳百八拾九元七角参分

貳月份

司月 福康号

收 匯捐 裕源成 金六元壹角

付 雜項 電灯 大年夜 8. 金七元壹角一分  
又 十二月份 5. 金貳百八拾元

收 又 順記 金六元六角八分

付 百十三銀行 金貳百八拾元

收 又 義記 金拾壹元八角六分

付稅餉 稅安達 5. 金六元四角七分  
又 張尊 3. 金六元四角七分

收 又 德勝 金八元六角

付辛俸 關川 6元 金拾六元  
中里 5元

收 又 震康 金拾壹元五角

付什項 事務所 金參元

收 又 福康 金貳元九角

付 又 中里買 3角 金六角  
ソタ 3角 皮口 1角

付第一 金念元〇四角六分

收 又 裕源成金念五元四角四分  
 收 又 聚康 金參拾五元〇四分  
 收 第一銀行 金拾壹元 加壹元正

止

付 又 同德堂茶計0.5 金六角  
 付 又 老太婆皂0.1 金六角七分  
 付 又 鹹水皂牙粉 金六角七分  
 付 又 香燭 金壹元八角八分  
 付 又 自來火 金壹元八角八分  
 付 又 月桂冠 金拾元〇五角  
 付 又 老酒 金拾元〇五角  
 付 襪項 シトロン金壹元參角五分  
 付 又 燈炮 金參角  
 付 襪項 清明男女工 金六元參角  
 付 又 男3元女一半 金六元參角  
 付 又 掃帚 金八角五分  
 付 又 洗台布0.5 金八角五分  
 廿八日 暫記 范筱香 金四百九拾元  
 廿八日 暫記 潘蓮夫 金四元  
 付 襪項 事務所 金四元  
 付 辛俸 關川 金拾六元  
 付 襪項 司月 金拾六元  
 付 又 養和軒饅頭 金念元  
 付 又 修屋茶0.1 連中手 金八角  
 付 又 燈包0.3 金八角  
 付 又 夕缸只 金四元五角

実存 金五角壹分

五月 司月 豐泰号

收 第一 金壹百元  
 收 厘捐 震康 金柒元〇五分  
 收 又 福康 金壹元〇五分  
 收 又 順記 金柒角五分

付 襪項 事務所5元 八幡祭3元 金捌元  
 付 又 又 掃治用零物 金五元參角一分  
 付 又 又 掃治女工 三名 金參元  
 付 又 又 又 男工 三名 金四元八角  
 付 又 又 電燈臨時 金柒元〇一分  
 付 道稅 水道 金拾四元六角二分  
 付 俸俸 中里 金五元

実存金五拾元〇六角貳分

六月份

收 利息 第一銀行 金八元壹角七分  
 收 又 北海道銀行 金貳元八角五分  
 收 第一銀行 取現金壹百元  
 收 又 又 金壹百元

止

付 俸俸 関川 金六元  
 付 又 又 司月 金五元  
 司月 裕源成  
 付 襪項 電燈 金貳元壹角五分  
 付 又 又 卡布 茶葉 金四元六角  
 付 又 又 紅針 洋火 線布 草簿  
 付 又 買花 金貳元  
 付 第一銀行 金八元壹角七分  
 付 北海道銀行 金貳元八角五分  
 付 稅餉 水道 金壹元五角  
 付 稅餉 特別稅戶 金四元〇七分  
 付 襪項 八盆八碗 五月吉 金五拾六元  
 付 又 皮酒・香烟 五月初四 金柒元五角五分  
 付 俸俸 中里 金五元  
 付 又 関川 金六元  
 付 又 司月 金五元  
 付 襪項 茶点 五月初四用 金四元六角  
 付 又 又 男工3人 五月初四用 金四元四角  
 付 又 又 劈柴 金貳元六角  
 付 襪項 柴一敷 金拾參元五角  
 付 又 又 女工一名 金壹元  
 付 又 又 国旗 金念五元  
 付 又 又 糕餅 金柒角





取 暫記 范筱記 潘運記 金壹仟貳百元

付 第一 金壹仟貳百元

取 又 又 電資 金貳元四角

付 襍項 金拾壹元五角

取 利息 国香米 金六拾貳元四角

付 薪俸 関川6元 中里5元 金拾壹元

取 又 又 第一 金五元九角

付 第一 利息 金五元九角

取 又 又 北海道 金四元四角

付 北海道 又 金四元四角

取 厘捐 聚康 金參拾五元貳角貳分

付 襍項 彈唱 金五拾九元四角

取 厘捐 恒堯 金貳百拾七元七角

付 第一 金四百八拾貳元 六角四分

取 又 又 震康 金貳百五元七角六分

付 薪俸 司月 金五元

取 又 又 福康 金五拾七元八角

付 襍項 每年念元同德 堂字費付定金5食 金五元

取 又 又 德勝 金念五元四角八分

付 又 又 面盆 二只前月未付金壹元

取 又 又 義記 金六拾貳元零四分

付 又 又 火爐 二只前月買 金念五元

取 又 又 豐泰 金五元二角

付 又 又 弟各二人 過年3元 時務所 金六元貳角

取 又 又 梅圃 金五元六角

付 第一 金六拾貳元零四分

取 又 又 裕源成 金壹百參拾八元

付 襍項 茶葉 金壹元八角

取 又 又 順記 金拾四元

付 第一 金百參拾八元九角 四分

取 又 又 順記 金拾四元

付 襍項 茶果 金貳元

実存 日金念參元六角柒分

十式月份 彙総

取 第一 附録 金八拾五元貳角五分

付 辛俸 司年 順記 金六拾元

取 彙総 厘捐 金貳仟五百六拾參元

付 厘捐 彙総 金貳千五百六拾參元 乙角七分

取 彙総 回佣 金四拾九元七角貳分

付 回佣 彙総 金四拾九元七角貳分

取 又 利息 金四百五拾貳元

付 利息 又 金四百五拾貳元 七角六分

取 什項 彙総 金壹千貳百四拾八元

付 彙総 什項 金壹千貳百四拾八元 參角五分

取 辛俸 又 金貳百五拾貳元

付 又 辛俸 金貳百五拾貳元

取 捐稅 又 金參百九拾參元 九角三分

付 又 捐稅 金參百九拾參元 九角三分

取 保險 又 金貳百〇七元壹角

付 又 保險 金貳百〇七元壹角

取 第一 又 金六拾元

付 第一 附録 金八拾五元貳角五分

揭存金 貳拾參元六角七分

壹月

十五日市

司月 裕源成

取 第一 銀行 金參百元

付 善舉 豫甘陝賑災 會橫領事館 金參百元

取 又 金參百念元

付 什項 伙力 金費 金貳角參分

取 厘捐 豐泰 金五元五角

付 又 電燈 金貳元壹角五分

取 又 順記 金四拾壹元七角六分

付 又 電話 金念貳元五角

取 又 裕源成 金四元九角

付 保險 三菱 8万 金參百念元

取 又 恒堯 金參拾九元八角

付 什項 柴135 炭207 金拾六元貳角

取 又 震康 金拾參元參角四分

付 又 開會議 中里 金貳元

取 又 福康 金五元八角八分

付 辛俸 中里 金五元

取 又 德勝 金七元貳角

付 什項 西菜 金參角

取 又 義記 金拾七元六角九分

付 什項 劈柴 金貳元六角

取 厘捐 聚康 金壹百〇〇元八角

付 辛俸 元且用 男工1名 金壹元六角

止

付 又 女工1名 金壹元

付 又 男工2名 元且後修作 金參元貳角

付 什項 水道12月份 金壹元五角

付 又 水道十一月份 遲納 金壹元八角

付 辛俸 関川 金六元

付 什項 電燈 臨時 金五元五角三分

付 又 電燈 衛生捐 金參元

揭存金拾九元參角六分

付 又 面盆 金壹元  
 付 又 元日敬神 金九元  
 付 又 諸費 金九元  
 付 又 議事用香 金壹元五角八分  
 付 又 烟餅干 金壹元五角八分  
 付 辛俸 司月 金五元  
 付 第一銀行 金壹百五拾元

收 又 裕源成金五元五角三分  
 收 又 恒發 金四元四角  
 收 又 順記 金五元五角  
 收 第一銀行 金貳百參拾四元參角四分  
 共存金 九拾元〇八角三分

二月份

司月 恒發

收 厘捐 福康 金貳拾五元貳角壹分  
 收 又 聚康 金拾八元九角三分  
 收 又 德勝 金拾參元九角  
 收 又 義記 金六元壹角五分  
 收 又 梅圃 金七元七角五分  
 收 又 恒發 金五元八角  
 收 又 順記 金四元壹角

付 什項 電燈 金貳元壹角五分  
 付 又 新歷除夕 金四元九角四分  
 付 稅餉 地租 金四元五角七分  
 付 什項 官廳 金六元  
 付 辛俸 中里 金五元  
 付 什項 中里 金貳角四分  
 付 辛俸 關川 金六元  
 付 雜項 事務所 金參元  
 付 辛俸 衛生捐 金五元

四月份

司月 福康号

收 裕源成 厘捐金七拾五元七角三分  
 收 厘捐 聚康 金七拾八元四角九分  
 收 又 義記 金拾八元九角五分  
 收 又 震康 金壹百拾元〇角七分  
 收 又 式參商月份 金壹百參拾四元七分  
 收 又 又 金壹百九拾七角六分  
 收 又 恒發 金壹百九拾七角三分  
 收 又 豐泰 金拾元〇〇五分  
 收 又 軫梅記 金壹拾元七角八分  
 收 又 福康 金參拾貳元六角四分  
 收 又 德勝 金壹拾九元九角八分  
 收 第一銀行 金六百元

付 稅餉 水道 金壹元五角  
 付 什項 香烟 洋燭 金貳元七角五分  
 付 又 和尙 3元茶葉 5角 金四元壹角  
 付 又 食米 金壹元一角三分  
 付 電話料 金壹元五角  
 付 什項 補旧九月份 金壹元四角七分  
 付 又 水道修理費 金壹元  
 付 又 火防 3元 金壹元五角  
 付 又 中里 5元 金壹元五角  
 付 又 關川 6元 山莊茶 2元 電燈 1元 金拾參元五角六分  
 付 又 男工 6人 女工 3人 金拾貳元六角  
 付 又 引溫身物 薪炭 金壹元七角八分

三月份

司月 震康号

收 厘捐 福康 金參元  
 收 又 義記 金五元六角八分  
 收 又 德勝 金拾八元九角  
 收 厘捐 梅甫 金五元參角五分  
 收 又 聚康 金八元九角四分

付 什項 水道修理費 金五元〇四分  
 付 又 一二月水料 金五元〇四分  
 付 又 二三月電燈料 金四元參角  
 付 又 町所 3元 補前 巴陵丸 金五元四角  
 付 稅餉 宅地稅 金貳百參拾四元參角四分  
 至五年三月

揭存金五拾五元七角壹分

五月份司月 聚康号

付 第一銀行 對銷 金六百元  
 付 清明羹飯參席 金六拾元  
 付 第一銀行 金五百五拾元

收第一銀行 金壹百元

付道稅 金拾六元八角一分

收義記 五六月分 帶上46分 金四元貳角四分

付又 茶葉 金五角

付什項 電煙 金貳元壹角五分

付又 香烟 金壹元九角

付又 掃除用 酒菜 金六元六角六分

付什項 結彩紅布 玻璃器 金八角六分

付又 男工八名・女工四名 金拾六元四角

付又 水菓・茶食 金貳元壹角

付又 掃帚 金參角五分

付又 燈炮半打 金壹元五角

付伴俸 中里5元 關川6元 金拾壹元

付又 孫總理用 金五角

付什項 孫總理 昭相 金拾貳元

付又 酒四瓶・皮酒一打・線香合 金拾九元參角貳分

付又 昭相架 金四元五角

付什項 事務所 金五元

付又 孫總理 水菓糕 金九元四角五分

付又 國車寶 金貳元

付又 花卷 金拾貳元

付又 新 金拾參元

付又 茶台・火焗 金壹元八角五分

付又 地名女3工 男7工 金拾五元

付 又 香煙 金四元參角四分

付又 孫地名女工 理男5工 金九元

付伴俸・司月 金五元

付稅餉 水道 五・六・七三個月 金四元五角

付什項 事務所 金五元

付又 特別稅戶數割 金四元壹角加貳分

付什項 事務所 金五元

付伴俸 司月 金五元

實存 金四拾八元貳角

六月份

司月 義記号

收震康 厘捐 金壹百元〇〇八角四分

付什項 八盆八碗 貳卓 金五拾六元

收恒發 又 金壹元四角四分

付又 饅頭 金五元貳角五分

收裕源成 又 金壹元五角

付又 薪炭 金參元五角

收豐泰 又 金拾九元參角五分

付又 洗台布 金五角

收福康 又 金參元八角

付又 タソタ石織 タワシ揩布 金六角

收又補件 又 金參元

付又 食米 金壹元四角

收德勝 又來五月分 帶上30包 金參元貳角

付又 茶葉 一本 金貳角八分

七月份

司月 順記号

收義記 金拾元零六角五分

付富岡町・衛生火防 金參元

收聚康 金捌拾六元九角壹分

付茶葉 恒發去 金貳元

收福康 金參拾七元參角

付電燈六月份 金貳元壹角五分



実存 金貳百捌拾五元四角五分

付 辛俸・司月 金五元  
 付 第一銀行 金柒百四拾八元 貳角九分

拾月份

司月 震康号

收 利息 第一六月 金拾貳元七角九分  
 收 又 金壹百元  
 收 又 安田長存息 金六拾捌元  
 收 又 安田長存息 參年九月十七日 金六拾捌元  
 收 又 安田長存息 參年四月四日 金壹百五拾八元  
 收 又 安田長存息 參年四月四日 金壹百五拾八元  
 收 又 安田長存息 參年四月四日 金壹百五拾八元  
 收 安田・到期 金六千五百參拾七元 三角四分  
 收 厘捐 福康 金參拾四元八角九分  
 收 又 震康 金壹百參拾四元 〇八分  
 收 又 捐 義記 金捌拾壹元八角三分  
 收 又 捐 豐泰 金壹百參拾元 〇參角  
 收 又 聚康 金九拾六元參角  
 收 又 姓源 金玖元四角五分  
 收 又 恒発 金貳百拾五元二角 三分  
 收 又 裕源成 金貳百六拾參元 七角六分  
 收 又 補九月份 金壹百參拾元九角 二分  
 收 又 順記 金參拾元 〇七角八分  
 收 又 德勝 金捌拾參元三角一分  
 止  
 付 第一銀行 金壹千壹百四拾六元 九角六分

拾存 金壹百參拾六元七角四分

拾壹月份

司月 福康号

收 厘捐 震康 金壹百四拾壹元 三角八分  
 收 又 聚康 金壹百六拾七元 三角六分  
 收 又 恒発 金四拾八元三角四分  
 收 又 福康 金拾六元 〇三分  
 收 又 義記 金參元一角  
 收 又 德勝 金拾四元五角五分  
 收 厘捐 順記 金拾壹元六角  
 收 又 豐泰 金貳拾九元二角  
 收 又 裕源成 金壹百六拾六元九角  
 收 什項 王友林 金壹百元  
 止  
 付 第一銀行 金六百五拾參元 一角八分

揭存金壹百參拾八元七角九分

十二月份

司月 順記号

收 第一銀行 金參百元  
 收 利息七月十六至十二月十五 金參元捌角四分  
 收 北海銀行 金參元捌角四分  
 收 德勝 厘捐 金壹貳元四角五分  
 收 厘捐 恒発 金四拾貳元參角八分  
 收 又 叙康 金五拾六元八角三分  
 收 又 福康 金七元四角  
 收 又 震康 金拾九元參角二分  
 付 善舉 称名寺 金參百元  
 付 北海銀行 金參元八角四分  
 付 稅餉 水道費 金六元  
 付 稅餉 地方稅 金貳元壹角三分  
 付 善舉 大神宮 金壹元  
 付 什項 やま七 金拾五元  
 付 伴俸 關川 6元 中里 5元 司月 5元 金拾六元

收 又 豐泰 金七元九角五分  
 付 什項 小工人工<sub>3半</sub> 金五元六角  
 收 又 裕源成 金六元四角五分  
 付 北海道銀行 金九拾元貳角  
 收 稅 震康米 金參元  
 付 第一銀行 金九拾九元貳角  
 收 北海道銀行 金九拾九元貳角  
 付 什項 中里去皮包  
茶葉1.8·拭布0.3·鹹水0.5 金貳元  
 揭存 洋壹百參拾七元四角正  
 拾貳月卅一日

收 利息 北梅道  
六月分 金參元五角柒分  
 付 什項 電燈事務所  
六月分 金五元壹角五分  
 收 百十三銀行 金柒百捌拾玖元  
 肆角捌分  
 付 北海道 利息  
六月分 金參元五角柒分  
 付 又 又 又 百十三 金柒百捌拾玖元  
 肆角捌分  
 付 辛俸·司年 金六拾元

揭存 洋柒拾貳元貳角五分  
 收 彙總 利息 金參百肆拾六元  
 捌角五分  
 付 利金 彙總 金參百肆拾六元  
 八角五分  
 收 又 又 佃佣 金壹百肆拾參元肆角  
 付 佃佣 又 金壹百肆拾參元肆角  
 收 又 又 厘捐 金五仟參百拾八元  
 參角六分  
 付 厘捐 又 金五仟參百拾八元  
 參角六分  
 收 辛俸 彙總 金貳百五拾貳元  
 付 彙總 辛俸 金貳百五拾貳元  
 收 保險 又 金參百念元  
 付 又 又 保險 金參百念元  
 收 捐稅 又 金玖百參拾元六角  
 貳分  
 付 又 又 捐稅 金玖百參拾元六角  
 貳分  
 收 什項 又 金玖百六拾參元  
 七角七分  
 付 又 又 什項 金玖百六拾參元  
 七角七分  
 揭存 洋柒拾貳元貳角五分

民國十九年 歲次庚午

上冊年底

移存金七拾貳元貳角五分

壹月份 司月 義記号

C 中華會館帳簿

收 益泰來 金貳百元  
 付 第一銀行 金貳百元  
 收 第一 滙申 金五千元  
 付 電信 滙申  
恒發 金參元  
 收 安田 存款內  
借六千元  
同上 金六千元  
 付 上海存款 滙恒發  
換銀存 金壹萬壹千元  
 收 第一 銀三菱 金參百念元  
 付 利息 借安田三千元  
六十天  
將存本作抵 金五拾七元  
 六角  
 收 聚康 厘捐 金七拾七元壹角貳分  
 付 電信 銀行電費  
款滙·恒發 金參元  
 收 恒發 又 金壹百參拾元四角  
 八分  
 付 又 發恒發  
一·五·二·四元 金參元九角  
 收 裕源成 又 金拾元  
 付 電話·第一期 金念貳元五角  
 收 德勝 又 金念四元六角  
 付 保險 會館三菱  
貳期8月一月廿八 金參百念元  
 收 震康 又 金八拾六元九角一分  
 付 元旦敬神諸費 金九元  
 收 豐泰 又 金拾四元參角六分  
 付 什項皮酒式打 金九元  
 收 義記 又 金拾七元六角  
 付 又 香 金四角  
 付 又 打包 金參角五分  
 付 又 炭 金貳元八角  
 付 又 地名 男1  
女2 金四元貳角  
 付 辛俸 中里5元  
開川6元  
司月5元 金拾六元  
 付 什項 衛生  
火防 金參元  
 付 什項 中里去·灯炮 金參角  
 揭存 金參百零壹元貳角七分  
 付 什項 男工一人半  
出函 金壹元五角  
 付 又 電灯 金拾貳元三角一分

結存金貳百八拾七元四角六分

貳月份

收 厘捐 恒發 金八拾九元參角  
 付 第一銀行 金貳百五拾七元壹角

司月 順記

一八五

收 又 聚康 金四拾六元九角八分 付 稅餉・山莊 金四元五角七分  
 收 又 義記 金貳拾四元壹角 付 辛俸 中里5元 關川6元 司月5元 金拾六元  
 收 又 德勝 金壹元〇八角 付 什項 電灯 金貳元壹角五分  
 收 又 豐泰 金拾九元參角八分 付 又 事務所 金參元  
 收 又 震康 金壹元六角八分 付 第一銀行 金拾九元貳角九分  
 收 利息 第一 金拾九元貳角九分 付 又 金壹百九拾九元 貳角八分  
 結存金七元六角正

三月份

收 第一銀行 金五拾七元六角 付 利息 安田6千元 61天一角六 金五拾七元六角  
 收 壽樞 林來 金壹百元 付 第一銀行 金壹百元  
 收 匣捐 德勝 金參元 付 柴乙敷 金拾參元  
 收 第一銀行 金貳百參拾四元 付 稅餉 地租 金貳百參拾四元 參角四分  
 收 匣捐 隆昌 金拾五元四角四分 付 什項 劈柴 金貳元五角  
 收 又 恒發 金拾七元貳分 付 辛俸 中里5元 司月5元 金拾元  
 止 付 什項 燈炮 3只 金壹元六角  
 付 辛俸 關川 金六元  
 付 什項 電灯 金貳元壹角五分

實存金捌元五角壹分

實存金五元五角壹分

四月份  
 收 第一銀行 金壹百五拾元 付 什項 恒發号 金壹元捌角  
 收 匣捐 震康 金四元貳角四分 付 又 洗台布三角 風扇架五分 金參角五分

收 義記 匣捐 金壹元貳角 付 又 香燭 三〇箱 金壹元捌角  
 收 匣捐 聚康 金參元五角 付 又 自來火 金五角四分  
 收 又 豐泰 金四元四角八分 付 又 清高 金參元  
 收 又 裕源成 金壹元五角 付 又 刃金 露シトロン 金拾壹元八角四分  
 收 第一銀行 金壹元 付 又 鐵門 關手 金拾玖元九角四分  
 止 付 辛俸 中里5元 司月5元 金拾元  
 付 又 關川 金陸元  
 付 什項 清高 饅頭一千 金壹元〇五角  
 付 什項 事務所 金四元  
 付 又 四月分及 五月臨時 金六元六角乙分  
 付 又 清高 酒式席 金四拾元  
 付 又 電話料 水道 金壹拾元五角  
 付 又 同右來 金壹元五角  
 付 又 薪炭 金五元五角  
 付 又 女工3元 男工5元 金五元捌角  
 付 又 同右 金參元

實存 金拾玖元七角三分

五月份 司月 震康号

收 第一銀行 金壹百元 付 什項 地方稅 金貳元〇六分  
 收 匣捐 福康 金六角 付 又 招魂社 金參元  
 收 又 義記 金五角 付 又 電灯 金貳元一角五分  
 收 又 豐泰 金貳元六角 付 又 茶葉 掃除 金壹元八角  
 止 付 又 中里手 新井田 又 金壹元一角

実存金七拾元〇九角六分

六月份

收第一銀行 金五拾七元六角  
 收利息 第一來 北海道送金 金柒元貳角  
 收第一銀行 金壹百元  
 收 又 又 金壹百元  
 收 匣捐 裕源成金拾元  
 收 又 又 恒莞 金參拾元  
 收 又 又 豐泰 金拾參元零五分

付 又 又 中里手 又金九角六分  
 付 又 又 中里手 又金貳元〇二分  
 付 又 又 火防2元 事務所3元 金五元  
 付 什項 入伴庵 墳山 金六元  
 付 又 又 中里5元 金拾元  
 付 又 又 買掃韭 金參角五分  
 付 又 又 掃除出面 男4工 女2元 金八元四角  
 付 又 又 學生計來金六元  
 付 又 又 自來火 金八元

司月 豐泰号

付利息 安田銀行 6千元 60天 每天一角六分  
 付第一銀行 利息 六月份 金五拾七元六角  
 付第一銀行 利息 六月份 金六元七角四分  
 付 北海道銀行 利息 六月份 金四角六分  
 付 善孝 留學生來 相送二位學生 金念元  
 付 什項 常費照像 茶食・水果 薪炭2元 薪柴3元 劈柴2元 金五元  
 付 又 又 男工 地名女2工 中里5元 関川6元 司月5元 金拾四元  
 付 薪俸 関川6元 司月5元 金拾六元  
 付 什項 火防2元 事務所3元 金五元  
 付 又 又 電燈炮 汽車4元 金柒元五角  
 付 又 又 照像 老酒・香烟 シントロン 14.13 金八拾壹元七角二分

実存 金捌拾元九角三分

七月份

收第一銀行 金八拾円貳角五分  
 收 匣捐 恒莞 金六拾元〇貳角  
 收 又 裕源成金參拾七元六角八分  
 收 又 義記 金參拾四元貳角四分  
 收 又 福康 金四角

付 又 又 八盆八碗 五月十三日 金五拾八元  
 付 什項 饅頭10元 特別税3元9分 金拾參元壹角九分  
 付 又 又 食米 金壹元五角  
 付 又 又 鎖繩6角 金六角  
 付 又 又 洗柏布五角  
 付 又 又 電燈三本 又又 金八元參角八分  
 付 又 又 前月廿七号學生 來点電燈料 金五元七角參分  
 付 又 又 汽車・送學生去 金參元

司月 義記号

付 什項 寄東京 小包信 金參角三分  
 付 利息 安田6千元 短期 九月五号期 金六拾元〇四角八分  
 付 什項 山上大神祭金參元  
 付 又 電話第二期 税金念貳元五角  
 付 又 修木梯工料 加新梯一只 金拾元  
 付 什項 警察署來 返函旅費 救窮民七人 金五拾元  
 付 什項 修鎖 金貳角五分  
 付 薪水 中里5元 関川6元 司月5元 金拾六元  
 付 什項 表面一張 8元 5分 金八元〇五分  
 付 又 又 火防貳元 事務所3元 金五元  
 付 又 又 電燈 修理 金參元九角五分  
 付 第一銀行 義記金壹百元

実存 金玖拾參元壹角三分

加存壹元

外查存簿第一 145.02

北海 97.88 (義記)

八月份

司月 裕源成  
 收 厘捐 裕源成金念元〇六角八分  
 收 又 又 金六元四角  
 收 又 震康 金貳百參拾五元  
 收 又 梅圃 金念貳元壹角五分  
 收 又 德勝 金六元  
 收 又 福康 金四元貳角六分  
 收 又 豐泰 金五拾五元五角七分  
 收 厘捐 義記 金四元六角  
 收 又 梅圃 金貳元

止

實存 金參百〇九元七角五分

八月三十一日

止

實存金九元七角五分

加存壹元

九月份

司月 恒發号  
 收 北海道 金五拾玖元五角貳分  
 收 第一銀行 金五百四拾元  
 收 厘捐 震康 金壹百拾六元壹角  
 收 又 裕源成金捌拾參元五角三分  
 收 又 恒聚 金陸拾玖元參角四分  
 收 又 德勝 金陸拾元〇六角四分

豐泰

收 又 梅圃 金陸拾元〇參角  
 收 又 福康 金四拾四元四角四分  
 收 又 義記 金四拾參元四角  
 收 北海道 金拾元〇壹角八分

止

實存 金五元壹角

裕 後

加存一元

拾月份

司月 震康号  
 收 安田 長存戶 金陸千陸百九拾五元  
 收 利息 安田 金貳百九拾參元  
 收 又 安田 押先取 金拾六元三角二分  
 收 厘捐 恒發 金壹百八拾元壹三角  
 收 又 德勝 金四拾九元六角三分  
 收 又 裕源成金四拾六元七角一分  
 收 又 豐泰 金拾六元五角  
 收 又 震康 金壹百六拾元  
 結存金參拾元〇五角捌分 加存壹元

取 又 又 義記 金壹元九角三分  
 取 又 又 德勝 金念九元參角參分  
 取 回 佣 郵船会社 金五拾五元四角  
 取 厘 捐 豐泰 金五拾七元八角

付 什 項 寄横濱 小學校物 3・報名簿 2・9 金五元七角  
 付 又 又 稅壽衣 金念元  
 付 又 又 電燈 2・8 柴金七元壹角乙分  
 付 又 又 刻工人 2・5 柴金拾五元正  
 付 又 又 事務所 3元 柴金拾壹元  
 付 又 又 一印車 3元 五角八分  
 付 又 又 地名・男 4人半 2  
 付 又 又 山莊地名 2・4 女一人 2  
 付 又 又 桃 2・8 金拾貳元壹角  
 付 又 又 糕裏 2・8 金拾貳元壹角  
 付 又 又 九月十三日 麵數 金四拾七元九角五分  
 付 什 項 香烟 金壹元貳角  
 付 又 又 電炮 2・8 金貳角參分  
 付 辛 俸 司月 5元 中里 5元 關川 6元 金拾六元  
 付 第 一 金參拾八元四角五分  
 結 存 日 金 壹 元 五 角 參 分 加 存 金 壹 元

拾貳月分  
 取 厘 捐 福康 金壹百參拾八元 六角壹分  
 取 回 佣 運輸 金拾壹元四角壹分  
 取 北 海 道 銀 行 金 七 百 元

吉 羊 義 記  
 付 稅 餉 平去 坂山 金貳元〇六分  
 付 暫 記 道銀存款 順記 范如榮 負責・范明官 負 金七百元  
 昭 和 五 年 十 二 月 拾 六 日 發 送  
 存 第 一 息 1948 年 五 年 十二月十五止 金貳元四角一分  
 付 第 一 銀 行 存 息 金貳元四角一分  
 取 利 息 十二月十五止 金貳元四角一分  
 付 司 年 費 福康 金六拾元  
 取 第 一 銀 行 福康 金六拾元  
 取 厘 捐 福康 十二月十七止 金四元七角五分  
 付 第 一 銀 行 震康 金參百參拾九元 四角三分  
 取 又 震康 十一月分 金五拾參元四角四分  
 付 什 項 改做板 鐵物 岩田去 金四元〇四分

取 又 又 十二月份 金貳百八拾五元 九角八分  
 取 第 一 〇〇 金拾六元  
 取 厘 捐 益泰助捐 金壹百元  
 取 又 德勝 十二月份 金拾八元貳角  
 取 又 裕源成 十二月份 金拾九元七角  
 取 厘 捐 恒發 十二月份 金壹百六拾八元八角  
 取 厘 捐 恒發 十二月份 金參拾六元五角四分  
 付 什 項 水道稅 第三期前納 二月至三月 金五元六角八分  
 付 又 會館金字 修作やまと屋 金拾六元  
 付 第 一 銀 行 存元 豐泰來 金壹百元  
 付 俸 俸 司月 5元 中里 5元 關川 金拾六元  
 付 什 項 寄横濱 旭川 金六分  
 付 什 項 敬神 四水 四千 金貳元  
 付 北 海 道 銀 行 福康 來 金壹百參拾六元 貳角三分  
 付 什 項 會館 電燈 費 金貳元壹角五分  
 付 又 衝生費 3元 金參元  
 付 第 一 銀 行 金貳百念四元六角 貳分

結 存 現 金 參 元 九 角 九 分 正  
 拾 貳 月 卅 一 日  
 取 厘 捐 豐泰 金拾七元壹角六分  
 付 善 舉 札幌 工人 反國 川費 金拾元  
 付 什 項 橫濱 維新 貢燭 金拾元

結 存 現 金 壹 元 壹 角 五 分  
 十 二 月 卅 一 日  
 取 厘 捐 福康 金壹百參拾八元 六角壹分  
 取 回 佣 運輸 金拾壹元四角壹分  
 取 北 海 道 銀 行 金 七 百 元

取 又 又 利息 金四拾四元九角九分  
 取 捐 稅 彙 總 金貳百四拾七元 〇乙分  
 取 保 險 又 金參百念元  
 取 什 項 又 金壹仟〇六拾六元 六角四分  
 取 俸 俸 又 金貳百五拾貳元  
 結 存 現 金 壹 元 壹 角 五 分  
 付 厘 捐 彙 總 金參仟貳百四拾五元 四角七分  
 付 回 佣 又 金六拾六元八角三分  
 付 利 金 又 金四拾四元九角九分  
 付 彙 總 稅 餉 金貳百四拾七元 〇乙分  
 付 又 又 保 險 金參百念元  
 付 又 又 什 項 金壹仟〇六拾六元 六角四分  
 付 又 又 俸 俸 金貳百五拾貳元正

民國貳拾年 歲次 辛未

旧過來揭存 金壹元壹角五分

壹月份

收 厘捐 德勝 金壹元貳角  
 收 又 豐泰 金拾參元六角六分  
 收 又 義記 金四角  
 收 又 裕源成 金壹元九角六分  
 收 第一銀行 金壹百參拾五元

司月 裕源成

止

實存 金拾四元五角壹分

二月份

收 壽具 德勝 黃特謙 金壹百元  
 收 又 清網被 五条 金五元  
 收 入厘捐 義記 金貳元九角五分  
 收 厘捐 豐泰 金七拾壹元貳角二分  
 收 厘捐 裕源成 金拾參元八角六分  
 收 又 德勝 金拾四元九角八分  
 收 又 恒發 元月份 金參拾九元五角二分

司月 恒發

付 又 現市入 金壹元五角四分

收 又 恒發 二月份 金參拾貳元八角

實存 金五元壹角六分

三月份

收 厘捐 豐泰 金貳十元〇四角四分  
 收 厘捐 義記 金五元三角二分  
 收 厘捐 裕源成 金壹元七角四分

司月 豐泰

實存 金六元九角八分

四月份

收 第一銀行 金貳百六拾貳元八角四分  
 收 又 義記 金壹元  
 收 又 裕源成 金七拾七元九角參分  
 收 厘捐 豐泰 金壹元四角參分

司月 裕源成

止

付 什項 元月份 電氣常灯 金貳元壹角四分  
 付 辛俸 中里 金五元  
 付 又 関川 金陸元  
 付 什項 事務所 衛生捐 金參元  
 付 辛俸 司月 恒發 金五元  
 付 第一銀行 票入 金貳百四拾參元五角四分  
 付 又 現市入 金壹元五角四分

実存 金拾九元七角四分

四月卅月

止

実存金九元七角七分

反転大吉

五月份

収隆昌 厘捐 金六十六元六角四分  
収第一 金五元四角三分

司月 豊泰

付俸 関川6元 中里5元 司月5元 金拾六元正  
付什項 柴 金拾壹元五角  
付税 掃三角 金六元三角九分  
付什項 寄附 海産同業一元 警察署十一元 金貳拾五元正  
付什項 春季掃 男人3人 女人2人 金六元八角正  
付又 小工 金貳元五角正  
付又 中里去 金六元四角四分  
付又 事務所 金五元正  
付又 電灯 金貳元一角四分

付辛俸 関川 金六元

付什項 坟山 茶叶 金五角

付辛俸 中里 金五元

付什項 茶羹 茶瓶 金壹元貳角五分

付又 男工半名 女工半名 金八元七角

付辛俸 裕源成 司月 金五元

付什項 常灯 四月份 金貳元壹角五分

付又 臨時電灯 金四元八角八分

付又 衛生 事務所 金叁元

上下 和平

六月份

収 厘捐 義記 金八角  
収 又 豫康祥 金六元九角二分  
収 又 裕源成 金四拾叁元五角二分  
収 利息第一 金八元七角九分  
収 第一銀行 金六拾五元六角

止

司月 裕源成

付什項 茶長 祭神 金五角

付又 水果 金六角

付又 饅頭 金拾元

付又 八盆 一卓 金八元

付又 貼福 金拾壹元

付又 柴米 金貳元

付又 酒 3.1.1 金七元四角

付又 香烟 金六角

付什項 男工2半 女工1半 金五元五角

付又 事務所 金五元

付税餉・地租附加 金貳元〇四分

付辛俸 中里 金五元

付什項 電灯炮 金四角

付辛俸 関川 金六元

付又 司月 裕号 金五元

付第一銀行 金八元七角九分

付又 金五元四角三分

付又 金四拾叁元叁角貳分

上下 和平 存金五分

七月份

収 厘捐 隆昌 金六拾四元九角七分

司月 豊泰

付 入税 戸税 金四元九角二分

收 又 又 裕源成 金六拾壹元參角九分  
 收 又 又 義記 金拾五元七角五分

実存 日金拾九元四角五分

八月份

收 第一銀行 金壹百參拾元  
 收 入什項 楊壽宝 金五元  
 收 又 干昇義 金五元  
 收 又 陶仕奎 金五元  
 收 又 陶仕才 金五元  
 收 又 郝仕東 金五元  
 收 厘捐 隆昌 金參拾元〇貳角貳分  
 收 又 德勝 金七元參角  
 收 公份 德和 金五元  
 收 又 承麟 金七元九角六分  
 收 又 林孝新 金七元九角六分  
 收 第一銀行 金壹百八拾貳元  
 收 又 金壹百六拾壹元

付 又 事務所三元・電灯〇・一 金貳拾七元  
 付 什項 電報去 六角四分  
 付 什項 電報去 金壹元八角四分  
 付 什項 事務所三元  
 付 又 又 修理費 金參元八角  
 付 又 又 電燈 金貳元壹角五分  
 付 俸棒 金拾六元  
 付 第一銀行 金六拾壹元參角九分

司月 裕源成

付 什項 總領事名片 金九角  
 付 又 印刷品 金壹元七角五分  
 付 又 發橫濱 金五角  
 付 又 迎接總領事入場券 金壹元五角  
 付 又 香烟・火柴 金壹元壹角六分  
 付 又 入場券 金五角  
 付 又 茶食 金壹元六角  
 付 又 汽車 金七角  
 付 又 鮮花 金壹角五分  
 付 又 五島軒小帳 金貳元  
 付 又 入場券 金壹元  
 付 又 電車票 金四角五分  
 付 又 補船叫 金五角  
 付 又 小日旗 金參角五分

付 又 和尙 金參元  
 付 又 饅頭 金拾八元參角二分

付 又 洋燭 金四角

付 又 中里 金五元

付 什項 撒水街 金四角五分  
 付 又 請領事用男工 金八元八角  
 付 又 中元男工 金八元七角  
 付 又 中元女工 金八元七角  
 付 又 一品菜・酒 金壹百六拾元  
 付 又 米 金壹元四角四分  
 付 又 山莊 金五角  
 付 又 辛棒 金六元  
 付 又 裕源成 金五元  
 付 什項 汽車 金四元參角  
 付 又 又 金七角  
 付 又 又 金五元六角  
 付 又 因電炮 金六角  
 付 又 水道 金六元  
 付 又 衛生費 金參元  
 付 又 撒水費 金貳元

實存 現金九元四角參分正  
 收厘捐義記 金七元〇五分

九月份

收第一銀行 金四拾八元七角九分  
 收厘捐 豐泰 金四拾貳元四角六分  
 收又又 德勝號 金九元六角六分  
 收厘捐 義記號 金四元  
 收什項 陶先生 金四元八角貳分

司月 豐泰號  
 付什項 前月分電燈 2.15 金柒元參分  
 付稅餉 地租稅 金五元壹角乙分  
 付什項 送橫濱 總領事之物品 金參拾八元五角柒分  
 付什項 電報 寄申 金壹元九角  
 付什項 電報 寄申二封 金六元壹角  
 付什項 電報 寄申 金壹元五角

實存 現金貳元參角八分

止

付什項 五島軒 金參拾五元四角貳分  
 付又 芸妓 金六拾七元七角一分  
 付又 西瓜等 金四拾壹元參角五分  
 付又 芸妓 賞金 金念元  
 付又 電燈龍頭 金七角  
 付又 汽車 金貳元四角  
 付又 又 金壹元六角  
 付又 入場券 金壹元  
 付又 電報三角 紙一角 金四角  
 付又 中元用 酒煙 金拾五元九角五分  
 付又 菊水・鮪飯 金貳元  
 付又 西瓜菓子 周手 金四元六角五分  
 付第一銀行 金八拾元

實存 現金拾五元六角九分

拾月份

收厘捐 德勝 金念六元壹角  
 收第一銀行 1.65 金壹千壹百五拾元  
 收又 1.65 金念元  
 收又 3.01 金參拾元  
 收又 3.02 金八拾元

司月 裕源成  
 付什項 電燈 金貳元壹角五分  
 付又 燈炮 金貳角  
 付又 事務所 衛生 金參元  
 付又 木匠修 金九元五角九分  
 付辛俸 關川 中里 金拾壹元  
 付什項 小工 金五元貳角  
 付又 糖果 1.88 金拾貳元壹角  
 付又 電話料 金念貳元五角  
 付什項 香烟 金六角  
 付又 九月十三日 敬神雜類 金參拾五元九角八分  
 付又 柴炭 金壹元  
 付辛俸 司月 金五元  
 付暫 張梅圃 押滙款 金壹千壹百五拾元  
 付什項 施范遠杰 船川 金念元  
 付又 郵券 金三分

実存現 金四拾参元四角四分

十一月份

司月 裕源成

付入税戸 税餉・戸数割金四元九角二分

付什項 孫桂馨川資金拾参元

付辛工 中里・辛工金五元

付辛俸 関川 金六元

付又 裕源成 司月 金五元

付什項 蘭亭 金五角四分

付又 領事館 大沼電 金六角五分

付又 信資 金壹角五分

付又 事務所 衛生 金参元

実存金五元壹角八分

十二月份

司月 裕源成

收第一銀行 303 金五拾元

付税餉・地租 金参元壹角五分

收利息 第一銀行 金参元六角五分

付又 附加 税金貳元壹角四分

止 付什項 修金字 金五元

付又 玻璃鎖釘 金五角

付又 男工二名 修作 金参元貳角

付又 茶叶 金八角

付又 電灯炮 金貳角

付又 衛生事務所 金参元

付 敬神・四京 四水等 金貳元

付辛俸 関川 金六元

一九四

付又 中里 金五元

付又 裕源成 司月 金五元

付第一銀行 金参元六角五分

付什項 郵券 金六分

付又 電灯 金貳元壹角五分

付辛俸 司年費 金六拾元

收 暫記 義借入金六拾元

揭存金 拾六元九角八分

余後

收 彙總 厘捐來 金六百九拾七元貳角四分

付 彙總 税餉去 金貳百六拾七元五角八分

收 利息來 金拾貳元四角四分

付又 保險去 金壹百参拾五元

收 税餉 彙總來 金貳百六拾七元五角八分

付又 什項去 金壹千〇〇四元〇貳分

收 保險 同上 金壹百参拾五元

付又 什項 〇貳分

收 俸 〃 金貳百五拾貳元

付 利息彙總去 金拾貳元九角四分

揭存金 拾六元九角八分

民國二十一年 歲次 壬申

旧過來揭存金拾六元九角八分

元月份 司月 裕源成

收 第一銀行 302 金壹元五角

付什項 水道 金七元壹角貳分

收 北海銀行 51004 金壹百参拾五元

付又 電灯 十二月份 金貳元壹角五分

收 又 51005 金壹元

付又 電話 金壹元五角

付又 電灯 正月份 金貳元壹角五分

実存 現金參元壹角六分

二月份

収 北海銀行 5000金五元壹角貳分

収 第一銀行 888金拾元

収 第一銀行 888金九元

収 暫記 裕源成金拾七元七角四分

止

付 辛俸 関川 金六元

付 又 中里 金五元

付 又 司月 金五元

札 什項 湯団 金壹元五角

付 又 柴炭 金壹元

付 又 元日男工一  
女工一 金貳元六角

付 又 男工2名  
修作 金參元貳角

付 保險 三菱 金壹百參拾五元

付 什項 請関長公份金參元壹角

司月 裕源成

付 什項 事務所  
正月份 金參元

付 什項 劈柴 金貳元五角

付 稅餉 台町地蓋  
辛去 金五元壹角貳分

付 什項 修烟沖 金壹元貳角五分

付 又 柴乙付 金拾貳元

付 辛工 関川 金六元

付 又 中里 金五元

付 又 司月 金五元

付 什項 事務所 金參元

付 又 電灯 金貳元壹角五分

上下和平

三月份

司月 裕源成

収 暫記 興記 金壹元

収 又 裕号 金壹元壹角五分

止

付 辛俸 関川 金六元

付 又 中里 金五元

付 什項 電灯 金貳元壹角五分

付 又 事務所 金參元

付 辛俸 司月 金五元

収 又 裕号 金參元七角四分

四月份

収 暫記 張梅圃 金四百元

収 又 裕号 金參元七角四分

付 辛俸 関川 金六元

付 又 中里 金五元

付 什項 電灯 金貳元壹角五分

付 又 事務所 金參元

付 辛俸 司月 金五元

付 又 男工 金八角

付 又 電灯 金貳元壹角五分

付 辛俸 中里 金五元

付 又 裕源成  
司月 金五元

上下和平

五月份

收上海存款 金壹千元

收義記 金壹百元

付義記 金壹千元

付暫記裕源成 金壹元六角三分

付什項事務所 金參元

付又 男工 金壹元六角

付辛俸 関川 金六元

付辛俸 中里 金五元

付又 司月 金五元

付什項 電灯 金貳元壹角四分

付稅餉 台灯 金貳元四角六分

付什項 水道 金五元六角六分

実存 現金四拾六元五角

六月份

收義記 金壹百元

付什項 敬神 金七元六角

付又 麵八角 糕菓一元八角 金貳元六角

付又 神酒 金四角

付又 柴炭 金六角

付辛俸 中里 関川 金拾壹元

付又 司月 金五元

付什項 事務所 3元 撒水 2元 金五元

付又 電灯 金貳元壹角五分

付又 修水道 金壹元

実存 現金壹百拾壹元壹角五分

七月份

止

付什項 山上大神祭金參元

付什項 電話 金壹元五角

付稅餉 戸数割 金參元九角五分

付什項 清明酒 義去 金壹元〇八分

付辛俸 中里 金五元

付又 関川 金六元

付什項 事務所 撒水 金五元

付又 電灯 金貳元壹角五分

付辛俸 司月 金五元

実存 現金五拾七元四角七分

八月份

收暫記裕源成金壹元貳角八分

付什項 助圖書館金貳元

付又 和尚 金參元

付又 中元掃墓 酒乙席 金壹元

付又 小工地名金壹元

付又 紅燭 金六角

付又 刃酒スト口金八元九角五分

付辛俸 中里 金五元

付又 関川 金六元

付什項 饅頭 金拾六元六角五分

付又 茶叶 坟山用 金參元

付什項 稅餉 金四元壹角

付辛俸 司月 金五元

上下和平

九月份

収義記 金壹百元

付什項 電灯 金貳元壹角五分  
付又 事務所 金五元

付什項 水道 金六元

付又 中元男工 金壹元五角

付又 塵箱 金七角

付又 洗帳子 金六角

付又 電灯炮 金參角八分

付辛俸 中里 金五元

付又 関川 金六元

付什項 事務所 三元二角 金五元

付又 掃除男工 2名 金參元

付又 電灯 金貳元壹角五分

付辛俸 司月 金五元

実存 金六拾四元六角七分

十月份

付什項 電源 金念貳元五角  
付什項 茶葉 金九角  
付又 電灯 金貳元壹角五分  
付又 事務所 金參元  
付又 糕餅・水菓・神酒 金壹元八角  
付又 聖誕敬神麵類 金九元八角九分

実存 金四元五角

十一月份

収裕号 金拾四元五角五分

付辛俸 関川 6元  
中里 5元 金拾壹元

付税餉 戸数割 金參元九角三分

付辛俸 司月 金五元

付什項 事務所 金參元

付又 皮皂 金五元

付辛俸 中里 金五元

付又 関川 金六元

付又 司月 金五元

上下和平

十二月份

収義記 金六拾元

付什項 事務所 金參元

付辛俸 中里 金五元

付又 関川 金六元

付辛俸 司月 金五元

付裕号 金參拾六元八角三分

実存 金四元壹角七分

収暫記 梅園 金七百五拾元  
還齋 金參百七拾四元

収義記 貳角八分

付什項 諸領事及修 金貳百念五元九角  
天窓 六分

付又 本月修物 金拾壹元六角五分

付義記 転記公借 金七百五拾元

付什項 修繕 1.2  
小便器 3 金四元參角

付又 電灯 諸領事用 4.8 金四元六角三分

実存金四元七角七分

正月卅一日

- 付 又 一月事務費三元
- 付 又 修繕費八角
- 付 又 磨字1.5 金六元四角
- 付 又 因0.4 平柴1.5 25 金五元貳角五分
- 付 保險 三義保三元
- 付 辛俸 中里五元

六月五日

- 收 第一白地稅 金貳百參拾四元
- 付 什項 地租稅日本銀行去 八年度金二百三十四元
- 付 辛俸 関川 金6元
- 付 什項 衛生費・連撒水金5元
- 付 又 平去地租附加稅 金貳元五角貳分

- 付 什項 水菓 糕食 金壹元
- 付 又 又 水道料 金九角壹分

七月三十一日

- 付 什項 祭聖水菓物四角五分
- 付 辛俸 関川 金6元
- 付 什項 衛生費 金5元

- 付 電話 第四期 金念貳元五角
- 付 什項 宅地租 又附加稅 金四元〇九分
- 付 辛俸 司年 上年度 金六拾元

八月三十一日

- 付 辛俸 関川 金六元
- 付 什項 衛生費 金5元

貳月份

- 付 辛俸 関川6元燭0.8 金九元
- 事務所三元 三角六分

參月份

- 付 辛俸 関川6元 金九元
- 衛生費3元

四月份

- 付 辛俸 関川6元 金六元
- 付 什項 衛生費三元
- 付 又 松工張1.5 金七元五角

五月十八日

- 付 第一銀行 同春到朱秀 第二次選來 金壹千元
- 罰金計收二千元
- 剩本口九千元

收暫記 朱秀升第二次選來 金壹仟元

五月三十一日

還由横同春來収条 別四人各現去申 集義公所各代表

九月三十日

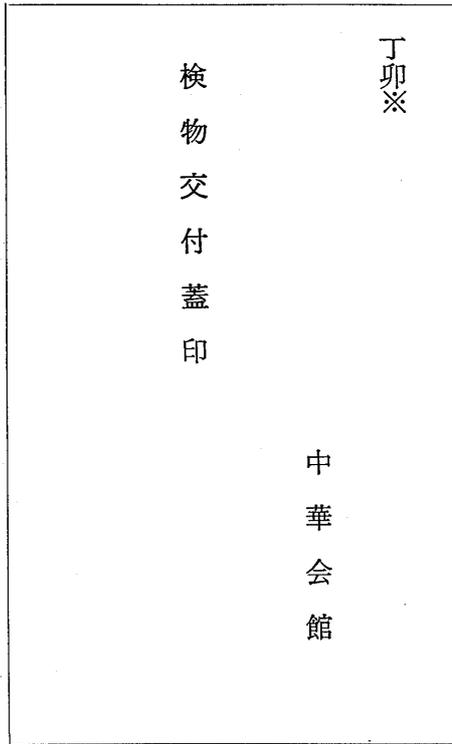
- 收 義記來 金壹百七十七元
- 收 第一銀行 金四拾九元七角二分

- 付 什項 衛生費5元 金壹拾貳元
- 付 辛俸 関川 金六元
- 付 什項 七月十五用 金貳拾五元九角四分
- 付 又 小工 金貳元貳角五分

实存金四元七角七分

# D 中華會館補助簿

(表紙) ※〔昭和二年(一九二七)〕



百十三大行勘定賬 卷冊  
 百十三小切手 卷冊  
 百十三入金賬 式冊  
 安田存單六千元卷支  
 為六千元事各号蓋印單卷支  
 同德堂時費定單卷支  
 百十三銀行與北海銀行合併今  
 已改北海道銀行

中華會館

檢物交付蓋印

丁卯※

民國拾六年 丁卯 吉立

各種印章	四顆	新添第壹銀行當坐賬	卷冊
議事日記簿	壹冊	第壹銀行小切手	卷冊
郵船回佣賬	壹冊	李國香借票	卷支二二〇〇元
収条簿	壹冊	平出保險單卷支	計七方
流水	壹冊	三菱保險單卷支	計一万
彙說	壹冊	北海道領事當座	卷冊
収厘捐皮革	壹只	第一銀行入金賬	卷冊

D 中華會館補助簿

一月	福康	司年 聚康	(福康号) (聚康)
二月	恒発		(聚康) (恒発)
三月	義記		(義記) (聚康)
四月	豐泰		(豐泰) (聚康)
五月	裕源成		(聚康) (裕源成)
六月	震康		(震康) (聚康)
七月	順記		(順記) (聚康)
八月	福康		(福康) (福康)
九月	恒発号		(恒発) (聚康)
拾月	義記号		(義記) (聚康)
拾壹月	豐泰号		(豐泰) (聚康)
拾貳月	裕源成号		
十七年	司年 順記号		
一月	震康号		(震康) (順記)
二月	福康号		(福康) (順記)
三月	恒発号		(恒発) (順記)
四月	義記号		(順記) (順記)

五月 豐泰号 (聚康) (順記)  
 六月 裕源成号 (順記)  
 七月 聚康号 (聚康) (順記)  
 八月 震康号 (震康) (順記)  
 九月 福康号 (福康) (順記)  
 拾月 恒発号 (恒発) (順記)  
 十一月 義記号 (福康) (義記)  
 十二月 豐泰号

拾八年 司年 豐泰号

正月 裕源成号  
 貳月 恒発号  
 三月 震康号  
 四月 福康号  
 五月 聚康号  
 六月 義記号  
 七月 順記号 (聚康) (豐泰)  
 八月 裕源成号 (裕源成) (豐泰)  
 九月 恒発号  
 十月 震康号  
 十一月 福康号 (福康) (豐泰)  
 十二月 聚康号

拾九年 司年 福康号

正月 義記号 (福康) (義記)  
 貳月 順記号 (福康) (順記)

參月 裕源成号 (福康) (裕源成)  
 四月 恒発号 (福康) (恒発)  
 五月 震康号 (福康) (震康)  
 六月 豐泰号 (福康) (豐泰)  
 七月 聚康号  
 八月 徳勝号  
 九月 義記号 (福康) (義記)  
 十月 順記号  
 十一月 裕源成号 (福康) (裕源成)  
 十二月 恒発号

民國十九年七月三十一号司月義記交

帳為下

各種印章	四塊	議事日記簿	壹冊
郵回用簿	壹本	収条簿	壹本
流水簿	壹本	彙総簿	壹本
收歴捐用皮革	壹只	安田銀行借取根	壹袋
第一存簿正一副式	計三冊	北海道存簿正副	壹冊
第一小切手 計1437 計1436	壹冊	北海道小切手 計1501 計1500 内計5103 一張5103	計一冊
取消(義記)		揭存北海道金九拾七元三角五分	
存現金拾參元壹角三分		結存第一銀行金貳百四拾五元〇式	

民國十九年八月三十一号司月裕源成交

帳為下

各種印章 四塊 議事日記簿 壹冊

郵船回佣簿 壹本 收条簿 壹本

流水簿 壹本 彙總賬 壹本

收厘捐用皮夾 壹只 安田銀行轉期借款票根 壹袋

第一存簿正一副二 計參冊 北海道存簿正副 各壹冊

第一小切手 冊 北海道小切手 冊

存現金參百〇九元七角五分 揭存北海道銀行金九拾七元參角五分

救濟收条 孫福榮 尤春林 返國旅費壹幣 結存第一銀行金貳百四拾五元〇貳

已於次日收今日禮拜銀行休息并公現金処角 於第一震康小切手壹張計金235元06明日歸司年去存或囑九月司月去存無事

福康号檢訖(補賬)

民國拾玖年九月三十号司月恒發号交帖為下

各種印章 四塊 議事日記簿 壹冊

郵船回佣簿 壹冊 收条簿 壹冊

流水簿 壹冊 彙總帳 壹冊

厘捐皮夾 壹隻 安田銀行借款帳 壹袋存司年

第一存簿正一副 參冊 北海道存簿正副 各壹冊

第一小切手 冊 北海道小切手 冊

存司年救濟收条 孫福榮 尤春林 返國旅費一支吉存北海道 金壹元七角六分

吉存現金五元壹角 吉存第一銀行 金五元〇貳分

申來寿柜寿衣等帳收來信計壹袋

民國拾九年拾月三十一日司月震康号交件列下

各種印章 四顆 皮革 壹只

回佣簿 壹冊 第一銀行入金帳 貳冊存司年

流水簿 壹冊 又 當座帳 壹冊

收条簿 壹冊 又 1438冊1450小切手 壹冊

彙總簿 壹冊 北海道銀行小切手 壹冊

議事簿 壹冊 北海道銀行入金帳 各壹冊

寿衣寿柜提單 來信 函單 等件 壹袋 現金參拾元〇五角八分

拾壹月三十日司月 豐泰号 交件列下

各種印章 四顆 皮革 壹只

回佣簿 壹冊 第一銀行入金帳 貳冊存司年

流水簿 壹冊 又 當座帳 壹冊

收条簿 壹冊 又 1438小切手 壹冊

彙總簿 壹冊 北海道銀行小切手 壹冊

議事簿 壹冊 又 入金帳 當座帳 各壹冊

現金壹元五角參分

十貳月分 司月 義記交司年代 豐泰去

各種印章 四塊 皮革 壹只

回佣簿 壹冊 第一銀行入金帳 一冊

流水簿 壹冊 又 當座 一冊

收条簿 壹冊 又 小切手 冊 一冊計存金1895元3角

彙總簿 壹冊 北海道銀行小切手 冊 一冊存金1100元

議事簿 壹冊 北海道銀行當座一冊 167元2角6分

存現金參元九角九分正

民國二十年一月卅一日 司月裕源成交件列下

各種印章 四塊 皮革 壹只

D 中華會館補助簿

回佣簿 壹冊 第一銀行入金帳 一冊  
 流水簿 壹冊 又 当座 一冊  
 収条簿 壹冊 又小切手<sup>1441</sup><sub>至1450</sub> 一冊 存金1860元3角  
 彙總簿 壹冊 北海道銀行当座 一冊  
 議事簿 壹冊 又小切手<sup>005104</sup><sub>至005130</sub> 一冊  
 存現金拾四元五角零分正

民國二十年二月廿八日司月恒發<sub>下</sub>文件列

各種印章 四顆 皮革 壹只  
 回佣簿 壹冊 第一入金帳 一冊  
 流水簿 壹冊 又 当座 一冊  
 受取簿 壹冊 第一小切手<sup>1441</sup><sub>至1450</sub> 一冊 存入金<sup>268元5角</sup><sub>4分</sub>  
 彙總簿 壹冊 三月二六日止淨存金2528元8角4分  
 議事簿 壹冊 北海道小切手<sup>005104</sup><sub>至005150</sub> 一冊  
 北海道当座 壹冊 止  
 存現金五元零角六分

民國二十年參月卅一日司月豐泰文件為下

各種印章 四塊 皮革 壹只  
 回佣簿 壹冊 第一銀行入金帳 一冊  
 流水簿 壹冊 又 当座 一冊  
 収条簿 壹冊 又小切手<sup>1441</sup><sub>至1450</sub> 一冊 存268元5角4分  
 彙總簿 壹冊 北海道銀行当座 一冊  
 議事簿 壹冊 又小切手<sup>005104</sup><sub>至005150</sub> 一冊 存166元2角6分  
 存現金六元九角八分

民國二十年四月卅日司月裕源成交文件為下  
 各種印章 四塊 皮革 壹只  
 回佣簿 壹冊 第一銀行入金帳 一冊  
 流水簿 壹冊 又 当座 一冊  
 収条簿 壹冊 又小切手<sup>1444</sup><sub>至1450</sub> 一冊 存金1768元07分  
 彙總簿 壹冊 北海道銀行当座 一冊  
 議事簿 壹冊 又小切手<sup>005104</sup><sub>至005150</sub> 一冊 存金166元2角6分  
 存現金拾九元七角四分 除10元03分存9元7角1分

民國二十年五月卅一日司月豐泰文件如下

各種印章 四塊 皮革 壹只  
 回佣簿 壹冊 第一銀行入金帳 一冊  
 流水簿 壹冊 又 当座 一冊  
 収条簿 壹冊 又小切手<sup>1444</sup><sub>至1450</sub> 一冊 存金1768元07分  
 彙總簿 壹冊 北海道銀行当座 一冊  
 議事簿 壹冊 又小切手<sup>005104</sup><sub>至005150</sub> 一冊 存金166元2角6分

民國二十年六月卅日司月裕源成交文件為下

各種印章 四塊 皮革 壹只  
 回佣簿 壹冊 第一銀行入金帳 一冊  
 流水簿 壹冊 又 当座 一冊  
 収条簿 壹冊 又小切手<sup>1445</sup><sub>至1450</sub> 一冊 存金1,753.58元  
 彙總簿 壹冊 北海道銀行当座 一冊  
 議事簿 壹冊 又小切手<sup>005104</sup><sub>至005150</sub> 一冊 存金166.26元  
 存金五分

民國廿一年七月卅一日司月豐泰号

各種図章 四塊 皮革 卷只  
 回佣簿 一冊 第一銀行入金帳 一冊  
 流水簿 一冊 又当座 一冊  
 収条簿 一冊 第一銀行<sup>小切手</sup> 一冊存金181元9角7分  
 14851450  
 彙総簿 一冊 北海道銀行当座 一冊  
 議事簿 一冊 又小切手<sup>005104</sup> 一冊存金166元2角6分  
 至005150

実存日金拾九元四角五分

民國二十年八月卅一日司月裕源成

各種図章 四顆 皮革 卷只  
 回佣簿 一冊 第一銀行入金帳 一冊  
 流水簿 一冊 又当座 一冊  
 収条簿 一冊 又<sup>小切手</sup> 一冊存金1420元6角9分  
 14851450  
 彙総簿 一冊 北海道銀行当座 一冊  
 議事簿 一冊 又小切手<sup>005104</sup> 一冊存金166元2角6分  
 至005150

実存現金九元四角二分正

民國廿一年九月卅日司月豐泰号

各種図章 四顆 皮革 卷只  
 回佣簿 一冊 第一銀行入金帳 一冊  
 流水簿 一冊 又当座 一冊  
 収条簿 一冊 又<sup>小切手</sup> 一冊存金1371元9角  
 149311456  
 彙総簿 一冊 北海道銀行当座 一冊  
 議事簿 一冊 又小切手<sup>005104</sup> 一冊存金166元2角6分  
 至005150

D 中華会館補助簿

止

現存金拾五元六角九分

第一銀行<sup>新小切手</sup> 一冊未開  
0051000000

民國廿一年二月廿九日司月裕源成

各種図章 四顆 皮革 一只  
 回佣簿 一冊 第一銀行入金帳 一冊  
 流水簿 一冊 又当座 一冊  
 収条簿 一冊 又小切手 一冊存金4元0角5分  
 議事簿 一冊 北海道銀行当座 一冊  
 又小切手 一冊存金1元1角4分

(表紙)

一九一四?一九三二

交 附 簿

中 華 會 館

十月十日  
 英國領事館 一通  
 米國領事館 一通

露国領事館	一通		地方裁判所	二通	不到
裁判所	五角		区役所	二通	但普通六返戻ス
支庁	一通		税務署	一通	
区役所	二通		税関	一通	
税関	一通		郵便局	一通	不到
税務所	一通代人		専売局	一通	不到
郵便局	一通		警察署	一通	
警察所	一通		水上警察署	一通	
水上警察所	一通		商業會議所	三通	
専売局	一通		平出喜三郎殿	一通	
要塞司令部	一通		平出定吉	一通	
聯隊区司令部	一通		相馬哲平殿	一通	
憲兵分隊	一通		渡辺熊四郎殿	一通	
運輸事務所	一通		田中正右衛門殿	一通	
高橋正道殿	一通		広谷源治殿	一通	
湯川宗理殿	一通		日本銀行	一通	
瓦斯会社	一通		拓殖銀行	一通	
大隊長	一通		三坂亥吉殿	一通	
大正四年一月廿六日			ハウル社	二通	不到一
英国領事館	一通	不到	佐々木平次郎殿	一通	
米國領事館	一通		郵船会社	八通	
露國領事館	一通	不到	水電会社	一通	四
支庁	一通	不到	鐵道会社	一通	
控訴院	二通	不到	平出商店	二通	
区裁判所	一通	不到	大○ <small>佐藤</small> 商店	二通	

田中商店	二通	
安達商店	二通	
武内商店	二通	
大塚商店	二通	
大橋商店	二通	
藤尾商店	二通	
鹿野商店	二通	
加賀商店	二通	不到一
松沢商店	二通	
橋本商店	二通	
松田商店	二通	
小杉商店	二通	
渡辺商店	二通	
保田商店	二通	
山田商店	二通	
小林商店	二通	
毎日新聞	二通	
北海新聞	一通	
函館新聞	一通	
重砲隊長	一通	郵便 不到
聯隊区司令	一通	又 不到
要塞司令	一通	又
憲兵分隊	一通	又
第一銀行	一通	船場町
第三銀行	一通	東浜町
百十三銀行	一通	末広町

D 中華會館補助簿

東京興信所	一通	元町
佐田作郎	一通	
北海庁長官	三通	
三月五日		
函館海産同業組合	信 一件	
大正五年一月十一日		
北海道庁	三通	郵便送
控訴院	二通	
地方才判所	二通	
区才判所	一通	
英国領事館	一通	
米國領事館	一通	
支庁	一通	
区役所	二通	
稅務署	一通	
稅關	一通	
郵便局	一通	
專売局	一通	
警察署	一通	
水上警察署	一通	
鐵道院	一通	
重砲兵大隊長	一通	郵便屋
聯隊区司令	一通	全
要塞司令	一通	全

憲兵長	一通	
商業會議所	三通	
平出喜三郎様	一通	
平出定吉様	一通	
相馬哲平様	一通	
渡辺熊四郎様	一通	
田中正右衛門	一通	
広谷源治様	一通	
日本銀行	一通	
拓殖銀行	一通	
第一銀行	一通	
第三銀行	一通	
百十三銀行	一通	
郵船会社	四通	
水電会社	一通	
大倉組	一通	
三坂亥吉	一通	
ハウル社	一通	
毎日新聞	二通	
函館新聞	一通	
北海新聞	一通	
平安達商店	二通	
杏佐藤商店	二通	
三渡辺商店	二通	
三松沢商店	二通	

全

愈小林商店	二通	
⊗藤尾商店	二通	
干橋本商店	二通	
⊕大塚商店	二通	
加賀商店	二通	
⊕武内商店	二通	
益松田商店	二通	
茶保田商店	二通	
八大橋商店	二通	
畠田中商店	二通	
山田商店	二通	
日下部	一通	
子本庄商店	一通	
⊗貫名商店	一通	
函館銀行	一通	
東京興信所	一通	
五十嵐政吉	一通	
五十嵐久三郎	一通	
大正五年一月廿一日		
函館税関	二通	
一月廿七日		
函館税関	一通	
一月参拾日		
区役所	一通	
二月十八日		

土屋其治様	一通	代米田清治
田中正右衛門様	一通	
佐田作郎様	一通	
渡辺健蔵様	一通	代野勢
丸宮運送部	一通	
裕春宝号	一通	
子祥宝号	一通	
惠昌宝号	一通	
豊泰宝号	一通	
震康宝号	一通	
東余宝号	一通	
新茂成宝号	一通	
細井倅様	一通	

大正六年一月十一日

函館北海道庁	三通	郵便
函館区役所	式通	
函館郵船会社	四通	
函館専売局	壹通	
函館新聞社長	壹通	
函館毎日新聞長	壹通	
又 又	壹通	
函館北海新聞社	壹通	
函館日本銀行	壹通	
函館第一銀行	壹通	
函館拓殖銀行	壹通	

英国領事館	壹通	
米國領事館	壹通	
諾威國領事館	壹通	
露國領事館	壹通	
函館要塞司令長官	壹通	郵便
函館聯隊区司令長官	壹通	
函館重炮兵大隊長官	壹通	
函館憲兵分隊長官	壹通	
横浜中国總領事館	壹通	
函館裁判所	六通	
函館支庁長	壹通	
函館税関長	壹通	
函館警察署長	壹通	
函館水上警察署長	壹通	
函館鐵道院 <small>運輸事務長</small>	壹通	
函館商業會議所	參通	
函館海産同業組合	式通	
函館第三銀行	壹通	
函館百十三銀行	壹通	
函館銀行	壹通	
函館水電会社	壹通	
田中正右衛門	壹通	
相馬哲平	壹通	
三坂亥吉	壹通	
土屋一郎	壹通	

平出喜三郎	尅通
平出定吉	尅通
細井倅	尅通
大倉組	尅通
函館東京興信所	尅通
安達商店	尅通
大塚商店	尅通
小杉商店	尅通
保田商店	尅通
佐藤商店	尅通
加賀商店	尅通
堀商店	尅通
松田商店	尅通
小林商店	尅通
武内商店	尅通
大橋商店	尅通
渡辺商店	尅通
田中商店	尅通
松沢商店	尅通
山田商店	尅通
橋本商店	尅通
本庄商店	尅通
貫名商店	尅通
日下部久太郎	尅通

大正六年一月十五日

区役所	尅通
大正六年三月三日	
函館稅務署	尅通
大正七年三月六日	
函館北海道庁	三通
函館要塞司令長官	尅通
函館聯隊区司令長官	尅通
函館重炮兵大隊長官	尅通
函館憲兵分隊長官	尅通
函館支庁長官	尅通
函館区长	尅通
函館区助役	尅通
英国領事館	尅通
米國領事館	尅通
露國領事館	尅通
函館裁判所内	六通
函館郵便局長	尅通
函館稅務署長	尅通
函館警察署長	尅通
函館水上警察署長	尅通
函館鐵道運送事務所長	尅通
函館日本銀行支店長	尅通
函館專売局長	尅通
佐々木平次郎	尅通
平出喜三郎	尅通

郵便

水電会社	老通
函館商業會議所	老通
第一銀行	老通
第三銀行	老通
百十三銀行	老通
拓殖銀行	老通
函館銀行	老通
興信所長	老通
郵船会社	四通
函館毎日新聞社	老通
函館新聞社	老通
函館北海新聞社	老通
佐田作郎 仲浜町	老通
渡辺熊四郎 末広町	老通
相馬哲平 大町	老通
田中正右衛門 天神町	老通
三坂亥吉 青柳町	老通
平出商店 仲浜町	老通
土屋一郎 本店	老通
日下部久太郎 棧橋前	老通
函館海事局長	老通
日露漁業會社社長	老通
松下熊槌	老通
堤清六	老通
貫名顯義 ㊦店	老通

送來皮酒一打  
存入公所用

送來皮酒一打  
交司年藏

本庄丑吉 子店	老通
平安達商店	老通
手松沢商店	老通
加賀賀商店	老通
㊦小杉商店	老通
宍佐田商店	老通
念松田商店	老通
㊦大塚商店	老通
㊦武内商店	老通
三渡辺商店	老通
愈小林商店	老通
干橋本商店	老通
山田商店	老通
田田中商店	老通
×堀商店	老通
糸保田商店	老通
八大橋商店	老通
企寺尾商店	老通
尖阿部商店	老通
渡辺健藏 渡病院	老通
西村安敬 函病院	老通
木内幹 函病院	老通
小熊幸一郎 小熊商店	老通
橋谷巳之吉 太印	老通
前田書記官	老通

D 中華會館補助簿

来皮酒函一打  
交司年蔵

五十嵐久三郎 沓通

五十嵐政吉 沓通

又 久三郎子 沓通

大正八年沓月十日

北海道庁 三通

函館要塞司令官 沓通

函館聯隊区司令官 沓通

函館重炮兵大隊長 沓通

函館憲兵分隊長 沓通

函館支庁長官 沓通

函館区長 沓通

函館助役 沓通

函館収入役 沓通

英国領事館 沓通

米國領事館 沓通

露國領事館 沓通

諾威領事館 沓通

函館裁判所内 五通

函館税関長 沓通

函館郵便局長 沓通

函館稅務署長 沓通

函館警察署長 沓通

函館水上警察署長 沓通

函館駅長 沓通

運輸事務所長 沓通

専売支局長 沓通

商業會議所 式通

海産商同業組合 沓通

海事局 沓通

興信所 沓通

郵船会社 五通

函館日本銀行 沓通

函館銀行 沓通

拓殖銀行 沓通

百十三銀行 沓通

第三銀行 沓通代

第一銀行 沓通

函館毎日新聞社 沓通

北海新聞社 沓通

函館新聞社 沓通

日魯会社 沓通

三井会社 式通

佐々木平次郎 沓通

渡辺三作 沓通

共同回漕店 沓通

東洋保險会社 沓通

阪井保險会社 沓通

田辺保險会社 沓通

渡辺熊四郎 沓通

相馬哲平 沓通

送來ビール沓ダース

小館幸一郎	老通
田中正右衛門	老通
三坂亥吉	老通
堤清六	老通
佐藤平吉	老通
森榮作	老通
平出喜三郎	老通
平出商店	老通
日下部久太郎	老通
大倉組	老通
鈴木商店	老通
平安達商店	老通
⑤貫名商店	老通
④小杉商店	老通
加賀商店	老通
矢佐々木商店	老通
金寺尾商店	老通
畠田中商店	老通
山山田商店	老通
三渡辺商店	老通
矢阿部商店	老通
平本庄商店	老通
平松沢商店	老通
④武内商店	老通
愈小林商店	老通

D 中華会館補助簿

益松田商店	老通
④大塚商店	老通
八大橋商店	老通
干橋本商店	老通
杏佐藤商店	老通
×堀商店	老通
芥保田商店	老通
森卯商店	老通
田中初次郎	老通
翁竹柴	老通
松下熊槌	老通
松下熊槌	老通
松下熊槌	老通
朱哲甫先生	老通
鮑明遠先生	老通
安達商店	老通
佐々木商店	老通
本庄商店	老通
渡辺富吉殿	老通
山本千代吉殿	老通
加賀商店	老通
森卯商店	老通
海運回漕店	老通
栗林汽船会社	老通
七月二十九日	
海産商同業組合	老通

平送

三江公所・総清・整捐(単位・元) (1904～1931帳簿のうち、整捐の頃の整理)

※( ) 内は同月再納又は補納

	合計	結 存	源泰永	裕源成	裕 泰	慎昌榮	源茂成	同協和	慎 號	日新昌	豐 泰	慎 昌	德大祥	震 康	節 記
甲辰 正月															
1904年 二月															
M37 三月															
四月															
五月															
六月															
七月															
八月															
九月															
十月															
十一月															
十二月															
合 計	1351.588	1462.879	24.404	34.578	1.280	(2.048)	24.716	22.278	24.152	0.600	23.360		0.720	0.320	7.276
乙巳 正月	23.169		1.760	3.806	0.480			1.132	0.520	14.761		0.710			
1905年 二月	23.467		1.440	6.859	3.090			1.090	2.776	5.101		1.941			
M38 三月	21.291		4.482	5.951	0.160			1.352	3.618	2.974					
四月	32.73		6.966	13.190		1.61		1.564	0.844	7.488		0.200			
五月	33.132		3.328	11.884	0.520	0.840		0.720	0.760	14.720					
六月	39.805		2.600	8.416	0.680	1.120		4.960	0.800	12.607					
七月	98.314		6.080	14.984	6.820	6.456	7.836	4.558	6.996	9.330					
八月	187.831		17.070	17.928	17.900	22.830	20.346	17.180	19.794	18.388					7.276
九月	587.931		55.376	68.092	52.640	33.432	48.642	34.438	50.345	34.778	65.418				
十月	37.074		2.800	(3.280)	0.960	2.080	2.680	1.120	1.590	2.200	4.320				
十一月	128.488		1.440	1.120	28.426	0.240	3.718	0.880	0.320	4.496	30.298				
十二月	138.356	1462.879	24.404	34.578	1.280	(2.048)	24.716	22.278	24.152	0.600	23.360		0.720	0.320	
各店號之合計	2682.546		187.686	177.720	186.275	134.369	139.396	134.796	122.689	76.402	216.14				
乙巳 1905年 三月	23.169		1.760	3.806	0.480			1.132	0.520	14.761		0.710			
四月	23.467		1.440	6.859	3.090			1.090	2.776	5.101		1.941			
五月	21.291		4.482	5.951	0.160			1.352	3.618	2.974					
六月	32.73		6.966	13.190		1.61		1.564	0.844	7.488		0.200			
七月	33.132		3.328	11.884	0.520	0.840		0.720	0.760	14.720					
八月	39.805		2.600	8.416	0.680	1.120		4.960	0.800	12.607					
九月	98.314		6.080	14.984	6.820	6.456	7.836	4.558	6.996	9.330					
十月	187.831		17.070	17.928	17.900	22.830	20.346	17.180	19.794	18.388					7.276
十一月	587.931		55.376	68.092	52.640	33.432	48.642	34.438	50.345	34.778	65.418				
十二月	37.074		2.800	(3.280)	0.960	2.080	2.680	1.120	1.590	2.200	4.320				
合 計	138.356	1462.879	24.404	34.578	1.280	(2.048)	24.716	22.278	24.152	0.600	23.360		0.720	0.320	

	合計	結存	源泰永	裕源成	裕泰	慎昌	源茂成	同協和	慎號	日新昌	豐泰	慎昌榮	裕興祥	震康	益昌成
丙午 正月	90.839		0.800	2.680	14.652		1.840	1.200	0.760	0.648	45.383		22.876		
1906年 二月	15.69		0.080	2.480			1.120	6.450	1.680		3.880				
M39 三月	132.108		15.390	56.269		1.320	7.874	5.770	26.160		19.285		0.040		
四月	18.082			3.240			(2.920)	(1.800)	1.080		(3.682)		0.640		
五月	59.835		2.280				3.496	0.160	1.520		2.680		0.320		
六月	90.581		9.939	14.400	9.800		9.788	0.640	7.560		13.030		3.160		
七月	295.436		41.542	46.303	18.076	21.450	29.890	26.645	23.350		26.382		3.160		
八月	373.918		39.635	48.272	34.274		35.904	29.346	34.240		53.695		17.624		
九月	108.606		8.614	27.396	4.580	2.160	12.044	4.860	9.068		4.630		37.518		
十月	297.866		38.358	34.724	34.968	15.122	25.840	24.426	26.528		35.756		32.230		
十一月	30.28		3.800	8.320	3.520		0.760		0.880		5.720		5.720		
十二月	226.075		19.912	28.477	12.516		26.910	25.750	25.928		22.392		3.750		
合計	1739.356		180.35	272.561	132.386	40.052	158.786	127.327	158.754	0.648	240.555	25.494	202.92	199.523	
丁未 正月	31.903		5.040				1.960	2.160	7.943		11.160		1.240	2.400	
1907年 二月	25.847		2.160					6.618			3.747		7.800	5.522	
M40 三月	25.324		1.760	1.278			(6.118)	4.290			1.240		0.400	2.120	
四月	105.018		11.186	0.360			12.128	7.716			21.418		23.260	28.370	
五月	6.822		0.360	0.280			0.960		2.882		0.420		0.880	1.040	
六月	35.951		2.842	5.556							5.848		6.009	11.706	1.500
七月	92.91		8.242	13.340			15.044		6.392		17.750		4.440	12.760	5.916
八月	178.77		24.186	26.508			20.544		18.722		16.426		15.040	23.738	16.756
九月	332.477		30.734	42.349		33.124	37.676		30.876		40.568		37.258	47.216	32.676
十月	16.75		3.350	2.280			4.120		20.000		1.00		0.160	3.600	2.240
十一月	237.138		23.396	28.308			28.152		1.880		22.190		5.030	45.622	27.000
十二月	17.52		1.120	5.240			3.280				2.000		1.080	0.800	2.120
合計	1107.43		114.376	125.499		33.124	137.860	20.784	88.695		143.767	28.98	141.243	184.894	88.208

	合計	結存	源泰永	裕源成		慎昌榮	源茂成		慎號		豐泰	震康	裕興祥	慎昌	益昌成
戊申 正月	411.61		10.490	74.945			49.480		34.210		(57.880)	84.060	40.330	13.220	45.235
1908年 二月	14.83		3.160	6.660		0.620			0.580		0.630	1.280		0.845	3.760
M41 三月	15.965		3.600	4.480					1.040		1.680	50.080		0.510	3.500
四月	197.62		3.560	51.060	[萃豐成]				3.000		55.670	7.765			35.700
五月	56.25			9.265		0.980					15.400	27.025			0.320
六月	158.145		1.000	28.000		12.830	13.450	1.040			36.430	90.650			3.880
七月	414.715		8.480	98.390		23.540	29.240	10.800			100.360	67.580			30.555
八月	504.965		21.640	(57.270)		3.760	94.830	30.410			68.600	70.600			63.535
九月	317.64		25.230	70.220		5.390	9.400	46.520			76.250	59.720			2.000
十月	489.46		22.020	62.930		82.030	30.530	1.480			79.690	9.000			57.880
十一月	37.76		1.600	7.880		3.840	1.480	5.920			6.680	18.680			1.920
十二月	73.00		5.760	13.000		5.080					11.040				
合計	2691.96		106.54	502.14		48.76	287.35	126.70	38.83		494.35	486.440	40.330	14.575	248.285
已酉 正月	67.695		11.670	12.225		0.480	1.040	1.600	29.920		4.280				0.480
1909年 二月	430.165		(12.400)	(81.975)			(46.990)	19.170	(57.730)		(1.760)	(64.170)			(53.760)
M42 三月	15.777		(0.960)	(7.460)			(5.440)		(14.090)		(7.970)				(5.510)
四月	35.88			5.430		1.600	1.600		3.140		2.437			1.250	
五月	99.23		2.440	1.760		4.180			11.950		11.950			0.280	
六月	130.56		12.800	16.090		6.310	6.310	20.620	23.560		18.400			0.800	
七月	325.34		8.880	35.810		9.680	9.680		25.770		25.770			11.960	
八月	304.75		19.590	40.800		40.640	40.640		36.005		36.005			30.180	
九月	248.01		14.800	37.990		38.400	38.400		66.440		66.440			37.410	
十月	447.70		36.260	73.330		74.390	74.390		44.950		44.950			27.460	
十一月	207.26		13.540	31.250		28.220			65.280		39.860	29.770		58.740	
十二月	43.545		2.000	16.715					5.080		7.830			28.280	
合計	2355.912		154.075	443.085		0.480	292.730	20.770	252.910		183.120	382.522			257.710

	合計	結存	源泰永	裕源成	萃豐成		源茂成	源記	豐泰	震康		益昌成		
庚戌 正月	226.41		18.680	50.395	32.970		34.020		38.685	33.060		18.600		
1910年 二月	232.115		18.320	64.630	36.625		22.820		46.305	32.390		11.025		
M43 三月	19.89			5.960	2.470		3.480		1.290	5.010		1.680		
四月	12.46				0.640				6.060	2.880		2.880		
五月	22.53			1.640	7.040		3.530		2.830	7.490				
六月	92.43		0.480	17.680	27.370		(13.470)		19.500	12.740		1.160		
七月	146.13		8.600	33.160	16.730		19.150		24.745	20.185		23.560		
八月	480.80		33.790	94.075	72.700		70.390	73.430		65.485		70.930		
九月	448.74		35.790	80.690	64.770		62.280		73.930	68.110		63.170		
十月	421.926		39.720	64.475	91.170		52.580		70.110	(8.000)		(27.121)		
十一月	221.92		13.980	31.960	20.600		37.540		37.530	45.540		34.770		
十二月	77.33		4.460	13.170	7.780		6.760		31.700	11.510		1.950		
合計	2402.681		173.82	457.835	380.865		326.05	73.430	352.685	355.34		282.656		
辛亥 正月	184.53		15.380	35.550	30.330		28.400		15.670	31.340		27.860		
1911年 二月	238.155		23.875	42.400	37.450		25.580		40.640	32.610		35.600		
M44 三月	14.39			0.760	1.840		3.100			4.100		2.290		
四月	11.65		2.470	4.430	1.200			2.300		1.120		0.800		
五月	39.44		2.090	22.640	2.560	[源德]		1.630		9.600				
六月	107.95		17.020	20.260	15.640	8.590	6.360	2.550		8.800	[益号公記]	4.540		
七月	373.825		2.150	69.590	40.070	38.800	35.200	49.610		59.075	33.440	45.890		
八月	266.98		19.870	65.630	43.830	31.770	35.960		19.640	11.520		38.760		
九月	147.175		37.370	32.210	0.800	0.880	5.480		32.740	35.695		2.000		
十月	76.54			30.560	20.000		0.560		5.940	14.480		5.000		
十一月	212.29		10.080	60.445	20.080	28.000	33.400		44.240	4.210		16.045		
十二月	23.50		3.610	8.440			3.720		3.520					
六月(閏)	383.39		81.220	79.030	40.530	15.500	15.520	82.190		20.380		49.020		
合計	2079.835		215.135	471.945	254.330	123.540	193.280	165.040	162.390	232.930	33.440	227.805		

	合計	結存	源泰永	裕源成	萃豐成	源德	源茂成	源記	豐泰	震康	益昌成	同康	播諸	森大	惠昌
壬子 正月	41.76		0.430	10.370			4.800		414.700	11.460					
1912年 二月	207.82		15.100	64.530		16.590	47.070		56.340	8.190		23.490			
M45 三月	88.875		4.560	6.240			6.680		14.435	33.470		7.500			
四月	29.02			1.680			0.280		10.170	9.390		33.570			
五月	61.38						6.240		17.610	3.960		41.790			
六月	167.22		16.450	55.240			31.730			22.010					
T 1 七月	303.335			69.560			51.640		41.595	61.470	4.660	65.050		7.360	
八月	260.22			64.510			49.360		34.490	52.400	2.160	57.300			
九月	203.13			38.480			40.220	39.870		40.650		43.910			
十月	354.095			88.960			41.780		48.020	81.755		93.580			
十一月	230.065			53.050			38.850		19.04	62.715		52.410			
十二月	56.41			24.090			0.600		4.200	7.340		20.180			
(六月卅日)	150.41			27.110			13.300		51.710	13.080	8.560	24.750	2.660	9.240	
合計	2151.74		36.540	507.82		16.590	332.550	39.870	312.310	407.890	15.380	463.530	2.660	16.600	
癸丑 正月	48.13			14.210			16.840		2.400	61.355		14.680			
1913 二月	213.055			49.285			3.360	35.060	0.560			63.995			
T 2 三月	2.40			0.600					0.400	2.420		1.240			
四月	8.62			2.200		[裕春]						0.280			
五月	36.33			13.200		2.610		1.080		3.700		6.220			
六月	211.395			62.310		9.800			21.600	33.755		66.730			
七月	163.83			30.460		28.190			19.690	22.550		23.400			
八月	314.70			58.600		42.080			37.410	62.730		67.620			
九月	523.26			93.610		73.190			72.400	90.270		100.080			
十月	582.52			98.04		66.810			93.860	82.370		110.430			
十一月	106.19			4.560		3.870		28.890	(5.220)	41.670		17.510			
十二月	102.03			20.410		5.890		18.080		13.140		16.190			
合計	2312.465			447.485		232.44	20.20	83.110	253.54	413.960		491.175			370.555

	合計	結存	裕源成	裕春	源記	豐泰	震康	同康	惠昌	源茂成	豫祥	裕春成	東餘	新和
甲寅 正月	230.13		52.280	43.530		73.480	42.270	69.010	49.560					
1914年 二月	228.10		38.950	41.070		32.580	37.340	42.770	35.390					
T 3 三月	58.83		5.240	9.510		1.520	27.360	11.960	3.240					
四月	153.07		41.280 (0.400)	14.510		26.670	25.860	20.670	23.680					
五月	51.34		4.100	5.920		0.520	2.750	6.480	13.340	16.630	1.600			
六月	276.92		27.390	36.350		24.340	53.300	49.700 (0.950)	37.890	31.930	15.070			
七月	258.93		58.320	35.450		29.090	43.720	38.390	22.600	27.500	3.860			
八月	596.49		118.970	63.150		63.660	79.240	113.400	57.480	72.610	27.980			
九月	456.33		80.570	52.170		40.970	81.910	71.590	55.280	50.430	23.410			
十月	580.53		77.030	70.800		72.740	73.520	94.920	50.970	79.660	60.890			
十一月	425.02		55.140	49.580		55.470	64.040	78.930	55.340	59.680	6.840			
十二月	383.37		68.200	42.530		49.000	51.670	53.570	42.570	65.320	10.510			
閏五月	426.98		59.110	35.880		63.320	58.640	79.270	50.060	56.190	24.510			
補六-八月份	16.25		5.680 六月分					10.570 八月分						
合計	4242.29		692.66	500.45		533.36	641.62	742.18	497.40	459.95	174.67			
乙卯 正月	263.87		35.22	18.42		17.95	57.03	44.09	34.51	[新茂成] 20.76	35.89			
1915年 二月	358.00		50.59	49.10		70.76	35.45	54.39	37.33	27.18	33.20			
T 4 三月	56.50		7.00	9.48		4.00	8.21	8.44	8.84	4.32	6.21			
四月	17.50		4.58	11.20		0.68				1.04				
五月	76.32			18.63		19.74	3.44	10.24	1.20	12.51	1.56	9.00		
六月	267.07		43.01	36.73		42.60	6.19	29.42	29.45	31.39	9.77		12.38	26.13
七月	365.61		51.87	33.34		58.02	29.29	64.51	33.89	41.00	12.73		19.99	20.97
八月	571.23		70.01	75.70		48.58	73.27	77.16	60.71	56.51	14.72		60.21	34.36
九月	113.58		8.81	0.84		20.04	14.19	13.04	5.62	14.74	7.11		7.87	21.32
十月	571.56		74.78	46.22		46.65	66.43	89.97	63.07	57.96	19.65		53.38	53.45
十一月	262.16		45.26	26.91		22.36	25.23	31.98	26.59	24.52	13.59		22.41	23.31
十二月	199.10		19.88	21.24		12.77	39.51	35.33	17.17	2.91	7.52		18.38	24.39
合計	3122.50		411.01	347.81		364.15	358.24	458.57	318.38	294.84	161.95	9.00	194.62	203.93

	合計	結存	裕源成	裕春	豐泰	新茂成	震康	同康	豫祥	東餘	惠昌	益豐永	義記	永源泰	潤利
丙辰 正月	35.14		5.30	0.84	0.80	15.44	0.40	1.32	0.44	8.22	2.38				
1916年 二月	30.62		0.54	6.59	0.24	9.32	4.00	0.96	0.56	6.61	1.80				
T 5 三月	78.49		14.16	4.12	16.33	11.57	10.16	12.92		4.95	4.28				
四月	20.22		(23.96)		1.52		13.62	5.08							
五月	331.40		23.74	34.62	24.04	24.47	30.67	75.36	7.43	33.05	46.80	7.26			
六月	149.55		33.32	11.53	15.12	16.72	12.56	30.65	3.37	4.00		22.28			
七月	272.25		36.29	26.65	41.84	36.69	11.75	24.59	18.39	17.75		47.22			
八月	583.07		84.65	65.96	48.73	61.41	(76.90)	83.78	24.87	58.42		(11.08)			
九月	646.80		83.91	56.80	44.10	91.46	47.00	113.27	6.08	78.70		125.48			
十月	43.71		10.24	1.68	4.80	10.74	3.17	4.20				8.88			
十一月	254.26		70.73	6.81	14.59	11.81	35.76	61.43	0.84	29.82		23.31			
十二月	180.09		42.35	8.96	1.08	31.96	9.16	44.14		24.32		17.28			
合計	2625.60		429.19	224.56	213.19	321.59	259.03	457.70	61.98	265.84	55.26	337.26			
丁巳 正月	299.56		37.25			39.72	35.61	107.05		27.00		52.93			
1917年 二月	54.51		9.91			14.80	7.19	8.86		5.50		8.25			
T 6 三月	80.78		7.48			22.95	12.08	21.43				16.84			
四月	61.21		3.44			6.90	19.57	21.51				3.00	1.51	5.28	
五月	66.56		5.36			9.78	8.04	10.58				12.69	15.55	4.56	
六月	200.71		31.07			23.81	15.09	77.24	1.40			38.39	3.90	9.81	
七月															
(新曆) 八月	65.03		5.94			6.92	8.36	9.24	5.12			2.76	5.24	1.45	20.00
九月	295.75		77.49			41.08	43.97	65.30	28.68			26.69	12.54		
十月	151.66		35.64			24.91	27.00	30.91	0.44			2.20	17.00	2.26	8.33
十一月	121.97		17.15			5.69	14.84	11.55				(2.97)	13.75	8.59	0.40
十二月	92.33		(50.00)				15.53	10.38					13.41	2.32	
閏二月份	164.40		50.69			36.29	7.51	57.26				23.16			
	164.40		18.43									(21.75)			
合計	1654.47		349.85			232.85	214.79	431.31	35.64	32.50		211.63	70.36	46.81	28.73

	合計	結存	裕源成	新和	益豐号	豐泰	震康	同康	盈記	日華	潤利	益豐永	義記	永源泰	北洋	(未知)
戊午 正月	235.65		(86.24)				(24.96)	47.09				16.40	(32.27)			
1918年 二月	93.74		3.62	0.80	0.58		(23.02)	(11.50)				(29.79)	7.48			
T 7 三月	12.12		1.75	2.35			3.02	0.55				4.45				
四月	26.10		7.56				15.97	1.44				1.13				
五月	75.97		21.14			0.24	25.08					29.51				
六月	65.16		7.88			13.26	10.85					33.17				
七月																
八月																
九月	165.52		69.78			11.25	38.53					合計	(45.26)			
十月	334.69	天津	188.22			11.80	98.13				1.17	17.53	30.33			
十一月					[恒發]	(2.04)										
十二月	1639.70		47.08	58.25	66.65	32.86	36.31		500.00	509.17		92.41	14.22		200.00	82.75
合計	2648.65		459.70	61.40	67.23	71.45	285.67	62.30	500.00	509.17	1.17	92.41	230.39	7.48	200.00	82.75
巳未 正月	39.88					4.75	9.94						25.19			
1919年 二月	118.53		80.09			3.93	28.52						2.17			5.99
T 8 三月	7.49		4.48			0.84	5.54						8.27			
四月	32.31		18.50				22.44						12.58			
五月	47.25		12.23													
六月																
七月	0.30												0.30			
八月	2.50						2.50									
九月	8.20		6.20			2.00							26.61			
十月	33.33						6.72			150.00						
十一月	178.79						24.00			313.35			3.24			
十二月	442.74		58.42				2.45									
合計	911.32		179.92		54.34	27.25	102.11			463.35			78.36			5.99

	合計	結存	裕源成	義記	福康	豐泰	震康	興記	恒發	裕成	新利
庚申 1920年 T 9	正月 76.34 二月 116.72 三月 161.75 四月 78.18 五月 70.42 六月 0.48 七月 68.67 八月 36.89 九月 298.75 十月 220.05 十一月 339.62 十二月 283.52		4.52 44.98 53.10 12.04 66.86	50.35 (16.44) 40.95 42.07 20.82	11.22 8.12 52.19 20.88 49.65 20.73	2.08 2.72 21.89 25.12 66.30 6.95	5.03 30.79 42.02 41.84 2.08	20.87 3.98	17.53 8.52 72.23 56.54 66.77 46.41		
合計	1751.39		457.26	405.32	162.79	155.06	389.76	24.85	156.35		
辛酉 1921年 T 10	正月 97.25 二月 256.00 三月 12.00 四月 8.02 五月 2.14 六月 31.33 七月 44.86 八月 215.91 九月 130.31 十月 355.63 十一月 258.54 十二月 109.23		107.93 1.08	28.23 29.64 7.00 2.18 0.32 11.87 6.14 35.50	28.43	1.16 10.50 20.06 11.07 48.63 8.21	19.82 62.93 2.04 5.84 1.82 8.85 17.38 27.66 33.42 55.30 29.10 9.03	55.50 1.88	2.39 3.10 25.67	20.77	1.08 1.96 26.70 25.51 41.74 8.88 3.75
合計	(1521.22)	1522.62	331.02	343.16	184.91	99.63	273.19		158.92	20.77	109.62

	合計	結存	裕源成	新利	福康	豐泰	震康	義記	同和隆	恒發	東盛	牲源
壬戌 正月	89.55											
1922年 二月	30.71											
T11 三月	31.35											
四月	12.75											
五月	36.48											
六月	46.72											
七月	37.07											
八月	281.47											
九月	541.69											
十月	252.03											
十一月	628.18											
十二月	304.69	2292.69										
合計	2292.69											
癸亥 正月	247.04			28.28	54.93	2.96	(47.05)	15.78		98.04		
1923年 二月	192.76		55.53	18.24	13.45	1.52	20.44	25.09		1.64		
T12 三月	142.33		(107.90)	6.37	2.62		12.77	6.20		1.12		
四月	52.07		4.26		1.44	0.68	22.55	4.18	9.24	9.72		
五月	16.60			12.68			0.96	2.56		0.40		
六月	5.50						5.50					
七月	24.46				2.48	0.88	2.12	13.01	5.97			
八月	105.21		4.92		16.40	2.45	11.74	32.96	28.32	(0.40)		
九月	562.45		68.34		51.06	4.20	(57.37)	62.29	139.27	(8.62)	23.07	
十月	586.74		(24.90)		210.01	85.10	(53.29)	118.61	39.04	(56.18)	50.14	
十一月	327.13		(25.84)		62.44	13.72	27.58	21.34	56.93	(47.38)	5.96	27.98
十二月	785.89	3048.18	65.91		196.79	6.36	67.26	33.10	143.44	114.99	12.72	21.11
合計	3048.18		553.07	65.57	611.62	117.87	401.08	335.12	422.21	400.66	91.89	49.09

	合計	結存	裕源成	源茂亨	福康	豐泰	震康	義記	同和隆	恒發	東盛	生源	德勝
甲子 正月	85.33		6.00		18.82		37.97	10.28		1.92	4.42	5.92	
1924年 二月	45.81		11.12				4.08	20.05		2.56	8.00		
T13 三月	150.05		64.36		1.35		25.63	12.53		45.62	0.56		
四月	84.84		1.00		0.31		7.16	4.10	71.47	0.80			
五月	98.75		8.80		4.12		48.98	10.77	21.14	3.00			1.94
六月	48.59		6.52		8.11		10.99	7.22	9.38	0.68			5.69
七月	253.83		55.88	16.36	12.89	11.71	4.44	2.21	101.48	38.54	6.48	2.20	1.64
八月	161.74		19.88	54.02	28.11	1.16	27.10	9.57	5.28	6.27	2.48	6.55	1.32
九月	196.86		37.76	10.54	9.07	43.20	18.63	7.28	40.10	13.71	1.52	12.97	2.08
十月	340.95		69.95	50.25	25.50	17.50	21.35	23.06	53.71	40.18	11.36	20.17	7.92
十一月	332.90		91.76	29.00	20.27	8.18	17.43	5.80	60.54	66.93	5.24	24.47	3.28
十二月	73.24	1872.89	12.00	16.43	13.21		14.46	4.08	5.34	3.72	1.88		2.12
合計	1872.89		385.03	176.60	141.76	81.75	238.22	116.95	368.44	223.93	41.94	72.28	25.99
乙丑 正月	148.63		14.39	17.14	2.10		23.13	1.64	53.96	34.33	1.50		0.44
1925年 二月	326.67		76.55	49.52	30.42		21.96	34.10	58.14	29.57	19.15		7.26
T14 三月	342.42		66.63	33.48	40.35		111.94	6.73	44.34	37.15			1.80
四月	102.48		9.25	22.22	10.14		38.85	1.40	20.62				
五月													
六月	73.82						7.20		24.76	41.86			
七月	194.55			8.22			69.36	64.00	35.92	17.05			
八月	232.12		10.23	3.60	29.75	32.85	33.64	21.82	22.35	18.46		22.40	37.02
九月	920.79			49.06	91.15	149.02	110.56	51.69	196.72	137.34		77.65	(47.40)
十月	1038.10		69.45	71.83	77.57	51.87	142.47	34.60	236.88	216.27		90.54	46.62
十一月	1308.53		247.60	130.81	168.86	27.32	151.43	55.77	117.45	275.54		74.65	59.10
十二月	1320.25	5308.36	220.27	52.40	41.87	45.68	206.00 (594.92)	47.42	43.50	38.50		14.05	15.64
合計	6008.36		714.37	438.28	492.21	306.74	1511.46	319.17	854.64	846.07	20.65	279.29	225.48

	合計	結存	裕源成	源茂亨	福康	豐泰	震康	義記	同和隆	恒發	聚康	姓源	德勝	順記	梅圃
丙寅 正月	664.64		139.68	0.82	57.31		229.71	19.27	76.58	82.87		58.40			
1926年 二月	214.50		42.17	0.84	8.30		36.12	23.42	30.30	44.85		28.50			
T15 三月	341.21		62.61		15.80		(50.08) 31.88	22.75		60.41		113.68	12.00		
四月	283.57		82.06		6.25		31.42	0.40		57.06		106.38			
五月	375.83		38.20		20.60		195.07	4.90		28.05		86.56			
六月	345.85		25.59		10.92		93.16	28.88		48.12		136.03			
七月	219.97		6.76		13.69		37.11	19.23		23.37		44.95		14.31	
八月	642.21		32.29		31.73		94.75	25.44		123.87		233.31	7.60	37.09	43.43
九月	1095.94		67.08		88.17		218.96	65.21		251.42		179.48	20.80	39.46	55.74
十月	914.82		78.84		101.94		201.40	43.36		218.44		164.35	10.25	31.29	44.39
十一月	1513.83		141.96		152.46		289.98	86.10		302.60		305.36	17.25	79.94	104.32
S 1 十二月	195.31	6807.68	7.00				35.88	23.34		19.90		35.62	1.60	35.10	20.03
合計	6807.68		724.24	1.66	507.17	221.37	1517.52	362.30	106.88	1260.96	1405.72	57.50	360.14	282.22	
丁卯 正月	126.24		4.95		19.44	7.20	24.50	8.99		9.79	26.32	2.70	18.00	4.35	
1927年 二月	162.88		5.28		1.95	1.50	31.44	0.24		82.24	16.58		23.65		
S 2 三月	237.93		10.48		9.24		74.97	14.46		15.04	106.04		3.70	4.00	
四月	128.82						40.80	8.30		30.40	49.32				
五月	16.67				3.60	2.75	0.90	10.70		3.47	1.30	0.30			
六月	43.87						15.02	5.30		7.15	6.75	0.30		3.00	
七月															
八月	214.02		13.40		14.85	32.20	32.54	46.08			1.40			69.60	3.95
九月	960.07		115.31		43.07	69.78	187.89	46.33		140.80	75.55	24.80	50.81	200.11	5.62
十月	1194.21		135.50		63.41	66.32	329.31	109.54		194.64	55.60	7.55	99.97	126.81	5.56
十一月	501.95		19.48		59.66		175.11	25.66		89.35	61.74		18.63	46.32	6.00
十二月	148.38	3735.04	16.70		4.18		88.04	11.04		9.72	2.60		14.30		1.80
合計	3735.04		321.10		219.40	179.75	1000.52	286.64		582.60	403.20	35.65	229.06	454.19	22.93

	合計	結存	裕源成	姓源	福康	豐泰	震康	義記		恒發	聚康	梅圃	德勝	順記	梅記
戊辰 正月	327.98		16.35			23.60	146.53	21.92		81.96	1.60		8.94	24.38	2.70
1928年 二月	47.64		6.10		2.90		11.50	11.86					8.60	6.68	
S 3 三月	245.95		69.18		1.60	1.80	24.94	31.57		45.34	35.12			36.40	
四月	166.67		25.44		1.64		33.77	2.00		66.06	35.04			2.72	
五月	8.85				1.05		7.05							0.75	
六月															
七月	63.17				2.00						7.60			11.99	
八月	152.13		2.16		1.20	33.80	85.68	18.25	41.58 (店名欠)	6.00	5.04				
九月	179.89		36.40		23.65	78.77		17.82			13.60			9.65	
一月	431.52		66.55		79.94	126.80	26.15	51.98		19.77	30.66		9.60	20.07	
十二月	177.55		19.58		21.19		17.38	21.87		17.70	9.68		37.15	33.00	
十二月	767.82	2563.17	138.94		57.80	5.20	205.76	62.04		217.78	35.22	5.60	25.48	14.00	
合計	2569.17		380.70		192.97	269.97	558.76	239.31	41.58	454.61	173.56	5.60	89.77	159.64	2.70
己巳 正月	236.88		4.90		5.88	5.50	13.34	17.69		39.80	100.81		7.20	41.76	
1929年 二月	81.83				25.21			6.15		5.80	18.92		13.90	4.10	
S 4 三月	167.46		5.52		3.00		110.17	5.68		4.40	8.94		18.90	5.50	
四月	601.11		75.73		32.64	10.05	134.76	18.95		196.73	78.49	23.78	29.98		
五月															
六月	185.37		29.50		6.80	19.35	100.84	4.24		21.44			3.20		
七月	395.71		48.44	1.05	37.30	22.52		20.65		79.29	86.91			99.55	
八月	656.78		53.40	9.60	23.93	84.61	261.60	22.26		45.08	111.22		16.60	28.48	
九月	1020.17		196.79	31.30	59.27	127.80	103.26	69.20		156.29	153.62		40.15	82.49	
十月	1211.85		(131.92) 263.76	9.45	34.89	130.30	134.08	81.83		215.23	96.30		83.31	30.78	
十一月	598.46		166.90		16.03	29.20	141.38	3.10		48.34	167.36		14.55	11.60	
十二月	162.74	5318.36	6.42		7.40	7.95	19.32			42.38	56.82		22.45		
合計	5318.36		983.28	51.40	252.35	437.28	1018.75	249.75		854.78	879.39	36.88	250.24	304.26	

	合計	結存	裕源成	福康	豐泰	震康	義記	益泰	恒發	聚康	梅記	德勝	廣益泰
庚午 1930年 S 5	正月 564.07 二月 202.24 三月 36.16 四月 14.92 五月 3.70 六月 53.05 七月 132.52 八月 356.72 九月 477.85 十月 434.28 十一月 487.63 十二月 482.33		10.00		14.36 19.38 15.44 4.48 2.60 13.05	86.91 1.68 4.24	17.60 24.10 1.20 0.50	200.00	133.48 89.30 17.72	77.12 46.98 3.50		24.60 20.80 3.00	
		3245.47	19.70	4.75	57.80 17.16	53.44 285.98	1.92		168.08 36.54			18.20	100.00
合計	3245.47		274.65	193.06	276.64	943.56	127.56	200.00	766.04	127.60	24.15	212.21	100.00
辛未 1931年 S 6	正月 102.74 二月 135.82 三月 27.54 四月 24.36 五月 66.64 六月 71.24 七月 142.11 八月 44.57 九月 56.12 十月 26.10 十一月 十二月		26.96 13.86 1.74		[陸台] 13.66 71.22 20.44 24.36 66.64 26.92 64.97 30.22 42.46		0.40 2.96 5.36		39.52 32.80			22.20 (13.98)	
		429.66										26.10	
	697.24		147.47		360.89		36.32		72.32			80.24	

(表紙) ※一九二〇(記一九二〇)一九三二)

庚申※

中華會館

郵船回佣

庚申<sup>①</sup> 中華會館 郵船回佣<sup>②</sup>

①一九二〇。大正九年。②船積及運賃并割戻額台帳。

裕源成 自九年七月十一日起

七月十一日	五洋丸	什貨三六件(什雜)	金八拾五円也
	全	朴皮五一件	金參百〇六円也
七月廿五日	豐橋丸	昆布八〇七	金壹千貳百拾円〇五〇錢
	全	什貨四件	金拾円六十錢
	全	朴皮三六五	金貳千〇四拾四円也
七月卅一日	朝樂丸	什貨八件	金貳拾壹円廿錢
	全	朴皮五一	金貳百八拾五円六十錢
八月五日	大連丸	什貨三二	金八拾四円八十錢
八月十三日	神宮丸	昆布九七四	金壹千六百〇七円拾錢
八月廿一日	大連丸	朴皮五九	金參百〇六円四十錢

九月三日

豐橋丸 昆布八八六俵

金壹千參百貳拾九円也

全 全 二七八俵

金四百拾七円也

全 什貨二五六俵

金七百九拾貳円十四錢

九月十日

神島丸 昆布六四一俵

金壹千壹百五拾參円八十錢

全 朴皮二六件

金壹百三十七円貳十錢

九月廿一日

三池丸 什貨二七四件

金七百參拾參円八十三錢

全 什貨一六四件

金貳千參百五円五十錢

九月廿七日

五洋丸 昆布二三四俵

金四百貳拾九円四十四錢

全 什貨二二六件

金參百五拾壹円也

十月七日

三河丸 昆布二二七俵

金壹千八百貳拾五円五十錢

全 刻昆布<sup>五〇箱</sup><sub>九十一俵</sub>

金六百參拾六円六十錢

全 什貨三三二俵

金八百七拾貳円五十八錢

十月廿五日

だかあ丸 昆布三〇〇俵

金五百四拾円也

十一月十五日

新瀉丸 昆布三八九六俵

金五千八百四拾四円也

全 刻昆布<sup>一一〇六函</sup><sub>二六八俵</sub>

金壹千壹百八拾六円廿錢

全 什貨二九二件

金七百八拾八円五十錢

三月廿六日

神宮丸 什貨二七

金六拾円七十五錢

四月廿四日

広栄丸 什貨四

金拾五円拾貳錢

六月十四日

扱捉丸 什貨二二

金貳拾七円也

八月十八日

大連丸 什貨二八

金六拾參円也

二十四日

全 刻昆布<sup>二〇〇函</sup><sub>四三俵</sub>

金貳百參拾四円也

全 銀山丸 全<sup>四〇〇函</sup><sub>九四俵</sub>

金參百九拾四拾錢

全 什貨六

金拾參円五十錢

共計運金貳萬八千〇九拾五元壹角七分

五分計戻金壹千四百〇四元七角六分  
 會館金五百六拾壹元九角

計淨金八百四拾貳元八角六分加借金

135元  
 977.86 (裕源成)

七月九日	神宮丸	刻昆布七〇〇	金參百九拾八円五十錢
又		什貨六	
七月十八日	銀山丸	什貨一一	金貳拾四円七十五錢
七月廿五日	大連丸	什貨二三	金五拾五円九十五錢
八月二日	新潟丸	什貨二七	金六拾円七十五錢
八月十七日	大連丸	什貨五三	金壹百拾九円貳十五錢
八月廿八日	新潟丸	什貨八六	金貳百五円九十錢
九月卅日	袖ヶ浦丸	什貨五二	金壹百拾七元
十一月一日	養老丸	昆布六三四	金壹千貳百拾五円卅錢
全		什貨三三七	
十一月九日	大連丸	什貨一九一	金參百七拾壹円七錢
十一月十一日	大柴丸	昆布二八〇二	金貳千參百拾壹円六十五錢
全		刻昆布一〇七七	金四百九十六円五錢
全		什貨一〇五	金壹百九十六円五十錢
全		木皮一九二	金五百七拾六円也
十二月廿六日	日洲丸	昆布六〇六	金五百九拾八円八十五錢
一月十五日	吉林丸	刻昆布三〇三 七錢	金貳百念四元七角
全		什貨三二二件	加拾八元
二月二十七日	日洲丸	刻昆布二二函	金七拾貳円也
全		什貨一一〇件	金四百拾七円九十二錢

D 中華會館補助簿

三月二日	芝罘丸	什貨五〇 帶上一三五函	金貳百〇七円也
三月十一日	豐橋丸	什貨六六 帶上二四〇函	金參百拾六円五十錢
三月二十五日	吉林丸	什貨三五 帶上一八〇函	金貳百貳拾六円九十四錢
四月一號	神瑞丸	川弓五三 金七五	金七拾壹円五拾錢
十號	神宮丸	什貨五件 木料二	金拾七円四十錢 五円四十錢
十九號	吉林丸	什貨二 川弓六〇	金六円六十錢 八拾壹円六十錢
五月十二號	主基丸	什貨八	金貳拾七円九十錢
共計運金	八千參百六拾壹円四角八分		
五步	計戻金四拾八円〇七分		
會館金壹百六拾七円貳角三分			
計淨金貳佰五拾円〇八角四分			
加借洋元共	卅共		280.84 (裕源成)
七月廿六日	養老丸	昆布二一六俵	金壹百七拾八円貳十錢
又		什貨三〇	金參拾六円也
九月四日	元中丸	什貨五〇	金六拾円也
十月十二日	三河丸	什貨二〇〇	金參百四拾五円也
十一月廿一日	孟買丸	什貨一三四	金壹百七拾八円參四錢
十二月十三日	博愛丸	什貨二	金
十二年	小樽丸	什貨四〇	金八拾元
十二月十日			
十貳年	照會社來賑共計運賃	八百七拾七元五角四分	
七月十號止			
三步	戻計金念六元參角三分		
會館一步計金	八元七角七分		
計淨金	拾七元五角五分 (裕源成)		

七月卅号	大星丸	什貨一〇	金念元	九月三号	坂井丸 <sup>サカイ</sup>	什貨二〇	金四拾円也
八月十三号	三重丸	什貨四九	金九拾七円貳拾八錢	十一月十号	錦旗丸	什貨四〇〇	金老千老百四拾貳円也
九月三号	坂井丸 <sup>サカイ</sup>	什貨二〇	金四拾元	十一月三十号	讚岐丸	什貨三〇四	金七百四拾參円八角五分
十一月十号	錦旗丸	什貨一〇〇	金貳百八拾五元五角	一月二十五号	神瑞丸	什貨二九	金六拾五円六拾錢
十一月三十号	讚岐丸	什貨三〇四	金七百四拾參円八角五分	二月九号	元中丸	什貨二七八	金五百九拾五円拾七錢
十二月	祥瑞丸	什貨二五 昆布七八〇貳	金七拾九円〇貳分	三月廿二号	養老丸	什貨三五	金八拾七円五拾錢
又	又	昆布一〇四	金壹元〇四分	三月廿八号	立石丸	什貨一四七	金貳百八拾六円六拾五錢
又	相沢丸	又三四五四	金參拾四元五角四分	四月九号	大連丸	什貨二二	金五拾五円也
又	又	什貨二二〇	金八円八拾錢	四月十六号	日東丸	什貨三	金六円四拾錢
又	美榮丸	又一三二	金五円貳拾八錢	五月六号	日東丸	什貨三二	金五拾五円也
又	又	昆布六一四四	金六拾壹円四拾四錢	五月二十三号	神隆丸	什貨一九八	金參百八拾六円拾錢
正月份	新瑞号	什貨一二一	金四円八拾四錢	六月二号	貴船丸	什貨二四	金六拾円也
又	神瑞丸	又二九	金壹円拾六錢	六月十号	神愛丸	什貨二二九	金貳百七拾六円七拾七錢
貳月份	元中丸	又二七八	金拾壹円拾貳錢	六月廿四	岐阜丸	什貨二	金五円也
三月六号	香川丸	昆布二二五八	金貳拾貳円五拾八錢	又	全	全八	金貳拾円也
又	又	帶上九一七	金九円拾七錢	七月廿五	讚岐丸	又八二	金老百八拾八円八拾五錢
又	又	什貨四二五	金拾七円也	八月貳号	元明丸	又一二〇	金貳百五拾四円九拾貳錢
又	又	昆布八三三	金八円參拾參錢	八月八日	元中丸	又二一八	金四百參拾円
三月廿貳号	養老丸	什貨三五	金壹円四拾錢	九月八日	山東丸	又一四七	金參百〇貳円五拾錢
三月廿八号	立石丸	又一四七	金五円八拾八錢	十月十四	八郎丸	昆布四八九俵	金參百八拾壹円四拾貳錢
四月份	大連丸	又二二	金八拾八錢	十月十六	濟州丸	昆布四八貳俵	金參百七拾五円九拾六錢
又	日東丸	又三	金拾二錢	全	全	昆布九〇俵	金七拾円〇貳拾錢
以上抄錯				十一月六号	岐阜丸	什貨四一六	金七百四拾五円貳拾六錢
七月卅号	大星丸	什貨一〇	金貳拾円也	十二月十二号	元中丸	什貨一五五	金老百五拾五円也
八月十三号	三重丸	什貨四九	金九拾七円貳拾八錢	十二月廿一号	神威丸	什貨一〇〇	金老百六拾五円也

十四年 一月三十号 神瑞丸 什貨一八四

拾四年 止運金參千捌百玖拾四元貳角  
七月十号

四步壹百五拾五元柒角七分

會館一步半五拾捌元四角貳分

共計玖拾柒元參角五分

十四年 十一月十二日 花咲丸友什貨五〇

十二月二十八日 大古丸号什貨八六

十五 大栄丸□什貨六

七月十四 養老丸 什貨十五件  
每斤1.5g

十五年 九月十四 養老丸 什貨十五件  
每斤1.5g

十月十七 四四次岐阜丸 什貨五拾九件  
每斤1.5g

十月三日 竹島丸 什貨七十九件

丁卯年(一九二八) 八月十三 甲陽丸 什貨九件

〃 〃 帶上參拾包

八月三十一日 東洋丸 什貨六拾件

九月二十五日 広安丸 什貨四拾七件

又 〃 什貨參拾件

一月二十五日 甲陽丸 什貨念件

三月二十七日 西山丸 什貨壹百四拾件

十一月十七日 三重丸 海帶一六七包

〃 〃 藏王山丸海帶一六七包

十一月二日 多摩丸 什貨二五件

十一月九日 広安丸 什貨一〇〇件

十一月二十七日 西山丸 什貨三二件

金參百六拾六元五拾錢

庚午 四月八日立(一九三〇) 四月八日 甲陽丸 什貨十件

六月十九日 又 又一〇〇件

震康 自九年七月十一日起

七月十八日 五洋丸 刻昆布三〇〇

〃 〃 什貨五一

〃 〃 昆布五〇八

七月二十一日 豐橋丸 〃八五五

七月三十日 朝香丸 什貨九

八月七号 大連丸 昆布一〇七

〃 〃 又什貨三五

八月十三日 神宮丸 昆布二三一

八月二十一日 大連丸 什貨五六

〃 〃 刻昆布三〇〇

〃 〃 〃五〇

〃 〃 〃 〃五〇

九月三日 豐橋丸 刻昆布二〇〇

〃 〃 〃 〃三七

〃 〃 〃 〃五〇

九月九日 神島丸 刻昆布三〇

〃 〃 〃 〃二五

〃 〃 〃 〃四四六

九月十九日 三池丸 什貨九

九月十九日 三池丸 昆布一一四一

九月二十六日 五洋丸 〃五〇二

金念六元

金貳百念元

金貳百四拾円也

金壹百參拾五円拾五錢也

金九百円也

金壹千貳百八拾貳円五拾錢也

金貳拾參円八拾五錢也

金壹百九拾貳円六拾錢也

金八拾八円五拾錢也

金參百八拾壹円拾五錢也

金壹百四拾五円七拾五錢也

金貳百四拾也

金壹百六拾円也

金壹百〇四円拾貳錢也

金壹百五拾七円五拾錢也

金參千壹百四拾八円五拾錢也

金七拾八円也

金參百參拾九円八十五錢也

金八百〇貳円八拾錢也

金貳拾參円八十五錢也

金壹千七百拾壹円五十錢也

金七百五拾參円也



十一月一日 第二養老丸昆布一〇二〇 金壹千〇七拾壹元也

〃 〃 刻昆布一〇八 金壹百六拾貳元也

〃 〃 又 二九七 金壹百六拾參元參拾五錢

〃 〃 什貨四二 金九拾八元六拾錢

十一月九日 大連丸 昆布一二九三 金壹千壹百六拾參元七拾錢

〃 〃 刻昆布二二 金參拾參元也

〃 〃 什貨貳 金四元五拾錢也

十一月十一日 大柴丸 昆布一〇〇 金八拾貳元五拾錢

十一月十二日 吉林丸 刻昆布七七 金四拾貳元貳拾五錢

十一月廿八日 日洲丸 刻昆布百九六 金壹百參拾七元貳拾錢

〃 〃 刻昆布五二俵 金九拾參元六拾錢

〃 〃 什貨七一件 金壹百六拾五元六拾五錢

三月十一日 豐橋丸 什貨四拾件 金九拾元

三月十六日 神宮丸 昆布壹百參拾八件 金壹百五拾五元貳拾五錢

〃 〃 刻昆布百九六箱 金壹百參拾七元貳拾錢

〃 〃 又 參拾五俵 金六拾參元

三月二十日 神瑞丸 刻昆布貳百箱 金壹百四拾元

〃 〃 又 參拾五俵 金六拾參元

四月六日 豐橋丸 什貨貳拾九件 金六拾五元貳十五錢

四月十日 神宮丸 海帶四百九拾件 金四百七拾七元七十五錢

四月十九日 吉林丸 刻昆布貳百八十箱 金壹百九拾六元也

〃 〃 又 刻昆布五拾四俵 金九拾七元貳拾錢

共計運金七千貳百五拾元四角六分

五步計辰金參伯六拾貳元五角二分

會館金壹伯四拾五元〇六分

計淨金貳拾七元五角六分 加借洋 30元 共 247.56 西康震号

七月二十一日 大連丸 刻昆布貳百箱 金捌拾元

〃 〃 又 大頭參百卅三 金壹百七拾五元六角

七月二十六日 養老丸 大頭參七十三件 金九拾六元四角

九月四日 元中丸 帶絲參拾七包 金四拾四元四角

十月十二日 三河丸 帶絲捌拾包 金捌拾元又拾六元

〃 〃 全 什貨壹百四拾四件 金貳百〇元八角貳分

十一月二十一日 孟買丸 什貨四拾八件 金六拾參元參角六分

五月十六日 元中丸 什貨二四件 金四拾八元

六月十六日 元中丸 刻昆布二〇〇俵 金五百六十五元也

〃 〃 全 七百函

七月二十五日 大柴丸 什貨一函 金廿二元也

〃 〃 昆布一六八俵 金壹百七十六元四十錢

十三年七月十号 止照会社來賬共計運賃壹千參百七拾元五角八分

三步辰計金四拾壹元壹角貳分(七月二十五大柴丸運賃不在其內)

會館一步計金拾參元七角

計淨金壹七元四角貳分(圓)

七月三十一日 大星丸 干貝拾壹函 金廿貳元

〃 〃 干錫廿五俵 金四九元五角六分

八月十三日 三重丸 貝柱拾壹函 金廿貳元

〃 〃 干錫廿四俵 金四拾七元五角貳分

〃 〃 昆布二四〇俵 金貳百五拾貳元

十一月二十八日 讚岐丸 帶絲壹百俵 金貳百元

十一月廿五日 讚岐丸 尤魚四拾包 金九拾九元

〃 〃 甘貝拾五箱 金參拾參元七角五分

一月二十五日	神瑞丸	海带百卅一包	金壹百五拾七元貳角	十月十三日	濟州丸	海带壹百六拾六包	金壹百零九元四角八分
	〃	甘貝念箱	金四百拾壹元八角四分	十一月六日	岐阜丸	干貝四拾貳箱	金壹百〇五元
	〃	尤魚百九十二包	金四拾五元		又	海尤魚六拾包	金壹百貳拾八元七角
二月二十四日	岩手丸	干錫百〇二包	金貳百拾八元七角九分	十四年	濟州丸	帶絲八拾壹包	金八拾九元零角
三月三日	立石丸	干錫八拾四包	金壹百八拾元〇一角八分	一月三十一日	神瑞丸	尤魚卅七包	金七拾參元參角貳分
三月二十日	第三養老丸	干錫貳百四拾六包	金五百零七元六角七分	三月一日	之中丸	海带壹百包	金九拾元
	〃	貝柱五拾箱	金壹百零五元	六月十一日	銀山丸	海带參百六拾包	金參百柒拾捌元
	〃	海鼠貳箱	金五元	七月十四日	長野丸	〃 八百包	金壹千四百四拾元
	〃	海带四百八拾八包	金五百四拾九元	七月十九日	三重丸	〃 九百九拾五包	金壹千四百四拾元
三月二十七日	立石丸	干錫八拾包	金壹百七拾壹元六角		〃	尤魚參拾參包	金貳千壹百參拾四元九角七分
四月七日	大連丸	干錫拾壹包	金貳拾參元六拾錢		〃	帶上壹百箱 五拾包	
	〃	貝柱四拾壹個	金壹百〇貳元五拾錢	七月二十六日	岐阜丸	又壹百包	并
	〃	海带百包	金壹百拾貳元五拾錢		〃	海带九百拾參包	
四月二十五日	富浦丸	干錫百〇貳個	金貳百拾八元七拾九錢	七月二十六日	岐阜丸	澱粉壹百包	并貳千貳百八拾五元八角四分
五月五日	日東丸	干錫六拾壹個	金壹百參拾元九拾壹錢		〃	甘貝六箱	
五月二十三日	神隆丸	干錫壹百卅三個	金貳百八拾五元參拾五錢	拾四年 七月十号	止	運金參千五百拾柒元玖角	
七月二十五日	讚岐丸	海參拾壹個	金貳拾七元五拾錢		四步	壹百四拾元〇柒角貳分	
	〃	干貝參拾個	金七拾五元		會館	一步半五拾貳元柒角七分	
	又	尤魚貳拾貳俵	金四拾七元九拾九錢也		計淨捌拾柒元玖角一分(慶康)		
八月八日	元中丸	尤魚參拾四俵	金七拾貳元九角參分	八月二十日	元中丸	海带壹百六拾七包	金四百貳拾壹元五角三分
	又	貝柱念七箱	金六拾七元五角		〃	尤魚壹百拾包	
八月二十日	讚岐丸	海带參百〇參包	金貳百參拾六元參角四分	八月十二日	長野丸	又貳拾包	金六拾七元九角八分
九月二日	三重丸	又五百拾六包	金參百零四元四角八分	九月壹日	大柴丸	海带三二包	計水脚金八百八元一角一分
九月五日	三千丸	又參卅三包	金貳百五拾九元七角四分		又	什貨229件	
九月二十四日	山東丸	尤魚四拾四包	金九拾四元參角八分				

十二月二十八日 千大丸 海帶 計又貳百九拾元

二月二十七日 三重丸 尤魚壹百零壹包 金壹百八拾壹元八角

三月十六日 神瑞丸 海帶五拾包 金參拾元

三月十四日 大榮丸 又五百拾五包 金四百五拾六元〇角分

〃 干貝四箱 金壹百八〇角分

八月十日 〃 海帶壹百拾五包 金九拾九元

十月二十三日 竹島丸 魷魚六拾六包 金參拾九元一角

〃 甲陽丸 干貝拾七箱 金九拾元

〃 甲陽丸 魚鯊五拾包 金六百五拾元

〃 帶絲五百包 金壹百八拾四元〇五分

〃 又四百〇九箱 金壹百八拾元

九月二號 第二東洋丸 干鯛六拾八俵 金壹百八拾元

八月初七 主基丸 〃 壹百俵 金四百拾參元六角

十月三十一日 神隆丸 帶絲五百拾七包 金七拾貳元四角

中華十七年八月 (昭三) 西山丸 尤魚念壹包 〃

十八年一月 〃 帶絲五拾八包 〃

十一日 〃 〃 〃

恒發 自九年七月十一日起 豐橋丸 昆布六七二個 金壹千〇〇八円也

七月廿四日 〃 〃 〃

〃 〃 〃

〃 〃 〃

〃 〃 〃

〃 〃 〃

〃 〃 〃

〃 〃 〃

全 什貨三八件 金壹百拾參円七拾錢

神島丸 昆布一四九個 金貳百貳拾參円五拾錢

〃 〃 一二二個 金貳百壹円六拾錢

全 什貨八八個 金貳百參拾參円貳拾錢

三池丸 昆布一、二八八個 金壹千八百五円也

〃 〃 一、二〇六個 金四百五拾九円也

〃 〃 刻昆布二二五個 金參百円參拾錢

〃 〃 什貨三一一個 金八拾貳円拾五錢

五洋丸 昆布二二〇個 金參百參拾円也

〃 〃 什貨一二六 金參百拾壹円拾錢

三河丸 昆布八二〇 金壹千貳百參拾円也

三河丸 什貨一二六 金參百四拾円九十錢

タカア丸 昆布二四三 金四百參拾七円四拾錢

新瀉丸 昆布四九四 金七百四拾壹円也

〃 〃 一〇三 金壹百五拾四円五拾錢

〃 〃 刻昆布四一〇 金貳百七拾五円七拾錢

〃 〃 什貨一〇一 金貳百七拾參円六拾五錢

三河丸 昆布八六八 金壹千四百貳拾壹円五拾錢

〃 〃 一〇〇 金壹百五拾拾円也

〃 〃 〃 金四拾七円七拾錢

〃 〃 什貨一八 金四拾七円七拾錢

新瀉丸 什貨三〇 金六拾七円五拾錢

神宮丸 什貨一七 金參拾八円二十五錢

銀山丸 〃 五 金拾壹円貳十五錢

孟買丸 〃 二一 金四拾七円二十五錢

〃 〃 〃 金壹百五十一円八十八錢

1247.05 共計連金卷万式千七百念四元式角三分

五歩戻金六百卅六元〇六分

會館洋式百五拾四元四角二分

淨洋參百八拾八元六角 (價差) 加借洋178元559円6銭

七月六号 銀山丸 帶上五〇 金八拾円也

〃 什貨四 金九円也

七月廿五 大連丸 什貨六二 金二二八円也

八月二号 新瀉丸 〃 七二 金一五三円四十五銭

十七号 大連丸 〃 四〇 金九十円也

廿八号 新瀉丸 〃 六五 金一四八円四十五銭

廿九号 袖ヶ浦丸 〃 五三 金一九九円二十五銭

十二月三号 養老丸 長切二三四 金二四五円七十銭

刻昆布一〇 金拾五円也

十一号 大連丸 刻昆布一一四 金老百七十一円也

〃 〃 ハシラ六一 金老百參拾七円式十五銭

十四号 吉林丸 〃 一四 金拾九円六十銭

廿三号 英丸 什貨三〇 金六拾七円五十銭

式月十号 吉林丸 什貨二九 金六拾五円式十五銭

式月廿七号 日洲丸 〃 三五 金七拾八円七十五銭

三月十号 豊橋丸 〃 六一 金老百三十七円式十五銭

十六号 神宮丸 刻昆布一二二二函 金八拾五円四十銭

〃 〃 七六 金老百參拾六円八十銭

共計連金卷千八百八拾七円六角五分

五歩計戻金九拾四円參角八分

會館金參拾七元七角四分

計淨金五拾六円六拾參銭也 加借洋30元共 86.83 淨六月分□□

(價差) 計□ 72.1

七月廿一 大連丸 襪貨八〇 金老百〇五円六十銭

七月廿六 養老丸 〃 六六 金八十七円拾貳銭

九月二日 元中丸 〃 四〇 金四十八円也

十月十二日 三河丸 〃 一九九 金式百六十九円七十銭

十一月廿一 孟買丸 〃 三七 金五拾五円五十銭

大正十二年 大連丸 〃 二八 金五拾六円也

三月廿七日 元中丸 〃 一〇 金二十円也

四月十七 〃 〃 〃 〃 〃 〃

十三年 止照会社來賬共計運賃六百四拾壹元九角式分

七月十号 三歩戻計金拾九元式角六分

會館一歩計金六元四角式分

七月卅一 第五大星丸襪貨一〇 金式拾円也

八月十三 三重丸 〃 四〇 金七拾九円六十四銭

〃 〃 長切一六九 金老百七拾七円四十五銭

九月十一 第三サカイ丸襪貨一八 金參拾六円也

十一月十一 錦旗丸 〃 一八九 金五百參十九円六十銭

十一月卅 讚岐丸 〃 二〇二 金五百円拾銭

大正十三年 神瑞丸 〃 二三 金五拾壹円式十九銭

一月廿八 元中丸 〃 二四 金五拾四円也

二月七日 貴船丸 〃 四〇 金老百円也

二月十四 第二養老丸 〃 二三二 金五百拾六円四拾四銭

三月廿 大連丸 什貨二〇 金五拾円也

四月七 日東丸 〃 四五 金老百拾貳円五拾銭也

五月五 〃 〃 〃 〃 〃 〃

五月廿三	神隆丸	〃 三〇	金七拾五円也
六月廿五	岐阜丸	〃 一七	金四拾貳円五拾錢也
七月廿五	讚岐丸	〃 六〇	金九拾九円也
八月二	元昭丸	〃 三〇	金六拾四元參角五分
八月五	元中丸	〃 二七	金六拾七元五角
〃	〃	〃 四三	金九拾貳元參角
八月廿	讚岐丸	〃 參卷	金七拾七元五拾錢
〃	〃	海帶一〇三包	金八拾元〇參角四分
十一月七	岐阜丸	什貨八二	金壹百九拾円九錢
十二月廿	神威丸	又 壹百拾九包	金壹百拾九元
拾四年七月十号止	運金柒百玖拾元〇角八分		
四步參拾壹元六角			
會館一步半拾壹元捌角五分			
計淨拾玖元柒角五分(圓)			
八月廿	元中丸	什貨九五件	金貳百元〇〇五角八分
八月八	勝浦丸	什貨一八件	金參拾九元八角
八月廿八	東洋丸	什貨一二九	金參百四拾五円七拾貳錢
九月一	大榮丸	什貨一七三	金參百五拾七円八角
〃	〃	海帶一九一	金貳百元〇〇五角五分
九月八	養老丸	什貨六五	金壹百念八元七角六分
十五年三月四	三重丸	什貨一八	金五拾四元正
七月二	大連丸	什貨一二	金念四元
七月十四	大榮丸	什貨二七	金五拾四元
昭和貳年十六年九月二	第二東洋丸	什貨三四三	金六百四拾貳元九角
九月廿五	広安丸	什貨三〇	金參拾六元正

D 中華會館補助簿

昭和三年八月廿七	西山丸	什貨一五〇	金貳百拾七元五角
十一月十八	三重丸	什貨九〇	金壹百八拾四円也
十一月廿一	西山丸	〃 一二七件	金參百貳拾壹円四十四錢
十二月七	多摩丸	什貨六二件	金壹百貳拾五円五拾九錢
昭和四年三月六	岩手丸	〃 二件	金七円也
〃	喜美丸	〃 五八件	金壹百貳拾七円六十錢
四月十	多摩丸	刻昆布五〇件	金八拾円也
義記 興記 自九年七月十一日起			
七月廿一日	五洋丸		金參百八拾六円三十五錢
八月十号	大連丸		金貳百六拾八円〇五錢
九月九号	豊橋丸		金四百拾壹円八十錢
九月廿三号	三池丸		金壹千〇八拾七円貳十五錢
〃	〃		金五百六拾円也
九月三十日	五洋丸		金七百八拾八円參十錢
〃	〃		金四百四拾六円五十五錢
九月十日	神島丸		金八百參拾五円〇五錢
十月七日	三河丸		金四千六百九拾壹元五十錢
十月廿日	ダカン(ア)丸		金六百〇〇四十錢
十一月十四日	新瀉丸		金壹千四百七拾八元四十五錢
十二月二十貳日	東洋丸		金貳百五拾七円六十錢
三月九日	新瀉丸		金五拾四円九拾錢
三月廿五日	神宮丸		金參百〇八円拾錢
四月五日	大隅丸		金壹百七拾貳円拾參錢
四月廿五日	広榮丸		金五拾八円八拾八錢

五月十八日 扱捉丸 金貳拾七円六拾錢  
 六月四日 銀山丸 金四百六拾一円八拾參錢  
 六月十三日 扱捉丸 金貳百參拾參円五拾錢  
 六月廿三日 銀山丸 金參百四拾六円八拾八錢  
 六月廿九日 孟買丸 金九拾円九十錢

共計運金壹万九千四百四拾元〇六角三分  
 五歩戻金九百七拾貳元〇三分  
 會館洋參百八拾八元一角

計淨洋五百八拾參元貳角二分 加借洋 172元×755元2角2分

七月十八日 銀山丸 金貳拾九円貳拾五錢  
 七月廿五日 大連丸 金四百參拾四円八拾五錢  
 袖ヶ浦丸 金八拾貳円六十錢也  
 九月二十八日 雲海丸 金四拾四円八十錢也

十一月九日 養老丸 帶 金參百八拾八元七角貳錢  
 〃 〃 什貨161  
 〃 〃 烈32

十一月十七日 大連丸 什貨52 金壹百參拾元貳角貳分  
 〃 吉林丸 帶373 金參百〇七元七角參分  
 十一月十八日 銀山丸 什貨59 金壹百參拾六元九角壹分  
 十一月三十日 日洲丸 〃72 金壹百九拾壹元〇七分  
 十二月十日 朝香丸 什貨三二九 金七百參拾壹円十八錢也  
 十二月廿三日 日洲丸 什貨三九〇 金七百六拾四円十四錢  
 〃 〃 昆布一四七二 金壹千四百參拾五円貳十錢  
 十二月十一日 小桜丸 昆布一六八七 金壹千五百拾八円三十錢  
 十二月十六日 吉林丸 什貨二九 金六拾五円五十錢

貳月貳十七日 日洲丸 什貨五七 金壹百念八円貳十五錢  
 參月十七日 豐橋丸 什貨二二三 金貳百念九円八拾參錢  
 參月廿五日 吉林丸 什貨一四 金參拾六円六拾九錢  
 四月七日 豐橋丸 什貨二〇〇 金百四拾円也  
 四月廿日 吉林丸 什貨八二 金百〇八円四拾四錢

共計運金六千九百〇四元七角六分  
 五歩計戻金參百四拾五円貳角四分  
 會館金壹伯參拾八円〇九分

計淨金貳伯七円壹角五分 加借洋 30元共237元1角5分(總計)

七月二十一日 大連丸 襪貨二二一 金壹百六拾八元〇八角八分  
 七月廿五号 養老丸 又五二 金六拾八元六角四分  
 九月四号 元中丸 又一九 金拾九元正 加3.8共22元8角  
 十月十三号 三河丸 又一四六件 金貳百〇壹元參角四分  
 十一月十一日 元昭丸 又參拾六件 金八拾七元壹角  
 十一月廿一日 孟買丸 又九十三件 金壹百念參元七角六分  
 三月八号 裝濟州丸 又五十件 金七拾元正  
 五月十六号 裝元中丸 襪貨六拾四件 金壹百拾六元九角三分  
 七月四号 裝岩手丸 又壹百〇八件 金貳百拾壹元六角  
 又 又 箱子帶上289箱 金壹百七拾八元六角五分  
 七月十号 裝神隆丸 襪貨五八件 金壹百拾五元  
 又 又 箱子帶上一〇〇箱 金五拾元  
 七月廿四号 裝大榮丸 襪貨九〇件 金壹百七十七元六角  
 又 又 海帶二八包 金貳拾九元四角

十貳年 止照會社來賬共計運貨壹千貳百九拾貳元貳角六分(神隆大榮不在其内)  
 七月十号

三步原計金參拾八元七角七分

會館一步計金拾貳元九角貳分

計淨金念五元八角五分

八月十三号 裝三重丸 襪貨一六〇件

又 海帶三四九包

八月一号 裝大星丸 襪貨二〇〇件

十一月廿九号 裝讚岐丸 襪貨一一五件

老月二十六号 神瑞丸 什貨二五六

貳月七日 元中丸 一八二

貳月十四日 第三貴船丸刻昆布五一

貳月廿五日 岩手丸 二八三

三月廿日 第二養老丸什貨二六五

四月九日 大連丸 什貨三五六

四月十五日 日東丸 什貨三〇二

四月廿五日 富浦丸 什貨一

五月廿三 神隆丸 什貨五八件

五月五号 日東丸 什貨五件

〃 昆布五〇八包

六月十一日 神愛丸 什貨二七個

六月貳日 貴船丸 什貨五個

六月十七日 神隆丸 什貨十九個

六月廿四日 岐阜丸 什貨四十一個

七月廿六日 讚岐丸 又一百卅一件

(義記) 又 又卅四件

八月貳号 元昭丸 又六十八件

八月廿一号 讚岐丸 海帶 七千七百五十式俵 金壹千參百六十六元五十六錢

又 什貨百卅貳件 金貳百六拾參元四十五錢

(義記) 又八月貳号 元昭丸 什貨廿八件 金六拾貳元正

又八月八号 元中丸 又五十五件 金壹百念元〇五角正

又八月廿一号 讚岐丸 又卅六件 金八拾壹元正

(義記) 十月十四号 八郎丸 海帶九二包 金五拾五元貳角

又七月十六号 長野丸 又七二七包 金壹千參百〇八元六角

又 又 襪貨二八〇件 金八百九拾四元參角七分

又七月廿一号 三重丸 又一一七件 金參百五拾四元七角四分

又 又 海帶六九八包 金壹千貳百五拾六元四角

(源茂亨) 又 又 又一二一包 金貳百壹拾七元八角

又 又 襪貨二五〇件 金參百八拾參元七角八分

(義記) 七月廿七号 岐阜丸 又三八件 金壹百壹拾元七角六分

拾四年 七月十号 止義記運金五百拾玖元參角五分

四步 念元〇柒角七分

會館一步半柒元柒角九分

計淨拾貳元玖角八分 (義記等)

源茂亨 拾四年 七月十号 止 運金貳千五百玖拾六元捌角七分

四步 玖拾玖元捌角捌分

會館一步半參拾柒元四角六分

計淨六拾貳元四角貳分 (源茂亨)

(源茂亨) 八月廿号 元中丸 襪貨二一包 金七拾壹元四角八分

(義記) 八月十式号 長野丸 又四六件 金壹百四拾壹元九角七分

(又) 八月廿号 元中丸 又二四件 金四拾七元五角二分

(又) 八月廿六号 東洋丸 海帶二八三包 金五百九元四角



十二月廿四号 巴陵丸 帶上一五 金五二・二三

沙市行 又 海帶三三四 金七七・八九

又 上海行 〃 〃 二二二 金一四六・五二

又 上海行 小桜丸 〃 二七八 金一八三・四八

十二月廿八号 筑後丸 海帶二六五 金一七四・九〇

十二月廿号 高雄丸 海帶一五七八 金一〇四一・四八

庚午 上海行 〃 〃 〃 〃 〃 〃

七月八日 西山丸 海苔三個 金六円六十錢

全二七日 上海行 神隆丸 〃 貳個 金四円四十錢

豐泰 自九年七月十一日起

七月二十六日 朝香丸 襪貨二〇 金壹百〇貳円參拾錢也

八月七日 大連丸 〃 一四 金參拾七円拾錢也

八月二十一日 大連丸 〃 二四 金六拾參円拾五錢也

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金壹百拾貳円也

九月三日 幸揚丸 襪貨一〇八 金參百〇五円貳拾五錢也

九月一〇日 神島丸 黃柏六〇 金參百參拾六円也

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金九百八拾八円也

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金貳百四拾七円七拾五錢也

九月十三日 平順丸 黃柏三〇 金壹百四拾七円也

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金五拾參円五拾五錢也

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金參百貳拾五円參拾錢也

九月二十一日 三池丸 共 〃 金五百九拾貳元九拾八錢也

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金參百拾元〇五角五分

九月二十七日 五洋丸 〃 〃 〃 〃 〃 〃

十月八日 三河丸 共計天津 金百六拾六円八拾貳錢也

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金四百八拾貳元五角

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金八拾七元貳角

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金參百六拾七元貳角五分

十月十八日 五洋丸 昆布貨天津 金八拾八拾八元參角

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金參百元〇六角

十一月四日 三河丸 昆布二、五三三 金四千五百拾五元五角

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金七百五拾四元貳角

十一月十一日 武豐丸 昆布一三二七 金貳千六百九元一角

十一月十九日 三河丸 昆布七五三 金壹千參百四拾元〇九角

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金四百七拾五元七角五分

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金六拾八元九角

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金壹百八拾元〇六角

十二月二十九日 大榮丸 襪貨一一 金參拾參元參角

六月十八日 大連丸 襪貨二〇 金四拾元

天津貨莊行 共計連金五千〇七拾元〇參角七分

五步辰洋貳百五拾參元五角二分

會館洋壹百〇一元四角

計淨金壹百五拾貳元壹角二分 加借洋 125元×277元1角2分

七月十八日 銀山丸 昆布一五四 金壹百七拾參元貳角五分

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金壹百六拾壹元四角

七月二十五日 大連丸 昆布一五六 金貳百拾元〇六角 天津

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金壹百念八元貳角五分

〃 〃 〃 〃 〃 〃 金壹元五角

八月二日 新瀉丸 黄柏二四襪貨一〇 金百參拾九元六角

〃 神宮丸 □骨二三 金五拾元五角

八月十三日 三河丸 黄柏五〇 金貳百拾元

八月十七日 大連丸 各項貨一三八 金五百四拾貳元一角

八月二十九日 新瀉丸 朴皮二〇 金五拾九元四角

十月二十五日 雲海丸 襪貨五 金拾七元〇貳分

十月二十七日 神宮丸 又一三 金四拾六元八角九分

十二月十一日 大榮丸 朴皮一一三 金貳百參拾六元七角

〃 大連丸 什貨一 金七元四角

〃 〃 〃三五 金六拾六元五角

〃 神宮丸 什貨一包 金參拾參元九十錢

十二月二十一日 吉林丸天津什貨一九 金四拾六元九十六錢

共計運金貳千壹佰五拾貳元九角七分

五步計辰金壹佰〇七元六角五分

會館金四拾參元〇六分

天津貨莊內 計淨金六拾四元五角九分 加借洋30元共94元5角9分(豊泰)

七月二十七日 養老丸 什貨六九 金九拾壹元一角六分

九月六日 豐橋丸天津昆布一、〇〇〇 金壹千七拾四元四角

九月十一日 東順丸 〃 昆布六二六 金七百五拾八元貳角五分

九月二十日 遠江丸 〃 昆布一、二六二 金壹千參百念五元壹角

十月三日 五洋丸 〃 什貨六二 金壹百四拾六元壹角

十月九日 銀山丸 〃 昆布七七二 金八百七拾貳元〇五分

〃 〃 〃 襪貨二五

十月十二日 養老丸 〃 昆布八六三 金八百七拾壹元貳角二分

〃 〃 〃 什貨八 金拾貳元九角六分

十月二十一日 大榮丸 〃 昆布五一〇 金七百〇六元九角五分

〃 〃 〃 什貨七二

補 三河丸 什貨四拾貳 金五拾貳元五角

十一月二日 孟買丸 襪貨參拾八 金肆拾柒元五角

十一月三十日 神隆丸 襪貨貳拾貳 金五拾壹元一角五分

十貳年 七月十號止 照會社來賬共計運貨貳百〇參元六角貳分(天津去神隆丸運貨不在其內)

三步辰計金六元壹角一分

會館一步計金貳元〇四分

計淨金四元〇七分

七月十九日 海城丸 襪貨三〇 金六拾貳元四角

〃 元昭丸 黄柏八 金拾貳元

〃 讚岐丸 〃 五〇 金七拾五元

拾貳年 七月十號止 運金玖拾八元〇五分 四步3.83貳

會館一步半壹元四角七分

計淨貳元四角五分 (豊泰)

八月十八日 神隆丸上海樸皮一五〇 金貳百念五元

〃 〃 天津 黄柏三 金四元五角

福康 自九年七月十一日起

七月十七日 五洋丸 タラハ〇俵 金壹百九拾參元八角

〃 〃 ハシラ三函 金六元八角九分

七月二十三日 豐橋丸 昆布二五〇包 金參百七拾五元

〃 〃 朝香丸 什貨二五 金六拾六元貳角五分

七月三十日	大連丸	什貨三九	金九拾九元四角
七月三十日	朝香丸	朴皮六八	金參百八拾元〇八角
八月四日	神宮丸	〃 六〇	金參百參拾六元
八月二十一日	大連丸	〃 九〇	金五百〇四元
〃	〃	什貨五三	金壹百念四元一角
九月一日	豐橋丸	又八六	金貳百六拾七元四角
九月一日	豐橋丸	昆布六六九	金壹千〇〇參元五角
〃	〃	朴皮二〇七	金壹千〇拾四元參角
九月九日	神島丸	全三八三	金貳千壹百四拾四元八角
〃	〃	昆布一一四	金貳百〇五元貳角
〃	〃	什貨七二	金壹百八拾四元五角五分
九月十日	大連丸	朴皮五〇牛莊去	金參百拾五元
九月十一日	平順丸	又二二八	金壹千百拾七元貳角
九月十八日	三池丸	什貨一九	金五拾元〇參角五分
〃	〃	昆布六五三	金九百四拾壹元五角
九月二十五日	五洋丸	什貨一五五	金參百七拾八元壹角九分
十月四日	三河丸	又一一三三	金參百五拾壹元參角五分
〃	〃	昆布五八六	金八百七拾九元也
十一月十三日	新瀉丸	又一一四一	金壹千七百拾壹元五拾錢
〃	〃	什貨一二一	金參百拾四元〇九分
〃	〃	帶烈二五六函四一包金貳百參拾參元五角五分	金參百〇參元
十一月十六日	三河丸	昆布二〇二	金參百〇參元
〃	〃	以上共計金壹萬參千五百〇〇七拾貳錢	
十年	小樽丸	昆布一四四	金壹百四拾四元四拾錢
〃	孟買丸	什貨二	金四元五拾錢

D 中華會館補助簿

牛庄行在內	共計金壹萬參千壹百念九元參角一分	
五步辰金六百五拾六元四角六分		
會館洋貳百六拾貳元五百九分		
計淨洋參百九拾參元八角七分	加借洋 125元 518元 8厘 7分	
七月二十五日	大連丸 什貨一七	金參拾八元貳角八分
八月一日	新瀉丸 又四一	金八拾七元正
十一月六日	大連丸 又四二	金九拾四元五角
〃	大榮丸 什貨六	金拾八元
十一月	小桜丸 又四五	金壹百〇一元貳角五分
六月三十日	共計連金 參伯參拾九元〇三分	
五步計辰金拾六元九角五分		
會館金六元七角八分		
計淨金拾元〇壹角七分	加借洋 30元 共(福康)	
七月二十一日	大連丸 昆布一九二	金 貳百參拾七元參角五分
〃	〃 襖貨五四	金 五拾四元正
九月四日	元中丸 又四五	金 五拾四元正
十月十三日	三河丸 又一一三	金壹百五拾六元九角
〃	孟買丸 又六二	金
大十二年	大榮丸 又六二	金壹百念貳元壹角六分
七月二十三日	三河丸 又六二	
七月十號止	照會社來賬共計運賃六百八拾八元壹角一分(大榮丸運賃不在其內)	
三步辰計金念元〇六角四分		
會館一步計金六元八角八分		
計淨金拾參元七角六分		
十二年	大星丸 襖貨	金貳百六拾六元六角
八月一日		

八月十三日 三幸丸 又 金四百五拾五元九角四分

九月四日 第三サカイ丸貝柱二五 金五拾円也

十一月八日 錦旗丸 干鯛四三四 金壹千貳百四拾四元七角八分

十一月二十八日 讚岐丸 什貨一一九 金貳百九拾四円六拾錢

刻昆布三〇 金六拾円也

十二月六日 元昭丸 什貨六九 金貳百貳拾七円八拾錢

十二月十三日 富貴丸 〃二〇 金六拾円也

十三年 立石丸 刻昆布五六 金九拾五円貳拾錢也

三月二十七日 日東丸 〃三一 金五拾貳円七拾錢也

四月十四日 神愛丸 什貨一二 金貳拾七円五拾錢也

七月四日 讚岐丸 〃一一 金貳拾七円五拾錢也

七月二十四日 元中丸 シコロ二〇 金九拾貳円五拾錢也

〃 ハシラ巻

八月八日 〃 金八拾七円參拾六錢也

八月三十日 讚岐丸 昆布一一二 金壹百貳拾六円八十七錢也

〃 什貨五二 金四百拾七円拾八錢也

十一月五日 岐阜丸 〃一七六 金壹百拾參円四拾錢也

十二月二十日 神威丸 〃六三

拾四年 七月十号止 運金玖百五拾四元九角一分

四步參拾捌元貳角

会館一步半拾四元參角貳分

計淨念參元八角八分(福康)

八月三十日 勝浦丸 襪貨六拾五 金壹百參拾九元壹角貳分

九月十一日 養老丸 尤魚五拾參 金壹百〇五元

日華

十月四日 三河丸 什貨七九 金貳百〇九元參角五分

十一月十三日 新瀉丸 帶烈一一〇五函 金六百六拾參元

共計金壹千〇〇壹元九角五分

五步展洋五拾元〇壹角

会館洋 念元〇〇四分

計淨洋 念九元九角七分

新利

七月十五日 銀山丸 什貨拾件 金念貳元五角

六月十五日 大連丸 什貨念貳件 金四拾九元五角

七月二十五日 新瀉丸 什貨六拾件 金壹百念八元六角五分

八月四日 又橫濱過船什貨四件 金四元一角二分

八月十一日 三福丸 什貨一、四六六件 内海帶一、一七四 金壹千貳百九元六角

八月十八日 大連丸 什貨四拾五件 海帶二四 此筆回俵上算給 金壹佰元〇九角

八月二十一日 新瀉丸 什貨六拾六件 金壹佰四拾八元四角

九月五日 雲海丸 什貨參拾四件 金四拾八元參角

〃 雲海丸 海帶四四一件 金參佰參拾元〇七角

九月十一日 安心丸 襪貨九十件 金壹佰元

又 海帶八〇三件 金六佰〇貳元二角五分

九月十三日 大松丸 海帶九十件 金六拾七元五角

又 帶烈七十六件 金七拾六元

九月十五日 大德丸 襪貨四十六件 金五拾九元八角

又 又參拾件 金參拾元

又 帶烈二十五件 金念五元

九月二十九日 乍浦丸 襪貨七十八件 金壹佰七拾五元五角

九月五日 山陽丸 什貨七十六件 金壹佰〇六元四角

〃 代同和什貨廿七件 金參拾七元八角

十月一日 基峯丸 什貨三六一件 金參百六拾壹元

又 代同和又拾件 金拾元

又 海帶一六五一件 金壹千壹百拾參元七角五分

十月十五日 安心丸 什貨四十五件 加同和七十二件 金壹百拾六元四角

又 海帶二四〇件 金壹百六拾貳元

十一月三日 養老丸 海帶三三〇件 金貳百四拾五元七角

又 帶烈拾八包 金貳拾七元

又 魚翅兩件 金八元八角

又 代同和干貝念五箱 金五拾六元二角七分

十一月三日 養老丸代同和尤魚四拾貳件 金九拾五元貳角

十一月十日 大連丸 干貝四拾七件 金壹百五元七角五分

又 大頭鯊二十二件 金五拾元八角二分

十一月二十八日 日洲丸 魚翅念壹件 金九拾貳元四角

十二月二十五日 日洲丸 海帶七五包 金七拾參元一角三分

壬戌 吉林丸 襪貨三二包 金七拾貳元

三月三日 芝罘丸 襪貨五件 金壹拾五元四角

三月十二日 豐橋丸 又七十件 金壹百五拾七元五角

三月二十四日 吉林丸 又七件 金壹拾九元八角七分

四月七日 豐橋丸 帶烈二八包 金五拾元四角

四月十九日 吉林丸什貨五件 金拾壹元二角五分

五月三十日 大壽丸 帶烈二〇〇函 金壹百三十三元五拾六錢

五月三日 大信丸 海帶二八九包 金八拾七元七拾五錢

共計運金壹千七百零四元〇七分

五步計戾金八拾五元五角五分

會館 金參拾四元貳角二分

計淨金五拾壹元參角三分 加借洋 30元共81元3角3分

十月十三日 三河丸 襪貨二〇八件 金貳百八拾七元一角八分

九月四日 元中丸 〃 二六四件 金參百四拾八元四角八分

三月九日 濟州丸 什貨六四件 金九拾貳元八拾錢

三月十三日 小樽丸 什貨三貳件 金五拾三元六拾錢

五月五日 立石丸 〃 五三件 金壹百五元也

五月十六日 元中丸 〃 壹百三拾件 金貳百四拾壹元七拾四錢

〃 〃 三件 金六元也

〃 〃 澱粉三百九拾五件 金貳百拾七元七拾五錢

七月四日 巖手丸 什貨六二 金壹百貳拾貳元七拾六錢

〃 〃 什貨十一 金貳拾貳元也 止 1,476.81

七月十二日 神隆丸 什貨六 金拾貳元也

七月二十四日 大榮丸 什貨十八件 金三拾五元七拾貳錢

〃 〃 昆布六五件 金六拾八元貳拾五錢

〃 〃 什貨三六件 金七拾壹元四拾四錢

十式年止 照會社來賬共計運貨壹千四百〇六元零角三分(神隆大榮運實不在其內)

七月十號 三步驟計金四拾貳元零角八分 (同和隆)

會館一步計金拾四元〇六分

計淨金壹八元零角貳分

七月三十一日 大星丸 什貨五拾貳件 金壹百三十三元五拾六錢

〃 〃 昆布八三件 金八拾七元七拾五錢

〃 〃 〃 八一件 金八拾五元五錢

〃 〃 〃 二一件 金四拾壹元七拾貳錢

八月十四日 三重丸 什貨一九九件 金三百九拾五円貳拾六錢

〃 〃 〃 昆布一三五件 金壹百四拾壹円七拾五錢

〃 〃 〃 什貨五四件 金壹百七円三拾六錢

〃 〃 〃 昆布一二〇件 金壹百貳拾六円也

九月四日 サカイ丸什貨三〇件 金六拾円也

九月三十日 讚岐丸 什貨三三八件 金八百三拾六円五拾五錢

拾四年七月十号止 運金壹千四百〇貳元八角一分

四步五拾六元壹角一分

会館一步半念壹元〇四

計淨參拾元〇七分(同和陸)

十五

三月二十四日 三重丸 什貨 金壹百貳拾八元〇八分

三月三十一日 元中丸 什貨 金壹百八拾貳元四角

四月六日 岐阜丸 什貨 金壹百〇六元壹角

四月三十日 岐阜丸 什貨 金五百九拾元正

七月二十一日 大連丸 什貨 金七拾元

七月十四日 大柴丸 什貨 金五拾貳元

姓源

十月二十八日 立石丸 什貨一七六件 金參百四拾八円七十貳錢也

十一月三十日 讚岐丸 什貨三二九件 金八百〇八円貳拾錢也

以上取訖

七月二十六日 讚岐丸 什貨五五五件 金百參拾貳元九角五分

八月三日 元昭丸 什貨五二二件 金百拾壹元五十四錢

九月八日 元中丸 全 八四件 金百八拾五円五十七錢

九月二十二日 讚岐丸 昆布一一一件 金八拾六円五十八錢

〃 〃 〃 春丸 〃 三三一件 金貳百五十八円十八錢

十一月七日 岐阜丸 什貨一一三個 金貳百四十八円十三錢

拾四年七月十号止 運金壹千〇念貳元玖角五分

四步 四拾元〇九角貳分

会館一步半拾五元參角五分

計淨念五元五角七分

八月七日 勝浦丸 什貨四十一件 金八拾壹円二十四錢

八月二十一日 元中丸 〃 六件 金拾五元

九月一日 大柴丸 〃 二〇九件 金四百三十二元六角四分

十五年七月十四日 大柴丸 〃 一〇件 金念元

東盛

一月二十五日 神瑞丸 魚支五包 金拾四元六角

二月二十五日 岩手丸 襪貨一六九件 金參百五拾八元六角六分

二月七日 元中丸 〃 三一件 金八拾五元貳角五分

三月二十日 養老丸 襪貨三〇件 金柒元五角

三月二十七日 立石丸 〃 六件 金貳拾七円五拾錢

四月八日 大連丸 〃 一件 金貳元五角

五月二十三日 神隆丸 〃 五件 金拾元五角

六月十日 神愛丸 〃 九件 金貳元五角

六月二十四日 岐阜丸 〃 七件 金拾陸円

七月四日 神愛丸 〃 一六件 金肆拾円

七月二十五日 讚岐丸 〃 九八件 金貳百參拾柒元參角六分

八月四日 元昭丸 〃 六件 金拾五円

八月八日 元中丸 // 六件 金拾五円

八月二十日 讚岐丸 // 一〇件 金貳拾五円

九月二十二日 山東丸 // 二〇件 金貳拾円

十月十五日 三重丸 // 一五件 金拾五円

十月二十日 讚岐丸 // 一八件 金拾八円

十月二十五日 大連丸 // 三七件 金參拾七円

十一月五日 岐阜丸 // 一〇三件 金貳百參拾八円四拾八錢

二月二十四日 福岡丸 // 三六件 金壹百參拾円五拾錢

拾四年七月十号止 運金六百六拾壹元參角四分

四步念六元四角五分

会館一步半玖元玖角貳分

計淨拾六元五角參分

葉雲 龍印

〔德勝号〕

五月二十三日 神隆丸 什貨四件 金拾円也

六月廿四日 岐阜丸 又二三件 金五拾四円也

七月四日 神愛丸 又三件 金拾貳円五拾錢

七月廿五日 讚岐丸 又九件 金貳拾貳円五十錢

八月貳号 元昭丸 又六件 金拾五円也

八月八号 元中丸 又七件 金拾六円九拾五錢

八月廿一号 讚岐丸 又廿件 金四拾五円八拾貳錢

十月十三号 八郎丸 又五二件 金七百參拾元正

十月十六号 濟州丸 又三〇件 金七拾五元也

止

拾四年七月十号 運金參百捌拾壹元七角六分

四步拾五元貳角七分

会館一步半五元柒角三分

計淨玖元五角四分〔德勝〕

八月五日 勝浦丸 襪貨七八件 金壹百八拾九円〇六錢

八月十一日 元中丸 又一四件 金參拾參角三十八錢

八月十九日 大柴丸 又五一件 金壹百五拾七元五角

拾月廿五日 竹島丸 又六箱 金拾円〇〇貳錢也

拾月六日 岐阜丸 又二五件 金四拾五元八角

拾壹月念四日 天正丸 又二二件

順記号

八月十日 大柴丸 什貨二九件 金五拾八元

九月二十四日 泰安丸上梅養老丸 又四〇件 金六拾八元

十月十六日<sup>95</sup> 岐阜丸 又三六件 金五拾四元

昭和貳年八月十九日 神隆丸 又一四〇件 金貳百七拾五元五角

八月二十三日 甲陽丸 又四〇八件 金七百念八元九角

九月二日 東洋丸 又一四七件 金貳百九拾六元九角

福康号 十二月二十八日 千太丸 什貨念件 金六拾元正

三月十六日 神瑞丸 海帶七拾壹件

七月十四日 大柴丸 什貨五件

八月十日 又 海帶八拾四包

十月二日 竹島丸 尤魚念九包

九月十五日 銀山丸 比魚卅入壹包

九月二十二日 養老丸 又 參包

民國十六年

六月二十日 廣安丸 干貝貳拾四箱 金四拾八元

八月二十三日 甲陽丸 帶刺卷百四拾五俵 金壹百八拾八元五角

九月二十五日 廣安丸 尤魚貳拾四俵 金壹八元八角

福康号 庚午

四月三十日 甲陽丸 貝柱拾函 金

又 海苔四俵 金拾參元正

七月四日 西山丸 又 四俵 金八円八拾錢

姓源号

昭和貳年 東洋丸 什貨一〇五件 金貳百拾壹円五拾錢也

德勝号

昭和三年 甲陽丸 什貨參件 金六円

一月二十五日 東洋丸 什貨七拾六件 金壹百八拾參円貳拾錢

十月二十六日 多摩丸 什貨壹百參拾貳件 金參百四拾參円貳拾錢

十一月二日 廣安丸 〃 參百五拾參件 金參百拾七円八拾錢

十一月九日 三重丸 又 拾壹件 金貳拾八円六拾錢

十一月十五日 多摩丸 又 卅七件 金九拾六円貳拾錢

十二月四日 多摩丸 又 七十三件 金壹百七拾九元八拾錢

昭和四年 喜美丸 又 拾五件 金四拾八円五拾九錢

二月二十六日 岩手丸 什貨念貳件 金六拾八元參角參分

三月七号 又 帶絲四拾包 金六拾四元

三月十六日 多摩丸 什貨參拾件 金九拾參元一角貳分

三月二十七日 西山丸 又 拾壹件 金四拾參元六角參分

四月十日 多摩丸 又 五拾六件 金壹百五拾七元〇六分

八月三日 甲陽丸 又 貳十八件 金七拾貳元八角

八月十五日 西山丸 又 十六件 金四拾壹元六角

八月二十二日 多摩丸 又 廿四件 金六拾貳元四角

九月一日 甲陽丸 又 六十貳件 金貳百拾六元

九月七日 喜美丸 又 九十八件 金貳百元〇〇八角

十月一日 喜春丸 襪貨九十件 金壹百九拾八元

十月二日 多摩丸 〃 念五件 金九拾九元五角

昭和五年 十月三日 三重丸 什貨壹佰〇參件 金貳佰〇七元五角

十二月二十六日 北斗丸 什貨拾九件 金四拾六元參角

昭和六年 一月十四日 大栄丸 什貨六拾壹件 金壹百貳拾五元

一月二十三日 北斗丸 什貨八件 金拾七元六角

〔附録1〕

日本郵船株式会社函館支店と函館華商組合中華会館との運賃支払、口錢に關する念証（手抄）

念証

貴社船便ニ依ル拙者共輸出ニ係ル函館積支那各港行荷物ニ対スル出貨申込、運賃仕払、口錢ノ請求及受領ニ関スル一切ノ取扱ヲ在函館華商組合中華会館ニ委任致候ニ就テハ貴社御規定ノ取次人規約其ノ他ノ荷物取扱規則ヲ遵奉可致ハ勿論万一右規約并ニ規則ニ違背シ若シクハ運賃滞納又ハ仕払小切手不渡等ノ場合ニハ拙者共連帶責任ヲ以テ速カニ処理シ聯（些）カモ貴社ニ御迷惑又ハ損害等相掛ケ申間敷候仍而為後日中華会館印鑑相添へ念証如件

大正六年式月一日

益豐永号 (益豐永)

同康号 (同康)

裕源成号 (裕源成)

新茂成号 (仲英町 新茂成号 十一番地)

震康号 (函館 震康号)

永源泰号 (永源泰)

予祥号 (予祥)

義記号 (函館大町十八番地 義記号)

潤利号 (函館大町十八番地 潤利号)

日本郵船株式会社函館支店

御中

[附録2]

日本郵船口銭割戻書式(印刷)

第 次 丸

口銭受取証

一金

線

但運賃高

ニ対スル

分

右正ニ受取候也

函館華商組合總代

大正 年 月 日

中 華 会 館

日本郵船株式会社

御中

D 中華会館補助簿

(表紙)

※一九二一

宣統參年※

存 物 簿

中 華 会 館 立

器皿

旗珠 拾參只大小共

白銅茶船 廿九只

啤酒杯 拾六只

玻璃小杯 拾只

方木盤小 四只

又 大 兩只

銅匙 八拾貳只

洋刀 拾壹把

銅叉 拾貳只

銅鍊条 壹付

蓋茶碗全 卅四只

煖鍋碗大 廿四只

又 小 廿四只



又炒碗	卅只	存一九只	紫銅大茶壺	式把	
海參盆	九只	又九只	蒸籠	壳付	[又洋鉄蒸二付]
鴨船	九只	又八只	木方盤	六面	
白洋盆	廿二只	又二二只	硯瓦	壳面	
杏絡碗	六拾八只	又五九只	茶筒	壳面	
仄酒碗	八只	存八只	水缶	壳々	
粗大碗	拾只	又六只	印色	壳々	
七寸盆	卅九只	又四〇只	祿盤	壳面	
五寸盆	壹百貳拾五只	又一一二只	洗地刷	式把	
三寸盆	貳百只	又二八八只共計四四〇只	蓋茶碗 連船	拾只在外用	[△船長]
酒瓶	四拾四只	又四一只	蓋茶碗 連船	壳只 神前	
酒盃	壹百貳拾六只	又五三只	元宵鑼鼓	壳付	
二五盆	壹百五拾六只		銅吊	三只	
筷	壹百對		綠鉛桶	壳只	
飯碗	壹百五拾貳只	存一二八只	磁花盆	四只	
日本茶碗	卅只		[倪馬画]	[二幅]	
羹匙	貳百只	存一四〇只	[人物]	[二幅]	
鑊 大小	七只	[加日本鑊] 又七只	[百字对]	[二付]	
四斗缸	壹只		[插花瓶]	[二只連座]	
八升缸	貳只		[酒瓶七二]	[茶碗二三]	[日本紅筷一六八双]
大小罇	五只		[杏絡杯五二]	[白洋盆大八只]	[烏木筷七五双]
厨刀	式把		[又 新五九]	[又小一一只]	[酒杯一七二]
灶鏈	式把		[七寸盆四〇]	[廿大碗一二只]	[羹匙一七七]
鑊鏟	式把		[五寸一〇〇只]	[紅大碗七只]	
鉄鉗	式把		[廿五寸四三]	[紅花炒四四只]	

〔三寸一七〇〕 〔酒盆九〕

〔三寸一三〇〕 〔鴨船八〕

〔酒管一二只〕 〔飯碗一五七〕

〔大菜盆五只〕 〔二寸廿盆廿只〕

銷用物品

龍風燭 壹对

檀香 七

棒香 十六多

黄錢 壹刀

肖二 廿五双

青素時画紅黄 十四双

大小炮 廿壹ヶ

日本黄洋燭 貳百支

白洋燭 十八本

拖鞋 廿貳双

千頭鞭炮 八拾三本

金紫 參拾帖

漆 兩碗

〔毛巾〕 〔十式条〕

〔外国大菜手巾 七〕

〔蒜履 廿双〕

置物

神椅 壹把

十六ヶ止実存三十二双

小元宝桌 壹張

六人高桌 壹張

大元宝桌 壹張

大座 兩堂

宮式 兩堂

半元卓 四只

閣几 貳只

涼床 全 壹張

書卓 壹張

琴卓 壹張

大衣卓 壹張

中茶几 八張

矮方椅 拾六根

元宝椅 四根

元宝茶几 貳張

擱卓 壹張

四六柱連骨 壹堂

長方 壹堂

中廬方 四堂

玻宮 六堂

紅宮灯骨 五堂

月桌 兩張

円撐桌 八張

小方橙 六拾只

猪羊架 壹对

執事牌	連架	六对
三斗桌	壹張	
小元桌	壹張	
茶几	貳只	
厨	壹撞	
和合柱	壹付	
白板桌	四張	
銅火鉢	壹只	
玻对額	壹付	
〔疊々眠	五張	
〔灯鬚	一串	
〔啤酒	二打	
〔積箱	一架	
〔方八仙桌	二張	
〔錫香炉	一只	

軟貨 入後頁

第老号箱

紅呢堂墊	七一片
紅緞題金	一六片
又 茶衣	一六片
又 桌衣	貳張
又 大彩	參張
花布	壹疋
紅呢局	壹付

第三号箱

金黃官灯繡紗	參堂	
紅 又	壹堂	
人物八仙 推絹七二	參堂	
紅繡彩	四疋	
綠 又	壹疋	
湖色又	壹疋	
金黃又	壹疋	
各色羽紗	九疋	
蘇頭玉柱	壹串	
〔紅印帽 六		
〔白布檯枱四張		
〔紅緞桌衣	四張	
門衣	貳張	
清道飛席	四張	
台布	參片	
外套	六件	
八仙桌衣	參片	
六神桌衣	壹片	
橙衣	五拾只	
〔羽紗燈衣一堂		

壬子八月拾六日為始檢見存物 源茂成經理

軟貨

紅湖縐彩	四疋
綠湖縐彩	壹疋
湖色縐彩	壹疋

金黃縹彩	壹疋
金黃宮灯縹紗	三堂
紅宮灯縹紗	壹堂
人物八仙 推絹七二	三堂
各色日本羽紗	拾壹疋
鬚頭玉柱	壹串
紅呢坐墊	七十一片
紅緞題金	拾六片
紅緞茶衣	八片
紅緞桌衣	貳張
紅緞大彩	三張
紅呢局 未做	壹付
花布	壹疋
八仙桌衣	三片
六神桌衣	壹片
橙衣	五拾七只
外套印帽各	六件
花檯布	三張
清道飛席	四張
門衣	貳張
白帳子	貳頂
〔国旗大〕	二
〔炕枕墊〕	二付
〔皮巾〕	一根

〔内二剪開〕

癸丑年十一月初二日查檢各存物于後

旗珠	八只 大小共
白銅茶船	二九只
啤酒杯	拾四只
玻璃小杯	九只
方木盤 大小共	拾叁只
洋銅匙	壹百三拾只
洋刀	拾把
洋銅叉	拾貳只
洋銅大匙	六只
銅鍊条	壹付
蓋茶碗	四十五只
錫煖鍋碗大	廿四只
又 小	廿四只
錫大五事	二付
錫山五事	一付
錫八仙台	四对
明角灯	壹对
鶴台	二对
桃盤 連脚	壹对
五牲盤 連脚	七面
小錫盆	廿四面
錫杯 大	六只
又 小	廿五只
爵杯	三只

錫酒壺	拾六把
紗五牲	壹付
掛落 大小	三對
方彩窓	二ヶ
紫銅燭台	壹對
台洋燈	壹盞
堂 檀	壹条
円痰缶	念只
銅水烟管	三支
大錫球	壹ヶ
銅羅	二面
大自鳴鐘	壹架
円擺鐘	壹架
挿花瓶	壹對
大花瓶 連架	二只
桌面布	十六張
花台檀	壹張
日本旗	參旌
龍旗	式旒
神帳	式面
長蓆	三条
何紹繼刻字硬木屏	壹堂
鄭板橋刻竹硬木屏	壹堂
何維樸字硬木對	壹付
湯金釧字硬木對	壹付

姚鍾傑人物画	二幅
碩鹵椽花卉小画身	壹堂
菊坡竹堂画	壹堂
倪墨耕馬画	壹幅
王文治字小画身	壹堂
馮学葵字大堂画	壹堂
陳鴻壽字對	壹對
楊沂孫字對	壹對
檀香炉連座	式架
火炉 <small>大二</small>	四只
鉄煉箱 <small>大小物 件全</small>	四只
着衣鏡	壹架
紅對联	三對
鉄洋箱	壹座
踏地棕檀	式張
踏地鉛絲	壹張
硯瓦	壹面
硯瓦盤	壹面
筆筒	壹ヶ
印色	壹盒
水缶	壹只
算盤	壹面
洗地刷	式把
蓋茶碗 連船	壹只在神前
元宵鑼鼓	壹付

銅吊	三只
綠鉛桶	壹只
磁花盆	三只
插花瓶	二只連座
毛巾	四十条
拖鞋	七十五双
草鞋 即藤履	二十双
大菜茶巾	六条
日本茶杯	念三只
鑊 <small>大小連日 本貨</small>	九只
四斗缸	壹只
八升缸	貳只
大小罇	四只 <small>(內少一只一借去 連皮司務處)</small>
厨刀	二把
灶鑊	二把
鑊鑊	二把
鉄火鉗	二把
木 <small>洋鉄</small> 蒸籠	各一付
木方盤	六面
酒瓶	七十二只
杏絡杯 旧	五十六只
又 日本新弁	五十九只
七寸盆	四十只
五寸盆	壹百〇七只
廿五寸盆	四拾叁只

三五盆	壹百七拾只
三寸盆	壹百參拾四只
仄酒碗	十二只
大菜盆	五只
白洋盆 大	八只
又 小	拾壹只
廿花大碗	拾二只
紅花大碗	七只連二酒二只在內
紅花炒碗	四十四只
海參盆	九只
鴨船	八只
飯碗	壹百念七只
四寸廿花盆	念只
日本紅筷	壹百六拾八双
烏木筷	念五双
酒杯	壹百五拾貳只
羹匙	壹百五拾七只
啤酒	貳打
櫛箱	壹架
神椅	壹把
小元宝桌	壹張
六人高桌	壹張
大元宝桌	壹張
大座	貳堂
宮式	貳堂

半元桌	四只
攔几	三付
涼床全	壹張
書桌	壹張
琴桌	壹張
大衣桌	壹張
中茶几	八張
單背椅	念把 <small>内旧四把 新十六把</small>
元宝椅	四把
元宝茶几	貳張
攔桌	壹張
四六柱 <small>連骨 連箱</small>	壹堂
玻長方	壹堂
中區方	四堂
玻宮	六堂
紅宮燈骨	參堂
月桌	貳張
圓撐卓	八張
小方橙	五拾九只
緒羊架	壹對
執事牌 連架	六對
三斗桌	壹張
小元桌	壹張
茶几	貳只
盥厨	壹架

D 中華會館補助簿

碗厨	壹架
和合柱 連箱	壹對
白板桌 <small>大小 共</small>	四張
銅火鉢	壹只
玻對額	壹付
疊々眠	五張
燈鬚	壹串 數不計
方八仙桌	貳張
錫香炉	壹只
紅縐彩	四疋
綠縐彩	壹疋
湖色縐彩	壹疋
金黃縐彩	壹疋
金黃縐宮燈衣	參堂
大紅 又	壹堂 上彩無
人物八仙 推絹	參堂 計七二个
各色日本羽彩	拾參疋 内貳疋剪開
玉片	念ヶ
紅呢椅片	六拾參片
紅呢坐墊 大小共	四拾八ヶ
紅緞題金椅片	拾六片
又 墊子套	拾六只
又 茶几衣	八片
又 桌衣	貳片
又 又	壹 在神前小元桌草用

又 大彩	三疋
紅呢局 未做	壹ヶ
花布	壹疋
紅呢八仙桌衣	貳片
又 六人桌衣	壹片
紅呢橙衣	五拾七只
外套	六件
纓帽	六頂
花台布	四張
清道飛席	四旒
門帘	貳片
白帳子	貳頂
紅羽紗灯衣	貳堂
外国椅子	四片
紅呢椅子	拾六片
国旗	四旒
炕枕墊	貳付
皮帶	壹根
寿衣	壹箱
衣鈎	壹百〇九只
高麗旗	壹旒
美国旗	壹旒
英国旗	壹旒
清国旗	壹旒
俄国旗	壹旒

紫銅大壺 貳把 日本一旒  
 灯鬚 壹箱

以上各物係癸丑司年同康移支甲寅司年震康検査

甲寅年 添備

花梨大攔几 壹張  
 碗 卅只  
 酒碗 四拾只

甲寅 十一月初一日檢存各物、裕春

木器

神椅	壹把
六人卓	壹張
大元宝卓	壹張
小元宝卓	壹張
琴卓	壹張
大卓	兩堂
宮式	兩堂
花梨木大攔几	壹張
小攔几	參張
半元卓	四只
单背椅	念把 旧四把
書卓	一張
大衣卓	一張
中茶几	八把

元宝椅	四把
元宝茶几	二把
小一円卓	一張
擱卓	一張
三斗卓	一張
花箱涼床	一座
茶几	貳張
盥厨	一座
月卓	二張
円撐卓	八張
方仙卓	貳張
小方橙	五十九眼
猪羊架	一付
執事牌	六对
白板卓	四張
槓箱	一只
和合柱	一对
銅錫器	
錫大五事	貳付
錫小五事	一付
錫八仙台	四对
鶴台	二付
紫銅燭台	一对
羔桃盤	一对
七牲盆	七面

D 中華会館補助簿

小錫盆	廿四只
大錫杯	六只
小錫杯	廿四只
爵杯	三只
酒壺	十六只
大燵碗	廿四只
小燵碗	廿四只
檀香炉	貳只
白銅茶船	廿九只
錫香炉	一只
洋銅匙	壹百卅只
又大匙	六只
又洋刀	十把
又义	十式把
銅鍊	乙付
水烟管 白銅	三支
銅鉄火炉	四只
銅木鉢	一只
紫銅茶壺	貳把
洋鉄煤箱	四只
鉄大洋箱	一只
銅羅	貳面
元宵羅鼓	全付
燈彩	
四六柱	一堂

又 又	紅紵卓衣 八仙	紅紵局	又 卓衣	又 卓衣	又 茶几衣	又 椅墊套	紅紵結金椅披	玉片	灯鬚	各色日本彩	人物推絹	紅羽紗灯衣	大紅又灯衣	又 縹灯衣	金黃縹彩	湖色縹彩	綠縹彩	紅縹彩	紅紵結金大彩	玻対額 三面	紅宮灯骨	玻宮	中扁方	玻長方
一条	二条	一幅未做	一条 神前	两条	八片	十六片	十六片	念只	老箱	十三疋内二疋剪開	七十式只	兩堂	一堂上無	三堂	一疋	一疋	一疋	四疋	三面	一付	三堂	一堂	四堂	一堂

又 又	又 又 小	又 坐禪	外国衣披	紅紵坑墊	紅紵綉花神帳	花布	花台布	又	白卓面布	大堂氈	清道飛席旗	龍旗	民国旗	日本旗	英国旗	俄国旗	美国旗	德国旗	高麗旗	門帘	白帳子	雜件	寿衣
五十七条	六十三条	四十八只	四条	四只	式对一在神前	一疋	五条	一条	十六条	一条	兩付	兩旒	四旒	兩旒	一旒	一旒	一旒	一旒	一旒	二条	式頂	一箱固封	

外套	六件	
纓帽	六頂	
衣鈎	一〇九只	
長席	三條	疊々眠五條
大錫珠	一只	
中 小 又	八只	
紗五牲	一付	
明角灯	一對	
自鳴鐘	一掛	
円擺鐘	一只	
円痰缶	廿只	
插花盆	一對	
大花盆 磁	貳只 連架	
磁 又	參只 (又廿花盆一只)	
台洋灯	一盞	
硯瓦	一只	
硯盤	一只	
筆筒	一ヶ	
水缶	一ヶ	
印色	一合	
算盤	一面	
蓋茶碗 連脚船	一只 神前	
插花銅瓶	兩只	
着衣鏡	一面	
掛絡	小大三只	

D 中華会館補助簿

方彩窓	貳扇
啤酒杯	十三只
玻小杯	九只
方木盤 大小	十只
蓋茶碗	四十五只
日本茶碗	十六只 新弁廿只
方木盤	五只 新弁八只
大菜巾	六條
手巾	卅三條
拖鞋	七十双
草鞋 シヨル	五双 新弁廿双
綠鉛桶	一只
銅吊	三只
踏地棕氈	二張
又 鉛絲	一張
啤酒	四瓶
洗地刷	貳把
結水皮帶	一條
厨房什物 碗厨一只	
四斗缸	老只
八升缸	兩只
大小罇	三只 皮司務借去
鑊 支目共	九只
厨刀	兩把
灶鏈	兩只

小余春所取

鍍鍮

兩把

鐵火鉗

兩把

洋鐵蒸籠

各一ヶ

酒瓶

六十三只

杏絡杯

一一八只

七寸盆

四〇只

五寸盆

九十七只

二十五寸盆

四十三只

三五盆

老百六拾八只

三寸盆

老百參拾七只

結酒碗

十一只

大菜盆

四只

白洋盆 大小

十六只

酒碗

廿九只

廿花大碗

四十一只

紅花大碗

五只

紅花炒碗

卅五只

酒之盆

九只

鴨船

七只

飯碗

一百〇六只

四寸廿花盆

廿只

酒杯

一百卅八只

羹匙

一百五十一只

日本筷

一百〇捌双

烏木筷

廿五双

画付

何紹繼刻字硬木屏

壹堂

鄭板橋刻竹硬木屏

一堂

何維樸字硬木对

一对

姚鐘葆人物画

兩副

碩齒榑花卉小画心

一堂

菊坡竹堂画

一堂

倪墨耕馬画

一幅

王文治字小画身

一堂

馮学棻大字堂画

一堂

陳鴻寿字对

一对

楊沂孫字对

一对

湯金釗字硬木对

一对

乙卯十一月初一日

檢存各物

裕源成

木器

神椅

壹把

六人卓

壹張

大元宝卓

壹張

小元宝卓

壹張

琴卓

壹張

大座

兩堂

宮式

兩堂

花梨木大攔几

壹張

小攔几

參張

半元卓	四張
單背椅	念把 內旧四把
書卓	壹張
大衣卓	壹張
中茶几	八把
元寶椅	四把
元寶茶几	兩把
圓卓	壹張
攔卓	壹張
三斗卓	壹張
花簾涼床	壹座
茶几	兩張
盥厨	一座
月卓	貳張
圓撐卓	八張
方仙卓	貳張
小方橙	五十九根
猪羊架	一對
執事牌	六付
白板橙	四張 在厨司
槓箱	一只
和合厨	一對
銅錫器	
錫大五事	貳付
錫小五事	壹付

D 中華會館補助簿

錫八仙台	四對
錫鶴台	貳付
紫銅燭台	一對
錫糕桃盤	一對
七牲盤	七面
小錫盤	廿四面
大錫杯	六只
小錫杯	廿四只
爵杯	三只
錫酒壺	十六把
大煖碗	加四只 廿四只
小煖碗	加四只 廿四只
檀香炉	貳只
白銅茶船	廿九只
錫香炉	一只
洋銅匙	壹百一十一只
又大匙	六只
又洋刀	十把
又洋刀	十二把
銅鍊	一付
白銅水烟管	三支
銅鉄火炉	四只
銅火鉢	一只
紫銅茶壺	貳把
洋鉄煤箱	四只

鐵大洋箱	壹只	又 神前卓衣	一条
銅羅	兩面	紅緞軸	一幅
元宵羅鼓	全付	紅緞軸	一幅未做
澄彩		紅緞八仙卓衣	三条
玻四六柱	壹堂	又 六人卓衣	一条
玻長方	壹堂	又 橙衣	五十六ヶ
中圓方	四堂	又 大椅披	十六条
玻宮	六堂	又 小椅披	六十三条
紅宮灯骨	三堂	又 坐褥	四十八ヶ
玻對額 三面	一付	外國椅披	四条
紅緞結金大彩	三面	紅緞坑墊	兩ヶ
紅縹彩	四疋	紅緞綉花神帳	式對一在神前
湖色縹彩	一疋	花布	一疋
黃金縹彩	一疋	花台布	五条
又縹灯衣	三堂	又	一条
大紅縹灯衣	一堂上無	白卓面布	十五条
紅羽紗灯衣	三堂	大堂氈	一条
人物推絹	七十二ヶ	清道飛席旗	兩對
各色日本彩	十三疋内二疋剪開八疋	龍旗	三面
灯鬚	一箱	国旗	四旒小二在門房一
玉片	念ヶ	日本旗	四〇在門房一旒
紅緞結金衣披	十六片	英國旗	一旒
又 椅墊套	十六片	俄國旗	一旒
又 茶几衣	八片	美國旗	一旒
又 卓衣	式条	德國旗	一旒

高麗旗	一旒
門帘	二条
白帳子	二頂
遺失	
小地毯	一条
神前毛古	一切
網屏	一座
雜件	
寿衣	一箱 固封
外套	六件
纓帽	六頂
衣鈎	壹〇九只
長席	三条
疊々眠	五条
大錫球	一个
中小又	八个
紗五柱	一付
明角灯	一付
自鳴鐘	一掛
円擺鐘	一ヶ
円痰缶	十九只
插花盃	一对
磁大花盆 連架	貳只
磁 又	四只 内廿花一只
台洋灯	一盞

D 中華会館補助簿

硯瓦	一合
硯盤	一只
筆筒	一ヶ
水缶	一ヶ
印色	一只
算盤	一面
蓋茶碗 連脚船	一只 神前
銅插花瓶	貳只
着衣鏡	一面
掛絡 大小	三ヶ
方彩窓	貳面
啤酒杯	卅貳只
玻璃杯	九只
方木盤 大小	十面
蓋茶碗	四十五只
日本茶碗	卅貳只
方木盤	十四只 内碎五只
大菜巾	五条
手巾	廿条
拖鞋	六十六双
草鞋	七双
録鉛桶	一只
踏地棕氈	二条
又 鉛絲	一面
洗地刷	兩把

結水皮帶	一条
紫茶壺	式把
厨房什物	
碗厨	一只
四斗缸	一只
八升缸	一只
大小罇	一只
鏝	九只
鏝	一把
鐵火鉗	兩把
木	各一只
洋鉄 蒸籠	五十七只
酒瓶	壹百五十三只
杏絡盃 大小	一四〇只
七寸盆	七十八只
五寸盆	八十四只
廿五寸盆	壹百八十九只
三五寸盆	一四〇只
三寸盆	十五只
結酒碗	四只
大菜盆	十五只
白洋盆	廿三
廿花大碗	三
紅花大碗	十一只
紅花炒碗	八只
海參盆	

鴨船	五只
飯碗	一〇二只
酒杯	一六四只
羹匙	一七五只
日本筷	一〇八双
烏木筷	廿五双
画 对	
何紹繼刻字硬木屏	壹堂
鄭板橋刻竹硬木屏	壹堂
何維樸字硬木对	壹堂
姚鐘葆 人物画	貳幅
顧鹵棣 花卉小画心	壹堂
菊坡竹堂画	壹堂
倪墨耕馬画	一幅
王文治字小画心	壹堂
馮学棻大字堂画	壹堂
陳鴻寿字对	一对
楊沂孫字对	一对
湯金釗字硬木对	一对
表紙	

丙辰※旧十二月初三日檢
中華会館
丁巳司年
新茂成号
檢査存物

※一九二六

丙辰年十二月初三日

檢存各物 裕源成

木器

神椅	壹把
六人桌	壹張
大元宝桌	壹張
小元宝桌	壹張
琴桌	壹張
大座	兩堂
宮式	兩堂
花梨木大攔几	壹張
小攔几	參張
半元桌	四只
單背椅 內旧四把	念把
書桌	一張
大衣桌	壹〇
中茶几	八把
元宝椅	四把
元宝茶几	四把
小元桌	貳把
攔桌	壹張
三斗桌	壹張
箱花涼床	壹張
茶几	貳張
盥厨	一座

D 中華會館補助簿

月桌	二張
圓撐桌	八張
方仙桌	貳張
小方燈	五拾九根
豬羊架	一付
執筆牌	六對
白板桌 在厨房	四張
槓箱	一只
和合柱	一對
銅錫類	
錫大五事	貳付
錫小五事	一付
錫八仙台	四付
鶴台	二付
紫銅燭台	一對
羔桃盆 連脚	一對
七牲盆 連脚	七面
小錫盆	廿四只
大錫杯	六只
小錫杯	廿四只
爵杯	三只
酒壺	十六把
大煖碗	廿四只 加四只
小煖碗	廿四只 加四只
檀香炉	貳只

白銅茶船	廿九只	金黃繡彩	一疋
錫香炉	一只	又 繡灯衣	三堂
洋銅匙	老百卅只	大紅又灯衣 上無	一堂
又又大匙	六只	紅羽紗灯衣	兩堂
又又洋刀	拾把	推絹人物	七十式ヶ
又又叉	十式把	各色日本彩 <small>内二疋</small>	十三疋
銅鍊	一付	灯鬚	一箱
水烟管 白銅	三支	玉片	念只
銅鉄火炉	四只	紅緞結金椅披	十六片
銅火鉢	一只	又又椅墊套	十六片
紫銅茶壺	式把	又又茶几衣	八片
洋鉄煤箱	四只	又又卓衣	兩条
鉄大洋箱	一只	又 神前卓衣	一条
銅羅	式面	紅緞局 未做	一幅
元宵羅鼓	全付	紅緞局 又又	一幅
澄彩		紅緞卓衣 八仙	二条多一条
四六柱	一堂	又又又又 六人	一条
玻長方	一堂	又又橙衣	五十六ヶ
中扁方	四堂	又 大椅披	十六条
玻宮	一堂	又 小椅披	六十三条
紅宮灯骨	三堂	又 坐褥	四十八ヶ
玻対額 三成	一付	外国白布椅披	四条
紅緞結金大彩	三面	紅緞坑墊	四只
紅繡彩	四疋	紅緞綉花神帳	式対一ヶ在神前
湖色繡彩	一疋	花布	一疋

織花台布  
白卓面布  
大堂氈  
清道飛席旗  
龍旗  
民国旗  
日本旗  
英国旗  
俄国旗  
美国旗  
德国旗  
高麗旗  
門帘  
白帳子  
雜件  
寿衣固封  
外套  
纓帽  
衣鈎  
長蓆  
疊々眠  
大錫珠  
中小又又  
紗五牲  
明角灯

五条  
十五条  
一条  
兩对  
兩旒  
兩旒  
兩旒  
一旒  
一旒  
一旒  
一旒  
一旒  
一旒  
一旒  
二条  
式頂  
一箱  
六件  
六頂  
一〇九只  
三条  
五条  
一ヶ  
八ヶ  
一付  
一对

D 中華会館補助簿

自鳴鐘  
円擺鐘  
円痰缶  
挿花盆  
大花盆 磁連脚  
磁花盆 又廿花一只  
洋台灯  
硯瓦  
硯瓦盤  
筆筒  
水管  
印色  
盖茶碗連脚船  
在神前  
算盤  
銅挿花瓶  
着衣鏡  
掛結 大小  
方彩窓  
啤酒杯  
玻小杯  
方木盤 大小  
盖茶碗  
日本茶碗  
方木盤  
大菜巾

一掛  
一只  
十九只  
一对  
一对  
一盞  
一合  
一只  
一ヶ  
一只  
一合  
一只  
一面  
一对  
一面  
一只  
一合  
一只  
一面  
各一ヶ  
式扇  
卅二只  
九只  
拾只  
四五只  
卅二只  
九只  
五条

手巾	念条
拖鞋	七十六双
草鞋	七双加卅双
綠鉛桶	一只
銅吊	一只
踏地棕氈	二ヶ
又 鉛絲	一ヶ
啤酒	一打
洗地刷	貳把
結水皮帶	一支
磁茶壺	貳把
毛古	一ヶ
櫻屏	一只
厨房什物	
碗厨	一座
四斗缸	一只
八升缸	一只
大罇	一只
鍍子	九只
鍍鏟	兩把
鐵火鉗	兩把
木 蒸籠	各一ヶ
洋鐵	五十七只
酒瓶	自五十三只
杏絡杯	花一〇〇只

七寸盆	七寸盆
五寸盆	五寸盆
廿五寸盆	廿五寸盆
三五盆	三五盆
三寸盆	三寸盆
結酒碗	結酒碗
大菜盆	大菜盆
白洋盆 大小	白洋盆 大小
廿花大碗	廿花大碗
紅花大碗	紅花大碗
紅花炒碗	紅花炒碗
海參盆	海參盆
鴨船	鴨船
飯碗	飯碗
酒杯	酒杯
羹匙	羹匙
日本筷	日本筷
烏木筷	烏木筷
画対	
何紹繼刻字硬木屏	何紹繼刻字硬木屏
鄭板橋刻竹硬木屏	鄭板橋刻竹硬木屏
何維樸字硬木対	何維樸字硬木対
姚鍾葆人物画	姚鍾葆人物画
碩鹵模花卉小画心	碩鹵模花卉小画心
菊破竹堂画	菊破竹堂画
共三三八只	



又 又酒杯十只  
 又 又 又酒杯十只  
 又 又 又三寸盆十只  
 又 又 又五寸盆十只

日  
 收(←)  
 回

(表紙)

中華民國卅年 壹月吉立  
 昭和十六年

函 中 華 會 館

募 捐 簿

緣首 副緣首 錄緣首 董緣  
 勸緣 助緣

(表紙裏)

函館中華會館。自明治四十年大  
 火遭災後。

関聖大帝避難中華山莊。由

前董事 潘荻洲 張韓三 先生發起建

築。蓋彼時海產商華僑同人。營

業振興。熱心公益。集液成裘。易

于募集。由本國帶同木可漆司

來函館。開始建造。托朱英表先生

監督工程。費長期三年之時間<sup>三</sup>

万金之鉅款。於明治四十三年始得

完竣。挾吉日迎

閔聖大帝還殿。函館之官紳商人

及華僑同胞。皆來館道賀。大開

宴会。頗值一時之盛。但彼時雖有會

館房產以及器具完備。而地基是

日本大藏省之產。蓋此時外國人在日

本。祇有租借之權。無買地基之權利。

老前輩思念及此。會館未曾完備

以為遺憾。常與弟等談及。將後日

本政府能有發買之日。汝等宜勉力

弁之。經長時間之經過。果然日本政

府有此命令。無論外國人可得買地

之權利。此時遭及九一八·一二八·事件

發生。在函館海產商紛紛回國。祇剩

義記号一家。獨木難持。雖有心思而

無實力。故延期至今。自北海道中華

振興會成立之後。合福建僑商暢叙

一堂。弟等將數年經過之情形。詳

細報告。承陳必拳君。陳思竹。陳永慶

鄭為富。劉涼友。林友杰。王春華

林学華君等贊成。拳任募捐置地。

此會館合併全道華僑永遠保

存以繼

老前輩之大志。會館地基五畝七

步二合一勺。約需目金七千八百元。予定

此事弁妥。一勞永逸。永遠可得

保存。無後患之慮。仰祈華僑

同胞仁人君子。能襄援助。聚沙

成塔。古人云。

神必有靈。保護僑商。明中去而

暗來矣。能得函地中華會館永遠

保存。弟等之厚誼也哉。

中華民國三十年一月吉日

發起人 潘蓮夫

張定卿

陳必拳

陳永慶(陳宋)

鄭為富

王春華

林学華

陳恩竹

緣首部

1 正緣首 [楊和進 助金五二〇元]

2 副緣首

3 緣首

4 全

5 全

6 又 鄭聖雅 助金五百元正

7 又 任必泉 助金五百元正

8 又 楊和定 助金八百元

9 又 潘蓮夫 助金五百元

旭川

10 又 陳恩竹 助金六百元  
 11 又 陳永慶 助金五百元(陳永)

副緣首部

旭川 1  
 室蘭 2 徐僑良 助金四百元

改入副緣首

3 十二月訂正 楊和進 助金參百八拾元

11 10 9 8 7 6 5 4

錄緣首部

旭川 1 杜德有 助金參百元正  
 旭川 2 林道紹 助金參百元正  
 名寄 3 薛攀銀 助金參百元正

8 7 6 5 4

11 10 9

董緣部

1 劉涼友 助金貳百元正  
 2 鄭為富 助金貳百元正  
 3 陳必拳 助元貳百元正  
 4 任在香 助金貳百元正  
 5 葉傳連 助金貳百元正  
 6 任恢桂 助金貳百元正  
 7 魏敦茶 助金貳百元正  
 8 旭川 楊和銘 助金貳百元正  
 9 旭川 賈正記 助金百五十元正  
 10 大樹 張定卿 助金貳百元正

勸緣部

1 陳有銘 助元壹百元正  
 2 陳贊平 助金壹百元正  
 3 陳德建 助金壹百元正  
 4 陳德春 助金壹百元正  
 5 林学華 助金壹百元正  
 6 劉聖樑 助金壹百之正  
 7 薛來梅 助金壹百元正



劉聖銳 助金拾元正  
施新雄 助金拾元正

旭川

改正入五十元之部

林心侯 助金貳拾元

林心侯印

林德清 助金貳拾元正

陳敬魁 助金拾元正

楊運進 助金貳拾元

李孝利 助金貳拾元

楊鳳官 助金貳拾元

魏學泉 助金貳拾元

小樽 收在行廻

魏學泉記

張立文 助金貳拾元

張立文印

徐學芝 助金貳拾元

徐學芝印

沙樹堂 助金拾元

沙樹堂

豫奎山 助金拾元

交

徐榮泉 助金拾元

徐榮泉印

謝憲倍 助金拾元

謝憲倍

曹龍儉 助金拾元

盧社鉄 助金拾元

盧社鉄

李宏業 助金拾元正

吳登行 助金貳拾元正

趙和亭 助金貳拾元正

侯培樹 助金貳拾元正

林和增 助金拾元正

謝長澄 助金拾元正

謝長澄

帶広

大樹 助金拾元正  
朱順進 助金拾元正  
薛道雄 助金拾元正  
張天慶 助金拾元正

潘榮銀

108.0 帶広

取消為入楊和進内也

十一月 楊陸演 助金貳拾元正  
訂正

E 籍牌・戸口・商号等

北海道庁庶務部行政資料課蔵資料

(表紙)

明治三庚午五月ヨリ七年ニ至ル  
居留人々名記

外務掛

箱館港在留外国人名前調

箱館港居留外国人員調

英国人

仏国領事兼

英国領事

アル・ユーステン

同人

妻

コンステーブル官

エフ・ローレンス

E 籍牌・戸口・商号等

商人

アレキサンドル ピホータ

同

セイ・アルビンソン

同

ウキルソン

同

トーマス・ブレキストン

同

トムソン

同

デョルチビウキツキ

同

ウキル

メ

合拾人

米国人

伊太利亜国領事兼

米国領事

ジョン・エチ・ハウス

同人

妻

同俣

シヨン子ハウス

同

小児二人

メ

商人

エチエンペロース

同人  
妻

同  
フランケ

同  
小児者人

御雇医師  
エルドレーチ

同人  
妻

同  
小児二人

合十三人

魯国人

司祭官

アナトレー

御雇魯学教師

サルトーフ

商人

アレキセイ・ピョートル

妻

同  
イワノウ井チ

メ

合四人

独逸国人

商人

スレートル

同  
スタラント

合二人

丁国領事

チヨン・エチ・デュース

商人

イエチ・テユース

合二人

仏国人

司祭官

プレセス

総合三十二人

清国人

張炳照

刁瑞軒

袁翰林

邵順宝

徐美棟

童亞承

李源生

馬汝舟

黃惠生

馬來邦

潘二泉

袁錦濤

張茂嘉

趙午橋

畢鑑堂

張文祥

黃槐三

関月洲

関洋香

関雲葵

阮大德

陳邦權

裘帝順

林五才

譚恕堂

黃鑑祥

譚倍溪

魏玊蘭

陳大候

張尚德

張燮山

趙子康

江玉田

張芝山

林穎齋

鄭樹蘭

阮慎之

鄭岐川

合四拾人

右之通候也

明治七年第一月

常事係(杉山)

箱館港在留外国人戸数調

居留人戸数調

第一大区二小区元町巷番地

一英国領事居宅 一軒

第一大区一小区松蔭町三番地

一同 領事役所 同

第三大区四小区豊川町六拾五番地

一同 商人プレキストン居宅 同

第二大区四小区中浜町百七番地

一同 商人ポルトル居宅

同第一大区二小区上新町二百式十五番地

一同 商人ハウル居宅 一軒

第二大区四小区中浜町百七番地

一同 同人商店 同

第二大区四小区豊川町六十式番地

一同 商人ヒウキキ居宅 同

メ七軒

第一大区一小区富岡町十五番地

一米国領事居宅 同

第一大区一小区松蔭町十四番地

一同 領事之役所 同

第一大区一小区富岡町十四番地

一同 商人ベロース居宅 同

第二大区四小区中浜町百七番地

一同 商人ライス居宅 同

ノ四軒

第一大区四小区上汐見町四拾四番地  
一 魯国教堂 同

一同 司祭アナトレー居宅 同

第二大区四小区中浜町百七番地  
一同 商人ピョートル居宅 同

ノ三軒

第一大区四小区元町百五番地  
一 丁国領事居宅 同

第二大区四小区中浜町百七番地  
一同 テュース商店 同

ノ二軒

第三大区一小区舟場町七拾番地  
一 独国商人スレートル居宅 同

第一大区四小区元町百番地  
一 仏国教堂 同

ノ

第二大区四小区大町六拾四番地  
一 清国福順荘商店 同

第三大区一小区舟場町七十番地  
一同 張燮山商店 同

ノ二軒

合式拾軒

右之通候也

明治七年第一月

常事係(杉山)

「(一行不明)

御調外務省へ差送候事

東京 函館

三等出仕 書記官

書記官

当地居留外国人戸数人員調去明治十年已降之分各年末現在取調し処本月七日  
電報御申越し趣了承仕候公儀之通取調□進の条右ニテ御了承召し度此段申進  
候也

註 この場所に次頁の表が入る。

「市立函館図書館所蔵資料(函館在留清国人籍牌  
函館駐劄清国董事書類)

「明治十三年(一八八〇、光緒六年)籍牌

本港在留貴国民に授与致度籍牌来る十二日より十六日まで五日間に書換授与  
可致度右期限中函館本係江書換さし出様御通達なし候也

明治十三年一月八日

董事

顏仲元貴下

董事

顏仲元貴下

外事係

本港在留貴国人籍牌之儀に付相談し度間明廿日午前第十時当属に出張致し候  
也

第十三一年一月十九日

「

明治十年ヨリ同十二年至ル函館港居留外国人戸口表

科目	明治十年		同 十一年		同 十二年	
	戸数	男女人員	戸数	男女人員	戸数	男女人員
英国	十四	男十二人 女三人	拾四	男十三人 女七人	五	男八人 女三人
米 国	式	男一人 女一人	式	男二人 女一人	式	男一人 女一人
露 国	式	男三人 女二人	式	男二人 女一人	式	男一人 女一人
仏 国	壹	男二人	式	男一人 女一人	式	男一人 女一人
噠 国	六	男三人	七	男(貳)人 女一人	式	男一人 女一人
独 国	壹	男二人	壹	男一人	壹	男一人
清 国	式	男二十九人 女三人	三拾式人	男二十八人 女三人	七	男三十三人 女一人
合 計	式十八	男五十二人 女八人	六拾人	男五十八人 女十八人	二拾	男四拾九人 女拾壹人

此表ハ明治十年ヨリ同十二年ニ至ル各年十二月三十一日ノ現在ニ係ル十二年ニ至テ其戸数ノ著シク減却セルモノ  
 八同年十二月ノ火災ニ罹ルニ因ル

大清駐劄横浜兼管築地箱館正理事官范 為

大日本国開拓使函館支庁在勤大書記官時任

照会事、現抛華商潘鈺鄭步雲赴本衙門報填光緒六年分寓居箱館經商、上

光緒伍年拾月 拾壹 日

等籍牌名、中等籍牌名、並照繳牌費前來、除由本理事准給執照外、

相応移託

上局

外事係 竹内於菟一記

貴支庁照料、合將所繳牌費銀貳元伍角附移即希 莞収為望、為此照会、

大清駐劄横浜兼管築地箱館正理事官范

須至照会者、

計開華商式名

上等 潘 鈺  
 中等 鄭 步雲  
 籍牌 鄭 步雲

照

會附移牌費銀  
 貳元伍角

照会ノ事ヲ為ス現抛華商潘鈺鄭步雲本衙門ニ赴キ光緒六年 我明治 分ヲ報填  
 シ箱館ニ寓居經商セリ上等籍牌名中等籍牌名並ニ牌費ヲ照繳シテ前來  
 ス本理事准給執照ニ由ルヲ除クノ外相応サニ  
 貴支庁ニ移託シテ照料スベシ合セテ繳スル所ノ牌費銀貳元伍角ヲ將ツテ附  
 移シ即チ莞収ヲ希フ為メニ望ム此ノ照会ヲ為シ須ラク照会ニ至ル者ナリ

計開華商式名

上等 潘鈺

中等 鄭步雲

右 照 会所移牌費銀 貳元伍角

大日本開拓使函館支庁在勤大書記官時任

光緒五年拾貳月 拾壹 日

第十三年二月二日谷弓潘訊

大清駐劄橫濱兼管築地箱館正理事官范 為

照會事、照得本理事現拋箱館埠我國商民預請報填光緒六年分籍牌、並按

等呈繳牌費前來、除准給執照外、緣查、我商民寓箱館者、前經文託

貴支庁照料、茲值 貴歷換歲之時、相應將集填人數、造冊移閱、以備稽

核、冊內姓名年籍具詳、並將牌費附移、即希 驗收、允為保護、則德

惠鄰亦同霑、本理事曷勝感佩、為此照會、須至照會者、

計移華商華民姓名清冊壹本

牌費洋銀參拾參元柒角伍分

右 照 會

大日本國箱館開拓支庁大書記官時任

大清駐劄橫濱 正理事官鈐部 光緒五年十一月十八 日

上局

大清駐劄橫濱兼管築地箱館正理事官范

外事係

竹內於菟一訊

照會ノ事ヲ為ス照得タリ本理事現ニ箱館埠ニ拋ル我國商民預メ光緒六年明

治十三年分ノ籍牌ヲ報填スルヲ請フ並ニ等ヲ按シテ牌費ヲ呈繳シテ前來セリ准給執

照ヲ除ク外我カ商民ノ箱館ニ寓スル者ヲ緣查シテ前ニ經文シテ 貴支庁ノ

照料ニ託ス茲ニ 貴歷歲ヲ換ルノ時ニ值イ相応サニ集填人數ヲ將リ冊ヲ造

シテ移閱シ以テ稽核ニ備フ冊內姓名年籍具ニ詳ナリ並ニ牌費ヲ將ッテ附移

ス即チ 驗收ヲ希フ允トニ保護ヲ為ス則チ德惠隣亦同ク霑フ本理事曷ソ感

佩ニ勝ン此ノ照會ヲ為ス須ラク照會ニ至ル者ナリ

計移華商華民姓名清冊壹本

牌費洋銀參拾參元柒角伍分

右 照會

大日本國箱館開拓支庁大書記官時任

光緒五年十一月 十八日

中歷光緒六年分箱館商民籍牌冊五年十一月預填

大清駐劄橫濱 正理事官鈐部

上楊原載年四十六歲身中面白無鬚浙江省甯波府鄞 縣民籍

品職監生

眷屬末

住址箱館港仲浜町百七番地万順字号为業

上顏仲元年三十五歲身中面白無鬚浙江省甯波府鄞 縣民籍

品職監生

眷屬末

住址箱館港仲浜町百七番地万順字号為業

等上蔣光輝年三十七歲身中面白無鬚浙江省甯波府郵縣民籍

品職未

眷屬未

住址箱館港仲浜町百七番地万順字号為業

等中刁広潮年三十一歲身中面白無鬚浙江省甯波府慈谿縣民籍

品職未

眷屬未

住址箱館港仲浜町百七番地万順字号為業

等中刁永茂年四十一歲身中面白無鬚浙江省甯波府慈谿縣民籍

品職未

眷屬未

住址箱館港仲浜町百七番地万順字号為業

等中徐鶴源年二十一歲身中面白無鬚浙江省甯波府郵縣民籍

品職未

眷屬未

住址箱館港仲浜町百七番地万順字号為業

等上袁敬思年二十九歲身中面白無鬚浙江省甯波府郵縣民籍

品職未

眷屬子杏生三歲

住址箱館港仲浜町百七番地德順字号為業

等中陳南養年二十五歲身中面白無鬚廣東省廣州府新安縣民籍

品職未

眷屬未

住址箱館港元町一番地英領事館傭工為業

等上黃惠生年三十九歲身中面白無鬚浙江省甯波府郵縣民籍

品職未

眷屬未

住址箱館港仲浜町百七番地德順字号為業

等上潘延初年三十一歲身中面白無鬚浙江省湖州府歸安縣民籍

品職五品銜

眷屬子耀源三歲  
女壽貞四歲

住址箱館港仲浜町百七番地慎昌字号為業

等中李長寿年三十九歲身中面白無鬚浙江省甯波府郵縣民籍

品職未

眷屬未

住址箱館港仲浜町百七番地慎昌字号為業

等上江玉田年三十二歲身中面白無鬚安徽省甯國府旌德縣民籍

品職未

眷屬子一名小春一歲

住址箱館港仲浜町百七番地得記字号為業

等上張安蘭年三十五歲身中面白無鬚浙江省甯波府郵縣民籍

品職未

E 籍牌・戸口・商号等

眷属子芝卿三歳

住址箱館港仲浜町百七番地得記字号为業

中等周芝復年三十一歳身中面白無鬚浙江省甯波府鎮海縣民籍

品職未

眷属未

住址箱館港仲浜町百七番地得記字号为業

中等張芹生年十五歳身中面白無鬚江西省江甯府上元縣民籍

品職未

眷属未

住址箱館港仲浜町百七番地得記字号为業

上等魏学勤年三十歳身中面白無鬚福建省福州府福清縣民籍

品職未

眷属子光候一歳 女蘭三歳  
子光照六歳

住址箱館港仲浜町百七番地東和字号为業

中等蕭紅梅年三十六歳身中面白無鬚福建省福州府福清縣民籍

品職未

眷属未

住址箱館港仲浜町百七番地東和字号为業

中等林賢成年三十四歳身中面白無鬚福建省福州府福清縣民籍

品職未

眷属未

住址箱館港仲浜町百七番地東和字号为業

上等黃鑑祥年三十五歳身中面白無鬚广东省広州府順德縣民籍

品職未

眷属未

住址箱館港仲浜町百七番地暢記字号为業

中等黃三梅年二十九歳身中面白無鬚广东省広州府香山縣民籍

品職未

眷属未

住址箱館港仲浜町百七番地暢記字号为業

中等畢鑑堂年三十六歳身中面白無鬚广东省広州府花縣民籍

品職未

眷属子福四歳

住址箱館港仲浜町百七番地順泰字号为業

光緒伍年拾壹月

拾捌日

上局

外事係  
長岡照正

御手紙致礼上□□□□当市街客歳十二月六日出火ノ節類焼ヲ覆リ候窮民救助  
トシテ金員献□□出厚意之段当開拓長官に於テモ深ク満足シ□□謝辞可申述旨  
申被出レ候条此段拙者□□謝辞申成述候也

明治十三年一月八日

函館支庁在勤  
開拓大書記官時任為基

エドウィン・ダン貴下

ガウリイル・チャエフ貴下

グレキストン・マル社中

華商同德堂

忽代顏仲元貴下

楊久康貴下

大清駐劄橫濱兼管築地箱館正理事官范 為

照會事、現拋華商袁鏡甫王宝生陳慎山赴本衙門報填光緒六年寓居箱館經

商籍牌、並照繳牌費前來、除由本理事准給執照外、相応具文移託

貴庁照料、並將所繳牌費洋銀共壹元伍角附移、即希

莞収、為此照會、須至照會者、

計開華商三名

袁鏡甫中等籍牌

王宝生中等籍牌

陳慎山中等籍牌

右 照 会附洋銀壹元伍角

大日本国函館開拓支庁在勤大書記官時任

光緒六年正月 初七 日

大清駐劄橫濱兼管築地函館正理事官范 為

照會事、現拋華商李長庚袁潮徐德良赴本衙門報填光緒六年寓居箱館經商

籍牌、並照繳牌費前來、除由本理事准給執照外、相応具文移託

貴支庁照料、並將所繳牌費洋銀計共叁元附移、即希

莞収、為此照會、須至照會者、

計開華商三名

李長庚中等籍牌

袁潮 上等籍牌

徐德良中等籍牌

右 照 会附洋銀叁元

大日本国函館開拓支庁在勤大書記官時任

光緒六年五月 十二 日

大清駐劄橫濱兼管築地箱館正理事官范 為

照會事、現拋華商陳偉齋赴本衙門報填光緒六年寓居箱館經商籍牌、並照

繳牌費前來除由本理事准給執照外、相応具文移託

貴支庁照料、並將所繳牌費洋銀貳元附移即希莞収、為此照會、須至照會者、

計開華商壹名

陳偉齋上等籍牌

右 照 会附洋銀貳元

大日本国函館開拓支庁在勤大書記官時任

光緒六年九月 十七 日

上局 外事係 彭城種弘訊

大清駐劄橫濱兼管築地函館正理事官范

御照會致シ度事□者今般華商陳偉齋儀当役所へ罷□光緒六年中函館ニ羈留商

業致度趣ヲ以テ籍牌領受之儀牌費ヲ持参届出候付当理事ヨリ給与致シ度依而

其外ニ規定シ儀者金兩ヲ移託致シ候局貴支庁ニ於テ御配慮被下度右牌費洋銀

式元ヲ附運候付御受取相成度此段御照会オヨヒ候也

記

一華商陳偉齋 耆名

上等籍牌料洋銀貳元

大日本國函館開拓支庁在勤大書記官時任

光緒六年九月十七日

即我明治十三年十月

長岡

汪玉田

右者該港居留致シ度条明廿二日午前第十時当函館外事係ニ出頭候様御取計成  
レ度候也

開拓使函館支庁

外事係

長岡照正

明治十三年十月廿一日

清國民

董事

刁永祥貴下

外事係

彭城種弘訊

昨日御面談仕置候華商共之一案既ニ事董事江帰シ所置ハタシ候付

貴署ニ於テ御訊詞ノ御手数ヲ免レ度此以謹而御報申上候

光緒六年十一月十三日華商董事

開拓支庁代理

有竹長官貴下

昨日面談華商耆案、准歸董事自行理処、免勞

貴署訊問、謹此佈

致

開拓支庁代理

有竹長官貴下

華商董事

光緒六年十一月十三日

華商  
刁瑞  
軒印

茲中歷十二月廿三日接読來書、委查華民王五昂一名遺失票摺事、当向在留華

商、統行訪察、並無此人寄留、因此咨照、

開拓支庁大書記官

時任為基 貴下

華商董事

華商  
刁瑞  
軒印

光緒六年十二月廿五日

并附橫浜理事署公文卷件、即希驗収、

庶務係

外事係

本局

貴歷二月五日附ノ貴札正ニ拝誦、敝商ノ人員若干調査可致ノ御依頼、了知仕  
度、即チ別紙卷葉調査ノ上差出候間、御檢収被下度候拜覆、

外事係

長岡照正殿 清商董事刁永祥

光緒十二年正月三日

明治十九年二月六日

上等籍牌

徐道福 富岡町三番地震大号

中等籍牌

徐徳良 富岡町三番地震大号

袁朝 仲浜町百七番地慎昌号  
 潘延初 仲浜町百七番地慎昌号  
 蔣光輝 仲浜町百七番地慎昌号  
 張尊三 仲浜町百七番地德新号  
 徐竹齡 仲浜町百七番地德新号  
 張德清 仲浜町百七番地德新号  
 潘寅卿 仲浜町百七番地大有号  
 江玉田 附子小春仲浜町得記号  
 仲浜町百七番地祥記号

刁永茂 富岡町三番地震大和  
 徐永裕 富岡町三番地震大和  
 張詩甫 富岡町三番地震大和  
 施錦榮 仲浜町百七番地慎昌号  
 杜松林 仲浜町百七番地慎昌号  
 穆生福 仲浜町百七番地德新号  
 陳仁山 仲浜町百七番地德新号  
 李潮元 仲浜町百七番地德新号

劉四福 附子進財 船場町養和軒  
 容勝 船場町養和軒  
 陳官祿 船場町養和軒  
 林五財 仲浜町百七番地  
 魏潮春 仲浜町百七番地  
 陳欽鏗 仲浜町百七番地源記号

貴歴二月五日接読来文為查点敵商人數若干、  
 今照抄呈卷帙、祈望檢収是荷此覆  
 外事係  
 長岡照正貴下 華商董事  
 光緒十二年正月初三日

黃鑑祥 附子榮耀女籍雲  
 仲浜町百七番地源記号  
 魏字勤 附子光煥光林光耀  
 女冬梅船場町養和軒  
 附妻黎氏子天福天就  
 陳南養

大日本函館縣令時任為基殿  
 大清駐紮橫濱兼築地箱館新瀉夷港正理事府阮

黃惠生 仲浜町百七番地成泰号  
 張忠孚 仲浜町百七番地成泰号  
 孔雲琛 仲浜町百七番地成泰号  
 李長壽 仲浜町百七番地大有号  
 附女翠雲 云姐  
 張芹生 仲浜町得記号  
 林達広 仲浜町百七番地祥記号  
 魏鴻浜 仲浜町百七番地東和号  
 魏光余 仲浜町百七番地東和号  
 陳揚開 仲浜町百七番地源記号  
 王品蘭 仲浜町百七番地源記号

余道福 穆生福  
 徐德良 李潮元  
 張詩甫 陳仁山  
 刁永茂 黃惠生  
 徐永裕 張忠孚  
 潘延初 孔雲琛  
 袁朝 潘寅卿

次長 金峰  
 庶務課 添田 脛  
 第四部 長岡 村田

警察本署一覽 山内

蔣光暉 李長壽女翠雲 雲姐

施錦棠 江玉田子小春

杜松林 張芹生

張德清 黃鑑祥子榮耀 女霜雲

張尊三子振卿 林達広

徐竹齡 魏學勤子光煥 女冬梅 光林 光耀

陳揚開

王品蘭

魏欽鏗

魏鴻浜

魏光余

陳南養妻黎氏 子天福 天就

劉四福 子進財

容勝

陳官祿

林五財

魏朝春

大清光緒十二年二月 十一日

大日本明治十九年三月 廿二日

大清駐紮橫濱兼築地箱館新潟潟夷港正理事府阮阮祖榮為

照會事、照得現居箱館之華商余道福等共三十七名、連其家屬、前來本署

報填光緒十二年分籍牌、除分別填給外、相応開單照會

貴県令、請煩查照、妥為保護是託、須至照會者、

計開

余道福

徐德良

張詩甫

刁永茂

徐永裕

潘延初

袁朝

蔣光暉

施錦棠

杜松林

張德清

張尊三子振卿

徐竹齡

穆生福

李潮元

陳仁山

黃惠生

張忠孚

孔雲琛

潘寅卿

李長壽女翠雲 雲姐

江玉田子小春

張芹生

黃鑑祥子榮耀 女霜雲

林達広

魏学勤子光煥  
女冬梅 光林 光耀

陳揚開

王品蘭

魏欽鐺

魏鴻浜

魏光余

陳南養妻黎氏 子天福 天就

劉四福子進財

容勝

陳官祿

林五財

魏朝春

大清光緒十二年二月 十一 日

明治十九

次長

庶務課

第一部

第四部

勸業課

第二部

拜啓陳者董事儀貴曆三月十三日高砂丸ニ乗込清国上海迄帰渡致候何レ来ル貴  
曆五月中ニハ帰函致候嗣後敝商等ニ関スル事件出来候ハハ横浜理事へ御照会  
被下度此段申進候爰ニ御機嫌相伺候也

北海道庁函館支庁次長

北海道庁理事官從六位堀金峰殿

清商董事刁永祥

E 籍牌・戸口・商号等

光緒拾貳年二月初五日

明治十九年二月十日

欽加四品函館華商董事

刁永祥

(赤紙簽題)

逕啓者董事定於 貴曆三月十三日、坐高砂丸返申、定於貴曆五月間来函館、  
嗣後如遇敝商公案、祈望照会横浜理事官可也、此請

効安

理事官

時任為基貴下

光緒十貳年二月初五日

(十九年三月十日収)

華商董事

明治十九年六月二日

庶務課

外事係

属村田 龜沢

本局

勸業課

商工係

拜啓陳者董事儀清曆四月二十七日貴国ノ火輪船ニ乗組帰函致候ニ付以後一切  
ノ公務旧ノ如ク処弁致候間御報申進候也

清曆光緒十二年五月一日

明治十九年六月 二日

清商董事團

函館支庁次長

堀金峰殿

六月二日入

茲者董事於中曆四月廿七日、趁

貴國輪船赴函館、以後遇有一切公務、仍按旧事并理、特此咨照、

北海道庁

函館支庁次長

堀金峰貴下

中曆光緒十三年五月初一日

華商董事

軒才瑞印

「(表紙)

大日本国函館県令

時任為基 貴下

駐紮横浜正理事府阮祖棠

大清駐紮横浜兼管築地正理事府阮圃 為

照會事、照得本理事先因箱館新潟夷港三口、重洋遠隔、難以兼顧、稟奉我  
欽憲 奏准、以敝署隨員劉坤充為副理事官、專管該三口事務、茲本理事遵於

本年五月二十二日交卸箱館新潟夷港三口兼管事務、嗣後遇有

貴処公事請照會劉副理事并理可也、相應照會

貴県令、請煩查照、須至照會者、

右 照 會

大日本国函館県令時任

大清光緒拾貳年伍月 二十二 日

明治十九年六月廿八日

長

次長

庶務課  
外事係  
訊 屬村田 龜

拝啓陳者本理事從來函館新潟夷港三港ノ公事兼務致居候処右三港ハ何レモ遠  
隔ノ地ニシテ万端行届兼候ニ付今般我國公使ニ具稟致シ奏上ノ上皇帝ノ准可  
ヲ得敝館ノ隨員劉坤ヲ以副理事ト為シ專ラ該三港ノ事務ヲ管理為致本年五月  
二十二日(明治十九年六月廿三日)箱館新潟夷港三港ノ兼勤事務引継手續相済候ニ付以後  
貴処ニ於テ公事ニ因リ御掛合等有之候節ハ劉副理事ヘ御照會御処并相成様御  
了承有之度此段及御照會也 敬具

大日本国函館令時任為貴殿

大清駐紮横浜兼管築地正理事府阮圃

大清光緒拾貳年 伍月 二十二 日

大日本明治十九年六月 二十三 日

大清管理箱館新潟夷港事務副理事府劉副理  
劉坤

為照會案奉我

欽差大臣徐 奏准、以敝府作為副理事官專管、箱館新潟夷港三口事務、平時

仍駐横浜、並頒到

貴外務省認存單一紙札飭遵照等、因奉此敕副理事遵於中曆本年五月廿二日接蒙任事、除曉諭我國商民外、為此照會貴員令請煩查照、並望嗣後遇事推誠和衷共濟、永敦睦誼、是所厚望焉、須至照會也、

大日本國函館縣令時任

大清光緒十二年五月 廿二 日

明治十九年六月廿八日

長

次長

庶務課  
外事係  
訊 屬村田 龜

拜啓陳者我國公使徐承祖奏上シ皇帝ノ准可ヲ經小官ヲ以テ副理事官ト為シ專ラ函館新潟夷港三港ノ事務管理為致平時ハ從前ノ通横浜ニ駐在セヨ並ニ貴國外務省ノ認可狀一通ヲ頒領セシム股公文ヲ以テ申付云々ノ旨拜命致候即チ清曆本年五月廿二日事務引継公務ニ從事ス我國商人ニ通達可致ハ勿論貴員令ニ照會シ以後事件アルニ相遇候ハハ誠実和合共ニ相扶ケ永ク睦誼ヲ敦ク致度希望ノ至不堪候右及御照會候也敬具

大清管理箱館新潟夷港事務副理事府劉

大日本國函館縣令時任為基殿

大清光緒十二年五月 廿二 日

大日本明治十九年六月 廿三 日

明治十九年六月廿八日

E 籍牌・戸口・商号等

庶務課 (添田綱)

外事部 (村田)  
屬長岡照正

貴曆五月廿二日附貴翰接手致披見候陳者貴下管函館并新潟夷港三港之副理事官ニ任セラレ該三港ニ係ル事務取扱可相成旨度云々御來示之趣致承諾候尚ホ自今共我々交誼親睦ノ敦カラシコトヲ拙者ニ於テモ致希望度此段御回答□□  
□意に願候 敬具

明治十九年六月廿日

函館支庁長  
北海道庁理事官時任為基  
駐在横浜管理函館新潟夷港事務  
副理事官  
劉坤殿貴下

明治十九年六月廿八日

庶務係 外事

屬長岡照正

御書翰致啓 上候陳者拙者係旧函館支庁長ニ任セラレ今般赴任内外事務取扱候衆為御心得仕度御通知候

明治十九年六月廿八日

函館支庁長  
北海道庁理事官時任為基  
駐在横浜管理函館新潟夷港事務  
副理事府  
劉坤殿貴下

大清管理箱館新潟夷港事務副理事府劉

照覆事、我曆光緒十二年六月初五日、

副理 劉坤 為

貴支庁長照称案、奉我

憲台 奏准、將本官著任北海道庁函館支庁長、遵於我六月廿一日到任、

二八九

嗣後專管一切内外関涉公務等、因准此本府業已聆悉、

陞階之慶、不勝欣賀之至、為此照覆、須至照覆者、

右 照 覆

大日本国北海道庁函館支庁長時任

大清光緒十二年六月 初六 日

明治十九年七月十一日

庶務課 外事係 属村田 龜

長 次長

拝覆陳者我曆光緒十二年六月五日(明治十九年六月六日)貴札拝領奏上之後貴下ヲ以テ

北海道庁函館支庁長ニ任セラレ貴曆六月廿一日ニ於テ御赴任相成以後専ラ内

外一切ノ公務ヲ御取扱相成ベキ趣了承御陞進ノ御慶欣賀之至ニ不勝候右及御

照復候也

大清管理箱館新瀉夷港事務副事府劉

大日本国北海道庁函館支庁長時任為基殿

大清光緒十二年六月 六日

大日本明治十九年七月 七日

桐田尚作氏調査昭和十五、十七年戸口等(加藤昌市氏)

函館警察署外事課ニテ聴取セル事項

現住支那人男五〇人

女三二人 計八二人(昭和十七年八月十二日現在)

職業別 家族

語学教師 一 三(江蘇省江寧縣祿口鎮十甲村)

海産商 二 五(浙江省湖州及寧波)

呉服行商 二三 四〇(福州福清縣)

毛皮加工職 一 一(江蘇省江寧縣祿口鎮十甲村)

料理職 一 三(山東省蓬萊縣)

学生 一 一(河北省) 函館高等水産学校

無職 一 一(浙江省寧波)

三〇 五二 計八二

日人妻五人

華僑団体ノ種類

全日本華僑總會北海道支部

北海道中華振興商會總部(支部、函館、小樽、旭川、釧路、室蘭、帯広、名寄)

北海道中華振興商會函館支部

ノ三団体アリ、函館支部ハモト「函館中華商會」ト称セラレンモノニシテ民

国二十八年春、東京興亜院ソノ他ノ指示ニヨリ、全日本華僑總會ヲ組成スル

ト同時ニ北海道中華振興商會ヲ作り、支部モ成立シタ。

民國二十九年一月ニ支部成立ス。

會員數 三〇

役員名 顧問 潘蓮夫 張定卿

正會長 鄭為富

副會長 任在香

監事 楊本実 陳永慶

總務 江敏之 陳必拳 陳恩竹 林学華 鄭聖雄 陳德建

書記 陶承熙

内容的 今日デハ祭祀、親睦ヲ主トシテ積極的ニ活動セズ

ソノ他 帰化ハ事變後許サズ 事變後ソノ數減シ海産物商ノ如キハ十二軒ガ

二軒ニ減ジタ。

資産状態 最モ富メルモノハ八十万円位ニシテ数人アリ。呉服行商ハ

貸金ノミニテモ二万円三万円ヲ有ス。最モ貧シキモ一万円

位ノ財産アリ。

華僑名簿(民国二十七年開登記)

函館市 32名 職業 出身地 何時入国

潘蓮夫 53 海産商 浙江省湖州城内 三十八年前

妻徳子 子女聡新 21 猷新 17 壯新 14 女吉子 13 蓮子 9 (長和子白鳥家ニ入ル)

張定卿 51 海産商 寧波西門外売口巷 二十七年前

妻田畑キク 42

長キミ子 次女ミヤ子 15

孫耀忱 34 海産商 山東省掖県梁后公村 大八年四月八日 (十四年十月回国)

王鴻吉 36 料理司 信一 7 信吉 1 昭和十四年四月二十日 十二、三年前

翁義魁 47 呉服商 福州福清県南門外薛張地方 昭和二年五月来

劉涼友 48 呉服行商 福州福清県高山市 十二、三年前

薛来梅 22 呉服行商 福州福清県高山市 三年前

薛道雄 全 全

劉聖境 37 長子 福州福清県高山市

林友璋 49 呉服行商 福州福清県高山市 十五年前

林友杰 29 呉服行商 全右

妻王氏 紅梅 28

子女 斯樵 8 朝子 5

任宗梅 57 呉服行商 全右

陳輝昌 23 呉服行商 全右

陳亦嫩 呉服行商 全右

竹宋

長男正雄、秀雄、光宋、高雄、永雄

陳永慶 39 呉服行商 全右

金宋 36 子吓蘭 6 15・8・8 添子宝雄

陳贊平 26 呉服行商 福建福清南門外 四年前

陳恩竹 33 全右 官庁 (15・4・17回国)

妻桂宋 28

子后安妹 11 有葉 4 灶宋 6

林学華 呉服行商 高山市

陳必泰 29 呉服行商 福建福清官庁地 三年前

陳德春 33 呉服行商 〃 〃 高山市

妻野宮トク 子野宮勝二

任在香 37 呉服行商 全右

女美代子 4 英子 3

陳必拳 37 呉服行商 全右

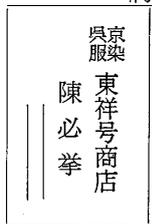
十年前

妻陳水宋 33

女珠宋 17

子有華 9 有饗 4

名刺



陳有銘 24

福州福清縣

昭和元年

鄭為富 44

福州福清高山市

陳后安妹 (有柏の字)

陳有柏

陳有璋、薛來梅

〔陳輝昌〕 (再記)

陳德建 39

全右

妻 富士栄子 34

女 愛子 6 秋子 7

子 贊標 3

邱意

学生 (高水)

聖雅ノ子

楊本宝 (帰国)

葉山実

福州

鄭聖泉 23

福建福州福清縣南門外

鄭聖雅 36

全右

妻玉貞 27

江南

子本瑄 4

本京 1

楊昌科 44

全右

江敏之 25

毛皮商

江蘇省江寧縣陶吳鎮

十一年前 即昭

(帰国) 15・1・31回申

陶承熙 25 (毛皮商) 教員

江蘇省江寧縣鎮口鎮十甲村

函館生

母陶初子 48 妹光江 19

弟承祿 13 妹静江 11

(瀬棚)

李孝興 61 吳服行商

福州福清縣高山市北垞後厝地

二十年前瀬棚

(子有核 28)

李有核 28 吳服行商

全右

二十年前

李有溜 35 吳服行商

全右

十年前

李有銓 26 吳服行商

全右

五年前

李宗松 31 吳服行商

全右

八年前

夏竹清 40 吳服行商

浙江省温州府青田

大正九年三月十六日 神戸上陸

王宝仙 37 輸出商

全 右 吳四都阮洋

十年前 (樺太)

美波 24 女華珍 8 華香 4 (14・10 由函館往山西去15年三月來樺)

周益軒 40 木材販売商

浙江省青田縣三都大領阜坑辺

(樺太)

楊廷賢 35 吳服行商

全右 二都方山庄

(樺太)

傅作波 54 吳服行商

浙江省青田縣第二区小平坑庄

(樺太)

東瀬棚 四名 吳服行商

同族 福州福清縣高山市

留萌 一名 全右

浙江省温州府青田

樺太 輸出商一

木材販売商一

吳服行商三二

浙江青田縣一四

料理司五

福清縣高山市一〇

脚筒 一

山東一

山東省招遠縣城西二

料理店三  
中華麵店一  
色業一

35

浙江省永嘉縣一  
河北省昌黎縣一

山東威海衛一

山東蓬萊縣一

山東省牟平縣一

山東省泰安府一

山東省掖縣崔家莊一

山東省榮城一  
35

福州南台一

福州福清南城一

〃 南門外高山市四

江蘇省無錫二

山東省芝罘一

山東省臨沂尚光村一

山東省蓬萊縣一

福州福清高山市一四

浙江省処州府青田縣七都一

浙江省永嘉縣三

山東省登州府福山縣一

福州福清高山市四

〃 福清縣赤礁村一

浙江省青田縣四都二

江蘇省淮安府山陽縣一

山東省牟平縣一

山東省登臨府蓬萊縣二

吳服行商一

廣東省中山縣石岐市一  
福建省福清縣一

帶広市 吳服行商四

福建省福州福清縣三  
福州城内一

十勝国広尾郡大樹村

浙江省温州府五

名寄 吳服行商二

福建省福清縣高山市五  
浙江省温州府青田縣五

温州府小南門一

計一三四

北海道ノ華僑數

職業別

出身地

東瀨棚 四 吳服行商 四

留朋 一 吳服行商 一

釧路 六 吳服行商 六

札幌 五 料理司 五

旭川 一四 吳服行商 一四

室蘭 一三 眼鏡百貨店 二

麵業 一

果実 一

吳服行商 八

料理司 一

海産商 一

料理司三

小樽

E 籍牌・戸口・商号等

二九三

小樽	五	海産商	一	山東省牟平県	一
		料理司	三	山東省登州府蓬萊県	二
		呉服行商	一	広東省中山県石岐市	一
				福建省福清県	一
帯広市	四	呉服行商	四	福建省福州福清県	三
				〃 福州城内	一
十勝国広尾郡大樹村	五	呉服行商	五	浙江省温州府	五
名寄	十一	呉服行商	十一	浙江省温(処)州府青田県	五
				〃 〃 小南門	一
				福建省福清県高山市	五

(以上潘蓮夫氏記録ニヨル)

函館市三十(警察署ニテ調査)

語学教師	一	江蘇省江寧県	二
海産商	二	浙江省寧波	二
呉服行商	二三	浙江省湖州	一
毛皮加工職	一	福州福清県	二三
料理職	一		
学生	一	山東省蓬萊県	一
無職	一	河北省	一

北海道在住者計九九人(世帯主ノミ)

樺太ノ華僑数

三十五人(世帯主)

呉服行商	二二	浙江省青田県	一三
料理司	五	福建省福州福清県高山市	一〇

料理店	五	山東省	一
唧筒	一	山東省招遠県	二
輸出商	一	山東省威海衛	一
木材販売業	一	山東省蓬萊県	一
		山東省牟平県	一
		山東省泰安府	一
		山東省掖県崔家荘	一
		山東省栄城 <sup>?</sup>	一
		浙江省永嘉県	二
		河北省昌黎県	一

華僑ニ関スル談話

潘蓮夫及張定卿氏談

。潘氏ノ祖「伯」父 潘延初ト張氏ノ父 張尊三氏ハ函館中華会館ヲ始メシ人ナリ

。中華人渡来ノ始

安政元年頃広東人張氏函館市ノ今ノ金森倉庫ノ辺ニ上陸シ、仕事ナキママ豚ヲ飼養シタ。函館ノ人ハ支那人ヲ「カントンサン」ト言ヒ、又「ブタカントン」トモ言ツタ。

。明治ノ初メ難波「破」漂流ノ支那人屍体ヲ官カラ在任支那人ニ葬レトノ話アリ、之ガ為山背泊町今ノ中華山荘ヲ官カラ受ケテ之ニ葬リ、有福公ト名ヅケリ。ソノ石仏<sup>?</sup>今猶同祀堂ニアリ。

。「デッチュー」サントイハレテ函館人カラ尊敬サレタ人ハ潘延初氏デ萩州トイフノヲ「デッチュー」ト言ツタ。

。今ノ会館ハ明治四十年大火後出来タノデ、ソノ前ハ木造デアッタ。

。団体ノ名。始メ外事主任カラ振興会ニセヨトイハレ、中華ヲ入レルコトニナリ、更ニ商会ヲ入レテ中華振興商会トイフ名トナッタ。  
支那人ハ一流ノ人がカタノデ「カントンサン」ト「サン」ヅケニシテヨビ、呉服行商ハ「タヒト」サントヨンダ。「タビヒト」サンノ意デアラウ。  
華僑ノ古イ文献ハ殆ンドナイ。

会館ノ財政

基本金ナシ

会費ヲ甲乙丙ニ分チ、甲、月二元五角、乙、一元五角、丙、五角

(但、一元ハ一円、五角ハ五拾銭ニ同ジ)

資力ノ程度 潘氏ノ話 最モ富メルモノ十万円位モツ。

樺太中華商会々員名簿 (函館華僑総会)

中華民國廿九年十月  
昭和十五年十月現在  
樺太中華商会々員名簿

樺太中華商会々員名簿

省名	姓名	職業	地方分別
浙江省	盧昌邦	呉服商	落合
	潘宝栄	飲食店	
	楊廷賢	呉服店	
	林桂和	"	
	劉宗普	打井業	
山東省	李永海	勞工	
	李長清	豆腐店	
	馮克檢	勞工	
	蔵学礼	木工	
	劉学昌	呉服商	
福建省	沙瑞卿	飲食店	白浦
	高芳隆	呉服商	
浙江省	朱良昌	"	知取
	林停仙	"	
山東省	寇希増	飲食店	
	孫太旭	勞工	
	張啓明	"	
福建省	林孝慶	呉服商	樅保
	陳而明	"	
	陳昌灯	"	
	何昌明	"	知取
山東省	趙雲増	料理人	泊岸
	戚徳禄	"	

馬占魁	吳服商	內路	山東省	王永春	農業	〃
楊鳳山	豆腐店	〃	〃	孫忠	勞工	本斗
陳進山	吳服商	〃	〃	劉永奎	勞工	本斗
高正尊	吳服商	新問	〃	王成發	農業	本地
杜光燴	〃	敷香	〃	陳金光	馬車業	多蘭泊
陳曾義	〃	〃	〃	卓英秋	勞工	蘭泊
夏錫岳	毛皮商	〃	〃	王蔭行	〃	真岡
王鑫蘭	料理人	〃	〃	王金堂	〃	〃
龍東昌	木工	〃	〃	胡湯山	吳服商	〃
任清福	勞工	西野項	浙江省	魏崇道	〃	〃
莊金殿	〃	散江	〃	傅作波	〃	〃
宋春亭	毛皮商	大泊	〃	王慎齊	〃	二股
姜培坤	飲食店	〃	福建省	陳興發	〃	野田
唐元山	〃	留多加	〃	林同桂	〃	泊居
江存札	料理人	豐原	〃	林斯通	〃	〃
王定仙	鑿泉業	〃	〃	陳永銘	〃	〃
趙仲常	鑿泉工	〃	〃	陳永繡	〃	〃
鄭壽全	吳服商	〃	浙江省	陳雲芳	〃	久春內
楊運煊	〃	本斗	〃	王錫勳	〃	〃
留敬齊	〃	內幌	〃	林志清	〃	〃
周益軒	材木商	〃	〃	林錫清	吳服商	〃
劉木青	吳服商	〃	〃	孫清朝	〃	小田洲
葉在周	〃	〃	〃	林銘齊	〃	〃
陳光達	〃	〃	〃	留德卿	小間物商	〃
徐芝生	打井業	〃	〃	留益興	吳服商	惠須取

山東省	葉芝芳	飲食業	塔路
山東省	潘家全	飲食業	塔路
山東省	留廷三	吳服商	塔路
山東省	靳法弄	勞工	塔路
山東省	潘明鹿	勞工	塔路
山東省	張榮國	勞工	塔路
山東省	滿運慶	勞工	塔路
山東省	任開泰	勞工	塔路
山東省	鞠義	勞工	塔路
山東省	金德春	勞工	塔路
山東省	潘明広	勞工	塔路
山東省	由子範	料理業	惠須取
山東省	孫玄盛	吳服商	塔路
山東省	趙福慶	勞工	塔路
河北省	李木才	勞工	塔路
河北省	劉経田	料理業	惠須取
山東省	劉経田	料理業	以上

山東省 四〇名  
 浙江省 三二名  
 福建省 一五名  
 河北省 一名  
 計 八八名

安政	1	広東人張氏(?)
	6	広東人陳玉松
万延	1	広東人陳玉松
慶応	2	寧波人梁某(長崎徳澄号), 四川人仁某
	3	清商成記号
明治元		清商成記号
	3	万順号(張尊三)
	6	公泰号(張尊三), 成記号(潘延初)
	7	東昌盛(黃宗祐)
	8	黃宗祐
	9	黃宗祐, 万順号(楊厚載), 譚如堂, 黃槐三, 袁錦涛, 東和号(魏学勤), 俞森栄
	10	万順号, 得記号, 東和号, 福順号, 煥章号, 成記号, 黃北恒, 李耀堂, 林宗華, 蘇厚鸞
	11	慎昌号, 大有号ほか5~6戸
	13	万順(楊・顔・蔣・刁・徐), 徳順(袁・黃), 慎昌(潘・李), 得記(江・張・周・張), 東和(魏・蕭・林), 暢記(黃)
	19	震大(余・徐・刁・徐・張), 慎昌(袁・潘・蔣・施・杜), 得記(江・張), 東和(魏), 徳新(張・徐・穆・陳・李), 大有(潘・李), 祥記(黃・林), 源記(魏・陳・王), 成泰(黃・張・孔)
	20	震大, 慎昌, 誠大, 徳新, 大有, 源記, 成泰
	26	慎昌栄, 袁敬思, 徳新, 裕泰
	37	源泰永, 裕源成(張尊三), 裕泰, 慎昌栄(潘延初), 源茂成, 同協和, 慎, 日新昌, 豊泰(張忠甫)
	38	裕源成, 裕泰, 慎昌, 源泰永, 慎, 日新昌, 豊泰, 震康, 裕興祥, 慎昌栄, 源茂成, 同協和, 徳大祥
	39	裕源成, 裕泰, 慎昌, 源泰永, 同協和, 慎, 日新昌, 豊泰, 震康, 裕興祥, 源茂成, 慎昌栄
	40	裕源成, 慎昌, 慎昌栄, 源泰永, 同協和, 豊泰, 震康, 裕興祥, 慎, 源茂成, 益昌成
	41	裕源成, 慎昌栄, 慎, 源泰永, 震康, 源茂成, 萃豊成, 順泰恒, 益昌成, 裕興祥, 慎昌, 萃豊成, 豊泰, 源記
	42	裕源成, 慎昌栄, 源泰永, 豊泰, 震康, 源茂成, 源記, 萃豊成, 順泰恒, 益昌成
	43	裕源成, 源泰永, 豊泰, 震康, 源茂成, 萃豊成, 益昌成, 源記
	44	裕源成, 源泰永, 源徳, 豊泰, 震康, 源茂成, 萃豊成, 益昌成, 益号公記, 源記
大正	1	裕源成, 源泰永, 源徳, 源記, 豊泰, 震康, 同康(張峻卿), 森大, 潘諸, 源茂成(王順定), 益昌成
	2	裕源成, 裕春, 源茂成, 豊泰, 源記, 震康, 同康, 恵昌(張芷芳)
	3	裕源成, 裕春, 豊泰, 震康, 同康, 恵昌, 源茂成, 豫祥
	4	裕源成, 新和, 裕春, 裕春成, 東餘, 豊泰, 震康, 同康, 恵昌, 新茂成, 豫祥
	5	裕源成(張定卿), 裕春, 恵昌, 東餘, 豊泰, 震康, 同康, 新茂成, 豫祥, 益豊永
	6	裕源成, 義記(藩蓮夫), 潤利, 永源泰, 震康, 同康, 益豊永, 新茂成, 豫祥, 東餘
	7	裕源成, 義記, 盈記, 恒発, 日華, 豊泰, 潤利, 震康, 新和, 同康, 益豊永, 永源泰, 北洋, 益豊
	8	裕源成, 義記, 豊泰, 震康, 益豊, 日華
	9	裕源成, 義記, 福康, 豊泰, 震康, 興記, 恒発
	10	裕源成, 福康, 豊泰, 震康, 義記, 恒発, 裕成, 新利
	11	
	12	裕源成, 新利, 福康, 豊泰, 震康, 義記, 同和隆, 恒発, 東盛, 牲源
	13	裕源成, 源茂享, 福康, 豊泰, 震康, 義記, 同和隆, 恒発, 東盛, 牲源, 徳勝
	14	裕源成, 源茂享, 福康, 豊泰, 震康, 義記, 同和隆, 恒発, 東盛, 牲源, 徳勝
昭和	1	裕源成, 源茂享, 福康, 豊泰, 震康, 義記, 同和隆, 恒発, 聚康, 牲源, 徳勝, 順記
	2	裕源成, 福康, 豊泰, 震康, 義記, 恒発, 聚康, 牲源, 徳勝, 順記, 梅圃
	3	裕源成, 福康, 豊泰, 震康, 義記, 恒発, 聚康, 梅圃, 徳勝, 順記, 梅記
	4	裕源成, 牲源, 福康, 豊泰, 震康, 義記, 恒発, 聚康, 梅圃, 徳勝, 順記, 梅記
	5	裕源成, 福康, 豊泰, 震康, 義記, 益泰, 恒発, 聚康, 梅記, 徳勝, 広益泰
	6	裕源成, 隆泰, 義記, 恒発, 徳勝
	7	裕源成, 義記

附録 4

光緒 5 (1879, 明治12) 年度 函館清国商人籍牌 (総計30名)

1) 光緒 5 年11月18日預填 (21名)

	人名	ランク (等)	年齢	出身地	特徴	品職	眷属	住所	商号
1	楊厚載	上	46	浙江省寧波府鄞県	身中面白無鬚	監生	未	箱館港仲濱町107番地	萬順
2	顏仲元	上	35	浙江省寧波府鄞県	身中面白無鬚	監生	未	箱館港仲濱町107番地	萬順
3	蔣光輝	上	37	浙江省寧波府鄞県	身中面白無鬚	未	未	箱館港仲濱町107番地	萬順
4	刁廣潮	中	31	浙江省寧波府慈谿県	身中面白無鬚	未	未	箱館港仲濱町107番地	萬順
5	刁永茂	中	41	浙江省寧波府慈谿県	身中面白無鬚	未	未	箱館港仲濱町107番地	萬順
6	徐鶴源	中	21	浙江省寧波府鄞県	身中面白無鬚	未	未	箱館港仲濱町107番地	萬順
7	袁敬思	上	29	浙江省寧波府鄞県	身中面白無鬚	未	子杏生 3 歳	箱館港仲濱町107番地	徳順
8	陳南養	中	35	広東省広州府新安県	身中面白無鬚	未	未	箱館港元町1番地英領事館	傭工 (職業)
9	黄惠生	上	39	浙江省寧波府鄞県	身中面白無鬚	未	未	箱館港仲濱町107番地	徳順
10	潘延初	上	31	浙江省湖州府歸安県	身中面白無鬚	五品 銜	子輝源 3 歳 女壽貞 4 歳	箱館港仲濱町107番地	慎昌
11	李長壽	中	39	浙江省寧波府寧県	身中面白無鬚	未	未	箱館港仲濱町107番地	慎昌
12	江玉田	上	32	安徽省寧国府旌徳県	身中面白無鬚	未	子1名小春 1 歳	箱館港仲濱町107番地	得記
13	張安蘭	上	35	浙江省寧波府鄞県	身中面白無鬚	未	子芝卿 3 歳	箱館港仲濱町107番地	得記
14	周芝嶺	中	31	浙江省寧波府鎮海県	身中面白無鬚	未	未	箱館港仲濱町107番地	得記
15	張芹生	中	15	江南省江寧府上元県	身中面白無鬚	未	未	箱館港仲濱町107番地	得記
16	魏学勤	上	30	福建省福州府福清県	身中面白無鬚	未	子光煥 1 歳 子光熙 6 歳 女蘭 3 歳	箱館港仲濱町107番地	東和
17	蕭紅梅	中	36	福建省福州府福清県	身中面白無鬚	未	未	箱館港仲濱町107番地	東和
18	林賢成	中	34	福建省福州府福清県	身中面白無鬚	未	未	箱館港仲濱町107番地	東和
19	黄鑑祥	上	35	広東省広州府順徳県	身中面白無鬚	未	未	箱館港仲濱町107番地	暢記
20	黄三梅	中	29	広東省広州府香山県	身中面白無鬚	未	未	箱館港仲濱町107番地	暢記
21	畢鑑堂	中	36	広東省広州府花県	身中面白無鬚	未	子福 4 歳	箱館港仲濱町107番地	順泰

※ (張安蘭=張尊三)

2) 光緒 5 年12月11日追加分 (2名)

22	潘 鈺	上	—	—	—	—	—	—	—
23	鄭步雲	中	—	—	—	—	—	—	—

3) 光緒 6 年 1 月 7 日追加分 (3名)

24	袁鏡甫	中	—	—	—	—	—	—	—
25	王寶生	中	—	—	—	—	—	—	—
26	陳慎山	中	—	—	—	—	—	—	—

4) 光緒 6 年 5 月12日追加分 (3名)

27	李長庚	中	—	—	—	—	—	—	—
28	袁 潮	上	—	—	—	—	—	—	—
29	徐徳良	中	—	—	—	—	—	—	—

5) 光緒 6 年 7 月17日追加分 (1名)

30	陳偉齋	上	—	—	—	—	—	—	—
----	-----	---	---	---	---	---	---	---	---

人名	ランク(等)	年齢	出身地	特徴	品職	眷属	住所	商号
1 余道福	上	—	—	—	—	—	富 崗 町 3 番 地	震大
2 袁 朝	上	—	—	—	—	—	仲 浜 町 107 番 地	慎昌
3 潘延初	上	—	—	—	—	—	同 上	慎昌
4 蔣光輝	上	—	—	—	—	—	同 上	慎昌
5 張尊三	上	—	—	—	—	—	同 上	徳新
6 徐竹舫	上	—	—	—	—	—	同 上	徳新
7 張徳清	上	—	—	—	—	—	同 上	徳新
8 潘寅卿	上	—	—	—	—	—	同 上	大有
9 江玉田	上	—	—	—	—	子 小春	同上(番地名なし)	得記
10 黄鑑祥	上	—	—	—	—	{ 子 榮 輝 女 霜 雲 子 光 煥 子 光 林 子 光 耀 女 黎 梅 女 黎 氏 女 黎 福 女 黎 就	同 上	祥記
11 魏學勤	上	—	—	—	—	—	同 上	源記
12 陳南養	上	—	—	—	—	—	船 場 町 養 和 軒	—
13 徐徳良	中	—	—	—	—	—	富 崗 町 3 番 地	震大
14 刁永茂	中	—	—	—	—	—	同 上	震大
15 徐永裕	中	—	—	—	—	—	同 上	震大
16 張詩甫	中	—	—	—	—	—	同 上	震大
17 施錦榮	中	—	—	—	—	—	仲 浜 町 107 番 地	慎昌
18 杜松林	中	—	—	—	—	—	同 上	慎昌
19 穆生福	中	—	—	—	—	—	同 上	徳新
20 陳仁山	中	—	—	—	—	—	同 上	徳新
21 李潮元	中	—	—	—	—	—	同 上	徳新
22 黄惠生	中	—	—	—	—	—	仲 浜 町 107 番 地	成泰
23 張忠孚	中	—	—	—	—	—	同 上	成泰
24 孔雲琛	中	—	—	—	—	—	同 上	成泰
25 李長壽	中	—	—	—	—	女 翠 雲 女 云 姐	同 上	大有
26 張芹生	中	—	—	—	—	—	仲 浜 町 (番地名なし)	得記
27 林達廣	中	—	—	—	—	—	仲 浜 町 107 番 地	祥記
28 魏鴻濱	中	—	—	—	—	—	同 上	東和
29 魏光餘	中	—	—	—	—	—	同 上	東和
30 陳揚開	中	—	—	—	—	—	同 上	源記
31 王品蘭	中	—	—	—	—	—	同 上	源記
32 劉四福	中	—	—	—	—	子 進財	同上 船場町養和軒 (両地名を記す)	—
33 容 勝	中	—	—	—	—	—	船 場 町 養 和 軒	—
34 陳官禄	中	—	—	—	—	—	同 上	—
35 林五財	中	—	—	—	—	—	同 上	—
36 魏潮春	中	—	—	—	—	—	同 上	—
37 陳欽鏗	中	—	—	—	—	—	同 上	源記

(a) 華商の年齢 (光緒6年籍)

10代	1名
20代	3名
30代	15名 (34歳までが6名、35歳以上が9名)
40代	2名

(b) 清国本籍地 (出身地) (光緒6年籍)

総人数21名

省名	人数	府 県 名
浙江	12	寧波府11 (鄞県7・慈谿県2・寧県1・鎮海県1) 湖州府1 (歸安県)
広東	4	広州府4 (新安県1・順徳県1・香山県1・花県1)
福建	3	福州府3 (福清県)
安徽	1	寧国府1 (旌徳県)
江南(蘇)	1	江寧府1 (上元県)

(c) 商号 (屋号) と華商本籍地の関係  
(光緒6年籍)

総人数21名

商号	本 籍 地	人数
萬 順	浙江省寧波府鄞県	4
	浙江省寧波府慈谿県	2
徳 順	浙江省寧波府鄞県	2
慎 昌	浙江省湖州府歸安県	1
	浙江省寧波府寧(鄞)県	1
得 記	浙江省寧波府鄞県	1
	浙江省寧波府鎮海県	1
	安徽省寧国府旌徳県	1
	江南(蘇)省江寧府上元県	1
東 和	福建省福州府福清県	3
暢 記	広東省広州府順徳県	1
	広東省広州府香山県	1
順 泰	広東省広州府花県	1

(d) 牌 等

牌等	光緒6年籍	光緒12年籍
上	13名	12名
中	17名	25名

(e) 商号

①光緒6年籍 (総計20名)

商号	萬順	得記	東和	徳順	慎昌	暢記	順泰
総人数	6	4	3	2	2	2	1
上等	3	2	1	2	1	1	0
中等	3	2	2	0	1	1	1

cf. ①光緒6年籍と②12年籍の比較

①②共通する商号	慎昌・得記・東和
①のみに存する商号	萬順・徳順・暢記・順泰
②で新に現れた商号	徳新・震大・成泰・源記 大有・祥記

②光緒12年籍 (総計31名)

商号	徳新	震大	慎昌	源記	成泰	大有	得記	祥記	東和
総人数	6	5	5	4	3	2	2	2	2
上等	3	1	3	1	0	1	1	1	0
中等	3	4	2	3	3	1	1	1	2

(f) 華商の商号の同異

(両籍牌に載せられた9名を対象として)

華商名	光緒6年籍	光緒12年籍	同異
潘延初	慎昌	慎昌	同
蔣光皞	萬順	慎昌	異
江玉田	得記	得記	同
黄鑑祥	暢記	祥記	異
魏学勤	東和	源記	異
刁永茂	萬順	震大	異
李長寿	慎昌	大有	異
張芹生	得記	得記	同
張尊三	得記	徳新	異

(g) 箱館居留地

①光緒6年籍 (総計21名)

仲浜町107番地	20名
元町1番地英領事館	1名 (傭工として勤務)

②光緒12年籍 (総計37名)

仲浜町107番地	27名 (内7名は光緒6年籍と重複)
富岡町3番地	5名 (内1名は光緒6年籍と重複)
船場町養和軒	5名 (内1名は光緒6年籍と重複)

附録6

昭和13年次函館在住華僑經歷・附樺太

E  
籍牌・戸口・商号等

戸主名	年令	職業	出身地	入国年次	
潘蓮夫	53	海産商	浙江省湖州城内	38年前(M.33?)	妻 徳子,長男 驢新21,猷新17,壯新14,吉子13,蓮子9 (長女和子20白鳥家に入る)
張定卿	51	海産商	浙江省寧波西門外	27年前(M.44?)	妻 田畑キク42,長女キミ子,次女ミヤ子
孫耀忱	34	海産商	山東省掖県后呂村	T.8.4.8	S.14.10.回国
王鴻吉	36	料理司		12~13年前(S.1~2)	長男 信一,次男 信幸1 (S.14.4.20生)
翁義魁	47	呉服商	福州福清県南門外	S.2.5	
劉涼友	48	呉服行商	福州福清県高山市	12~13年前(S.1~2)	
薛来梅	22	呉服行商	福州福清県高山市	3年前(S.10)	
薛道雄		呉服行商	福州福清県高山市		息子
劉聖境					
林友璋	49	呉服行商	福州福清県高山市	15年前(T.12)	
林友杰	29	呉服行商	福州福清県高山市	函館生(M.42)	妻 王紅梅28,長男 斯樞8,長女 朝子
任宗梅	57	呉服行商	福州福清県高山市	20年前(T.7)	
陳輝昌	23	呉服行商	〃		
陳亦嫩		呉服行商	福州福清県高山市		妻 竹宋,長男 正雄,秀雄,光宋,高雄,永雄
陳永慶	39	呉服行商	福州福清県高山市	10年前(S.3)	妻 金宋36,子女 葉蘭6,養子 宮雄(15.8.8)
陳贊平	26	呉服行商	福州福清南門外	4年前(S.9)	
陳恩竹	33	呉服行商	福州福清官郎		妻 桂宋28,子女 安宋11,有藩4,杜宋6 (陳有安,有栢,有璋) S.15.4.17.回国
林学華		呉服行商	福州福清県高山市		
陳必泰	29	呉服行商	福州福清県官庁地	3年前(S.10)	
陳徳春	33	呉服行商	福州福清県高山市		妻 野宮トク,子 野宮勝二
任在香	37	呉服行商	福州福清県高山市		女 美代子4,英子3
陳必拳	37	呉服行商	福州福清県高山市	10年前(S.3)	妻 陳収宋33,女 珠宋17,子 有華9,有饗4 名刺京染呉服東祥号商店
陳有銘	24	呉服行商	福州福清県	S.1	
鄭為富	44	呉服行商	福州福清県高山市	20年前(T.7)	
陳輝昌					
陳徳建	39	呉服行商	福州福清県高山市		妻 福士栄子34,女 愛子6,秋子7,子 贊梓3
邱意		学生	(高等水産学校)		帰国
楊本宝					
葉山實		呉服行商	福州		
鄭聖泉	23	呉服行商	福州福清県南門外		
鄭聖雅	36		福州福清県南門外		妻 玉貞27,子 本瑄4,本宗1
楊昌科	44	呉服行商	福州福清県高山市		
江敏之	25	毛皮商	江蘇省江寧県陶呉鎮	11年前(S.2.6.4)	帰国
陶承熙	25	毛皮商/教員	江蘇省江寧県禄口鎮	函館生	母 陶初子48,妹 光江19,弟 承祿13,妹 静江11 (子 有核28) 瀬棚
李孝興	61	呉服行商	福清県高山市北垞后	20年前(T.7)	
李有核	28	呉服行商	福清県高山市北垞后	20年前(T.7)	
李有溜	35	呉服行商	福清県高山市北垞后	10年前(S.3)	
李有銓	26	呉服行商	福清県高山市北垞后	5年前(S.8)	
李宋松	31	呉服行商	福清県高山市北垞后	8年前(S.10)	
夏竹清	44	呉服行商	浙江処州青田県	T.9.3.16神戸上陸	
王宝仙	37	輸出商	浙江処州青田県	10年前(S.3)	妻 ?波,女 華玲8,華香4 樺太 S.14.10.10由函館往山西 15年3 来樺
周益軒	40	木材販売商	浙江処州青田県		樺太
楊廷賢	35	呉服行商	浙江処州青田県		樺太
傅作波	54	呉服行商	浙江処州青田県		樺太

\* 桐田尚作氏調査 華僑名簿(民国27年登記)



昭和 15 年 樺太 華僑 の 出身 地 別、 職 業 別 分 布 ※

	浙江	福建	山東	河北	合計
合 計	5 (a3, e1, i1)	1 (a1)	5 (o2, h1, n1, a1)		10
落 白 豐 本 内 広 多 蘭 眞 二 野 泊 久 知 檉 泊 内 新 敷 野 西 散 大 留 小 惠 塔	2 (j1, k1)	1 (a1)	1 (e1)		2
合 浦 原 斗 幌 地 泊 岡 股 田 居 内 取 保 岸 路 間 香 項 江 泊 加 洲 取 路	6 (a4, d1, i1)	1 (a1)	1 (g1)		4
	2 (a2)		2 (o2)		3
	1 (a1)		1 (m1)		7
			1 (m1)		1
			1 (l1)		1
			1 (o1)		1
			3 (o3)		5
		1 (a1)			1
		4 (a4)			4
	4 (a4)	1 (a1)			4
	2 (a2)	3 (a3)	3 (e1, o2)		6
			2 (g2)		3
			2 (a1, h1)		2
	1 (a1)				3
	2 (ol, gl)	1 (a1)	1 (n1)		1
		2 (a2)	1 (o1)		5
			1 (o1)		1
			1 (o1)		1
			2 (c1, e1)		2
			1 (e1)		1
	3 (a2, b1)		4 (a1, b2, o1)		3
	2 (a2)		8 (o8)	1 (o1)	6
	2 (a1, e1)				11
	32	15	41	1	89

※ 中華民國 29 年 10 月 (S.15)  
樺太中華商會々々員名簿







F 章程・選挙・約定等

中華会館設立振興商会函館支部規約等 (桐田尚作氏調査)

中華民國二十九年一月成立

中華会館設立振興商会函館支部

北海道函館市富岡町三番地  
(會員名簿)  
君

13 cm

(會員手帖)

9 cm

本会組織華僑团体聯絡商

工智識増進會員

同胞幸福

東洋親善經濟提携

永遠平和

本会有二十条規則務希

僑胞遵守

F 章程・選挙・約定等

中華民國三十二年度收費表

第一期	第三期
第二期	第四期

中華民國三十一年度收費表

第一期 自三月一日起至三月三十一日止 金七元五角元正 二月五日 以上收済 取扱者印	第二期 自三月四日起至三月三十一日止 金七元五角元正 五月十日 以上收済 取扱者印
第三期 自三月七日起至三月三十一日止 金七元五角元正 八月七日 以上收済 取扱者印	第四期 自三月十二日起至三月三十一日止 金 元正 月 日 以上收済 取扱者印

中華民國三十三年度收費規

第一期	第二期
第三期	第四期

本會二十條規則於左

- 第一條 評議每年正副會長、並監事、總務、由全體投票選舉治定、會計由會長指定氏名。
- 第二條 本會設立振興商會會費集存積第一銀行。
- 第三條 每月會員納會費分甲、乙、丙、三種完納、期間二月、五月、八月、十一月、會費交接會計收存、憑印為憑。
- 第四條 本會評議所收會費、作清明、七月半祭義莊、五月九日關帝公紀念日。
- 第五條 清明日午前九時到墳山祭祀、陰歷五月十三日午前十一時會館燒香、舊曆七月十五日午前九時到墳山祭祀、舊曆九月十三日午前十一時到會館祭公。(遇祭日零不發條通知、請諸位自由必到至要)
- 第六條 本會僑胞自函館分三班伝流、每年神聖記念日為福首敬備祭料、理用

費疑〔款〕項〔須〕問會、會計支出應用。

- 第七條 本會存根金、會計管理、印存監事總務處、責任支出收入、每年新曆正月四日、開會清算、傳單公佈、

第八條 議事處中華會館、不准職務員處非公式會議、

第九條 本開會議、事務員出席有半過、會長佈告、職務員評議贊成、許可書記立事、

第十條 評議會在議事處、立起佈告、職員共固決議、不可閑談私語、遵守規則、

第十一條 本會員有遇緊急事務報告、正副會長召集職員、舉行開臨時會議、

第十二條 本會規則、嚴禁賭事、不准為外防害、並不許會員悖語權、

第十三條 如有不良分子無非不為者、絕對不許入會、

第十四條 本會僑胞、倘有家難、報告會長、臨時開會、委監事調查事實、生活困難以維持並之資歸國、定助旅費、

第十五條 本會員遇火災、助金拾元、死亡者祭儀金五元、本會長定派代表護送、

第十六條 本會經費由全體會員負擔、迎官接送、自函館胞負擔、零收特別費補助、

第十七條 本會僑胞有不等事件發生、報告會、由會長並各職務員公斷、先報本會、用費金五元、

第十八條 本會僑胞歸國時、有報告本會、長登冊、同時當派代表至碼頭送別、

第十九條 本會規約、同胞老人六十歲以上及未滿卅歲者、免當職員、並免會費、

第二十條 本會員如有不納會費者、一個月之期、招到會中、調查實情酌行、議定祭費如下

- 清明日祭墓費用 金三十元
- 舊曆五月十三日關聖祭費定 金六十元
- 同 七月十五日祭墓(無菜) 金十元
- 同 九月十三日關聖祭費定 金四十元
- 每年一月一日午前八時至正、全員齋集中華會館、敬神及團拜年礼、聖帝供物用水菓干菓四式

年賀買物配十元左右之費

以上之費歸本會支出

每年選定新役員之後、歸為慰勞菜、金五十元、費歸本會負擔、此外歸役員公納、同時折日、即使公請警察署外事、以便慰謝之意、

北海道中華振興會函館支部會員住所

- 潘蓮夫 函館市大町二十番地 電話二四一五番
- 張定卿 同 同
- 陶承熙 函館市相生町二ノ四
- 江敏之 函館市西川町二一番地
- 任宋梅 函館市春日町三ノ七
- 陳必孝 函館市東雲町二ノ七 電話二二九七番(呼出)
- 陳恩竹 同 同
- 陳必泰 同 同
- 葉山実 同 同
- 林学華 函館市栄町二ノ十一 電話三三六九(呼出)
- 劉涼友 同 東雲町九ノ三
- 翁義魁 同 同
- 李家松 同 同
- 薛来梅 同 東雲町九ノ三
- 劉聖鏡 同 同
- 陳贊平 同 同
- 陳有銘 同 東雲町二二ノ一 電話二二五九(呼出)
- 林友璋 同 大森町二一ノ七
- 陳徳建 同 同

F 章程・選挙・約定等

- 楊本宝 同 松風町十六ノ三
- 陳徳春 同 高盛町三ノ一
- 林友杰 同 湯ノ川町二ノ三 電話二四七二番 (陶々亭員)
- 王鴻吉 同 新川町
- 鄭為吉 同 若松町六四 電話二八八一(呼出)
- 鄭聖雅 同 同
- 鄭聖泉 同 同
- 楊昌科 同 若松町六四
- 任在香 同 高砂町七九
- 薛道雄 同 同
- 陳亦嫩 同 高砂町一一四
- 陳永慶 同 海岸町一二二
- 陳煇昌 同 同

← 中華民國三十一年選定支部役員

- 顧問 潘蓮夫 張定卿
- 正會長 鄭為富
- 副會長 任在香
- 監事 楊本実 陳永慶
- 総務 江敏之 林学華
- 〃 陳必孝 鄭聖雅
- 〃 陳恩竹 陳徳建
- 書記 陶承熙
- 會計 陳有銘

中華會館國民代表會議華僑選舉人推舉（一九二五年）（函館華僑總會）

茲本會館、依照華僑選舉條例、公推張子芳君為國民代表會議華僑選舉人、自  
應填具推舉證明書、以資憑証、

函館中華會館董事長□□□蓋印

中華民國十四年八月 日  
函館中華會館之印

中華會館閔帝聖君誕節通知（？年）（全右）

〔前欠〕

月之十三日

恭祝

閔帝聖君誕節、虔備牲醴、以誌慶

賀、凡我同人於是鼎齋赴參拜此致、

裕源成号 (裕源成)

同和隆宝号 (同和隆)

震康宝号 (震康)

豐泰宝号 (函豐泰)

牲源宝号 (函豐泰)

義記宝号 (義記)

恒亮宝号

東盛宝号

司月 福康号

一九二五年中華會館董事選舉（全右）

敬啓者、本會館前任董事張君子芳、自去年回國後、現已在滬營業、勢難返  
函兼管、然會館久虛主理、殊失衆望、且陽曆年間取屆、對於內外應接事繁  
飛重、行選舉後任董事勿行、茲定於歲正月初六日午後一點鐘、邀請函  
各大宝号、

各位大執事先生暨

諸位先生、移 駕親臨會館、公同會議、隨常選舉、票即日公行投票選舉、并  
吉時監督開選、是所至禱、

民國十四年十一月二十日 即夏正月初五日

附送選舉票封固、祈乞

蓋手是荷、 函館中華會館謹啓

投票期明日禮拜六下午一點鐘

震康宝号 (震康) 到

范攸香先生 代知 到 五〇

劉振華先生 代知 到

王友霖先生 代知 到

傅澹卿先生 代知 到

范遠香先生 (范遠香) 到

范菊英先生 代知 到

義泰宝号 (松林) 到

杜松林先生 知 到

杜慶懷先生 知 到

裕源成宝号 (裕源成) 到

范友笙先生 知 到

張定卿先生 知 到  
 范如梁先生 知 到  
 陳浜笙先生 知 到  
 茅鯉庭先生 知 到  
 竺安官先生 知 到  
 鍾學標先生 知 到  
 姓源宝号 (姓源) 到  
 朱英表先生 知 到  
 隆昌宝号 代印 (豐泰) 到  
 劉書田先生 知 到  
 任柏年先生 知 到  
 豐泰宝号 (豐泰) 到  
 洪雲寿先生 知 到  
 任懷宝先生 知 到  
 張筱生先生 知 到  
 史文俊先生 知 到  
 同和隆宝号 (同和隆) 到  
 范定笙先生 知 到  
 張梅圃先生 知 到  
 張塩棠先生 知 到  
 恒尧宝号 (恒尧) 到  
 范璇生先生 知 到  
 朱且六先生 知 到  
 王子蕃先生 知 到  
 張福清先生 知 到

賀登雲先生 知 到  
 福康宝号 (福康) 到  
 周聚彬先生 到  
 汪銀方先生 到  
 周樵林先生 知 到  
 鄔芳卿先生 到  
 張椿榮先生 到  
 德勝宝号 (源茂亨) 到  
 顏孝恒先生 (源茂亨) 到  
 葉雲鵬先生 (源茂亨) 到  
 源茂享宝号 (源茂亨) 到  
 義記宝号 (源茂亨) 到  
 潘蓮夫先生 (源茂亨) 到  
 張明德先生 (源茂亨) 到  
 陳潤生先生 (源茂亨) 到  
 王大有先生 (源茂亨) 到  
 王蓮卿先生 (源茂亨) 到  
 陶源興宝号 到  
 陶仕奎先生 到  
 諸位先生 到  
 陶源泰宝号 (陶) 到  
 陶仕鈺先生 到  
 諸位先生(陶) 到  
 陶毛皮商 到  
 諸位先生 到

一一一

五島軒鄰

施蘭春先生

東京  
蘭亭本店  
之印 到

林孝新先生

林  
孝新  
到

陶仕才先生

知 到

正計<sup>63</sup>65

當選范筱香先生五拾票

次点潘蓮夫先生拾貳票

朱英表先生 壹票

中華會館預金移轉(一九二六年)(同右)

謹啓者、所有本會館百十三銀行預金、因當座利息賤、徵刻公議定、提出六千元、存与安田銀行長年息六厘貳預金、使套利息、諸請同意蓋印此致、

震康宝号

義記  
印章  
執事回申

義記宝号

義記  
印章

恒發宝号

恒發

聚康宝号

聚康

姓源宝号

姓源

裕源成宝号

裕源成

豐泰宝号

豐泰

德勝宝号

德勝

順記宝号

順記

福康宝号

福康

中華會館訂

函館  
中華會  
館之印

民國十五年十月貳晦月

中華會館端陽節慶祝國民政府統一(一九二八年)(同右)

茲奉

國民政府、令達橫濱總領事函示函館本會館在留各華僑商人、定於六月二十二

日即夏曆端陽節、慶祝

我國統一、昇旗萬歲於本會館、午前九時齊集本會館、參賀

中華國民政府統一成立此致、

德和宝号 祈通知貴商諸君等

陶源泰宝号(陶)祈通知貴商諸君等

林孝新先生(林)祈通知貴商諸君等

施蘭春先生 到

杜松林先生 松林之印

震康宝号 知

義記宝号 到

聚康宝号 (聚康)

恒發宝号 (恒發)

福康宝号 到

順記宝号 知

裕源成宝号 知

豐泰宝号 到

德勝宝号 知

隆昌宝号 知

姓源宝号 (姓源)

函  
德出  
和張  
TOKWOW  
號所  
HAKODATE  
館

中華民國十七年六月二十一日

中華會館啓

被為通知在留我國同胞

┌

中華民國駐橫濱總領事館通達（一九二五年頃、國民政府議員選舉華僑代表選

出の件）（同右）

中華民國駐橫濱總領事館

逕啓者、茲寄上關於華僑選舉公函一通、即希

貴會館照章迅速召集會議、公推代表一人於一週間、將推出之代表姓名籍貫年

歲職業送館以便審查、合格後由本館發給證明填具執照、限於本月內趕上海投

票所報到、幸勿自誤相心函達查照為荷此致

函館中華會館

中華民國駐橫濱總領事館啓八月七日

└

范盈煜董事辭任願（一九二九）（同右）

中華會館

諸翁鈞鑒、茲者愚濫膺董事之職、于茲五載、回思五載之中、于館事一無所益  
幫事亦無所進展、諒由于才智短弱、思想單薄所致、諸事因循、毫無開拓、雖  
荷諸君指愛、不加責言、但煜朝夕自思、不勝煜魂、若再尸位不去、恐益增蔽  
賢之罪、今特呈請辭職、以讓賢者、以前諸多不廻之処、既荷  
諸君諒之于前、始不至于責之于後耶、謹此具言

即請

公安 諸佳

台照 不益

八月廿六日

┌

范筱香董事辭意慰留（一九二九年）（同右）

筱香董事先生偉鑒、逕啓者、核展

台章、昭悉一是、所有董事一職、□先生就任有年、對於該項辦理頗為公衆信

仰、是以正欲仰伏

鼎力、固結團體、以禦外侮、不料忽提辭表、令人失望、諺云蛇無頭而不行、

大有瓦解冰消之概、況且半途而廢、對外頗有体面攸關即囑另選他人、亦須明

春可問方針、故經公衆會議、特具函覆、務祈

金諾、暫再蟬聯、是所深望、并希

弗却、是荷尚此奉覆、即頌

白安

中華會館 震康号 印

聚康号 印

恒發号 印

義記号 印

裕源成号 印

隆昌号 印

豐泰号 印

德勝号 印

順記号 印

張梅圃 印

予康祥

中華民國拾八年九月四日

范盈煜三鞠躬

「新函館領事潘蓮夫上海弁護司宛書翰草稿（一九三三年）（同右）

逕啓者、茲有函館中華會館副董事 商張梅圃、因該會館公款、日金老万五千元為上海南莊集議公所代表朱秀申擅自動用、急須追還、特赴上海辦理交涉到、用特厚函介紹、請賜予接見、兼指導一切為荷、此致  
鞠大律師台祺、

新函館領事潘□□

民廿二、二、十

「范盈煜事回書（同右）

中華會館各

宝号諸大執事先生、鈞鑒公啓

賜示、拜誦之余不勝感之、但煜之辭職、非浮泛之言、實出于衷腸之事、煜之不智、本不能膺此重職、向所就此者、亦是恂公中之意、故且勉就之、今數年于事一無所補、自治惶愧、不辭再為、兼之身體多病、親在之、聽重之未老先衰、若再以多病無知昏涉之人、當此重任、終久必誤大事、趁現尚未大失敗之時、辭去斯職尚可告無罪于諸君之前、若得大失敗之後再去不但煜更增罪愆、反累諸君、負拳人不当之統、害此諸端、故煜清夜自思、實有不能不辭、上月廿六日辭呈題出、實由于此、非故意作態之事、此今又承 諸君賜示、不能見諒、故再呈于諸君之前、繼續言之雖承諸君錯愛、但煜意已決、無論如何、斷難再聯至改選之事、現值秋際、 諸君齊集區地、正易拳之時、舍現今易拳之時、若待明春、諸君、或召回國不能、如現今之齊集、属于難局之時、舍現今易拳之時不可、待雅為之時而為之、是諸君之意、不難推測、但煜無論諸君之意如何、揜以上月廿六日題出辭呈日為始、却去一切責任、此後無論如何、不能

負斯責矣、此呈之後、如仍未荷諸君見諒、再蒙賜示、亦不再復、煜從前使負怠慢諸君之愆、不能再負公衆之罪、盖怠慢諸君尚可負荆請罪、若負公衆之罪、遺為千古罪人、是煜所不欲也、此呈謹復 並頌

公安諸惟  
台照不益

中華民國十八年九月四日

范 盈 煜

「函館華商と根室海産商組合約束の規約書（昭和四年）（同右）

規約書

中華民國函館在留華商ト根室物産商組合貿易部間ニ於テ売買取引ニ関シ左ノ  
条項ヲ締結ス

第一条 手附金

売買成立ノ際買人ハ左記割合ヲ以テ手附金ヲ売人ニ提供スル事

第一項 昆布

自價格壹千円	百石ニ付金貳百円割
至〃壹千六百円	
自〃壹千六百円	〃 金參百円割
至〃貳千百円	
自〃貳千百円	〃 金四百円割
至〃貳千五百円	

第二項 貝柱

一個ニ付金貳拾円

第三項 海鼠

一個ニ付金五拾円

第二条 費用

第一項 昆布

売買成立当日ヨリ十五日間ノ費用買人無関係十六日目ヨリ左ノ割合ヲ以テ買人ハ仕払フ事

但シ十六日日本船積切りノ場合一日免除ノ事尚運賃現払ノ時ハ別ニ運賃金額ヲ支払コト

自価格壹千円 百石ニ付一日金八十銭割  
至 〃 壹千貳百円

自 〃 壹千貳百円 〃 金壹円割  
至 〃 壹千五百円

自 〃 壹千五百円 〃 金壹円貳十銭割  
至 〃 貳千円

自 〃 貳千円 〃 〃  
至 〃 貳千五百円 金壹円貳十五銭割

第二項 貝柱、海鼠

売買成立当時ヨリ七日間買人無関係八日目ヨリ左ノ割合ヲ以テ買人ハ仕払ノ事

價格金百四十円以上 壹個ニ付一日金八銭割

〃 金貳十円以上 〃 金七銭割

〃 金百貳十円以上 〃 金六銭割

〃 金百円以下 〃 金五銭割

第三条 保険契約

貨物保険ハ船地ニ於テ契約ノ事

第一項 本船積貯保険料

船ノ新旧ニ不拘百円ニ対シ六十銭ノ率ニテ売人引受け保険金額ハ買人ノ要求ニヨル但シ貯保料トシテ料率ノ十銭戻シノコト

第二項 積地貯遭難ノ場合

貯遭難ノ時ハ代品積入ヲ為スモ若シ代品手配不能ノ時ハ善意ノ代

F 章程・選挙・約定等

理行為ヲ以テ保険金受取金額ヲ其儘買人へ提供スルコト

第三項 上海及函館沖直ノ場合

上海及函館沖直ノ場合ハ元価ノ二割増保額ヲ附スルコト

第四項 天津積ノ場合

天津隆昌号行ハ貯保料トシテ料率ノ十銭戻シノ事

但シ保険契約ハ積地ニ於テ其都度協定ノ事

第五項 貨物積出生前罹災ノ場合

貨物積出前大災ニ罹リタル時ハ買入元価ノ二割ノ利益ヲ加へ賠償スルコト

但シ臨時華商ニテ保険増額ノ請求アリタル時ハ増額保額ハ華商負担ノコト

第六項 上海火災保険

上海ニ於テ荷為換決済ニ至ルマデノ火災保険ヲ買人ニ於テ附シ其ノ保険状ヲ上海銀行へ提供スルコト

但シ上海銀行ヨリ根室取組銀行へ返知スルコト

仲仕賃

第四条 仲仕賃

本船負担ノコト

第五条 包装

若狭筵或ハ檢一ヲ用ユル事

右ノ通り約款ヲ締結シタルニ付後日ノ為メ証書ニ通ヲ作成シ相互調印ノ上各自分有シ約束ヲ嚴守スベキ事

大正十五年一月十三日

函館在留華商 代表者 范盈煜 范盈煜 印

函館中華會館之印

三二七

根室海産商組合

貿易部々長

田中留三郎(田中)

以下余白

「(抄本)

今回貴書ニ対シ当会館一同ノ決議左記ノ通りニ付本日以後実行スル事ニ相成候ニ依リ此為及御通知ニ候也

第一条 売項 手金件

売買成立ノ際内金トシテ長切昆布価格乗値 壹千円内百石ニ付金壹百五拾円(千円ヨリ壹千六百円迄) 金貳百円也(壹千六百円ヨリ貳千円迄) 金參百円也(貳千円ヨリ貳千五百円迄) 金四百円也

第二項

貝柱 壹函ニ対シ元値壹百円以内(金拾五円) 壹百円以上(金貳十円也)

第三項

海參 壹函ニ対シ元値參百円以内(金貳十五円) 參百円以上(金參拾円也) 割

第四項

開鱈 壹個ニ対シ大小ニ不拘 壹個(金貳円)也 割

第二条 費用ノ件

第一項 長切昆布売買成立当日ヨリ十五日間ノ費用売人負担ノコト第十 六日ヨリ買人負担ノ事但シ十六日本船積切ノ場合一日免除ノコト但シ運賃ノ 事ハ函館買主船会社ト直接精算スル事

價格乗値 千円以内 百石ニ付一日金六拾錢

千円ヨリ千五百円迄 全 金八拾錢

千五百円ヨリ 全 金壹百也

貳千円ヨリ 全 金壹百貳十五錢

貳千五百円迄

第二項

貝柱ハ売買成立当日ヨリ十日間売人負担事十一日ヨリ左ノ割合ヲ以テ取引スル

價格乗値 百円以内一日 金參錢

百円ヨリ百廿円迄 金五錢

百廿円ヨリ百五拾円迄 金六錢

但シ重量每函中物和斤壹百十斤以上荷渡シ事

第三項

開鱈海鼠売買成立当日ヨリ十日間以後実費ヲ支払フコト

第四項

イ 不合理ノ為メ当会館拓絶

ロ 全上

ハ 全上

第參条

第一項 保險ノ件 本船積船入迄保險料売人負担コト本船積入荷揚地迄一切費用買人ニ負担スル事但シ上海天津着値及各地着値又ハ本船乗ノ場合ハ売人元値ヨリ三割増シテ付ル事及本船積入後ノ保險契約ハ買人自由ニ付ルベキ事万一遭難ノ時ハ売人ハ買人ニ対シ元値以外三割損害ヲ賠償スル事

第二項

船船遭難ノ節ハ必ズ代品渡シコト若シ代品不可能ノ場合ハ元借ヨリ三割増シテ賠償スル事

第三項

為替ノ件 普ノ時ハ三十日間取組ノ事必要ノ場合ハ六十日間トシテ売人是非責ヲ以テ任取組スル事 但シ利息ハ銀行規定(日歩三錢五厘割)若シ買人満期日ヨリ五日以上ニテ支払シタル節ハ其利息ヲ戻ス事(代金現金ノ場合ハ五

日間迄売人負担万一函館迄組ノ時其ノ利息ハ弍錢五厘トシテ計算スル事

第五項

上海荷為替決済ニ至ルマデノ火災保險書該地銀行へ提示ノ事賛成ス

第四條

仲仕賃本船負担賛成ス

第五條

包装用筵ハ必ず若狭万一品切り時ハ檢一認可スル此外代用スルナラ荷受地発見ノ節ハ三合セ長切一個ニ対シ卷ノ六十日賠償スル事  
海參、貝柱、開鱈、函ノ帶鉄ハ必ず新物ヲ用フベシ筵ハ老等建筵用ヒル事

以上

昭和四年五月五日

函館輸出商中華會館一同

「

黄宗祐雇用（北海道庁庶務部行政資料課蔵 明治八年）

日本政府開拓中判官杉浦誠ト清国広東省広州府黃山県江夏郡南屏郷黄宗祐ト取結ヒタル條約十三ヶ条左ニ記ス

第一條

一 日本政府ニ於テ黄宗祐ヲ傭フハ開拓使函館支庁ノ通弁訳文ノ用ニ供スルカ為メナリ傭中ハ日本政府ノ法令ヲ遵奉シ及ヒ開拓使官員ノ指揮ヲ受クヘキ事

第二條

一 日本政府於テ黄宗祐ヲ傭フ期限ハ奉職ノ日ヨリ滿六ヶ月間タルヘシ

第三條

一 黄宗祐傭中ノ給料ハ一ヶ月八拾円ト相定メ日本新貨幣或ハ証券等ヲ以テ毎

F 章程・選挙・約定等

月末ニ至リ相渡スヘキ事

但黄宗祐病氣或ハ事故有之五日以上十日以下休業スル時ハ給料一ヶ月分ノ四分ノ一ヲ減シ十日以上二十日以下ハ其一ヶ月分ノ半ヲ減シ二十日以上三十日ニ至レハ其月ノ全額ヲ給与セス傭中万一不幸ニシテ死亡致ス節ハ其月ノ俸給ヲ手当トシテ給与スヘシ

第四條

一 黄宗祐奉仕ノ時限ハ毎日函館支庁官員定限ノ通函館支庁外事課訳語係ノ詰所へ出頭致スヘキ事  
但右時限外ト雖モ要用アル時ハ時刻ヲ論セス奉仕致スヘキ事

第五條

一 黄宗祐ノ休息ハ函館支庁官員休暇ノ日タルベシ  
但休日ト雖モ要用アル時ハ第四條但書ニ依リ奉仕致スヘキ事

第六條

一 黄宗祐傭中日本政府ヨリ一個ノ居宅ヲ貸渡スト雖モ風雨又ハ火災ニテ大破或ハ焼失等ノ節ハ政府於テ修營スヘシ尤モ其外ノ小破損ハ都テ自費タルヘキ事  
但家宅敷物并家財食料其他一己ニ屬スル物品ハ總テ自弁タルヘシ

第七條

一 日本政府於テ若都合有之約定期間中傭相罷ムル時ハ三十日前之ヲ報知シ且其節ハ其月一ヶ月給俸ノ全額ヲ給与スヘシ  
但黄宗祐右期限内自己ノ勝手ヲ以テ暇ヲ乞フ時モ三十日前之ヲ報知スヘク尤モ其給料ハ傭ヲ止ムルノ日マテノ分ヲ相渡スヘキ事

第八條

一 滿限ノ後猶相傭フ事アル時ハ更ニ條約スヘキ事

第九條

一 黄宗祐傭中不良ノ挙動アル時ハ直チニ傭相罷メ其日ヨリノ給料ハ相渡ササル事

第十条

一 黄宗祐傭中ハ日本商人或ハ清国商人外国商人ト引合商業筋決シテ不相成事

第十一条

一 傭中日本政府ノ用ニテ旅行スル時ハ其旅費ハ政府ヨリ給スヘシト雖モ自己ノ用ニテ出行スル時ハ第三条但書ノ日割ヲ以テ俸給ヲ通減シ勿論其旅費等ハ一切給与セサル事

第十二条

一 黄宗祐ハ函館港於テ傭ヒシコトナレハ滿限ノ節ト雖トモ帰国転宅等ノ入費ハ絶テ給セサル事

第十三条

一 此約定日本文ニ通ヲ認メ老通ハ函館支庁へ蔵メ置キ老通ハ黄宗祐ニ渡シ置クト雖モ約定滿期ノ上ハ縦令所持タルモ反古タルベシ  
右之通リトシ且遵守スヘキ事ヲ茲ニ証ス

明治八年三月五日

開拓中判官杉浦誠

清光緒元年正月念八日

黄宗祐(黄)

本日傭入約定証書調印相済ミシニ付本書外務省へ通達シ免状ヲ請フヘシ且右免状到達ノ上当庁ヨリ出仕可致有相達スルノ日ヲ以テ奉職ノ初日ト相定メ其日ヨリ約定書踐行スヘキ事

明治八年三月五日

開拓中判官杉浦誠

清光緒元年正月念八日

黄宗祐(黄)

清国人傭繼之義伺(同右 簿書一六九〇号「函館支庁日記」明治九年)

長官伺第十三号

清国人傭繼之義伺

本港居留清国人民籍牌規則施行ニ付先般弁訳文方トシテ当庁ハ御傭相成候同国人黄宗祐義米ル三月三十一日滿期ニ候然ルニ黄ヨリ上申仕置候情態モ有之居留同国人民總代人ノ義本未タ取設モ無之彼我事情貫徹不致同人放職仕候テハ旁差支不尠候条尚本年四月一日ヨリ六ヶ月間御傭繼ノ義至急御詮議相成候様仕度依テ正院伺<sup>案</sup>之相添此段相伺候也

明治九年二月廿五日

指令

伺之趣聞届正院へ上申候事

明治九年三月十九日  
長官之印

長官届第二十一号

清国人傭繼ノ義御届

当庁傭清国人黄宗祐傭繼之義先般第十三号ヲ以相伺候処御聞届相成乃チ前約定之通ニテ四月一日ヨリ六ヶ月間傭繼仕候因テ此段更ニ御届仕候也

附 梁維升等雇用(道庁庶務部行政資料課)

清国農民梁維升等十名開拓使ニ雇入ルル条約左ノ如シ

第一条

梁維升等十名清国上海ヨリ日本ニ向フ汽船ニ乗組ノ日ヲ初日トシテ三年間本使へ雇入日本曆法一ヶ月三十日或ハ三十一日トモ毎月五元半ヲ払フヘシ衣食ハ自弁ナリ其間悉ク日本国法ヲ遵守シ本使官員ノ指揮スル所ニ從ヒ各終日

(日本国祭日祝日ヲ除クノ外) 従事スベシ

第二条

同人等庸中ハ居室食器農具及蒲団ヲ貸与スヘシ

第三条

同人等満期帰国ノ節ハ郷里迄ノ現旅費ヲ本使ヨリ支給スヘシ(但条約ニ違背スル時ハ廃約マテノ給料ヲ与ヘ旅費ヲ給セス)

第四条

同人等二ヶ月以上病氣ニテ業ニ就ク能ハサル時ハ医師ノ診断ニ拠リ全ク愈ユヘカラサルト認ムル時ハ本使ヨリ上文同様ノ旅費ヲ給シテ郷里ヘ送ルヘシ

第五条

同人等東京滞在中ハ給料ノ外其三分一ヲ食料トシテ別段ニ給与スヘシ

右ノ条件本条約ヲ照シ各遵奉シ違背スヘカラサル為双方調印シテ交換

大日本明治九年 一月八日  
大清光緒元 十二月十二日

開拓使七等出仕村橋久成

梁維升	花押
遲相臣	〃
許同経	〃
許敬孔	〃
許士泰	〃
何正点	〃
何進義	〃
徐七令	〃
敵福純	〃
范永吉	〃

丘珠村帰化清国農夫

(開拓使事業報告 第三編 勸農道庁庶務部行政資料課)

〔明治九年〕五月清国山東省農夫梁維升外九名ヲ雇ヒ札幌郡丘珠村ニ居キ一ヶ月各金五円七十五錢ヲ給シ家屋土地農具耕馬等ヲ貸シ農業ニ従事セシメ委員ヲ派シ之ヲ監督ス然ルニ著後未タ幾ナラス病ニ斃レ或ハ鬭争非命ニ死シ或ハ満期解約国ニ帰ル者アリテ現ニ留ル者范永吉許士泰二人ナリ

〔十二年〕四月范永吉許士泰二名ノ請願ニ依リ稟裁ヲ経テ帰化セシム曩ニ貸与セシ家屋土地等ヲ給与ス爾来益勉勵稍独立就産ノ民タリ

明治八・九年開拓使雇用清国人(加藤昌市氏)

梁維升	農夫頭	月金五円 七十五錢	明治八・十一・九	九・六	札幌病死
遲相臣	農夫	〃	〃	〃	〃
范水吉	〃	〃	〃	〃	〃
徐七令	〃	〃	〃	〃	〃
許士泰	〃	〃	〃	〃	〃
敵福純	〃	〃	〃	〃	〃
許同経	〃	〃	〃	〃	〃
許敬孔	〃	〃	〃	〃	〃
何正斎	〃	〃	〃	〃	〃
何正義	〃	〃	〃	〃	〃
張尚有	鞆皮工	紙幣月 二十九円	〃	〃	〃
正直金	〃	〃	〃	〃	〃
黄宗祐	通弁兼 清国人取締	紙幣月 八十円	〃	〃	〃

清国人墓地貸与（明治九年十二月二十五日）（道庁庶務部行政資料課）

開拓三等属長岡照正

右約定ノ趣無相違者也

開拓権少書記官柳田友卿

清国人墳墓地貸渡証書

当港第十四大区三小区台町百五十三番地ヲ清国人墳墓地用ノ為メ在留清国人  
民總代トシテ黄宗祐借用致度者申立候ニ付別紙図面朱線ノ通一区ノ地所合坪  
百八拾三坪五分老厘ヲ貸渡清国人墳墓地ト取極ムル以上ハ猥リニ動カスベ  
カラサルハ勿論他ノ所用ニ充ツベカラズ最モ地所周囲ノ塀垣及ヒ修理圈内ノ  
掃除等ハ当庁関スル所ニアラサレハ總テ自力ヲ以テ相弁ヘク且ツ埋葬ハ可相  
成丈土厚ニ埋葬シ臭氣不相漏様注意可致矣因ニ此証書日本文式通ヲ作り老通  
ハ函館支庁ニ留メ老通ハ函館在留清国人民ニ下付成候者也

明治九年十二月二十五日

開拓使三等出仕杉浦誠 印

御請書

今般清国人墳墓地トシテ当港第拾四大区三小区老町ニ於テ百五十三番地百九  
十坪老分ヲ御貸渡被下証書御渡相成正奉請取候然ル上ハ右地所猥リニ他ノ所  
用ニ不可充ハ勿論周囲掃除方并埋葬方等總テ証書面ノ赴固守仕候最私共ノ内  
若シ帰国等イタシ候節ハ跡引受人從前通御庁ニ御届可申候仍而御請書奉差上  
候也

明治九年十二月十五日

楊厚載  
譚恕堂

三三二

黄槐三

袁錦濤

魏学勤

俞震米

開拓使三等出仕杉浦誠殿

函館区老町十八番地

曲尺式分ヲ以テ老間トス

一墓地百八十三坪五合老勺

（ここに次頁の地図が入る）

北海道庁令第六拾八号 墓地埋葬取締細則（明治二十年六月十三日）

（加藤昌市氏）

〔本文略〕

船見町五十五番地

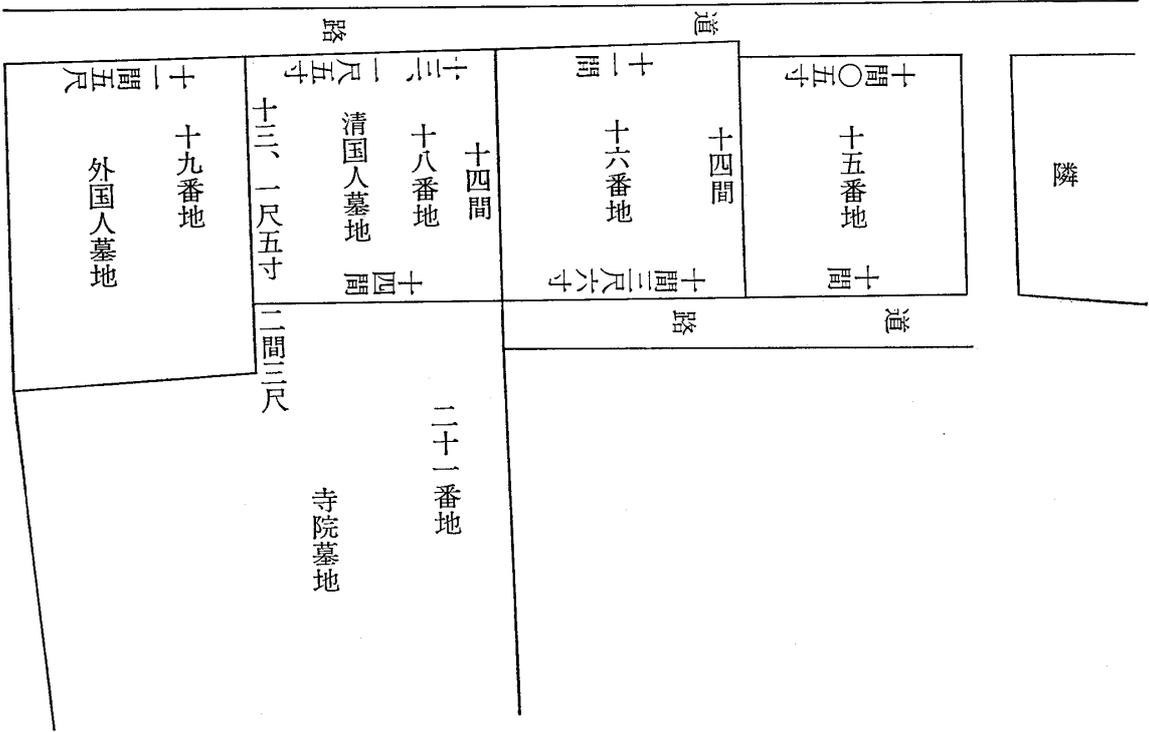
管理者 飯田□□作

清国人

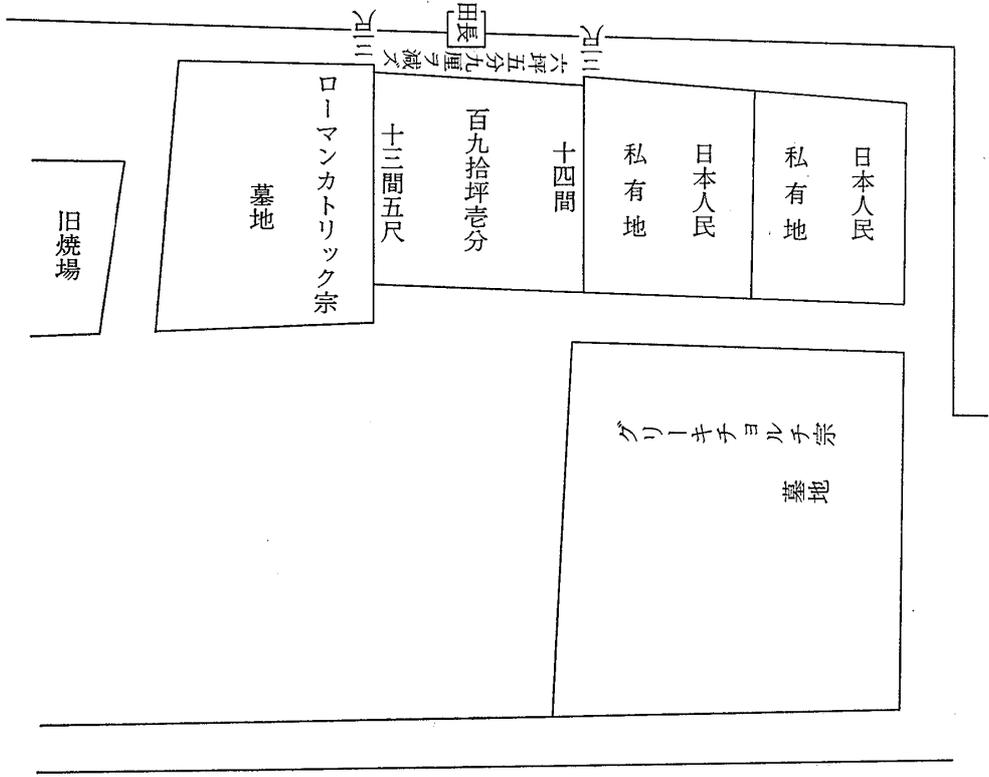
沈汪順

右之者七月廿三日死亡候ニ付九月廿八日葬式認許証書老葉警察署へ届置之  
事

明治三十三年九月廿八日



F 章程・選挙・約定等



G 中華會館地所等

函館在留外国人へ貸渡地(明治十三年七月)(道庁庶務部行政資料課)

居留地

仲浜町百七番地

一 坪数千七百三拾坪三分八厘壹毛 壹区

凡千九百貳拾七坪五分四リ

雜居地

元町壹番地

七 同千七百拾壹坪七分八厘六毛 英国領事館

八百六拾九坪六分六リ

元町百壹番地

八ノ六 同貳千五百拾四坪四分八毛 仏郎西女学校

貳千四百九拾三坪四分六リ

元町百貳拾四番地

八ノ五 同千五百貳拾七坪五分 同司祭館

千六百三拾五坪貳分

上汐見町百貳拾三番貳ノ地

八ノ二 同千七百九拾三坪七分六厘 米 人

千七百四拾六坪六分八リ

上汐見町百貳拾三番地

八ノ三 同貳千坪

貳千四拾九坪三分七リ

露国領事館

上汐見町百拾七番地

八ノ四 同千百拾壹坪

千百貳拾三坪三分貳リ

英 人

船場町七拾番地

十 同三百六拾五坪五分

三百貳拾三坪八分

独 人

豊川町六拾貳番地

十一 同八百拾九坪五分

八百七拾四坪壹分九リ

英 人

坂町百八拾三番地

十二 同八百七拾九坪五分六厘

六百四拾六坪貳分

同

豊川町六拾八番地

十三 同五百四拾九坪壹分八厘七毛

五百五拾七坪〇六リ

同

人民相对貸地

内瀨町三番地

十四 同百三拾貳坪六分六厘

百三拾坪九分貳リ

同

元町百貳拾貳番地

八ノ一 同千八拾貳坪

千九拾壹坪〇四リ

丁 人

下大工町九拾壹番地

九 同百六拾七坪四分 米 人

百三拾七坪貳分貳リ

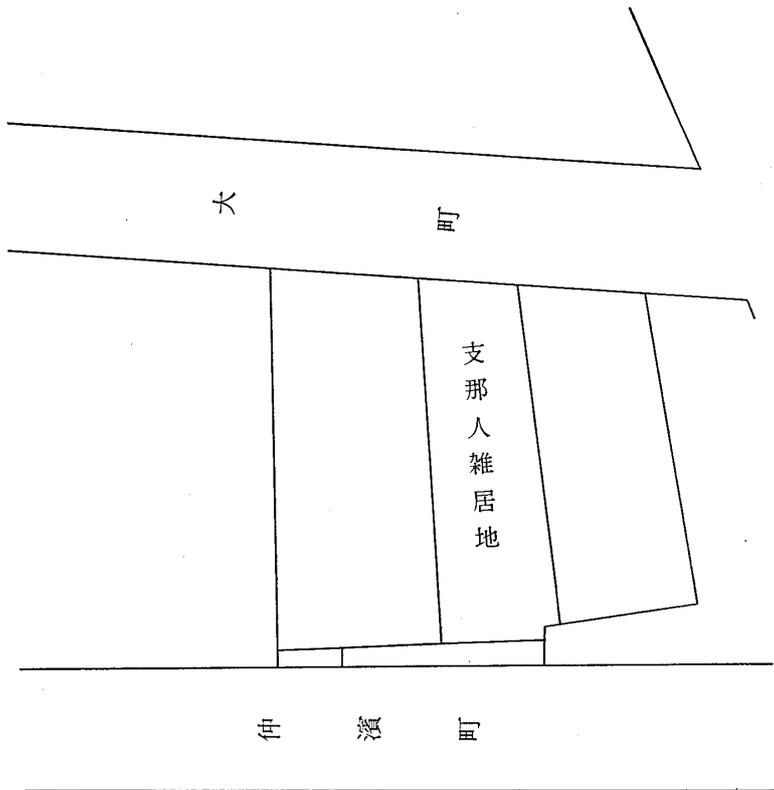
海岸町五拾八番地ヨリ同番六ノ地マテ

齒ノ内 同三千五百九拾七坪九分六厘 露 人

至美 三千九百四拾四坪八分四リ

大町六拾四番地

二 同百八拾七坪五分 支邦人



G 中華會館地所等

貳百貳拾八坪壹分九リ

上新町貳百三拾四番地

四ノ一 同七百五拾坪三分七厘 英 人

七百貳拾坪貳分三リ

同町貳百貳拾貳分三リ

四ノ四 同九拾四坪八分 同

百〇四坪四分七リ

四ノ二 同千三百八拾貳坪七分貳厘 同

千貳百七拾八坪五分貳リ

同町貳百三拾番地

四ノ三 同八拾九坪三分五厘 同

八拾三坪六分四リ

同徳堂土地關係 (函館華僑總會)

地所貸渡証書 (明治十七年)

第壹條

日本政府官有地ノ内函館區富岡町三番地ニ於テ別紙函面朱線ノ通り百五拾六坪貳分三釐ヲ本年本月ヨリ向貳拾五箇年間英國人トウマスブレキストン氏エ函館県庁於テ貸渡ナリ右借地料ハ壹箇年百坪ニ付 日本貿易銀三拾円ノ割合ヲ以テトウマスブレキストン氏ヨリ毎年 日本貿易銀四拾六円八拾七錢 墨斯哥銀三拾弗ヲ兩度ニ割合老度分 日本貿易銀貳拾三円四拾四錢 墨斯哥銀貳拾三弗四拾四仙 宛一月四日七月四日限り函館県庁エ前納可致事

但貸借約定式拾五箇年ノ満期ニ至リ尚借用可致旨申立ルトキハ前期ノ通り貸継クヘント雖トモ此間若シ兩國政府交際條約改正スル事アルトキハ其條

約ニ基キ此地所貸借ノ約条モ改正スヘシ

第三條

此地所トウマスブレキストン不用ノトキハ速ニ日本政府函館府庁ニ返納スヘシト雖トモブレキストン借受年限中都合ニ依リ該地上ニ在ル家屋倉庫等ヲ他ニ讓渡ス歟或ハ取毀引去ル歟セシトキハ該地日本政府ニ返却スヘシ併シ讓受人アツテ再ヒ地所借用ノ義其國領事ヲ經由日本政府ニ申立シナラハ日本政府於テトウマスブレキストンニ与ヘタル地所証書ト同一ノモノヲ更ニ其讓受人ニ下付スヘシ尤日本同盟國人ニ非ラサレハ讓渡貸渡トモ許サ、ル事但其他工讓渡借渡候共第壹條并借書ノ通タルヘキ事

第三條

此地所人民公益ヲ興ス為メ日本政府ニ於テ入用アル歟或ハ外國人居留地トシテ更ニ屯区ノ地ヲ設ケ各同盟國人民ヲ其地ニ移転セシムルトキハトウマスブレキストン借受年限中ト雖トモ之ヲ日本政府ニ返納スヘシ尤家作其他地所ニ係ルトウマスブレキストン所屬ノ物品ハ相当ノ代價ヲ以テ日本政府ニ買入ルヘキ事

第四條

右地所周囲ニ在ル溝渠下水等ハトウマスブレキストン於テ掃除スヘキ事

第五條

右地所周囲ノ石垣及ヒ溝渠修繕等ノ節有形ノ模様ヲ變換スルトキハ日本政府ノ官員及ヒ隣地々主并トウマスブレキストン或ハ其代人立會ノ上該地所境界線差違ナキヲ決議シテ後着手スヘキ事

右五箇條ノ通り今茲ニ約条ヲ結ヒ他日違背ナキヲ証ス若シ條款ニ背フ事アルトキハ其日ヨリ貸借ヲ廢シ其地所ハ日本政府ニ歸シ又其地ニ在ル家作其他地所ニ付キタルトウマスブレキストン所有物モ都テ日本政府ノ所有ト為ス事此証書ニ通ラ作り其尅通ラ借人ニ付与シ尅通ハ其國領事館ニ留置キ尅通ハ函館

県庁ニ留置者也

明治十七年十一月廿七日

右約定ノ趣相違無之者也

函館県御用係長岡照正(長岡)

函館県令時任為基函館県令時任為基印

(右英文略、英領事 John J. Duice の署名あり)

(ここに次頁の地図が入る)

証

当函館区富岡町三番地於テ日本政府ヨリ不列顛國人トウマスブレキストン氏ニ貸渡シタル地所証書今般都合ニ寄り同國人ジョンヘンソン氏ニ讓渡候旨同國領事ヲ經由申立候ニ付承届候爾後總テ本証書ニ基キジョンヘンソン氏ヨリ借地料無相違函館県庁ニ可相納事

明治十八年四月二日

函館県令時任為基函館県令時任為基印

(英文ニ通略、一は John Henson、領事 J. J. Duice 兩名の署名あり)

証

当函館区富岡町三番地於テ日本政府ヨリ不列顛國人ジョンヘンソンへ貸渡タル地所証書今般同人ノ都合ニ依リ清國人同徳堂へ讓渡候旨兩國領事ヲ經由申立候ニ付承認候爾後總テ本証書ニ基キ同徳堂ヨリ借地料無相違函館区役所へ可相納事

北海道庁長官代理

明治廿六年六月三十日

北海道庁書記官財部亮

北海道庁書記官財部亮

仰御同徳堂司年人 収執

大清管理箱館新編夷  
光緒十九年五月十九日  
港事務副理事官関印

本府

(英文略、領事 I. C. Hall の署名あり)

奏派箱館兼新潟夷港副理事府分省補用清軍府黃 為

給發認掘事、照得本府前掘該衆商等稟稱、於本埠富岡町三番地英商ヘンソ  
ン購有洋房一所、立為同德堂公所、價值三千元、業已交価清楚、呈各契掘、  
請驗認准並請照會区役所認准等情、前來本府查驗無訛、当即照會区役所、  
茲准区役所照覆、並認准文一紙、相応發給認掘、並將英日兩國官長來文及  
原呈契掘一併發還、仰該商等永遠收執為掘、

証

当函館区富岡町三番地於テ日本政府ヨリ清国人同德堂へ貸渡シタル地所証書  
今般同人ノ都合ニ依リ不列願国人ジョン・アンドリュウキルソンへ讓渡候  
旨兩國領事ヲ經由申立候ニ付承認候爾後總テ本証書ニ基キジョン・アンドリュ  
ーウキルソンヨリ借地料相違ナク函館区役所へ可相納事

北海道庁長官代理

北海道庁書記官財部光

北海道  
庁書記官  
財部光

明治廿七年九月廿八日

同德堂不動産登記・所有權保存申請 (明治三十五年) (函館華僑總會)

所有權保存ニ付登記申請  
函館区  
裁判所  
之  
印  
ノ表示

G 中華會館地所等



登記第參拾号 函館区富岡町參番町官有地百五拾六坪式合參勺

老番第壹号 木造亜鉛板葺式階家老棟造作付

建坪拾貳坪九合式階坪拾貳坪九合

全町全番地

登記第參拾貳号第貳号 全上 老棟造作付

老番 建坪四拾七坪四合七勺式階坪五拾四坪參合八勺

全町全番地

登記第參拾貳号第參号 全上 老棟造作付

老番 建坪拾參坪五合式階坪拾參坪五合

全町全番地

登記第參拾參号第四号 木造板葺平家 老棟造作付

建坪四坪六合七勺

一登記ノ目的 所有權ノ保存

一建物ノ価格 金貳阡五百円也

一登録 税 金五円也

一添付書類 証明書及図面

右不動産登記法第百六条四号ニ依リ登記申請候也

明治參拾五年拾壹月貳拾日

函館富岡町參番地居留

清国人 同徳堂代表者

所有者 張尊三

全区元町四拾八番地

右代理人 長岡准斗兒(長准)

函館区裁判所

御中

函館区富岡町參番地

同徳堂代表者

張尊三

明治四拾貳年六月四日願中華會館建設ノ目的ニテ函館区富岡町參番地百五拾六坪式合參勺貸付ノ件許可候条左記条項承諾ノ上本指令受領後拾日以内ニ其ノ全文ヲ掲ケタル請書ヲ出ス可シ若シ指定期日内ニ請書ヲ提出セザルトキハ本許可ハ無効トス

大正元年拾貳月拾六日

函館支庁長

北海道庁支庁長河毛三郎



第壹条 貸付地ハ函館区富岡町參番地官有地百五拾六坪式合參勺ニシテ建物敷地ニ供スルモノトス

第貳条 貸付期ハ明治四拾貳年拾壹月貳拾七日ヨリ大正式拾參年拾壹月貳拾

六日迄満式拾五箇年間トス

第參条 貸付料ハ函館支庁長指定ノ評価委員ノ評定價格ニ依ルモノトシ函館

支庁長ノ發付スル納入告知書指定ノ期間内ニ老箇年分ヲ前納スヘシ

第四條 貸付地ハ期間中ト雖モ公益上必要アルトキハ之ヲ返還セシム可シ此

場合ニ於テ借地人ノ所有ニ係ル家屋其ノ他ノ物件ニ對シ直接ニ受ケタル

損失アルトキハ其賠償ヲ請求スルコトヲ得但其請求額ニ對シ双方協議纏

ラサルトキハ双方ヨリ各老名ノ鑑定人ヲ命シ更ニ該鑑定人ニ撰定セシメ

タル老名ノ第參鑑定人ヲシテ其額ヲ決セシムヘシ

第五條 函館支庁長ノ許可ヲ得スシテ貸付地ノ原形ヲ変シ若クハ故意怠慢ニ

依リ之レヲ荒廢ニ歸セシメタルトキハ借地人ニ於テ其損害ヲ賠償スルモ

ノトス

第六條 貸付地ニ屬スル石垣下水ノ修理其他土地保存ニ要スル費用ハ原因ノ如何ヲ問ハス總テ借地人ノ負擔トス

第七條 函館支庁長ノ許可得スシテ貸付地ヲ他ノ目的ニ使用シタルトキハ其使用ヨリ生シタル損害ハ借地人ニ於テ賠償スルモノトス

第八條 貸付權ハ函館支庁長ノ許可ヲ得ルニ非ザレハ他人ニ讓渡又ハ転貸スルコトヲ得ス

前項ニ依リ許可ヲ得スシテ讓渡又ハ転貸シタルトキハ之ニ因リ生シタル損害ハ借地人ニ於テ賠償スルモノトス

第九條 第參條第五條第六條第八條ニ違背スルトキハ本契約ヲ解除シテ其土地ヲ返還セシムルコトアルヘシ

第十條 前條ニ依リ貸付地ヲ返還セシメ又ハ貸付期間ノ滿了其他借地人ノ都合ニ依リ貸付地ヲ返還シタル場合ニ於テ其ノ地域内ニ存在スル借地人ノ所有物件ハ函館支庁長ノ指定シタル期間内ニ之ヲ除去スルモノトス

第十一條 借地人ニ於テ此契約ニ基ケル義務ヲ履行セザルトキハ函館支庁長ハ代テ之ヲ執行シ又ハ第參者ヲシテ代テコレヲ執行セシムルコトアルヘシ

第十二條 此契約ニ從ヒ借地人履行不可キ義務ノ為メニ生スル費用及前條ノ費用ハ總テ借地人ノ負擔トス

第十三條 費用ハ總テ借地人ノ負擔トス

第十四條 費用ハ總テ借地人ノ負擔トス

第十五條 費用ハ總テ借地人ノ負擔トス

第十六條 費用ハ總テ借地人ノ負擔トス

宅地貸貸契約書(昭和十七年)(同右)

函館市富岡町三番地潘蓮夫氏ハ昭和十六年四月四日附在住中華民國居留人代表トシテ陳情ニ係ル函館市富岡町三番地中華會館敷地固有地百五拾七坪二合一勺ヲ函館商工會議所カ大藏省ヨリ特売ヲ受ケ更ニ之ヲ長期間貸貸セシメラレ度、之カ給付条件トシテ特売価額及其公課等給金額ヲ寄附スヘキ要請アリタルヲ以テ日華親善ノ大局的国策ニ鑑ミ爾來手續中ノ処之カ特売取得ニ決定セルヲ以テ本契約ヲ締結スルモノトス

一、土地ノ表示

函館市富岡町三番地

宅地百五拾七坪二合一勺

一、貸貸期間

昭和十七年 月 日ヨリ滿二十ヶ年間トス

本期間滿了ノ際ハ必ス前期ト同様更新スルコトヲ得

一、賃賃料及支払期

賃賃料基準ハ公課金ヲ基本トシ其支払期ハ函館商工會議所発行告知期ニ抛ルモノトス

二、解約条件

左記ノ条項ノ一ニ該当スルトキハ本契約ヲ解約スルモノトス

(イ) 賃賃料期間内ト雖モ敷地所存中華會館ヲ廢退、撤去若ハ其用途ニ變更ヲ來タサシメタルトキ又ハ賃借人ニ於テ不用ニ歸シタルトキ

(ロ) 賃借人ハ賃賃料ヲ一ヶ年以上滞納シタルトキ又ハ賃借人代表者ガ函館市内ヨリ移住シ其ノ代理人ヲ定メズシテ放任セルトキ

(ハ) 土地ノ現状ヲ變更セントスルトキハ予メ所有者ノ承認ヲ要ス

其費用ハ賃借人ノ負擔ナルベキモ之ヲ履行セザルトキ

(三) 不可抗力ニ依リ土地ノ原状ヲ毀損シタルトキハ直ニ賃借人ハ自己ノ費用ヲ以テ之ガ修理ヲ要スルモ徒ラニ放任シテ其責任ヲ回避シタルトキ本契約ハ昭和十七年 月 日当事者合意ノ上之ヲ締結シ各一通ヲ領置スルモノナリ

昭和十七年 月 日

賃借人 函館市鶴岡町一番地

函館商工会議所

会頭 齊藤 栄三郎

賃借人 函館市富岡町三番地

中華会館

代表 潘 蓮 夫

国有雜種財産売払願 (昭和十六年) (同右)

北海道函館市富岡町三番地

一、国有雜種財産

宅地百五拾七坪二合一勺 (中華会館敷地)

此買受価格金

一、使用目的

別紙願書ノ理由ニ示ス如ク從來中華会館代表潘蓮夫ガ多年借用セル本敷地ノ売払ヲ受ケ日華親善ノ国策タル南京政府保育ノ大局ニ鑑ミ改メテ当所ヨリ低廉ナル料金ヲ以テ貸付シ中華会館ノ継続維持ヲ図ルト共ニ之レガ永久ニ名勝トシテ保存スルモノトス

右土地前記ノ価格ヲ以テ御売払相成度別紙図面並土地評価書相添へ此段相願候也

昭和十六年四月四日

出願人

大蔵大臣

河田 烈 殿

函館市鶴岡町一番地

函館商工会議所

会頭 齊藤 栄三郎 印

土地評価書 (昭和十六年) (同右)

函館市富岡町三番地中華会館敷地百五拾七坪二合一勺左記ノ通り評価候也

興信所評価 一坪 金四拾円也

会議所評価 一坪 金参拾六円也

右二者ノ評価額ヲ平在シタル金額ヨリ二割控除シタル特売價格

一坪 金参拾円也

昭和十六年四月四日

函館商工会議所 之印

願書

国有雜種財産函館市富岡町三番地中華会館借用敷地百五拾七坪二合一勺ヲ当所ニ御売払相成度別紙売払願書相添へ此段奉相願候

理由

函館市富岡町三番地ノ敷地ハ国有雜種財産賃貸契約ニ基キ中華会館代表潘蓮夫ノ借用セルモノニ有之昭和六年迄ハ二十五ヶ年ノ長期契約ヲ以テ貸付料金毎年百参拾四円参拾四銭ヲ納附借用致居候処昭和七年賃貸借規定ノ改正ニ伴ヒ爾來二ヶ年毎ニ契約ノ更新ヲ行フコトニ相成而シテ貸付料金亦一躍倍額ノ金四百参拾貳円参拾貳銭ニ相定メラレ昭和十五年三月三十日迄引續キ借用致居候処当時ハ中華民國横濱領事館ノ分館タル函館弁事処ニ充当セル為相当額ノ補助モ有之候得共昭和十二年七月今次事変勃発ト公時ニ領事館ノ引揚トナリ從ツテ之レガ補助モ杜絶スルニ至リタルノミナラズ一部華僑ノ引揚ト為

リ、且又貿易モ休止ノ状態ニ陥リ本会館ノ維持全ク困難ニナリタルモ當時ノ日支間ノ情勢ガ最悪ノ場合ニアリタルヲ以テ止ムヲ得ズ賃貸契約ヲ継続シ来リタルモ時局ノ推移ト共ニ在留華僑ノ營業情勢モ亦頗ル不振ニ而モ貿易統制強化ニ随伴シ在道華僑ノ業績亦不振ノ窮地ニ陥リタル為業務ヲ放棄シ帰国スルモノ簇出スルニ至リ遂ニ本会館継続維持ノ善後策ニ付福建商人一同ニ図リ協議ヲナシタル結果

一該敷地賃貸料ヲ従前料金ニ低減方敷願スルコト

一該敷地ヲ函館商工会議所ニ買取方懇請シ同所ヨリ軽減低廉ナル使用料金ニテ借用方懇願スルコト

ノ二条件ヲ以テ本会館ノ存続企図ニ一致シ曩ニ同人ヨリ料金低減方敷願致シタル次第ニテ洵ニ同情スベキモノ有之加フルニ日華親善ノ国策ニ鑑ミ併又我國ノ南京政府並其國民ヲ保導善隣スベキ実情ニ省ミ且又現在函館居住華人先輩諸氏ハ本道対支貿易貢獻者ニシテ既ニ開道五十年記念ニ表彰セラレタル等函館市産業界ニモ不尠尽力セル事績ヲ保有スルノミナラズ中華会館ハ純然タル支邦式建築物ニシテ其工匠ハ總テ福建ヨリ来リテ築造セルモノニ有之我國ニ於ケル支那文化美術ヲ代表スルモノトシテ函館市否北海道ニ採リテモ得難キ建築物トシテ永久保存致度此等対外的対内的諸事情ヲ綜合シ此際右敷地ヲ当所ニ御売払ヲ受ケ改メテ軽減低廉ナル料金ヲ以テ同人ニ貸付シ以テ本会館ノ存続ヲ期シ度茲ニ理由及具陳候

「  
中華民國三十年一月（一九四一年） 中華会館敷地購入の爲陳必孝氏等を發起人とした道内華僑宛募金の趣意書（D 中華会館補助簿中、募捐簿参照）」

「附  
函館中華会館敷地の所有権移転についての合意書（昭和五十年）（同右）」

### G 中華会館地所等

記

(一) 本件は昭和三十九年二月付函館商発第一七四四号「中華会館敷地の所有権義について」と題する回答書に掲載の趣旨に則りこれを行ふものである、  
(二) 移転登録後に於て当該敷地購入の件に付捐金齎出の華僑より異議申立人がある場合は乙に於て一切の処理をすること。

(三) 移転登記后当該敷地に係わる諸税その他経費支出の必要が生じた場合、その一切は乙に於て負担すること。

本合意成立の証として本証二通を作成し、甲乙それぞれ記名押印し各自その一通を保有する。

昭和五十年二月二十七日

甲 函館商工会議所

会頭 田中誠一郎 函館商工会議所  
会頭印

乙 社団法人函館中華会館

理事長 陳 必 孝 陳必孝  
印

函商発第一七四四号

昭和三十九年二月 日

函館商工会議所

会頭 加 藤 昇印

陳必孝

陳樹堂 殿

陳上梅

中華会館敷地の所有権義について

本商工会議所の名義に係る、函館市富岡町三番地所在中華会館の敷地百五十七坪二合一勺の所有権を、北海道華僑總會を代表する貴殿外二名に名義移転する様申入れがありましたので、本商工会議所に於ては種々検討の結果、左

記の通り決定しましたので、茲に御回答申し上げます。

就きましては商工会議所の公共的性情を充分御理解の上、本件取扱に付御諒承賜ると共に、留日北海道華僑総会々員各位に於かれましては、可及的速かに法人格取得に努められ度申添えます

#### 記

一、昭和十七年十月一日函館商工会議所会頭齋藤栄三郎及当時の華僑団体代表者潘蓮夫間に締結した本件土地の賃貸借契約に関して次のことを確認する。

(一) 本賃貸借契約は、原告陳必挙被告潘蓮夫間の函館地方裁判所昭和三十年(ワ)館四二六号建物所有権保存登記抹消登記手続請求事件(昭和三十年九月二十二日判決、同年十月十三日確定)の判決理由にも記載されている如く、中華会館の永久保存を目的として、本商工会議所が当時の華僑団体から提供された土地代金をもって、本件土地を国から払下げを受け、これをその華僑団体に賃貸する形式を執ったものであること。

(二) 本件土地に関しては、本商工会議所は登記上の名義人であるが、前記判決によって中華会館の所有権者と認定された留日北海道華僑総会々員の総有に属するものであること。

二、留日北海道華僑総会又は前記判決に所謂これと連続性及同一性を有する華僑団体が、将来日本の法人格を取得し、且つ中華会館の所有権保存登記を完了した場合、本商工会議所はその華僑団体の請求により、本件土地の所有権移転登記に応ずる。但しこれに要する一切の費用は、その華僑団体の負担とすること。

三、前項の所有権移転登記を行うまでは、華僑団体に於て土地に関する公租公課其他一切の経費を負担し、本商工会議所に何等の負担をかけないこと。

(附記、昭和五十。五十一年度に、中華会館建物及びその敷地、中華山荘の土地(船見町二三番一〜二)をそれぞれ社団法人函館中華会館に保存及び所有権移転登記、船見町二三番二を墓地に転用認可された)。

## H 羅森關係

延年宗長簡介——革命老人羅延年先生——（羅森關係資料）

鄉原羅延年先生，粵南海西樵羅村人。早歲追隨國父孫中山先生，致力革命，建立民國，勲勞卓著，為國父及其胞兄孫眉先生倚重。國父哲嗣哲生先生公子治平、治強二君，且以先生為誼父，足見交好之深。

先生世代書香，曾祖介人公前清孝廉，祖父向喬公字祥，又名森，學貫中西，為我國近代外交先進，父觀漢，字彬湖，清室武官，以救〔救〕平廣西南寧八排匪亂有功，獲清室賞賜藍翎，當時引為殊榮。

先生幼已苗生民主思潮，受西方教育後，志益堅決，後且加入同盟會從事國民革命，實受其祖父向喬公自幼薰陶之影響。

向喬公任職英國駐華大使館秘書時，以才氣橫溢，見重清廷，旋擢外交官，出任我國駐日本領事，為日本朝野及當地僑胞敬重，甚有政聲。廁身外交工作多年，深明國際情勢，於民主政制，至為傾慕，復以清廷政治窳敗，國弱民貧，以是任滿退出政壇，視富貴如浮雲，寧返香港作寓公，授西人華語以餬口。所著南京紀事（日本標題滿清紀事，內容誌太平天國事蹟）及治安策，流傳日本，始則抄傳，繼而以活字版一再重印，備受日人重視。

一八五二年春，美使至日議訂通商條約，未得要領，返。同年十月，復銜命率彼理艦隊再度赴日重開談判，知公名重東瀛，為日朝野所重，經港時，邀公協助。於是隨同出發，抵日後，公從旁斡旋，力促其成，美日通商條約於焉締結。公十月三日自港啟程以迄翌年七月十四日回航返港，逐日詳誌經過，洋

洋大觀，為港報「遐爾賞珍」主筆奚禮爾欣賞，商請在報章發表，遂付與該報以中英對照欄連載，題為「日本日記」。遐爾賞珍在我國報業史上，推許為香港出版最早之華文報，所載各國動態翔實，被視為珍貴情報資料，見重於國際政壇。由是向喬公名傾中外，許為傑出外交人材。

嗣香港政府以政費支絀，決開賭以挹注，公憂賭禁一開，貽害港僑，毅然上書港督諫阻，不為採納，且一意孤行，因又逕電英廷，呼籲制止。英廷卒電港府嚴行賭禁，並復電嘉勉，公之得英廷尊重，可以想見。香港今日之一直以賭博懸為厲禁，不致貽害社會，實拜賜向喬公當年運用國民外交之功。

延年鄉先生於一八八九年誕於香港，母李太夫人分婉前夕，夢白鶴繞室飛翔，及先生出生，親友知其事者，咸謂此子有福壽雙全吉兆。今先生年登壽域，兒孫滿堂，蘭桂騰芳，逾九十二高齡，紅顏白髮，步履輕盈，猶經常參加社團活動，膺任不少社團要職，李太夫人夢兆，實信而有徵矣。

先生幼聰穎，得乃祖歆。六歲，挈之至穗，延師授中文，向喬公親課西語，暇輒以世界珍聞相告，先生深受薰陶，民主思潮，油然而生。迨十一歲，祖父棄生，李太夫人卓有遠見，與愛子重履香港受西方教育，入聖士提反小學攻讀。先生聰穎過人，試必名列前茅，五年學制僅三年即因一再跳級而畢所學，為師長器重。旋升學皇仁書院，復利用下午課余，至華民政務司從黃寶壽習諳。及中學畢業，以學優獲選官學生，入牛津大學深造英文，旋奉任九龍城警署譯訊官，繼遷海軍署，教育司，警察總部等要職。在海軍署時，譯訊工作外，身兼秘書，海員監考，洋船註冊教職，治事廉明，為上司倚畀。

一九二七年以耳疾申請榮休，其後轉而從商，任旧沙宣洋行買辦，繼經營採礦及船務，購置上環香港第六号永遠碼頭，加以修建，定名広德碼頭，以發展航業。長袖善舞，一帆風順，業務鼎盛。歷任僑社要職及東華三院首席總理，於社會慈善福利工作，力行不替。

方其任職九龍城警署時，公余散步海濱，獲交國父胞兄孫眉先生，志同道合，

尋成知己。時孫氏奉國父命在港秘密主持革命機關、以先生傾向民主思想、邀請參加同盟會、先生欣然應命、乃由革命元老鍾景南先生之介、孫眉先生監誓、加入同盟會、躋於革命行列。

先生遺身香港警署、消息靈通、对同志掩護照顧、至為週全。既而國父令慈楊太夫人病逝九龍城、親友顧慮英廷、多所引避、先生挺身而出、主持治喪、為楊太夫人卜葬飛鵝嶺濠涌百花林、喪禮隆重。會港府受清廷压力、捕孫眉先生、將遣返中国、先生遣同志走報駐港美領事、及時營救、以孫氏美籍華僑、提出交涉、得免於難。由是見知於國父、其後國父之哲嗣哲生先生、且以公子治平・治強・梓先生為誼文、成通家之好。

民國肇造後、先生返國任中国鐵路購料委員會委員長、貴州省政府經濟顧問、廣東礦務專員等職、嗣因淡泊仕途、辭官返港、重振所業、發展礦務、航業、地產、股票者歷數十年、為本港知名殷商。

先生侍母至孝、李太夫人七十六歲時、雙目失明、先生以古人有子慈母、復明之說、認為孝足感天、試、果漸復視覺、重親光明、親及嘆為奇蹟。西樵羅村鄉長感太夫人教子有方、侍姑尽孝。又曾割股療太翁病、閩里稱賢。臚列事實報呈層憲、奉國府題額「筠節瑩和」牌坊表揚。

先生於民國四十一年与旅港宗彥發起組織羅氏宗親會、得衆望膺任首届理事長、嗣後蟬聯會長至今。茲者、年登上寿、与退休名法官羅顯勝太平紳士、同為旅港宗人尊稱羅氏人瑞、而先生固碩果僅存之同盟會革命老人也。(羅氏源流考刊載・一九八〇年末、羅延年博士より受く)

羅森扇面の詩。口絵⑨参照。安政元(一八五四年)、ペリー艦隊通訳官羅森が、箱館にて松前勘解由に進呈した扇面の詩。(松前城資料館蔵、加藤昌市氏より)

火船駛向粵西東。  
此日登程

霧色融。歷覽層山

情不尽。遙

看巨海目無穹。雙

輪飛出蒼

溟外。一舵輕浮浩

蕩中。勢若

騎鯨衝巨浪。快如

奮鵬振高

風。月明遠照琉球

島。雪白橫

堆日本峰。身覺渺

然於天地

唯与知音訴己表。

兩國橫濱。

會。欣情一類同。解

冠称礼義。

佩劍羨英雄。共說

傳杯盞。和

懷奏鼓鐘。咸覩歡

樂。德被永

無窮。

大夫勘解由政

甲寅夏五月書為  
廣東羅森

① 火船は駛せて向う粵の西東。  
② 此の日程に登りて霧色融なり。

③ 層山を歴覽して情尽きず。

④ 遙るかに巨海を看れば目に穹るなし。

⑤ 雙輪の飛び出するは蒼溟の外。

⑥ 一舵の軽く浮ぶは浩蕩の中。

⑦ 勢は鯨に騎る若くして巨浪を衝く。

⑧ 快きこと奮鵬の如くして高風を振わす。

⑨ 月明遠く照らす琉球の島。

⑩ 雪白横堆す日本の峰。

⑪ 身に覺ゆ天地に渺然たるを。

⑫ 唯だ知音の与めにのみ己を訴え表す。

⑬ 兩國、横濱に會う。

⑭ 欣情、一類にして同じ。

⑮ 冠を解けば礼義に称い。

⑯ 劍を佩ぶれば英雄を羨む。

⑰ 共に説びては杯盞を傳け。

⑱ 和懷しては鼓鐘を奏す。

⑲ 咸な歡樂を覩て。

⑳ 德被は永に窮り無し。

①蒸汽船。②粵—越 広東、広西。③門出。④晴天。⑤幾重も連る山々。⑥  
双輪船。⑦青海。⑧広大な水域。⑨鶚。みさご。とび。奮は猛く勇しい。⑩  
明るい月。⑪白雪。⑫きわまりない。⑬親友。⑭よろこび。⑮悦 共説—  
共悦。⑯酒盃。⑰なごみよろこぶ。又は懐を和やかにして。⑱威規歡樂。の  
下に一字脱落か。⑲德被、徳のあまねきこと。

「  
サミュエル・ウィリアムズ扇面の文。口絵⑩⑪参照。安政元年、ペリー艦隊  
通訳官、サミュエル・ウィリアムズがつくり、羅森が中訳して箱館にて松前  
勘解由に進呈した扇面の文。  
(松前城資料館蔵、加藤昌市氏より)

素企高風殊深。仰

慕依恋

之誠恒切肺腑間

也。茲將

揚帆。未卜何時而

再会、以

得追隨几席領承

教益哉。

聽高山流水以快

積懷。觀

各邦風景而増識

見。但恐

煩言鄙瑣不報為

台駕談

耳而姑勿論再者

本艦即

將揚帆別往。今有  
煩言陳

子。如後垂國戒有

船至此、

祈願台駕以民胞

物与之。

懷尽心力以照保

約行事。

此則國家之福而

遠近官

民之戴慕於台駕

德者深

也。甲寅夏五月書為

大夫勘解由政

三長衛廉士